SONY

3-222-217-**03** (1)

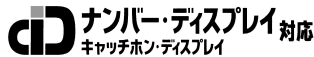
コードレス 留守番電話機

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SPP-E777/E777 PG

SONY コードレス留守番電話機 SPP-E777/E777PG

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、電源アダプターや充電台のプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、電源アダプターや充電台などが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

警告表示の意味

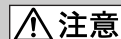
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く

指示

万一、異常が起きたら

親機から変な音・においがしたら、煙が出たら

❶電源アダプターをコンセントから抜く
❷電話回線コードを抜く
❸お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する（修理時は、親機と子機を両方お持ちください）

子機・充電台から変な音・においがしたら、煙が出たら

❶子機なら、バッテリーをはずす 充電台なら、電源プラグをコンセントから抜く
❷お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する（修理時は、親機と子機を両方お持ちください）

バッテリーパックから液が漏れたら

- すぐに火気から遠ざける
- 目に入った場合は、きれいな水で洗った後、すぐに医師に相談する
- 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流す
- お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する（修理時は、親機と子機を両方お持ちください）

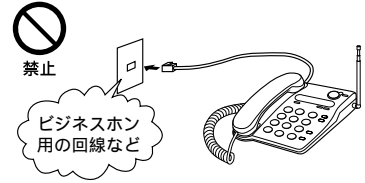
目次

初めてお使いになるかたは、まず「設置と接続」（☞10ページ）をお読みください。

⚠警告

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**大けが**の原因となります。

ホームテレホン・ビジネスホン用の回線などに接続しない

家庭用電話をホームテレホン・ビジネスホン用の回線に接続すると必要以上の電流が流れ、故障・発熱・火災の原因となります。
回線の種類などをお確かめのうえご使用ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源アダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

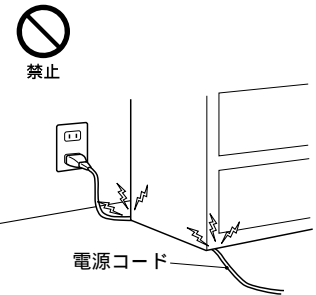
本機は国内専用です

電源アダプター・充電台は交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグまたはアダプター本体を持って抜く。
- 電源コードを金属などで柱などに固定しない。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

内部を開けない

故障・感電・火災の原因となります。 お客様が本機の分解や改造をすることは法律で禁止されています。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光の当たる場所には置かない

火災や感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、本機、電話回線コード、電源アダプター、充電台に触れない

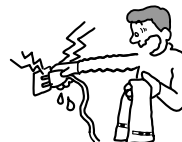
感電の原因となります。

電子レンジや高圧容器に、バッテリーパック、電話機本体や充電台を入れない

バッテリーパックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、電話機本体、充電台の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

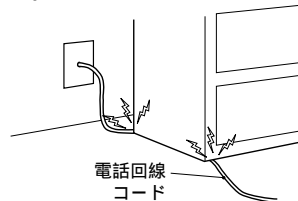
⚠注意　下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグまたは電源アダプターに触らない

感電の原因となることがあります。

電話回線コードを傷つけない

電話回線コードを傷つけると、感電の原因となることがあります。

- 電話回線コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電話回線コードを抜くときは、必ずプラグのツメを押さえて抜く。
- 電話回線コードを金属などで柱などに固定しない。

万一、電話回線コードが傷んだら、新しいものにお取り替えください。
詳しくは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

医療機器の近くで使用する場合は必ず使用許可を得る

本機の発する電磁波が、医療機器に影響を及ぼす場合があります。医療機器の近くで本機をご使用になる場合は、必ず使用許可を得てください。

お手入れの際、電源プラグまたは電源アダプターを抜く

電源プラグまたは電源アダプターを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

壁にしっかり取り付ける

壁に取り付ける場合は、機器の重みにより落下しないよう堅固に取付・設置してください。けがの原因となることがあります。

幼児の手の届かないところに置く

小さい部品や付属品を幼児が誤飲する恐れがあります。

スピーカー部や充電台に磁気カード類を近づけない

キャッシュカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気を使用したカード類をスピーカー部や充電台に近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲などを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠危険

- 指定された充電台以外で充電しない。
- 火の中に入れない。電池の＋と－端子を金属などでショートさせたり、分解、加熱しない。コイン、ヘヤーピン、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。
- 充電式電池に貼ってあるビニールをはがしたり、傷つけない。
- 水、雨水、海水などで濡れた電池を充電したり、使用しない。
- 電池内部の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠警告

- 指定された電池を使用する。
- 電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こす恐れがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

⚠注意

- コネクターを正しい向きで差し込む。コネクターのコードはねじらない。
- 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 付属のバッテリーパックの充電温度範囲は5°C〜35°Cです。この温度範囲以外で使用すると、充電池の液が漏れたり、発熱する原因となることがあります。
- ニカド電池はそのまま廃棄しないで下記の「リサイクルのお願い」に従ってください。

リサイクルのお願い

Ni-Cd

ニカド電池は、リサイクルできます。不要になったニカド電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会　TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

この説明書の読みかた

本機をお使いになる前に、接続と初期設定の作業が必要です。この取扱説明書の10〜19ページにある設置と接続の項目を必ずお読みになって、設置と接続と初期設定を確実に行ってください。

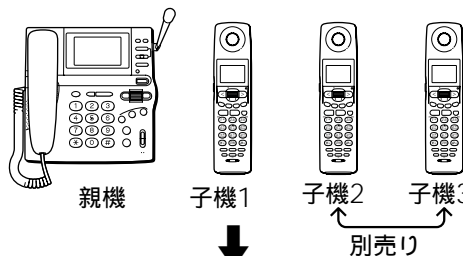
この取扱説明書では、SPP-E777とSPP-E777PGの両方の説明をしています。
お使いの機種により機能や操作が異なるところがあります。

● SPP-E777**をお買い上げのお客様へ**

SPP-E777には子機が１台付属されています。

別売りの子機を増設していない場合

「子機1台の場合」と書いてある部分をお読みください。

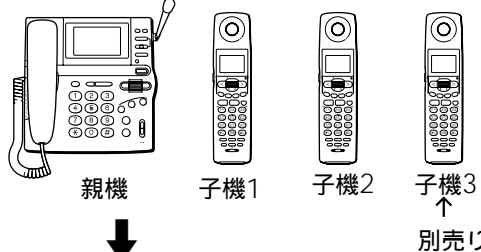
別売りの子機SPP-HE777**または**SPP-HG600**を増設している場合**

「子機が2台以上ある場合」と書いてある部分をお読みください。

● SPP-E777PG**をお買い上げのお客様へ**

SPP-E777PGには子機が2台付属されています。

別売りの子機を増設していない場合

別売りの子機SPP-HE777**または**SPP-HG600**を増設している場合**

「子機が2台以上ある場合」と書いてある部分をお読みください。

その他の部分については、お使いの機種に関係なくお読みください。
表示窓について：表示は親機のものですが、子機でも同様に操作できます。

本書で使っているマーク

- ボイスガイドの内容
- 参照ページ
- ご注意または確認事項
- ちょっと一言（知っていると便利な情報）

、

親機と子機で操作方法が違うときに、使っています。
どちらかで操作してください。

こんなことができます

● 親機、子機ともそれぞれ100人分（1人につき２つ）の電話番号を登録して簡単に電話をかけることができます。
—**電話帳機能（☞66〜80ページ）**

● 親機に登録した電話帳を1件ずつ子機に転送できます。　—**電話帳転送機能（☞77ページ）**

● テープ不要のDSP録音（Digital Signal Processor）で、簡単に留守録の用件再生やスキップなどができます。　**（☞114ページ）**

● 親機・子機とも持たずに通話（ハンズフリー）できます。　—**スピーカーホン（☞30ページ）**

● 再ダイヤルを使って、かけた相手の番号を電話帳に登録できます。
—**再ダイヤル機能（☞91ページ）**

● 電話がかかってきたとき、子機のベルを親機よりも先に鳴らすことができます。
—**優先着信（☞98ページ）**

● おトクな市外回線を自動的に選んで電話がかけられます。また、「えらんでメロディ」と「α-Eメール」サービスを使うことができます。
—77**セレクティ（☞33、128、134ページ）**

● 指定した時刻に子機でベルを鳴らすことができます。　—**モーニングコール機能（☞95ページ）**

● おやすみ中に電話がかかってきたとき、応答メッセージや相手の声を聞こえなくすることができます。—**おやすみ応答設定（☞100ページ）**

● 別売りのドアホンターミナルを使って、別売りのドアホンを2台までつなげます。ドアホンをつないだとき、ドアホンからの呼び出しに答えることができます。　**（☞106、140ページ）**

● 親機にはパソコンコネクト端子がついているので、パソコンをつなぐことができます。
—**パソコンコネクト機能（☞12、109ページ）**

● 別売りのコードレス通信ユニットを接続することができます。
—**デジタルチューナーリンク（☞110ページ）**

● 正しく動作していないとき、その状態をお知らせします。—**自己診断表示機能（☞146ページ）**

● 設定や登録などの操作を登録メニューで案内してくれます。　—**登録メニュー（☞右記）**

親機

（登録／決定）を押すと、下記の登録メニューが出ます。

```
登録メニュー ▼
1. 電話帳
2. 日時設定
3. おやすみ応答
```

（登録／決定）の次に押すボタン	表示内容	参照ページ
（1）	1. 電話帳	☞67
（2）	2. 日時設定	☞15
（3）	3. おやすみ応答	☞100
（4）	4. 暗証番号	☞119
（5）	5. ナンバー・ディスプレイ	☞54
（6）	6. 応答メッセージ録音	☞115
（7）	7. メロディー転送	☞103
（8）	8. メロディー設定	☞104
（0）	0. グループマーク設定	☞111
（#）	#. おことわり先	☞62
（＊）	＊.その他の登録	☞下記

（＊）ボタン（その他の登録操作）を押すと、その他の登録メニューが出ます。

```
その他登録メニュー ▼
1. ベル回数
2. 自動応答設定
3. 回線選択
```

（登録／決定）（＊）の次に押すボタン	表示内容	参照ページ
（1）	1. ベル回数	☞117
（2）	2. 自動応答設定	☞102
（3）	3. 回線選択	☞17
（4）	4. 応答メッセージ選択	☞116
（5）	5. 非通知理由呼出	☞65
（6）	6. コントラスト調整	☞101
（7）	7. ドアホン転送	☞108
（8）	8. パソコン接続	☞109

登録操作についてのご注意

- 登録操作中に電話がかかってくると、登録は中止されます。受話器を取るか（スピーカーホン）を押して電話をかけようとしたときも、登録は中止されます。
- 20秒以上（電話帳登録時は1分以上）何も操作しないと登録は中止されます。
- 途中で登録操作をやめるには、（再生/停止）を押します。

子機

(登録／決定)を押すと、下記の登録メニューが出ます。

登録メニュー
1. 電話帳
2. ベル音量
3. クイック通話

(登録／決定)の次に押すボタン	表示内容	参照ページ
(1)	1. 電話帳	☞67
(2)または(＊)	2. ベル音量	☞99
(3)または(通話)	3. クイック通話	☞97
(4)	4. 親機音声	☞88
(5)または(＃)	5. モーニング時刻	☞95
(6)	6. メロディー設定	☞105
(7)	7. コントラスト調整	☞101
(0)	0. グループマーク設定	☞111

登録操作についてのご注意
- 登録操作中に電話がかかってくると、登録は中止されます。(通話)を押すか(スピーカーホン音量)を押して電話をかけようとしたときも、登録は中止されます。
- 20秒以上（電話帳登録時は1分以上）何も操作しないと登録は中止されます。
- 途中で登録操作をやめるには、(切)を押します。

ナンバー・ディスプレイを使うと、以下のようなことができます。

● 電話に出る前に、かけてきた相手の電話番号などが分かります。
―ナンバー・ディスプレイ対応（☞54ページ）

● NTTの通信中情報通知サービスに対応、通話中の割り込み者の電話番号などが分かります。
―キャッチホン・ディスプレイ対応（☞89ページ）

● 二度と受けたくない電話（おことわり先は20件まで登録可能）を自動的に切ってくれます。
―おことわり機能（☞61ページ）

● かかってきた相手の電話番号などが日時とともに自動的に20件まで残ります。
―着信記録（☞57ページ）

● 着信記録の検索中、用件を簡単に再生できます。
―ダイレクト用件再生（☞59ページ）

● 非通知のおことわり登録が非通知からの着信なしでできます。 **（☞63ページ）**

電話帳機能とあわせて使うと

● 電話帳に登録してある人からの電話はグループごとにベルの鳴りかたが変わります。
―グループ別着信音鳴り分け機能（☞60ページ）

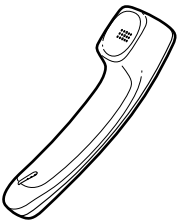
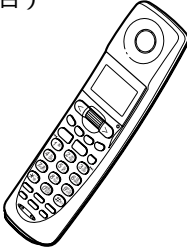
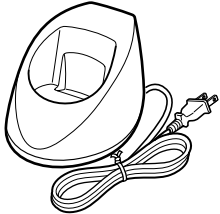
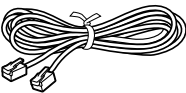
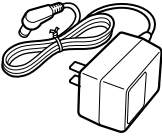
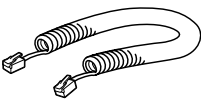
● 電話帳に登録してある相手だけに、自分で録音しておいた留守応答メッセージで応答できます。（電話帳グループごとの応答もできます。）
―自動切り換え応答機能（☞116ページ）

● 電話帳に登録してある相手の呼び出し音を自分で録音した音声や登録してある音声に変えることができます。
―音声呼び出し機能（☞81ページ）

● 電話帳に登録してある相手から電話がかかると、あらかじめ録音してある音声（70種類）で知らせます。また、非通知理由（非通知、公衆電話、表示圏外）からの着信も音声で知らせます。
―誰からコール機能（☞82ページ）

● 電話帳に登録してある相手から電話がかかると、誰あての電話なのかをあらかじめ録音してある家族の呼び名（10種類）で知らせます。
―ご指名コール機能（☞84ページ）

● 音声呼び出しをワンタッチで切り換えます。
―名のってるボタン（☞87ページ）

● 着信記録を使って、かけてきた相手を電話帳に登録できます。 **（☞72ページ）**

● 親機と子機、または子機のみの電話帳に登録してある人からの電話は呼び出し音声で知らせます。
―親機音声設定（☞88ページ）

● 親機電話帳の指定したグループに登録してある人から留守中に入った用件を携帯電話、PHS、ポケベルなどに転送できます。
―グループ別用件転送（☞125ページ）

設置と接続の前に

箱の中身を確かめる

受話器

親機

子機
（SPP-E777PGのみ2台）

充電台
（SPP-E777PGのみ2台）

電話回線コード
（長さ2m、6極2芯）

電源アダプター
（コード長さ1.8m）

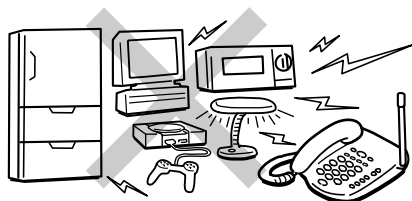
受話器コード

バッテリーパック
（SPP-E777PGのみ2個）

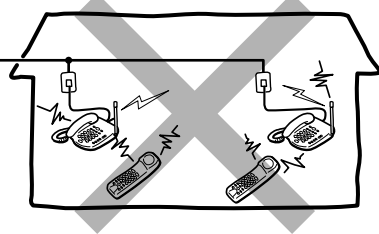
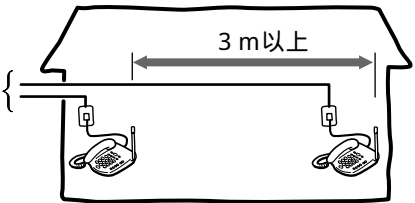
- 取扱説明書
- 保証書
- ソニーご相談窓口のご案内
- 「77セレクティ」パンフレット（1式）
- 内線呼び出し番号一覧シール3枚（SPP-E777PGのみ）

親機の置き場所について

- コードレス電話機は、親機と子機の間で電波を使って交信します。磁気や電気雑音の影響を受けると、雑音が入ったり、通話が切れたりすることがあります。
  次のような場所では使用しないでください。

ー 妨害電波を発生する恐れがあるものの近く
テレビゲーム機、パソコン、テレビ、ビデオ、ステレオ、電子レンジ、冷蔵庫、こたつ、無線機、インバーター式蛍光灯、携帯電話の充電器など。

ー 交通の激しい道路の近く

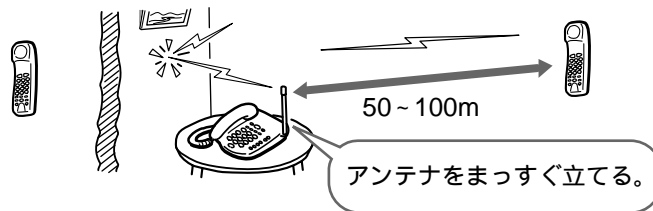
- 2組以上のコードレス電話機（親機を2台以上）をお使いの場合は、

ー ひとつの電話回線につなぐと、正常に動作しないことがあります。

ー 複数の電話回線（異なる電話番号）につなぐときは、3m以上離す。

- ターミナルアダプターのアナログポートに複数のコードレス電話機をつなぐ場合は、親機間を3m以上離してください。

ご注意

- この電話機は、コードレス電話、留守番電話として使うために、電源が必要です。電話回線と家庭用電源コンセントの両方につなぐことができる場所を選んでください。
- 次のような場所には置かないでください。誤動作、変形、変色、故障の原因となることがあります。
  - 直射日光の当たる場所
  - 熱い場所（ストーブなどの暖房機の近く）、極端に寒い場所
  - 不安定な場所、振動の多い場所
  - 湿気の多い場所
  - 風通しの悪い場所、ほこりの多い場所
- 雑音が大きいときは、親機の設置場所を変えてみてください。
- 放送局の近くで使う場合やラジオ放送が混信するときは、お買い求めの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

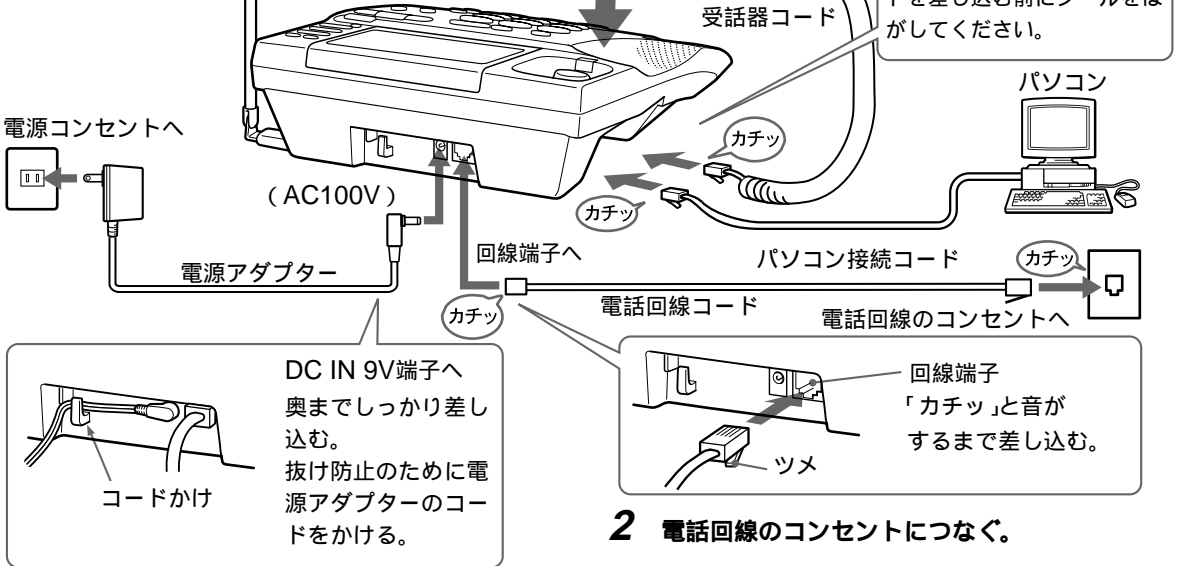
子機の通話範囲について

親機から約50～100メートルの範囲で使えます。子機が2台以上ある場合、子機間通話は子機が親機から約25～50メートルまでの範囲で使えます。ただし、使用環境（コンクリート壁、金属の扉、金属箔のついた断熱材など）によって通話範囲は左右されます。初めてお使いのとき、使用できる範囲をご確認ください。

子機が親機から離れすぎていると

通話できないことがあります。子機から「ピッ・ピッ・ピッ…」という音（圏外警告音）が出たら、通話できる距離まで親機に近づいてください。約15秒以内ならそのまま通話できます。離れすぎたままでいると通話が切れてしまいます。

準備1: 親機を準備する

親機をつなぐ

電話回線と家庭用電源コンセントにつなぎます。

3 電源コンセント（AC100V）につなぐ。

ご注意

- 電話回線コードと電源コードを束ねないでください。雑音の原因となります。
- ACアダプターや親機の底は温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 1つの回線に複数の電話機をつなぐ場合は14ページをご覧ください。
- パソコンをつないで使う場合は109ページをご覧ください。
- 共同電話、地域集団電話、公衆電話およびホームテレホン、ビジネスホンには接続できません。
- 構内交換機（PBX）に接続すると、「内線ベルが鳴ったとき電話が切れる」など、正しく動作しないことがあります。詳しくはお使いの構内交換機のメーカーにお問い合わせください。
- ISDN回線のターミナルアダプター（T/A）をご利用の場合、T/Aの仕様によっては、本機との接続に不具合が生じる場合があります。詳しくは、T/Aのメーカーにお問い合わせください。
- コンセントの形が合わないときは、別売りアクセサリーが必要です。（☞下記「電話回線のコンセントの種類」）

電話回線のコンセントの種類

電話回線のコンセントには以下の4種類があります。ご自宅のコンセントに合った方法で接続してください。

コンセントの型	接続に必要なソニーの別売りアクセサリー
モジュラー	不要（そのままつなぐことができます）
3ピンジャック	テレホンモジュラーアダプターTL-30

コンセントの型	接続に必要なソニーの別売りアクセサリー
直付け型ローゼット	テレホンモジュラーローゼットTL-32CRなど（取り付け工事が必要*）
埋め込み	テレホンモジュラージャックコンセントTL-31（取り付け工事が必要*）

* 電話工事担任者による工事が必要です。お買い上げ店かソニーサービス窓口、またはNTT（局番なしの116番）へご依頼ください。

電源アダプターを接続すると

約30秒間、留守番電話の初期設定が行われます。

初期設定が行われている間は使えません。「ピー」と鳴るまでお待ちください。

「ピー」と鳴ります。

「この電話機は、お取り付けいただくだけで、KDDIのおトクな0077市外電話を自動的に選択します。ご利用を希望されないお客様は、次の操作を行ってください。(77セレクティ)、(#)、(77セレクティ)と押して液晶の「0077」マークが消灯したことを確認してください。」続けて、「日時を設定してください。」が2回聞こえます。

必ず15ページ「準備2:日付、時刻を合わせる」を行ってください。

データ受信が終わると、表示窓の「0077」が点灯し、77セレクティがご利用いただけます。

ご注意

電話回線コードを接続しないで電源アダプターを接続すると、デモモード（色々な表示が次々に出て、ボタンを押しても操作できない）が始まることがあります。この場合、電話回線コードを接続してしばらくすると、デモモードは止まり初期設定が行われます。

ちょっと一言

本機はお買い上げ時にナンバー・ディスプレイの設定が「しない」になっています。ナンバー・ディスプレイを使うかたは設定を「する」にしてください（☞54ページ）。

電源アダプターの接続について

- この製品には、付属の電源アダプター（極性統一型プラグ・EIAJ*規格）をご使用ください。付属以外の電源アダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一型プラグ

- プラグは最後まで押し込んでください。
  ＊日本電子機械工業会の略

ご使用にあたってのお願い

本機のご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は、不要となります。詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

0077 SELECTY（77セレクティ）とは

「77セレクティ」は、親機をつなぐだけで、市外へ電話をかける場合、ダイヤルした相手先の電話番号と、曜日、時間帯により、KDDIの0077市外電話サービスとNTT回線のうち、通常通話料金のおトクな回線を本機が自動的に選択してくれる機能です。
電話をかけるとき、「0077」をダイヤルする必要がありません。
これまで通り市外局番からダイヤルするだけで、そのままKDDIの0077市外電話サービスがご利用いただけます。

- 親機をつなぐだけで、通常約1時間後にはそのままご利用いただけます。

本機には77セレクティがついています。77セレクティは、親機をつなぐだけで、通常約1時間後、そのままご利用いただけます。登録料などはかかりません。0077市外電話をご利用になった通話料金のみKDDIから請求されます。

- NTTの基本料金は従来通りNTTから請求されます。
- 77セレクティの問い合わせは、下記にご連絡ください。

KDDI カスタマサービスセンター

フリーコール 0077-772（**無料**）

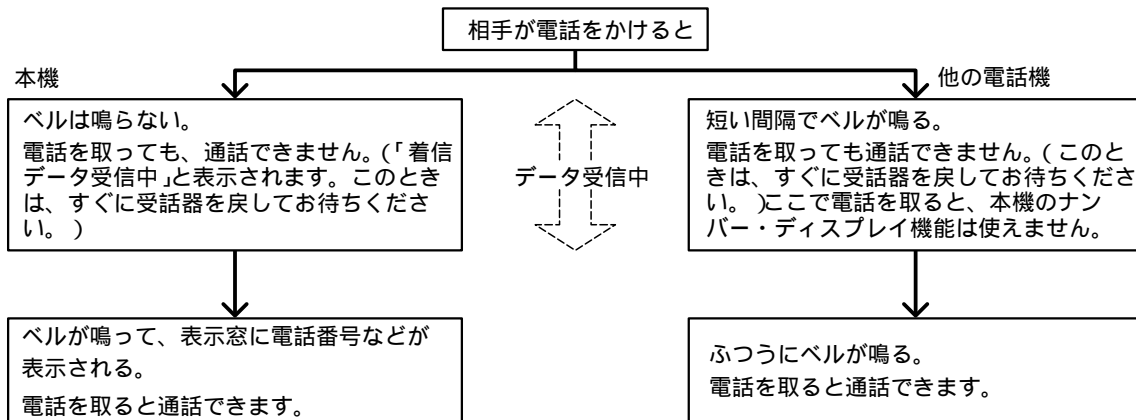
受付時間 9:00〜21:00
（土・日・祝も受付中）

- 77セレクティについて、詳しくは128ページをご覧ください。

ナンバー・ディスプレイをお使いの場合の接続について

ご注意

- 1つの回線にはナンバー・ディスプレイ対応の電話機は1台しかつなげません。
  2台以上お使いのときは、本機以外の電話機はナンバー・ディスプレイが機能しないように設定してください。
- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用できない場合があります。詳しくは、NTTにお問い合わせください。

- **他の電話機をお使いの場合**

本機以外に留守番電話をご使用の場合は、他の電話機の留守番機能が働かないようにしてください。留守番応答すると、本機のナンバー・ディスプレイ機能が使えない場合があります。

- **FAX、モデムとの接続**
  機種によっては、本機、FAX、モデムの動作が制約されたり、本機と接続できない場合があります。詳しくは、FAX、モデムのメーカーにお問い合わせください。
- **ISDN回線のターミナルアダプターとの接続**
  ナンバー・ディスプレイ機器対応のターミナルアダプターをお使いください。詳しくは、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。
- **新電電アダプター（回線自動選択装置）との接続**
  アダプターの事業者にお問い合わせください。
- **ホームテレホン、構内交換機（PBX）など**
  接続できません。詳しくは、お使いの機器のメーカーにお問い合わせください。

同じ回線に他の電話機をつないだ場合の取り次ぎについて

1つの回線で複数の電話機コンセントがある場合、または別売りの電話機アクセサリーを使って1つの回線から複数のジャックに分岐する場合は、同じ回線に本機と他の電話機を同時につなぐことができます。その際、以下の点にご注意ください。

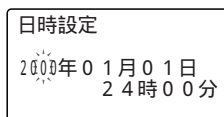
- **本機の親機または子機で保留（☞23ページ）にした電話に他の電話機で出るには**
  本機の親機で保留にした場合は、必ず受話器を戻してください。
  本機の子機で保留にした場合は、必ず充電台に戻すか〔切〕を押してください。
  その後で他の電話機の受話器を取ると、保留は自動的に解除されます。（電話機の種類によっては自動的に解除されない場合もあります。）
- **他の電話機で取った電話を本機の親機または子機に取り次いだ場合**
  その電話をさらに子機（または親機）に取り次ぐ（☞24ページ）ときは、必ず〔保留〕（親機）、〔保留/消去〕（子機）を押してから〔内線〕を押してください。

準備2: 日付、時刻を合わせる

年、月、日、時刻の設定が必要です。（日時は親機に表示されます。）
親機で操作します。

1 **受話器を置いたままで、登録／決定を押す。**

2 **2を押す。または、ローラージョグを回して「2.日時設定」を点滅させ、登録／決定を押す。**

日時設定
2000年０１月０１日
２４時００分

3 **年月日を押す。**

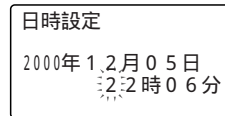
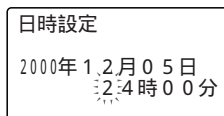
年は、西暦の末尾2桁を入力します。

ひと桁の月日を設定するときは前に「0」を付けます。

例：2000年12月5日は「0」「0」「1」「2」「0」「5」と押す。

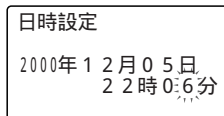
＜初めて設定する場合＞

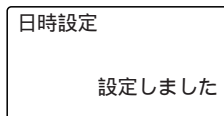
＜設定済みの場合＞

日時設定
2000年１２月０５日
２２時０６分

時刻表示になります。

4 **時刻を押す。**

24時間制です。ひと桁の時刻を設定するときは前に「0」を付けて4桁を入力します。

例：午後10時6分は「2」「2」「0」「6」と押す。

5 **登録／決定を押す。**

「ピー」と鳴り、時計が動き始めます。

時刻がずれると、77セレクティが正しく働かない場合がありますので、定期的に時刻を確認し、ずれていたら正しい時刻に設定し直してください。

ご注意

- 時計の精度は1ヵ月に±60秒程度の誤差があります（25°Cにて）。
- 長い停電のあとは、2000年1月1日にリセットされます。日付、時刻を設定し直してください。

ちょっと一言

- 手順3、4で数字を押すと右の桁へ点滅が移ります。

＜設定済みの場合＞

- 日付けの1桁目に数字を入力すると手順4へ進みます。

ちょっと一言

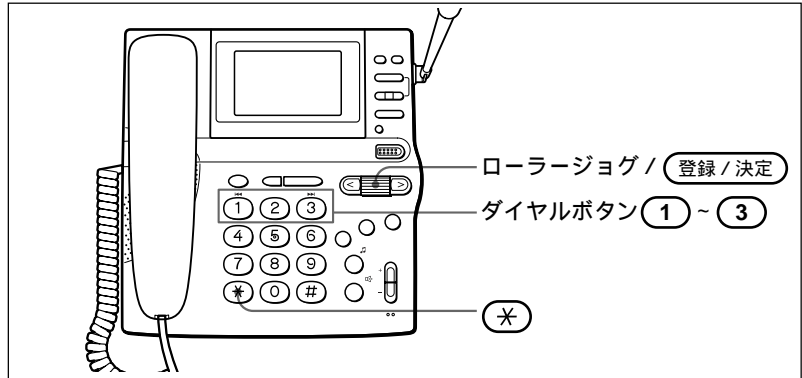
- 手順5で登録／決定を押す前に、入力した数値が間違えていたら、＜、＞で点滅を動かして、正しい数値を上書きすることができます。
- 手順5は、テレビなどの時報に合わせて登録／決定を押すと便利です。手順4と5の間は約60秒待つことができます。

準備3: 電話がかかることを確かめる

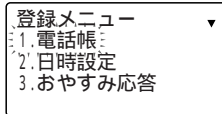
電話回線には3種類あります。この種類は、NTTとの回線契約により異なります。初めてお使いになるとき、親機を接続するだけで自動的に回線の種類を検出し設定します（自動回線選択)。
親機で操作します。

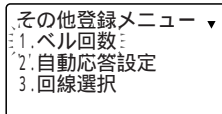
電話をかけてみる

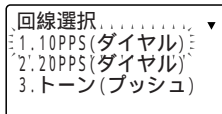
117（時報）や177（天気予報）などにかけてみてください。（有料）
かかったときは次ページの回線選択は不要です。18ページの「準備4：子機を充電する」に進んでください。
かからなかった場合は、次ページの手順で回線選択を行ってください。

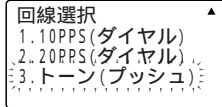
電話がかからないときは（回線選択）

ちょっと一言

- 以下のような場合、設定が必要になります。
  – 引っ越しなどで、電話会社との回線契約を変更されたとき
  – ファクシミリにつないだとき
  – 構内交換機（PBX）につないだとき
- 回線の種類は3つあります。手順4でそのうちの1つを選びます。
  (1) 低速ダイヤル回線（10PPS*）
  (2) 高速ダイヤル回線（20PPS*）
  (3) プッシュ回線
  * PPS（Pulse Per Second）：ダイヤル速度の単位です。
- 手順4で(0)を選ぶと自動回線選択に戻ります。（自動回線選択中は、ランプが点滅します。）

1 **受話器を置いたままで、(登録／決定)を押す。**

2 **(＊)を押す。または、ローラージョグを回し、「＊.その他の登録」を点滅させ、(登録／決定)を押す。**

その他登録メニュー ▼
1. ベル回数
2. 自動応答設定
3. 回線選択

3 **(3)を押す。または、ローラージョグを回し、「3.回線選択」を点滅させ、(登録／決定)を押す。**

回線選択 ▼
1. 10PPS（ダイヤル）
2. 20PPS（ダイヤル）
3. トーン（プッシュ）

4 **(3)を押す。または、ローラージョグを回し、「3.トーン（プッシュ）」を点滅させる。**

回線選択 ▲
1. 10PPS（ダイヤル）
2. 20PPS（ダイヤル）
3. トーン（プッシュ）

5 **(登録／決定)を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

6 **電話をかけてみる。**

電話がかかったらプッシュ回線です。

電話がかからなかったら

手順4で(2)を押します。電話がかかったら、高速ダイヤル回線です。かからなかったら、低速ダイヤル回線です。手順4で(1)を押します。

準備4: 子機を充電する

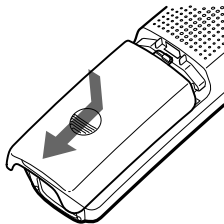
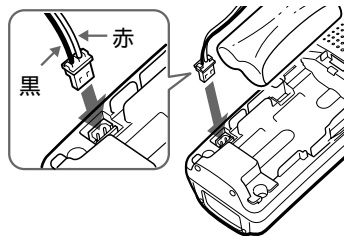
⚠危険
- **バッテリーパックに巻かれているビニールを、はがしたり傷つけたりしないでください。**
- **バッテリーパックのコードをねじらないでください。**

ちょっと一言
子機の充電中に電話をかけるときは親機でかけてください。

初めてお使いになるときは、まず付属のバッテリーを約10時間充電してください。

充電のしかた

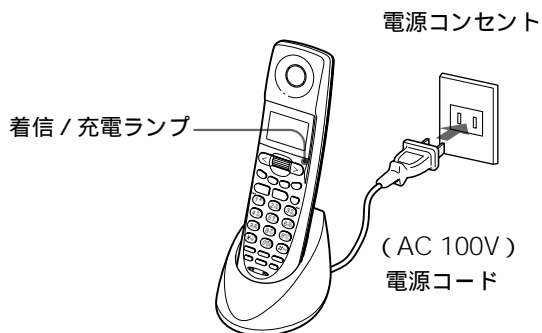
1 バッテリーを入れる。

①電池ぶたを開ける。

少し押しながらずらす。

②コネクターをしっかり差し込む。 ③バッテリーを入れる。

コードをねじらずにコードかけにかけてください。

④電池ぶたを閉める

2 電源コンセントにつないだ充電台に、子機を置く。

着信／充電ランプが点灯し、充電が始まります。10時間以上そのままにしておいてください。

ボタン面を手前に向けて置いてください。

ご注意
- 充電中は充電台や子機が温かくなりますが、故障ではありません。
- 充電台の電源コードは束ねないでください。雑音の原因になります。

充電中は充電台の電源コードを抜かないでください。
子機をのせたまま充電台の電源コードをはずすと、子機が通話状態（通話ボタンのランプが点灯）になります。この場合は、充電台を電源コンセントにつないでください。

バッテリーについて

子機は充電台の上に常に置いていなくても使えますが、長時間充電台から離しておくとバッテリーが空になってしまうので、通話後は充電台に戻すことをおすすめします。バッテリーが常に充電された状態でお使いになれます。

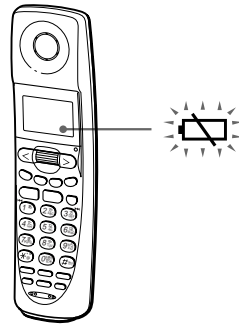
使用可能時間について（充分に充電されたバッテリーの場合）

通話しているとき： 連続約6時間
充電台に戻さずに電話を待っているとき：約240時間（約10日間）
長期間お使いにならないときは10時間以上充電してからバッテリーを抜いておいてください。

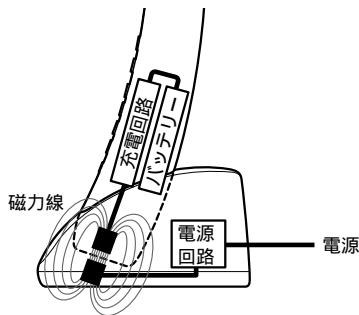
通話中にバッテリーが消耗したとき（表示窓に表示が点滅し、「ピッ・・・ピッ・・・」と鳴ったとき）は

次の方法で親機で通話できます。

1 子機の(保留/消去)を押す。
2 子機を充電台に戻すか(切)を押す。
3 親機の受話器を取り上げる。

子機はその後充電台にのせておき、約10時間以上充電してください。

バッテリーの寿命について

- 子機のバッテリーは消耗品です。バッテリーの寿命は使いかたや使用頻度によりますが、1〜2年が目安です。
- 充分に充電しても使用できる時間が極端に短くなってきたら、バッテリーの寿命です。新しいバッテリー（別売りのバッテリーパックBP-T50）にお取り替えください。詳しくは、販売店かソニーサービス窓口にお問い合わせください。
- バッテリーを長持ちさせるには、通話が終わるたびに子機を充電台に戻して常に充電しておくことをおすすめします。

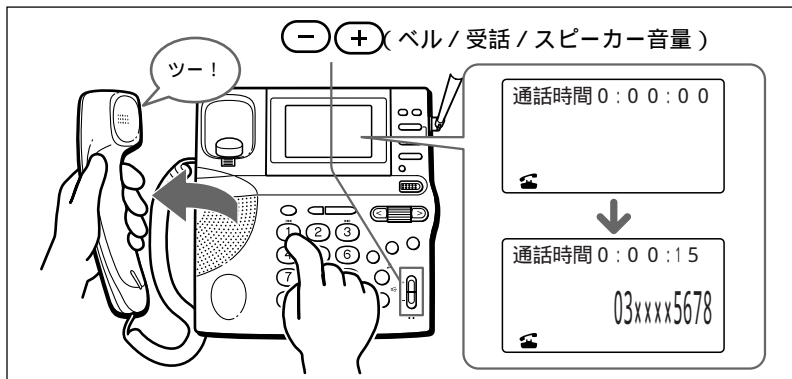
充電台について

付属の充電台は、電磁誘導による、充電端子のない無接点充電方式を採用しています。

ご注意

- 金属（コイン、クリップなど）を充電台の上に置かないでください。充電台や金属が熱くなることがあり危険です。
- 磁気に弱い物（キャッシュカード、テレホンカード、フロッピーディスクなど）は近づけないでください。充電台から出ている磁力線により、それらが使えなくなってしまうことがあります。
- ラジオを近くに置かないでください。
  ラジオから「ブーン」という雑音が聞こえることがあります。その場合は、ラジオの向きを変えるか、雑音のなくなる位置まで離してみてください。

電話をかける

接続はお済みですか？（☞10ページ「設置と接続」）

親機でかける

ご注意

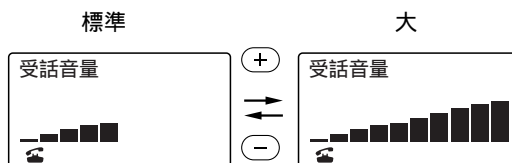
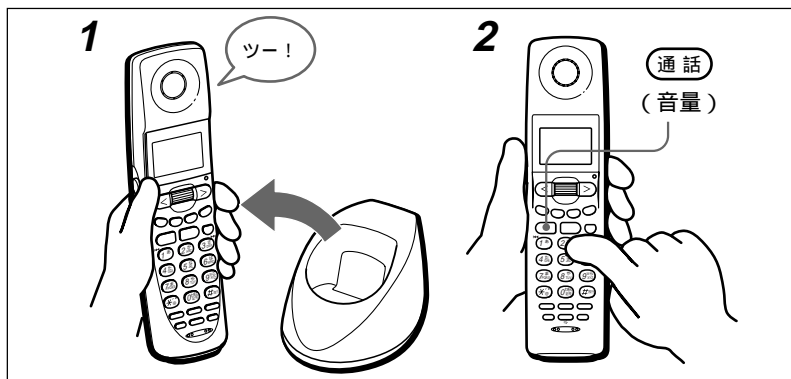
表示窓に「C43 子機使用中」が出たら、子機が使われています。

受話器を取り「ツー」という音を確かめてから電話番号を押す。

通話が終わったら

受話器を戻します。

受話音量を調節するには（標準←→大の2段階）

相手の声が聞きにくいときなどに、調節します。
受話器を持って通話中に(+)（大）または(−)（小）（ベル／受話／スピーカー音量）ボタンを押します。
お買い上げ時は「標準」になっています。

子機でかける

ちょっと一言
バッテリーを長持ちさせるためには、通話が終わるたびに子機を充電台に戻して常に充電しておくことをおすすめします。

ご注意

- 子機の充電中に充電台の電源コードを抜かないでください。電源コードをはずすと、子機が通話状態（通話ボタンのランプが点灯）になります。
- (通話)を押したときに「ピーピー・・・」という音がした場合は、親機が使われているので、子機で通話できません。

1 **充電台から取る。**

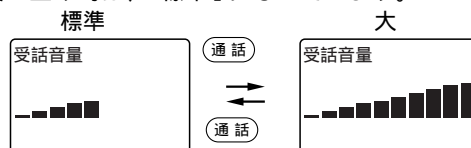
充電台にのせていないときは
(通話)を押します。

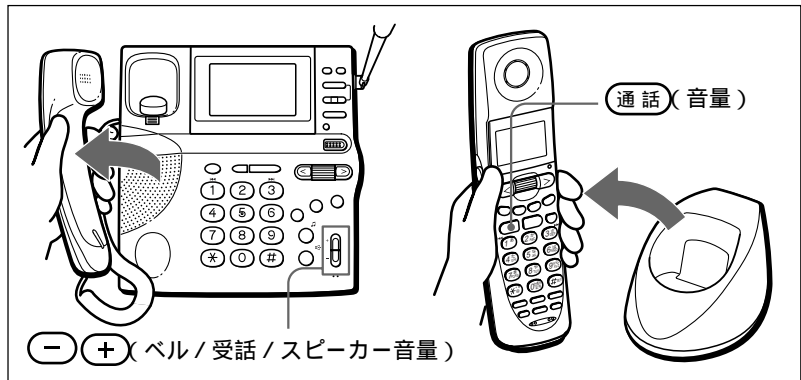
2 **電話番号を押す。**

通話が終わったら

充電台に戻すか、(切)を押します。

受話音量を調節するには（標準←→大の2段階）

相手の声が聞きにくいときなどに、調節します。
子機を持って通話中に(通話)（音量）を押します。
お買い上げ時は、「標準」になっています。

(通話)を押すごとに切り換わります。

電話を受ける

ご注意

- 子機のベルは親機より1、2回遅れて鳴る場合があります。子機のベルが鳴り始めてから子機を取ってください。
- 子機の充電中に充電台の電源コードを抜かないでください。電源コードをはずすと、子機が通話状態（通話ボタンのランプが点灯）になります。

ちょっと一言

バッテリーを長持ちさせるためには、通話が終わるたびに子機を充電台に戻して常に充電しておくことをおすすめします。

親機 **ベルが鳴ったら受話器を取る。**

子機 **ベルが鳴ったら充電台から取る。**

充電台にのせていないときは

ベルが鳴ったら（通話）を押します。

通話が終わったら

親機 受話器を戻します。

子機 充電台に戻すか、（切）を押します。

ベルが鳴っても電話に出ないと

15回ベルが鳴ると、「ただ今留守にしています。のちほどおかけ直しください。」のメッセージが流れます。

このメッセージを流さないようにする方法については、「電話の自動応答をやめる」（☞102ページ）をご覧ください。

キャッチホンが入ったときは

親機 （キャッチ）を押します。

子機 （キャッチ/再生）を押します。

もとの通話に戻るにはもう一度押します（詳しくは☞93ページ）。

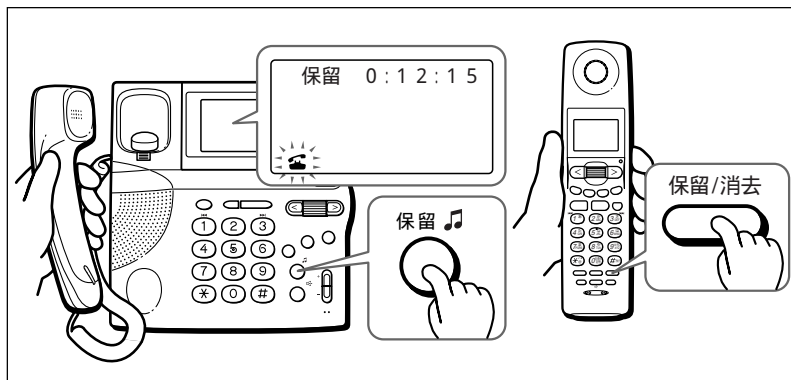
受話音量を調節するには（標準←→大の2段階）

相手の声が聞きにくいときなどに、調節します。

親機 受話器を持って通話中に（＋）（大）または（－）（小）（ベル／受話／スピーカー音量）ボタンを押します。

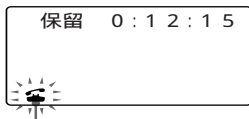
子機 子機を持って通話中に（通話）（音量）を押します。

通話の相手を待たせる（保留）

相手に待ってもらう間、メロディーが流れます。

ちょっと一言
- スピーカーホン（☞30、31ページ）で通話中にも同じように保留にすることができます。
- 同じ回線につないだ別の電話機がある場合は14ページをご覧ください。

親機で通話中に保留にする

ちょっと一言
- 右の手順1で保留にしたあと、受話器を戻しても電話は切れません。通話に戻るには受話器を取ります。
- 保留にしたあと、(内線)を使って取り次ぐことができます（☞24ページ）。

1 **通話中に(保留)を押す。**

点滅します。

2 **通話に戻るにはもう一度(保留)を押す。**

親機で保留にした電話に子機で出るには

親機で保留にしたあと、受話器を戻します。子機を充電台から取るか(通話)を押すと、子機で出られます。

子機で通話中に保留にする

ちょっと一言
- 右の手順1で保留にしたあと、充電台に戻すか、(切)を押しても電話は切れません。通話に戻るには充電台から取るか(通話)を押します。
- 保留にしたあと、(内線)を使って子機から親機へ取り次ぐことができます（☞25ページ）。また子機が2台以上ある場合は、子機から子機へ取り次ぐこともできます（☞26ページ）。

1 **通話中に(保留/消去)を押す。**
通話ボタンが点滅します。

2 **通話に戻るにはもう一度(保留/消去)または(通話)を押す。**

子機で保留にした電話に親機（または他の子機）で出るには

子機で保留にしたあと、充電台に戻す、または(切)を押します。親機のスピーカーから保留メロディーが流れます。
受話器を取ると、親機で出られます。（他の子機で取る場合は充電台から取るか(通話)を押します。）

電話を取り次ぐ

親機から子機へ取り次ぐ

親機で取った電話を子機にまわすとき、親機と子機の間で話（内線通話）をしてから電話を取り次ぐことができます。

1 **子機1台の場合：通話中に（内線）を押す。**
子機が2台以上ある場合：通話中に（内線）を押してから、表示窓に出た子機番号から1つ選んで押す。

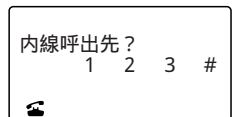
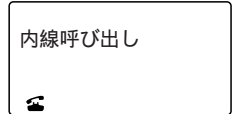
子機1	①
子機2	②
子機3	③
すべての子機*	（#）

* 最初に出た子機につながります。

子機1台の場合

内線呼び出し

子機が3台ある場合

内線呼出先？
1 2 3 #

電話は保留になり、相手にはメロディーが聞こえます。

2 **子機のベルが鳴ったら充電台から取る。充電台にのせていないときは、（通話）を押す。**
（スピーカーホン（☞31ページ）で受けることはできません。）

3 **親機から子機へ電話をまわすことを伝える。**

4 **親機の受話器を戻す。**
子機で外からの電話に出られます。

子機が出ないときは

もう一度（内線）を押すと、もとの通話に戻れます。

ちょっと一言
同じ回線につないだ別の電話機がある場合は14ページをご覧ください。

ちょっと一言
- （保留）を押して通話を保留にしてからでも、同じように取り次げます。
- 親機で（内線）を押したあと、受話器を戻すと、呼び出しは中止され、親機のスピーカーから保留メロディーが流れます。親機、子機どちらかが出れば外からの電話に出られます。
- 手順3のあとで子機が内線通話を切ると、親機で再び外からの電話に出られます。

ご注意
親機から子機へ取り次いだ場合、子機に表示されるのは、子機で通話を始めた時点からの通話時間表示です。

つづく→

子機から親機へ取り次ぐ

子機で取った電話を親機にまわすとき、子機と親機の間で話（内線通話）をしてから電話を取り次ぐことができます。

1 子機1台の場合：通話中に（内線）を押す。
子機が2台以上ある場合：通話中に（内線）（0）を押す。

親機を呼び出し

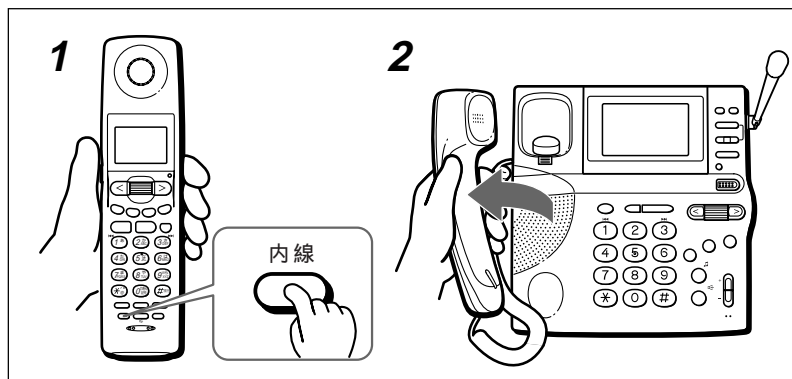
電話は保留になり、相手にはメロディーが聞こえます。

2 親機のベルが鳴ったら受話器を取る。
通話／着信ランプが点灯します。
（スピーカーホン（☞30ページ）で受けることはできません。）

3 子機から親機へ電話をまわすことを伝える。

4 子機を充電台に戻すか、（切）を押す。
親機で外からの電話に出られます。

親機が出ないときは

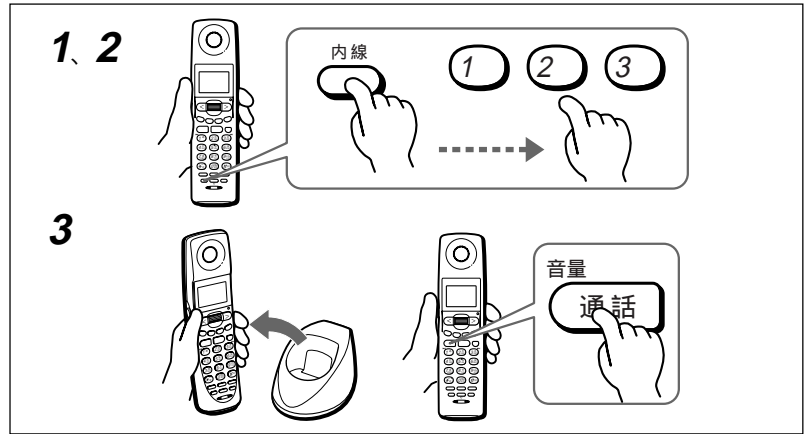
もう一度（内線）または（通話）を押すと、もとの通話に戻れます。

ちょっと一言
同じ回線につないだ別の電話機がある場合は14ページをご覧ください。

ちょっと一言
- （保留/消去）を押して通話を保留にしてからでも、同じように取り次げます。
- 手順1のあとで子機を充電台に戻すか、（切）を押すと、呼び出しは中止され、親機のスピーカーから保留メロディーが流れます。親機、子機どちらかが出れば外からの電話に出られます。
- 手順3のあとで親機が内線通話を切ると、子機で再び外からの電話に出られます。
- 子機が2台以上ある場合、表示窓には親機の番号（「0」）と使用中の子機以外の番号が表示されます。
- 子機が2台以上ある場合、手順1で、（#）を押すと、「一斉内線呼び出し」と表示されます。

ご注意
子機から親機へ取り次いだ場合、親機に表示されるのは、子機と親機の合計の通話時間表示です。

子機から子機へ取り次ぐ（子機が2台以上ある場合のみ）

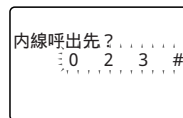
ちょっと一言
増設子機SPP-HG600では、内線通話はできません。取り次ぎのみですので、呼び出された子機を取ると、すぐに外からの電話につながります。

子機が2台以上ある場合は、子機で取った電話を他の子機に取り次ぐことができます。取り次ぐときにトランシーバー感覚で内線通話ができます。

ちょっと一言
同じ回線につないだ別の電話機がある場合は14ページをご覧ください。

ちょっと一言
- 増設子機SPP-HG600は、一斉内線呼び出しはできません。
- (保留/消去)を押して通話を保留にしてからでも、同じように取り次げます。
- 手順1のあとで、子機を充電台に戻すか、(切)を押すと、呼び出しは中止され、親機のスピーカーから保留メロディーが流れます。親機またはいずれかの子機が出れば外からの電話に出られます。

1 **通話中に(内線)を押す。（スピーカーホン通話中のときは、(通話)を押してから(内線)を押す。）**

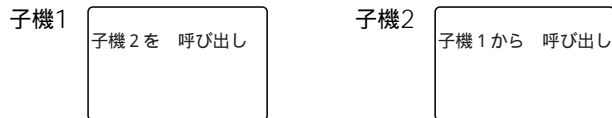
例：子機1から取り次ぐ場合

内線呼出先？
0 2 3 #

(#)：一斉内線呼び出し
(0)：親機
(1)〜(3)：子機番号（使用中の子機以外）

2 **子機番号を押す。**

例：子機1から子機2へ取り次ぐ場合、子機1で(2)を押す。

子機1
子機２を　呼び出し

子機2
子機１から　呼び出し

電話は保留になり、相手にはメロディーが聞こえます。

3 **ベルが鳴ったら、取り次ぎ先の子機を充電台から取る。充電台にのせていないときは、(通話)を押す。**

4 **子機から他の子機へ電話をまわすことを伝える。**

（子機間通話の方法は27ページをご覧ください。）

5 **取り次ぎが終わったら、子機を充電台に戻すか、(切)を押す。**

取り次ぎされた子機で外からの電話に出られます。

子機が出ないときは

もう一度(内線)または(通話)を押すと、もとの通話に戻れます。

子機間通話をするには

トランシーバー感覚で（話すときは［子機間通話］を押して、聞くときは［子機間通話］を離して）子機間で通話できます。

内線呼び出しのベルが鳴ると

例：かけた子機を子機1、受ける子機を子機2とする

ちょっと一言
SPP-E777PGをお買い上げのかたは、便利な「内線呼び出し番号一覧シール」が付属されています。本機に貼ってご利用ください。

子機1

子機２を　呼び出し

子機間通話 ＜待機中＞

「ププププ」と鳴り続けます。

［子機間通話］を押したままで、「ププププ」が止み、「ピー」と鳴ったら、話す。

子機間通話 ＜送話中＞

相手の声は聞こえません。

話し終えたら、［子機間通話］を離す。

子機間通話 ＜待機中＞

「ププププ」と鳴り続けます。

子機2

子機１から　呼び出し

ベルが鳴ったら充電台から取る。充電台にのせていないときは［通 話］を押す。

子機間通話 ＜待機中＞

「ププププ」と鳴り続けます。

相手の声が聞こえる。

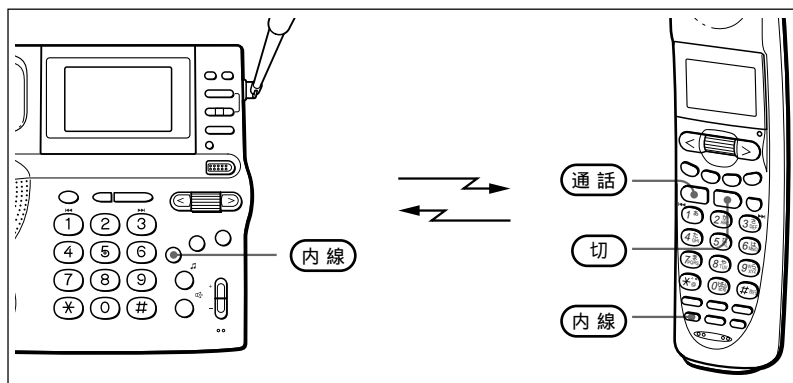
子機間通話 ＜受話中＞

こちらの声は相手には聞こえません。

子機間通話 ＜待機中＞

「ププププ」と鳴り続けます。

子機2から話すには、表示窓に「＜待機中＞」と表示され、「ププププ」と鳴っているときに、子機2で［子機間通話］を押したまま話します。話し終えたら子機2側の［子機間通話］を離します。

親機と子機、子機と他の子機の間で話す（内線通話）

親機から子機にかけるには（子機1台の場合）

ちょっと一言
親機では受話器を取らずに（内線）を押して、そのままスピーカーホンで話すこともできます。
呼び出された子機はスピーカーホンでは話せません。

1 **親機：受話器を取り、（内線）を押す。**
子機のベルが鳴ります。

2 **子機：充電台にのせているときは：充電台から取る。**
充電台にのせていないときは：（通話）を押す。
子機と親機で通話できます。

3 **通話が終わったら、**
親機 **受話器を戻す。**
子機 **充電台に戻すか、（切）を押す。**

親機から子機にかけるには（子機が2台以上ある場合）

ちょっと一言
親機では受話器を取らずに（内線）を押して、そのままスピーカーホンで話すこともできます。
呼び出された子機はスピーカーホンでは話せません。

1 **親機：受話器を取り、（内線）を押す。**

2 **子機番号を押す。**

呼び出し先	押すボタン
子機1	（1）
子機2	（2）
子機3	（3）
すべての子機を同時に*	（#）

* 最初に出た子機に電話がつながります。

子機のベルが鳴ります。

3 **子機：充電台にのせているときは：充電台から取る。**
充電台にのせていないときは：（通話）を押す。
子機と親機で通話できます。

4 **通話が終わったら、**
親機 **受話器を戻す。**
子機 **充電台に戻すか、（切）を押す。**

子機から親機にかけるには

ちょっと一言
子機では充電台にのせたまま(内線)を押してスピーカーホンで話すこともできます。このとき、呼び出せるのは親機のみです。
呼び出された親機はスピーカーホンでは話せません。

1 **子機1台の場合：充電台から取り、(内線)を押す。**
子機が2台以上ある場合：充電台から取り、(内線)(0)を押す。
親機のベルが鳴ります。

2 **親機： 受話器を取る。**
子機と親機で通話できます。

3 **通話が終わったら、**
親機 **受話器を戻す。**
子機 **充電台に戻すか、(切)を押す。**

子機から他の子機にかけるには（子機が2台以上ある場合のみ）

ご注意
- 増設子機SPP-HG600をお使いの場合は子機どうしでの内線通話および一斉内線呼び出しはできません。
- 手順1で表示される子機番号は、操作中の子機番号以外のすべての子機番号です。内線通話できない子機番号を押すと、エラー音が鳴り、「C61」が出たあともとの状態に戻ります。
- 子機を充電台に置いたまま(内線)を押して呼び出せるのは親機のみです。

1 **充電台から取り(内線)を押してから、表示窓に出た子機番号から1つ選んで押す。**

子機1	(1)
子機2	(2)
子機3	(3)
すべての子機と親機*	(#)

* 最初に出た子機または親機につながります。

2 **子機のベルが鳴ったら充電台から取る。充電台にのせていないときは、(通話)を押す。**
子機と他の子機で通話できます（子機間通話の方法は27ページをご覧ください）。

3 **通話が終わったら、充電台に戻すか、(切)を押す。**

途中で内線の呼び出しを中止するには

もう一度(内線)を押す。

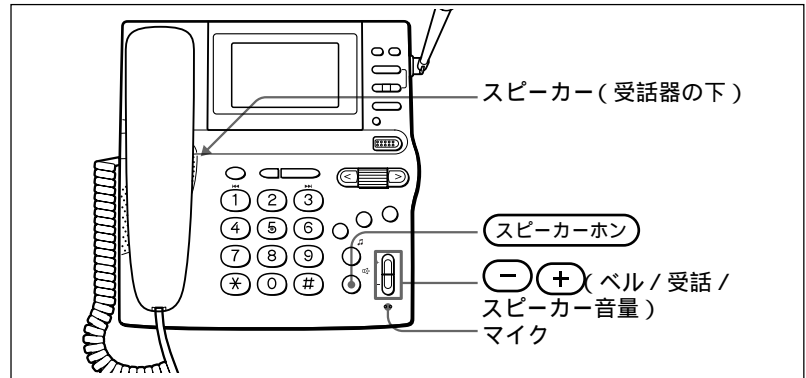
内線通話中に電話がかかってきたときは

ご注意
- 子機では、ベル音の前に「ピー、ピー、ピー、ピー」という音が鳴ります。
- 子機で外からの電話を受けたときも、親機の受話器は戻しておいてください。

内線通話は中止されます。親機または子機で電話を受けてください。
親機 いったん受話器を戻してから電話を取ります。
子機 子機のベルが鳴ってから(通話)を押します。

受話器や子機を置いたまま話す（スピーカーホン）

受話器や子機を持たずに電話をかけたり、受けたりすることができます。
手がふさがっているときや、何人かで相手と話したいときに便利です。

受話器を置いたまま話すには

ご注意
- 相手側の音声が小さいと、しばらくの間、相手の声が聞こえないことがあります。
- まわりの音が騒がしいときは、相手の声が途切れることがあります。静かなところでお使いください。

1 **電話をかけるとき：** （スピーカーホン）を押し、「ツー」という音がしてから電話番号を押す。
電話を受けるとき： ベルが鳴ったら（スピーカーホン）を押す。

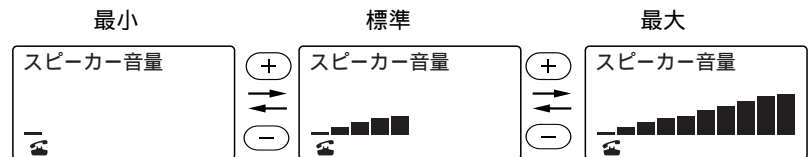
2 **親機に向かって話す。**
（相手の声はスピーカーから聞こえます。）

3 **通話が終わったら、（スピーカーホン）を押す。**

スピーカー音量を調節するには（小←→大の8段階）

ちょっと一言
スピーカーホン通話の音量と用件再生などの音量とは別々に調節できます。

スピーカーから音が出ているときに（＋）（大）または（－）（小）（ベル／受話／スピーカー音量）ボタンを押します。
お買い上げ時は、「標準」になっています。

最小　標準　最大

スピーカーホンと普通の通話を切り換えるには

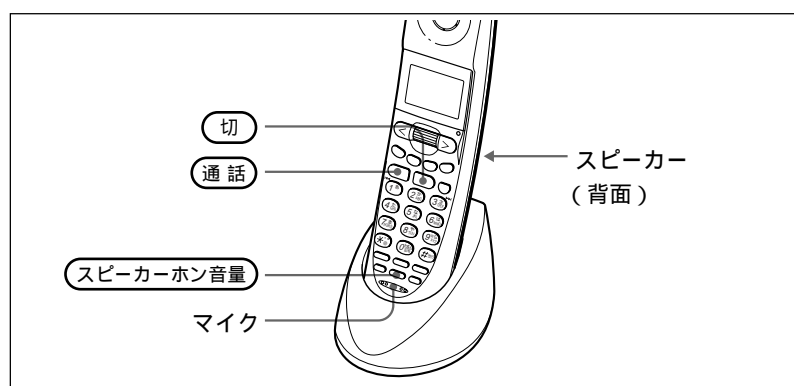
- **スピーカーホン通話中に、普通の通話に切り換えるには**
  受話器を取り上げます。
- **受話器を持って通話中に、スピーカーホンに切り換えるには**
  （スピーカーホン）を押します。
  そのまま受話器を戻しても、電話は切れません。

つづく→

スピーカーホン通話中に通話の相手を待たせるには（保留）

（保留）を押します。
通話に戻るには、もう一度（保留）を押すか、（スピーカーホン）を押します。または、受話器を取っても通話に戻れます。
また、子機で電話に出ることもできます。

子機を置いたまま話すには

充電台にのせているときは

ご注意

- 相手側の音声が小さいと、しばらくの間、相手の声が聞こえないことがあります。
- まわりの音が騒がしいときは、相手の声が途切れることがあります。静かなところでお使いください。

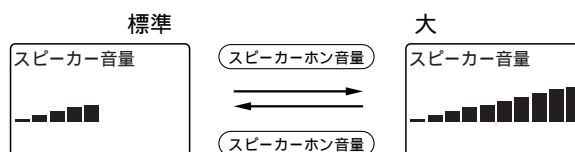
1 **電話をかけるとき：** （通 話）または（スピーカーホン音量）を押し、「ツー」という音がしてから電話番号を押す。
電話を受けるとき： ベルが鳴ったら（通 話）または（スピーカーホン音量）を押す。

2 **子機に向かって話す。**
（相手の声はスピーカーから聞こえます。）

3 **通話が終わったら、（切）を押す。**

スピーカー音量を調節するには（標準←→大の2段階）

ちょっと一言
スピーカーホン通話の音量と用件再生などの音量とは別々に調節できます。

スピーカーから音が出ているときに（スピーカーホン音量）を押します。
お買い上げ時は、「標準」になっています。

（スピーカーホン音量）を押すごとに切り換わります。

充電台にのせていないときは

ご注意
スピーカーホン通話中に充電台に戻すと、通話は切れます。

1 **電話をかけるとき：** **（スピーカーホン音量）を押し、「ツー」という音がしてから電話番号を押す。**
電話を受けるとき： **ベルが鳴ったら（スピーカーホン音量）を押す。**

2 **子機に向かって話す。**
（相手の声はスピーカーから聞こえます。）

3 **通話が終わったら、充電台に戻すか（切）を押す。**

スピーカー音量を調節するには（標準←→大の2段階）

スピーカーから音が出ているときに（スピーカーホン音量）を押します。
お買い上げ時は、「標準」になっています。

スピーカーホンと普通の通話を切り換えるには

- **スピーカーホン通話中に、普通の通話に切り換えるには**
  充電台にのせているときは、充電台から取ります。
  充電台にのせていないときは、（通話）を押します。

- **子機を持って通話中に、スピーカーホンに切り換えるには**
  （スピーカーホン音量）を押します。

スピーカーホン通話中に通話の相手を待たせるには（保留）

（保留/消去）を押します。
通話に戻るには、もう一度（保留/消去）を押すか、（スピーカーホン音量）を押します。（通話）を押しても通話に戻れます。（充電台にのせているときは、（通話）を押すとスピーカーホンになります。）

Eメール α-Eメールとは

「α-Eメール」はKDDIの提供するサービスです。
α-Eメールをご利用いただくには、「77セレクティ」の稼動（☞128ページ）と、KDDIへのα-Eメールのお申し込み（☞34ページ）が必要です。

「α-Eメール（アルファEメール）」は、本機に個別のEメールアドレスをもつことで、パソコンがなくても本機でインターネット上のパソコンなどとEメール（電子メール）のやりとりを行うことができます。

α-Eメールには主に次のようなサービスがあります。

- **メールアドレス**
  本機1台（ご利用の電話番号）につき、メールアドレスを3つまで所有することができます。（1つのメールアドレスごとに月額基本料がかかります。）（☞36ページ）
- **メール送信**
  ダイヤルボタンで入力した文字をEメール送信することができます。（☞37ページ）
- **メール受信**
  受信したEメールを表示窓でご覧いただくことができます。（Eメールに添付されたファイルは受信することができません。）（☞43ページ）
- **着信通知**
  センターに自分のアドレス宛のメールが届くと、センターから本機にメールで着信をお知らせするサービスです（無料）。サービスの開始時は「着信通知：ON」に設定されています。（☞43ページ）
- **ユーザ設定機能**
  本機を使って、着信通知やメール自動受信の設定、ニックネーム（メールアドレス）の変更などを行うことができます（☞50ページ）。

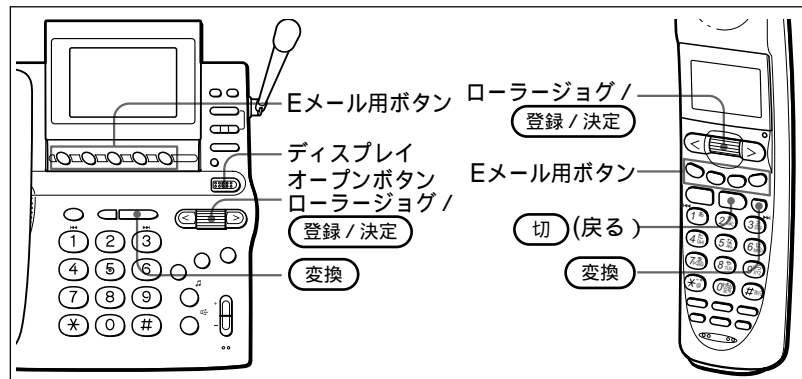
α-Eメールのためのボタン

ディスプレイオープンボタンを押して、表示窓を上げると出てきます。表示窓を下げるには、表示窓の上部中央をゆっくり押して下げます（親機のみ）。

ご利用料金について（2000年6月1日現在）

- 月額基本料　100円／1メールアドレス
- 登録料　0円
- 接続料　10円／30秒

α-Eメール操作についてのご注意

- 操作中に電話がかかってくると、操作は中止されます。受話器を取って（子機では(通話)を押して）電話をかけようとしたときも、操作は中止されます。（メール作成中の場合は自動的に保存されます。）
- 5分以上何もしないと、操作は中止されます。
- 途中で操作をやめるには、(再生/停止)押します。（子機では(切)（戻る）を何度か押します。）

α-Eメール α-Eメールをご利用になるには（お申し込み方法）

ご注意

- オンライン通信のデータを自動的に受信するためには、「自動応答設定」を「設定」にしてください。
- **子機で使用する場合**
  初めに（登録／決定）、（受信）と押し、「Eメール関連情報を更新する」（149ページ）の操作を行ってください。

表示窓の「0077」の表示が点灯していることを確認してください。

0077 SELECTY α-Eメールをご利用いただくには、「77セレクティ」のご利用が必要です。「77セレクティ」については、128ページをご覧ください。

本機に同梱されている「α-Eメールご利用申込書」を送付します。
（店頭でのお申し込みがお済みの場合は不要です。）

郵送先：KDDI

約2〜3週間かかる場合があります。

オンライン通信により、メールセンターから本機にメールアドレス*が自動登録されます。その後、本機に開通メールが届きます。
（この場合の通信料は無料です。）

* メールアドレスについては36ページをご覧ください。

「α-Eメール」がご利用いただけます。

本機にメールアドレスが自動登録されると、「アドレス／定型文選択」のメニューで「3.ユーザアドレス」を選択したときに、お客様のメールアドレスが表示されます（☞49ページ）。

- オンライン通信時には本機の着信ベルが鳴ります。44ページをご覧になって、受信した開通メールをご確認ください。
- 本機へのメールアドレスの登録が完了後、回線の状態などにより開通メールが正常に届かない場合があります。この場合、センターのメールボックスに「開通メール」が蓄積されます。メールアドレスが登録されていることをご確認のうえ、受信操作を行ってください（☞44ページ）。（この場合、接続料がかかります。）

α-Eメール α-Eメールのお問い合わせは、下記にご連絡ください。

KDDI カスタマサービスセンター
＜α-Eメール係＞

フリーコール 0077-23-110096（イイメールオクロウ）**（無料）**

受付時間 9:00〜21:00
（土・日・祝も受付中）

お客様サポートアドレス
e-mail: support@ae2.dion.co.jp

α-Eメールご利用にあたってのお願い、ご注意

「α-Eメール」サービスの契約は、KDDIの「総合オープン通信網サービス契約約款」によります。尚、約款の内容は予告なく変更することがあります。

当サービスはKDDIと「77セレクティ」のご利用契約をしている電話番号でのみご利用いただけます。

移転などにより、「77セレクティ」にてご利用の電話番号が変更となる場合、KDDIでのデータ変更などの処理が必要となります。そのままではα-Eメールサービスはご利用いただけません。必ずKDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください（☞34ページ）。

「77セレクティ」のご利用を一時中止するとα-Eメールもご利用いただけなくなります。ただし、α-Eメールサービスの解約は別途必要となりますので、必ずKDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。

ダイヤルインサービス、二重電話番号サービスをご利用の場合は、本機を主番号（契約者回線番号）にてご利用ください。

次のようなときは、必ずKDDIカスタマサービスセンターへご連絡ください（☞34ページ）。

- 転居などによりご利用の電話番号に変更があるとき
- ダイヤルイン子番号に本機を設置したとき
- 本機を取り外したり機種変更する場合
- 本機をブランチ接続してご利用になる場合
- 複数のメールアドレスを利用している、アドレスを一部変更／削除する場合
- 本機を譲渡・貸与・処分するとき、その他紛失したり盗難などにあったとき

ご利用料金のご請求およびお支払いなどについて

- α-Eメールサービスを申し込むお申し込み者と、その電話番号ですでにKDDI電話サービスを契約されているご契約者が異なる場合、当サービスにかかる料金はKDDIご契約者に請求されます。
- α-Eメールサービスのご利用料金はKDDI電話サービスのご利用料金と合算して請求されます。ただし、支払いの方法などにより合算請求とならない場合もあります。
- 毎月の料金計算書の締め切り日は、KDDI電話サービスと異なる場合があります。

αEメール メールアドレスについて

郵便物を受け取るのに住所が必要なように、Eメールを受け取るときにも同様にお客様の住所「メールアドレス」が必要となります。α-Eメールに加入登録すると、センターから自動的にメールアドレスが提供されます。

メールアドレスの例：

xxxxxxxxxxxxxxx@ae2.dion.ne.jp

ユーザ名（お客様専用の番号またはニックネーム）

ドメイン名（この部分は、当サービスにご登録いただいたお客様にKDDIから自動設定されます。）

メールアドレスのユーザ名には、設定方法が下記の通り2種類あります。

- お客様電話番号をもとに、KDDIで自動設定する＜電話番号アドレス＞

  0312345678aaa@ae2.dion.ne.jp

  お客様ご契約電話番号＋3文字のアルファベット

- お客様ご自身で設定する＜ニックネームアドレス＞

  john−satou123@ae2.dion.ne.jp

  アルファベット小文字（数字を含む）4〜15文字

ちょっと一言
- 記号は「_（アンダーバー）」、「−（ハイフン）」のみで、合計2回まで使用できます。
- 1文字目は必ずアルファベット（小文字）としてください。
- アルファベットの大文字は使用できません。

初めてα-Eメールにご登録いただいたときは、＜電話番号アドレス＞が提供されます。このアドレスは、1回に限り＜ニックネームアドレス＞に変更することができます（☞50ページ）。

あわせて3つまでメールアドレスを所有することができます。1つのメールアドレスごとに月額基本料がかかります。

2つめ以降のメールアドレスの追加は、本機からセンターに電話をかけてオンライン登録することができます（オンラインサインアップ）（☞52ページ）。

ご利用を中止するときは

ご利用を中止するときは、必ずKDDIカスタマサービスセンター＜α-Eメール係＞へご連絡ください（☞34ページ）。

- 本機の操作によるサービスの解約はできません。
- ご利用を中止する際は、KDDIにて「α-Eメール」サービスを解約する必要があります。
- ご連絡いただけない場合は、引き続き継続して月額料がかかってしまう場合がありますのでご注意ください。

α-Eメールを送信する

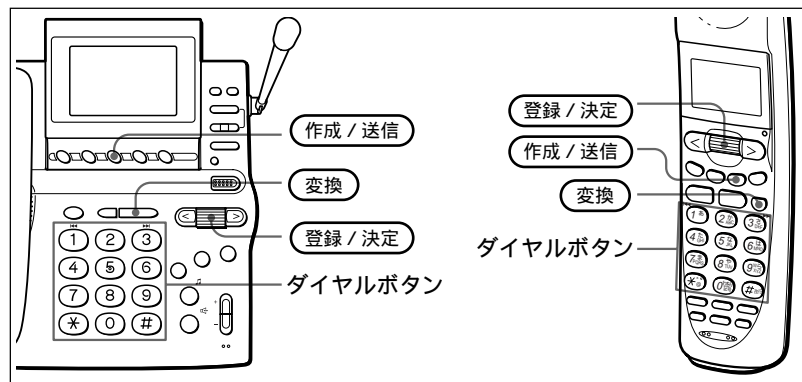
つづく→

相手先のEメールアドレスについて

- アドレスの先頭に「.」、または「@」の前に「.」があるアドレスには送信することができません。
- 一度に送信できるアドレス数は、宛先（To:）、同報宛先（Cc:）それぞれ10件までです。

相手先のEメールアドレスを指定して、漢字、全角カタカナ、アルファベットなどのメールを送ることができます。（接続料がかかります。）

- 1メールあたり全角で約500文字まで送信することができます。送信可能文字数を超えて入力することはできません。
- 宛先（To:）および同報宛先（Cc:）は、合わせて半角アルファベット400文字の範囲で指定できます。
- 受信したメール、送信済みのメールを使って返信／再送信メールを作成することもできます。詳しくは「送受信メール検索から返信（転送）／再送信する」（☞46ページ）をご覧ください。
- 子機で使用する場合は、必ず(登録／決定)、(受信)と押し、「Eメール関連情報を更新する」（☞49ページ）の操作を行ってください。

送信メールを準備する

ご注意

- 子機だけ次の表示が出てメール作成ができないときは、「Eメール関連情報を更新する（子機）」（☞49ページ）の操作を行ってください。

Eメール操作無効
C61　無効キー操作

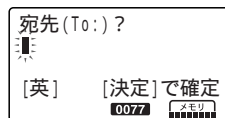
- 複数のメールアドレスを契約している場合は、手順1の表示の前に、メールを作成するアドレスを選択します。

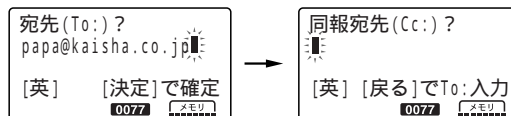
ちょっと一言

手順2、3でメールの宛先（To:）、同報宛先（Cc:）を入力中に、(アドレス／定型文)を押すと「アドレス」（☞47ページ）が表示されます。メールを送りたい相手を選んで(登録／決定)を押すと点滅している場所に、Eメールアドレスを挿入できます。

1 **親機** **受話器を置いたままで、(作成／送信)を押す。**
子機 **通話を切った状態で、(作成／送信)を押す。**

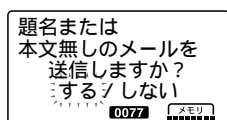
α-Eメールの加入登録が終わっていないと下の表示になりません。「α-Eメールをご利用になるには（お申し込み方法）」（☞34ページ）をご覧になって、α-Eメールが使える状態にしてから操作してください。

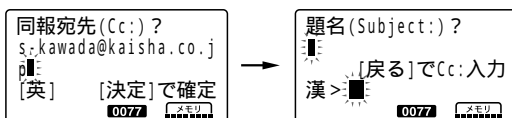
宛先（To:）？
▮
［英］　［決定］で確定
0077　メモリ

2 **宛先（To:）を入力して(登録／決定)を押す。**

必要に応じて(変換)で半角アルファベットと数字を切り換え、点滅している場所にアドレスを直接書き込みます。
同報宛先（Cc:）と合わせて、400文字入力できます。

3 **同報宛先（Cc:）を入力して(登録／決定)を押す。**

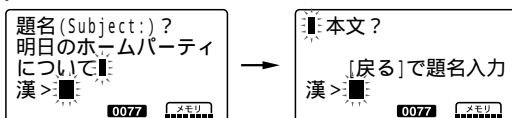
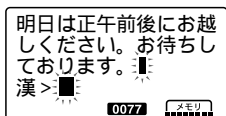
ちょっと一言

- 手順5、6でメールの題名、本文を入力中に、（アドレス／定型文）を押すとあらかじめ登録してある「定型文」（☞42ページ）が表示されます。挿入したい文章を選んで（登録／決定）を押すと点滅している場所に、定型文を挿入できます。
- メール作成中に（作成／送信）を押すと、作成中のメールが保存され、すぐに送信が開始されます。題名または本文がないときは（作成／送信）を押すと、次の確認表示が出ます。

題名または
本文無しのメールを
送信しますか？
する／しない

4 **同報宛先（Cc:）を入力して（登録／決定）を押す。**

宛先（To:）と合わせて、400文字入力できます。

同報宛先（Cc:）を入力しない場合は、そのまま（登録／決定）を押して手順5に進んでください。

5 **全角20文字（半角40文字）以内で題名を入力して（登録／決定）を押す。**

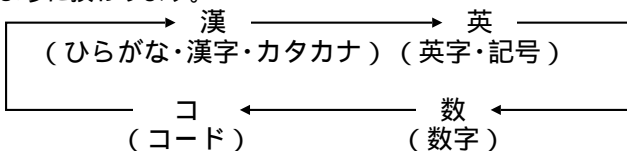
（文字の入力のしかたは38～39ページをご覧ください。）

6 **全角500文字（半角1000文字）以内で本文を入力する。**

作成したメールを送信（☞40ページ）、保存（☞41ページ）、廃棄（☞40ページ）する場合は、（登録／決定）を押します。

送信メールを作成する場合の文字入力のしかた

ダイヤルボタンを使って、文字入力できます。

入力モードを切り換えるには、（変換）をくり返し押します。押すたびに以下のように換わります。

ちょっと一言

Eメールの題名や本文には半角カタカナは使えません。

ひらがなで入力した場合は、（変換）を押して漢字、全角カタカナに変換できます。

英字または数字で入力した場合は、（変換）を押して全角、半角に変換できます。

入力される文字は、各々のダイヤルボタンを押すたびに次ページの順序で変化します。別のダイヤルボタンを押すとその文字が確定し、入力位置は右に移動します。

つづく→

<table>
<tr><th>押すボタン</th><th>漢(ひらがな・漢字・カタカナ)</th><th>英(英字・記号)*</th><th>数(数字)</th><th>コ(コード)**</th></tr>
<tr><td>1</td><td>あ→い→う→え→お→ぉ→ぇ→ぅ→ぃ→ぁ</td><td></td><td>1</td><td rowspan="10">ダイヤルボタンで4桁のコードを入力します。(154ページの「区点コード一覧表」をご覧ください。)</td></tr>
<tr><td>2</td><td>か→き→く→け→こ</td><td>A→B→C→a→b→c</td><td>2</td></tr>
<tr><td>3</td><td>さ→し→す→せ→そ</td><td>D→E→F→d→e→f</td><td>3</td></tr>
<tr><td>4</td><td>た→ち→つ→て→と→っ</td><td>G→H→I→g→h→i</td><td>4</td></tr>
<tr><td>5</td><td>な→に→ぬ→ね→の</td><td>J→K→L→j→k→l</td><td>5</td></tr>
<tr><td>6</td><td>は→ひ→ふ→へ→ほ</td><td>M→N→O→m→n→o</td><td>6</td></tr>
<tr><td>7</td><td>ま→み→む→め→も</td><td>P→Q→R→S→p→q→r→s</td><td>7</td></tr>
<tr><td>8</td><td>や→ゆ→よ→ゃ→ゅ→ょ</td><td>T→U→V→t→u→v</td><td>8</td></tr>
<tr><td>9</td><td>ら→り→る→れ→ろ</td><td>W→X→Y→Z→w→x→y→z</td><td>9</td></tr>
<tr><td>0</td><td>わ→を→ん→ー→、→。→「→」→・</td><td>空白→!→?→:→;→&→/→(→)→*→#→¥→”→$→%→+→<→=→>→[→~→]→^→’→‘→{→|→}</td><td>0</td></tr>
<tr><td>＊</td><td>→゛→゜</td><td>@→.→ー→_→,</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>＃</td><td colspan="3">改行します(本文入力時のみ)。</td><td></td></tr>
<tr><td>消去(親機)
保留/消去(子機)</td><td colspan="4">点滅している文字を1文字削除します。</td></tr>
<tr><td>></td><td colspan="4">点滅を右に移動します。(本文と題名の入力時は、スペースを入力することもできます。)</td></tr>
<tr><td><</td><td colspan="4">点滅を左に移動します。</td></tr>
</table>

* アドレスの入力時、英字は小文字から表示されます。
** Eメールアドレスリストの名前登録時は、コード入力できません。

メールを送信する

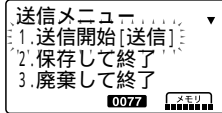
ちょっと一言

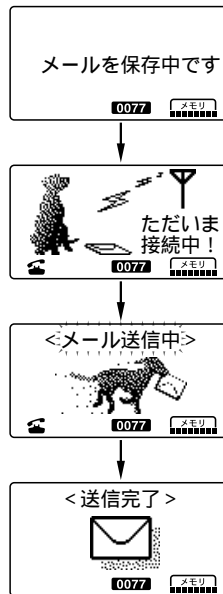
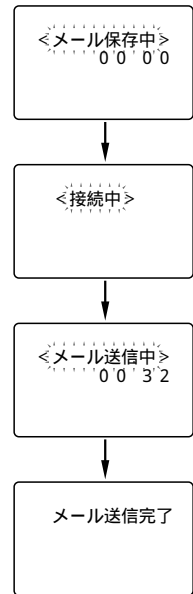
- 「送信メニュー」で「3. 廃棄して終了」を選べば廃棄ができます。
- α-Eメールの設定などに問題がある場合は、次の表示が出てその説明のメールをセンターから受信することがあります。

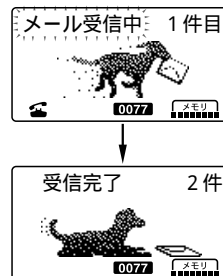
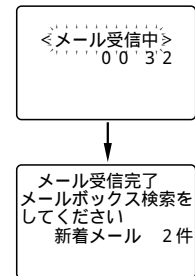
認証失敗についてセンタよりメールが届きました、メールボックスを確認してください

- 子機で作成したメールを保存するとき、エラー音が鳴るか、または「Eメール C42 メモリ満杯」と表示され保存が完了しなかった場合は、「一時保存メール」が子機のメモリに残ります。次回子機で送信メールを作成するときは、表示に従って一時保存メールを先に処理してください。
- 子機ではメールの保存に約1分かかる場合があります。

登録／決定を押して送信メールの作成を終了すると、メール送信のためのメニューが表示されます。

送信メニュー
1. 送信開始［送信］
2. 保存して終了
3. 廃棄して終了

1 「送信メニュー」の「1.送信開始[送信]」が点滅している状態で、作成／送信または登録／決定を押す。

作成したメールが自動的に保存され、メールセンターに接続し、送信されます。

メールの送信が完了すると、時計表示に戻ります（親機）。

未受信のメールがセンターに残っているときは、送信完了表示の代わりに、次の表示が出て引き続き自動的にメールを受信します。

メールの受信が完了すると、時計表示に戻ります（親機）。

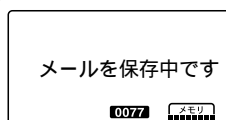
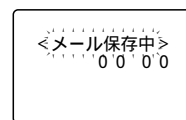
つづく→

作成したメールを保存する

ちょっとー言
子機で作成したメールを保存するとき、エラー音が鳴るか、または「Eメール C42 メモリ満杯」と表示され保存が完了しなかった場合は、「一時保存メール」が子機のメモリに残ります。次回子機で送信メールを作成するときは、表示に従って一時保存メールを先に処理してください。

作成したメールを保存しておいて、あとから送信できます。

1 **「メールを送信する」（☞40ページ）で「送信メニュー」が表示されている状態で、ローラージョグを回して「2. 保存して終了」を点滅させる。**

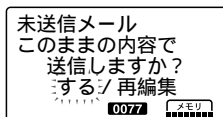
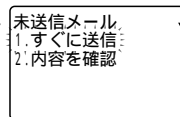
2 **(登録／決定)を押す。**

作成したメールの保存が完了すると、時計表示に戻ります（親機）。

保存したメールを送信する

作成して保存しておいたメールをあとから送信できます。

1 **親機 受話器を置いたままで、(メールボックス)を押す。**
子機 通話を切った状態で、(メールボックス)を押す。
送受信、または保存したメールが新しいものから順に表示されます。

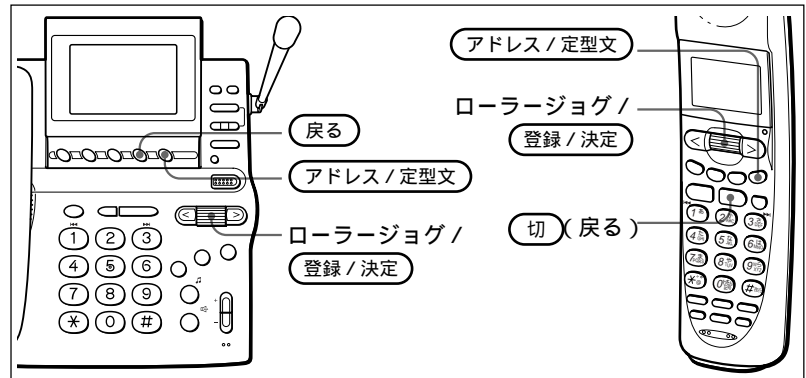
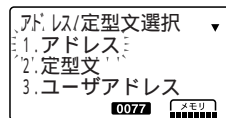
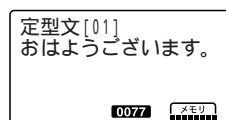
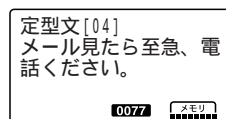
2 **親機 ローラージョグを回して、送信したい未送信メールを点滅させ、(登録／決定)を2回押す。**
子機 ローラージョグを回して、送信したい未送信メールを点滅させ、(登録／決定)を1回押す。

親機
未送信メール
このままの内容で
送信しますか？
する／再編集
0077 メモリ

子機
3 **親機 「する」が点滅しているのを確認して、(登録／決定)を押す。**
子機 「1.すぐに送信」が点滅しているのを確認して、(登録／決定)を押す。
40ページの表示が出て、保存したメールは送信されます。

ちょっとー言
- 手順3で(＞)を押して、「再編集」（子機では「2.内容を確認」）を点滅させ、(登録／決定)を押すと本文を変更することができます（☞38ページ）。
- 子機ではメールの保存に約1分かかる場合があります。

定型文を検索する

本機にはよく使うフレーズやフェースマークが合計20種類あらかじめ登録してあり、送信メール作成時に呼び出して、点滅している場所に挿入することができます。

1 親機 受話器を置いたままで、アドレス／定型文を押す。
子機 通話を切った状態で、アドレス／定型文を押す。

アドレス/定型文選択
1. アドレス
2. 定型文
3. ユーザアドレス

2 ローラージョグを回して「2. 定型文」を点滅させ登録／決定を押す。（または、2を押す。）

3 ローラージョグを回して定型文を検索する。

4 親機 検索を終了するには、戻るを押す。
子機 検索を終了するには、切（戻る）を押す。

番号	Eメール定型文	番号	Eメール定型文	番号	Eメール定型文
01	おはようございます。	08	返事が遅くなってごめんなさい。	15	おやすみなさい。
02	こんにちは。	09	今日、何時に帰ってくる？	16	(^o^)
03	こんばんは。	10	都合の良い日を教えてください。	17	V(^-^)V
04	メール見たら至急、電話ください。	11	いつもお世話になってます。	18	(+_+)☆
05	至急、メールの返事をください。	12	お元気ですか？	19	(*^-^*)
06	メールどうもありがとう。	13	よろしくね。	20	(-_-)zZ
07	了解しました。	14	サンキュー！		

Eメール α-Eメールを受信する

つづく→

相手先から届いたEメールは、センターのお客様のメールボックスに保存されています。本機からセンターに接続して、このメールを本機に受信することができます。（接続料がかかります。）

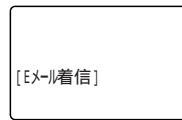
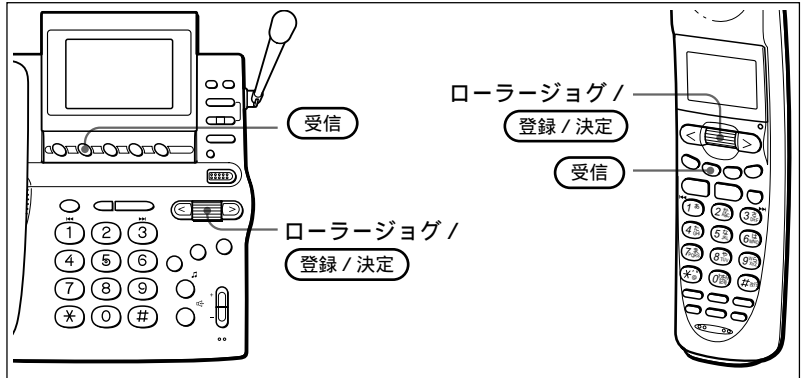
- 一件につき約500文字までのメールを受信することができます。500文字より大きいメールは最初の500文字が受信されます。
- 「着信通知サービス」や「メール自動受信サービス」など、「ユーザ設定」による便利な機能があります（☞50ページ）。
- 受信したメールは表示窓に表示することができます。
- 受信したメールは、送信したメールと合わせて20件（1契約アドレスごとに）まで本機のメモリに保存しておくことができます。（長文メールを送受信したときは、20件保存できません。）
- センターに着信したメールは、30日を過ぎると受信しなくても自動的に消去されます。
- センターに接続した際に、着信メールがなかった場合も、センターまでの接続料がかかります。
- センターのメールボックスの容量がいっぱいになると、新規のメールを着信できないことがあります。なるべくこまめにセンターから本機へメールを受信してください。
- 受信するメールがセンターのメールボックスの容量を越える場合は、正常にメールを受信できません。
- メールにファイルが添付されているときは、センターからメールを本機に受信したときに自動的に削除されます。
- 送受信したα-Eメールが残っていて、本機のメモリが不足している場合や、メールの容量が本機のメモリに蓄積可能な容量を越える場合は、正常にメールを受信できません。
- 送信相手の状況（海外からのメールなど）によっては、正確に表示できない場合があります。
- 複数のメールアドレスを契約している場合、表示窓のEメール件数はすべてのメールアドレスの合計受信件数を示します。
- 外字登録された記号なども正しく表示できない場合があります。TAB（タブ）は半角スペースに置き換えられます。

センターからの着信通知を受信したときは

着信音がして、受話器を上げると、「ピポパ」音のあとに「こちらはKDDIです。メールセンターにメールが届いています。メールの取り出し操作を行ってください。」と聞こえます。電話を切ってしばらくお待ちください（約1～2分）。その後、下記の表示が出ます。

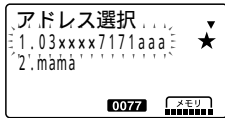
[Eメール着信]

親機で出なかったときの表示

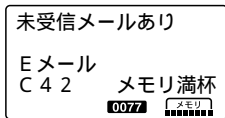
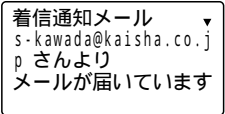
電話があったとき：「電話着信がありました」
電話と着信通知の両方があったとき：「着信通知、電話着信がありました」
自動受信があったとき：「自動受信がありました」
電話と自動受信の両方があったとき：「自動受信、電話着信がありました」
自動受信と着信通知があったき：「自動受信、着信通知がありました」
電話、自動受信、着信通知があったとき：「自動受信、着信通知、電話着信がありました」
着信通知、自動受信については50ページをご覧ください。

未確認の着信通知があるときは、親機では操作を行ったあとに「着信通知」の表示が点滅します。

メールを受信する

着信通知を確認してメールを受信する

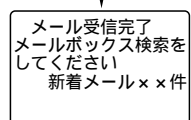
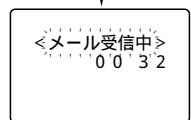
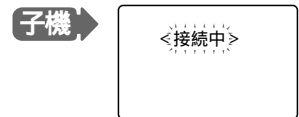
ちょっと一言
- 子機では、手順1で（受信）を押したあとで、次の表示が出ます。

- 複数のメールアドレスを契約しているときは、「着信通知」を受信したことを示す★印が右側に表示されたアドレスを選択します。

- この着信通知に、受信したメールを要約した「着信通知メール」が付加されていない場合は、手順2を行わなくてもメール受信が開始されます。
- メール受信中にメモリが満杯になると次の表示が出て受信が中止されます。

未受信メールあり
Eメール
C42　メモリ満杯

1 **親機** 受話器を置いたままで、（受信）を押す。
子機 通話を切った状態で、（受信）を押す。

着信通知メール
s-kawada@kaisha.co.jp さんより
メールが届いています

ローラージョグを下に回して「着信通知メール」の内容を確認します。

2 （登録／決定）を押す。

メールセンターに接続し、受信されます。

メールの受信が完了すると、親機では「送受信メール検索」（☞45ページ）表示に切り換わります。

センターからメールを受信する

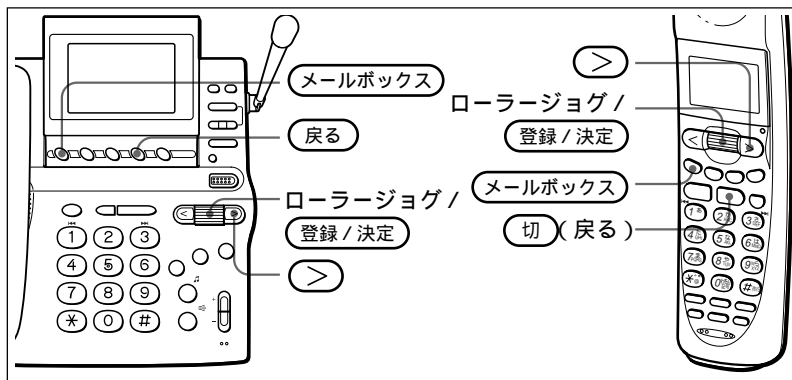
ちょっと一言
- α-Eメールの設定などに問題がある場合は、「認証失敗についてセンタよりメールが届きました、メールボックスを確認してください」の表示が出てその説明のメールをセンターから受信することがあります。
- センターに1件もメールがないときは、「新しいメールはありません」と表示されます。

1 **親機** 受話器を置いたままで、（受信）を押す。
子機 通話を切った状態で、（受信）を押す。

「着信通知を確認してメールを受信する」の手順2の表示（☞上記）に切り換わります。

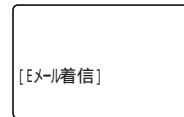
Eメール 送受信済みのメールを見る（送受信メール検索）

つづく→

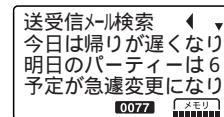
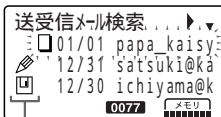
「送受信メール検索」機能を使うと、契約アドレスごとに送受信したメールを順番に確認できます。

表示窓に次の表示が出る場合は、未確認のメールが残っています。

親機 受信メール件数が点滅します。

子機

[Eメール着信]

1 **親機** **受話器を置いたままで、（メールボックス）を押す。**
子機 **通話を切った状態で、（メールボックス）を押す。**

送受信したメールが新しいものから順に表示されます。
（＞）（右）を押すとEメールアドレスの後半を確認できます。もう一度、（＞）（右）を押すと題名の最初の10文字が表示されます。

送受信メール検索	⇄	送受信メール検索	⇄	送受信メール検索
01/01 papa_kaisy 12/31 satsuki@ka 12/30 ichiyama@k		a@kaisha.co.jp isha.co.jp aisha.co.jp		今日は帰りが遅くなり 明日のパーティーは6 予定が急遽変更になり

メールマーク
- ：未読受信メール
- マークなし：既読受信メール
- ：未送信メール
- ：送信済みメール
- ：添付ファイルがついていた受信メール（本機では添付ファイルは受信できません。添付ファイルがついていたことのみを表します。本文内に表示されることもあります。）

2 **ローラージョグを回して、確認したいメールを点滅させ、（登録／決定）を押す。（子機では<メール読み込み中>がしばらく表示されます。）**

表示は例です。相手によって異なる場合があります。

ローラージョグを回すと続きを見ることができます。

3 **親機** **送受信メール検索に戻るには、（戻る）を押す。**
子機 **送受信メール検索に戻るには、（切）（戻る）を押す。**

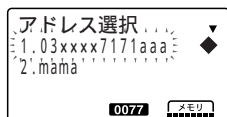
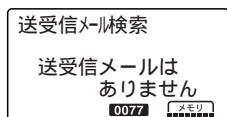
検索を終了するには

手順2のあとで、（再生/停止）（子機では（切）（戻る））を押します。

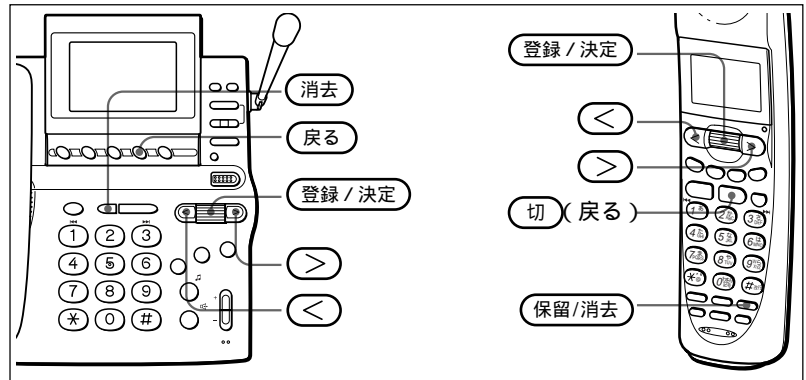
ちょっと一言

- 子機では、手順1でを押したあとで、次の表示が出ます。

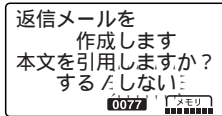
このあと、子機で受信しているメールの件数が表示されます。
- 複数のメールアドレスを契約してあるときは、メールを「自動受信」したアドレスの右側に、◆印が表示されます。

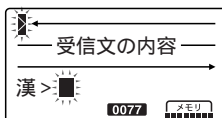
アドレス選択
1. 03XXXX7171aaa ◆ 2. mama

- 次の表示が出ると、送受信したメールが1件もありません。

- 子機で未送信メールを編集するときは、一時保存メールに移動します。

送受信メール検索から返信（転送）／再送信する

新規作成で新しいメールを作成しなくても、受信メール・送信メールをそのまま利用してメールを返信（転送）／再送信することができます。

受信メールから返信（転送）する

ちょっと一言
- 返信メールの題名は、受信メールの題名に「Re:」が付加されています。受信したメールを転送する場合は、必要に応じて「Re:」を「Fwd:」などに変えてください。
- 宛先、同報宛先、題名を変更するときは、（戻る）（子機では（切）（戻る））を押して表示を切り換えてください。
- 入力可能文字数を超えると引用文の文末から自動的に消去されます。
- 子機操作中に「一時保存メール」の表示が出たときは、表示に従って処理してください。

1 **受信メールを見ているときに（登録／決定）を押す。**

2 **本文を引用する場合は、（＜）（左）を押して「する」を点滅させてから（登録／決定）を押す。**

返信文の編集が始まります。

3 **「送信メールを準備する」（☞37ページ）の手順5に従って返信文を入力して送信する。**

メールを再送信する

ちょっと一言
子機操作中に「一時保存メール」の表示が出たときは、表示に従って処理してください。

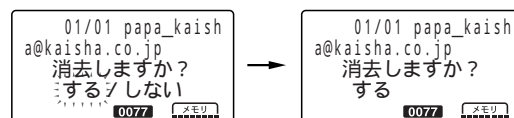
送信メールを見ているときに（登録／決定）を押す。

すぐに送信文の編集が開始します。題名を修正する場合は（戻る）（子機では（切）（戻る））を押します。

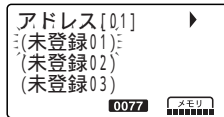
メールを消去する

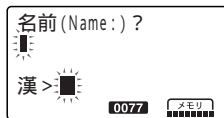
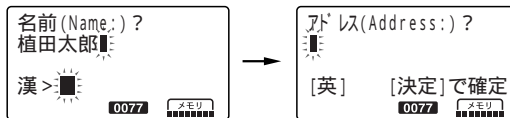
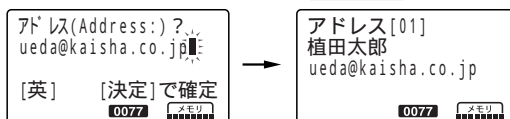
受信メール・送信メールを検索または表示しているときに（消去）（子機では（保留/消去））を2回押す。

Eメールアドレスリストの使いかた

つづく→

Eメールの宛先（To:）や同報宛先（Cc:）に使用するメールアドレスを登録しておくと、送信メール作成時に呼び出して点滅している場所に挿入することができます。全角6文字（半角12文字）の名前と、Eメールアドレスとして使用できる文字（半角40文字まで）を使って、親機・子機それぞれに60件まで登録できます。複数のメールアドレスを契約しているときは、アドレスリストは共通に使用されます。

Eメールアドレスを登録する

1 **親機** 受話器を置いたままで、（登録／決定）、（アドレス／定型文）を押す。
子機 通話を切った状態で、（登録／決定）、（アドレス／定型文）を押す。

2 **ローラージョグを回して登録したい「未登録XX」を点滅させる、または、2桁の数字（01〜60）で登録したいアドレス番号を押す。**

3 （登録／決定）**を押す。**

4 39**ページの文字入力のしかたに従って、名前を入力して**（登録／決定）**を押す。**

5 **メールアドレスを入力して**（登録／決定）**を押す。**

登録完了後、「アドレスリスト表示」に戻ります。

6 **親機** 登録を終了するには、（再生/停止）を押す。
子機 登録を終了するときは、（切）（戻る）を押す。

時計表示に戻ります（親機）。

ちょっと一言

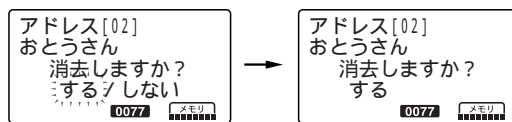
すでにEメールアドレスを登録してある番号を選んだときは、（＞）（右）を押すと登録してあるEメールアドレスの続きを確認できます。（＜）（左）を押すともとの表示に戻ります。

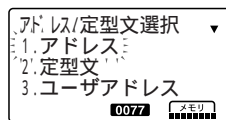
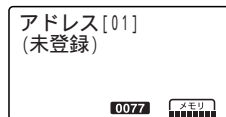
Eメールアドレスを修正する

「Eメールアドレスを登録する」（☞47ページ）の手順2で登録済みアドレスを選んで、もう一度手順6まで行う。

入力済みのEメールアドレスは、修正され上書きされます。

Eメールアドレスを消去する

「Eメールアドレスを登録する」の手順2で登録済みアドレスを検索しているときに（消去）、子機では（保留/消去）を2回押す。

Eメールアドレスを検索する

1 親機 受話器を置いたままで、（アドレス／定型文）を押す。
子機 通話を切った状態で、（アドレス／定型文）を押す。

2 そのまま（登録／決定）を押す。（または（1）を押す。）

3 ローラージョグを回して確認したいEメールアドレスを検索する。

アドレス [02]
おとうさん
papa@kaisha.co.jp

4 親機 検索を終了するときは、（戻る）を押す。
子機 検索を終了するときは、（切）（戻る）を押す。

メモリの残量を確認する（親機）

ご注意
メモリ使用量のマークがすべて消灯していなくても、20件の送受信メールが保存されているときは、送信メールの作成、センターメールの受信はできません。

送受信したメールを本機に残していると、新しくメールを作成したり、センターからメールを受信することができなくなります。親機の表示窓にはすべての契約アドレスで共通に使用するEメール保存用メモリの残量表示が出ます。定期的にメモリ残量をチェックして、バー表示が少なくなったら確認済みのメールは削除してください。

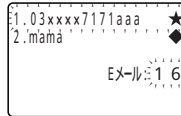
Eメール関連情報を更新する（子機）

ご注意

子機でEメール操作を行うためには、初めに必ずこの操作を行ってください。
子機を増設したときやEメールの契約アドレスを追加したときも、必ずこの操作を行って情報を更新してください。

Eメールの「着信通知」や「自動受信」があったとき、子機には常に「Eメール着信」と表示されますが、親機や他の子機でメール受信や受信済みのメールの表示を行っても表示は消去されません。子機で最新のEメールの状態を確認するには次の操作を行ってください。

1 **(登録／決定)、(受信)と続けて押す。**

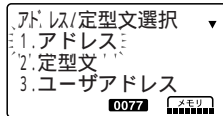
1. 03XXXX7171aaa ★
2. mama ◆
Eメール 16

★印：「着信通知」を受信した
◆印：「自動受信」があった
EメールXX：全アドレスのEメール合計件数

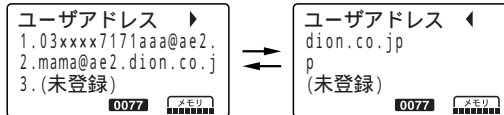
2 **(切)（戻る）を押して表示を消す。**

(切)（戻る）を押さなくても表示は20秒後に消えます。

本機のメールアドレスを確認する

本機でサインアップしたメールアドレスを確認することができます。

1 **親機 受話器を置いたままで、(アドレス／定型文)を押す。**
子機 通話を切った状態で、(アドレス／定型文)を押す。

2 **ローラージョグを回して「3.ユーザアドレス」を点滅させ、(登録／決定)を押す。（または、(3)を押す。）**

例：

(>)（右）を押すと契約してあるユーザアドレスの後半を確認できます。(<)（左）を押すともとの表示に戻ります。

3 **親機 確認を終了するときは、(戻る)を押す。**
子機 確認を終了するときは、(切)（戻る）を押す。

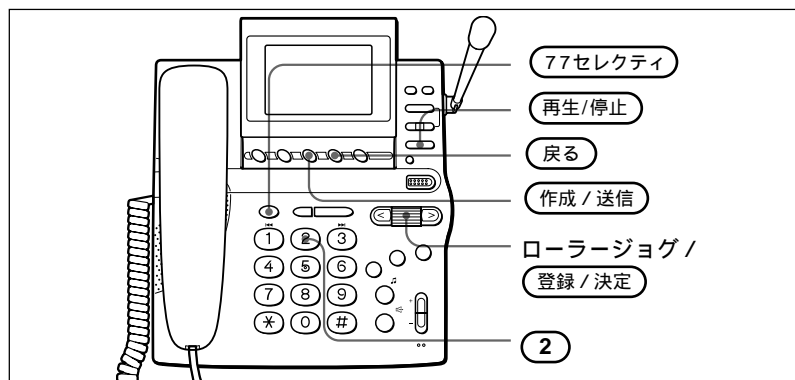
αEメール ユーザ設定（各種機能を設定する）

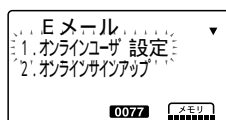
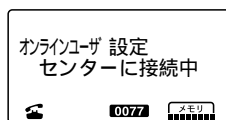
本機からセンターに接続して、α-Eメールの各種機能を設定することができます。（「ユーザ設定」といいます。）「ユーザ設定」には接続料がかかります。（「ユーザ設定」で設定できる機能の内容は、予告なく変更・追加されることがあります。）

- **着信通知**（無料）
  センターのお客様のメールボックスにメールが残っていない状態で、あらたにセンターにメールが着信した場合、その旨をお知らせするサービスです。サービス開始時には「ON」に設定されています。センターから本機への通知を受ける際には、本機の着信ベルが鳴ります。
- **メール自動受信**
  センターに着信したメールを、本機が自動的に受信するサービスです。（センターから本機への通知を受ける際には、本機の着信ベルが鳴ります。）
- **着信拒否時間設定**
  「着信通知」や「メール自動受信」のサービスをご利用の場合に、センターからの通知を拒否する時間帯を設定します。夜間などの特定の時間帯にはメールの着信通知や自動受信を受けたくない場合に設定してください。「着信拒否時間」で設定した時間内にセンターに着信したメールは、次回のメール着信時に着信通知または自動受信されます。
- **拒否メールアドレス**
  受信したくない相手のメールアドレスを最大10件まで登録することができます。着信拒否した相手には、受信できない旨のメールをセンターから自動的に返信します。
  ー 相手のメールアドレス（例：john-satou123@ae2.dion.ne.jp）を設定すると、そのメールアドレスからの着信を拒否します。
  ー「＊」＋「ドメイン名」（例：@ae2.dion.ne.jp）を設定すると、そのドメイン名がついたすべてのメールアドレスからの着信を拒否します。
- **メール転送**
  お客様のメールボックスに着信したメールの転送先メールアドレスを１か所設定することができます。
- **メールアドレス変更**
  本機に登録されている電話番号アドレスをニックネームアドレスに変更します。
- **パスワード変更**
  4桁の数字のパスワードの設定変更を行います。サービス開始時は「0000」に設定されています。
- **現在の設定確認**
  現在設定されているユーザ設定の内容を表示窓に一覧表示します。

ご注意

- 「着信通知」と「メール自動受信」を同時に利用することはできません。
- 以下の場合は、正常に「着信通知」または「メール自動受信」を受けることができません。この場合、次回のメール着信時に着信通知または自動受信されます。
  – 話し中などで本機が対応できなかった場合
  – ブランチ接続の他機種などで対応した場合
  – 自動応答を解除していて（☞102ページ）本機が対応できなかった場合

親機で操作します。

1 **受話器を置いたままで、77セレクティを押す。**

2 **ローラージョグを回して「α-Eメール」を点滅させ登録／決定を押す。または、「α-Eメール」が表示されている番号を押す。**

3 **そのまま登録／決定を押す。**

センターに接続されると、操作案内の表示に切り換わります。

4 **ローラージョグを回して表示窓の指示を読み、入力する項目をダイヤルボタンで押す。**

5 **設定を変更するための入力を行う。**

6 **手順4と5をくり返して、設定変更したい項目をすべて変更する。**

7 **表示窓の表示に従って終了する。**

ちょっと一言

複数のメールアドレスを契約しているときは、手順3の前に、アドレスを選択してください。

センター接続後（手順4〜6）の操作について

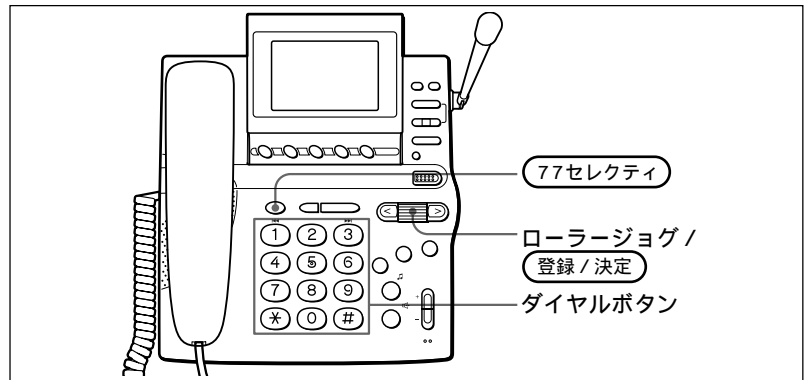
以下は「メールアドレス変更」の例です。（表示される内容や操作は予告なく変更される場合があります。）

1 4桁のパスワード（お買い上げ時は「0000」）を入力する。
2「メールアドレス変更」が表示されている番号を押す。
3「変更する」が表示されている番号を押す。
4 お好みのニックネームアドレスを入力する。
5 登録／決定を押す（表示窓で入力したアドレスを確認してください）。
6「登録する」が表示されている番号を押す。
7「確認」が表示されている番号を押す。

αEメール メールアドレスを追加登録する（サインアップ）

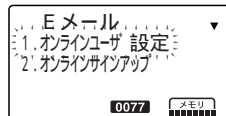
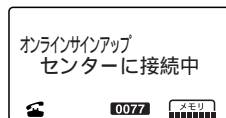
メールアドレスを追加登録すると

- メールアドレスごとに月額基本料がかかります。
- メールアドレスが追加されると開通メールがEメールで届きます。
- 他のお客様がすでに設定したニックネームアドレスはご登録いただけません。表示窓の表示に従って、再度別のアドレスを登録してください。
- サインアップによってニックネームアドレスを取得した場合、「ユーザ設定」（☞50ページ）によるアドレスの変更はできません。

本機からセンターに接続して、追加メールアドレスを登録します（オンラインサインアップ）。接続料は無料です。
α-Eメールのメールアドレスは、本機1台（KDDIにご登録されている1つの電話番号）で3つまでご登録できます。
追加メールアドレスは、サインアップ時に自由なニックネームを指定することができます。（「ドメイン名」はセンターから提供されます。）（メールアドレスについて、詳しくは36ページをご覧ください。）
親機で操作します。

ちょっと一言

- ニックネームアドレスは、アルファベット小文字（数字を含む）4～15文字で作成してください。
- 記号は「＿（アンダーバー）」または「－（ハイフン）」のみで、合計2回まで使用できます。
- ニックネームアドレスの1文字目は必ずアルファベット（小文字）としてください。
- ニックネームアドレスにアルファベットの大文字は使用できません。

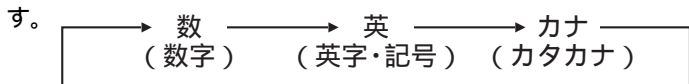
1 受話器を置いたままで、（77セレクティ）を押す。

2 ローラージョグを回して「α-Eメール」を点滅させ（登録／決定）を押す。または、「α-Eメール」が表示されている番号を押す。

3 ローラージョグを回して「2.オンラインサインアップ」を点滅させ（登録／決定）を押す。

センターに接続されると、操作案内の表示に切り換わります。

4 ローラージョグを回して表示窓の指示を読み、入力する項目をダイヤルボタンで押す。

5 表示に従ってサインアップを行います。
文字、数字を入力する際には、「オンラインサインアップ、オンラインユーザ設定時の文字入力のしかた」（☞53ページ）に従ってダイヤルボタンを押してください。

オンラインサインアップ、オンラインユーザ設定時の文字入力のしかた

ダイヤルボタンを使って、文字を入力できます。
入力モードを切り換えるには、(変換)をくり返し押します。押すたびにいずれも半角で以下のように換わります。

数（数字）→ 英（英字・記号）→ カナ（カタカナ）→ 数

入力される文字は、各々のダイヤルボタンを押すたびに以下の順序で変化します。別のダイヤルボタンを押すとその文字が確定し、入力位置は右に移動します。

<table>
<tr><th>押すボタン</th><th>数(数字)</th><th>英(英字・記号)</th><th>カナ(カタカナ)</th></tr>
<tr><td>(1)</td><td>1</td><td></td><td>ア→イ→ウ→エ→オ
ォ←ェ←ゥ←ィ←ァ</td></tr>
<tr><td>(2)</td><td>2</td><td>a→b→c→A→B→C</td><td>カ→キ→ク→ケ→コ</td></tr>
<tr><td>(3)</td><td>3</td><td>d→e→f→D→E→F</td><td>サ→シ→ス→セ→ソ</td></tr>
<tr><td>(4)</td><td>4</td><td>g→h→i→G→H→I</td><td>タ→チ→ツ→テ→ト→ッ</td></tr>
<tr><td>(5)</td><td>5</td><td>j→k→l→J→K→L</td><td>ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ</td></tr>
<tr><td>(6)</td><td>6</td><td>m→n→o→M→N→O</td><td>ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ</td></tr>
<tr><td>(7)</td><td>7</td><td>p→q→r→s→P→Q→R→S</td><td>マ→ミ→ム→メ→モ</td></tr>
<tr><td>(8)</td><td>8</td><td>t→u→v→T→U→V</td><td>ヤ→ユ→ヨ→ャ→ュ→ョ</td></tr>
<tr><td>(9)</td><td>9</td><td>w→x→y→z→W→X→Y→Z</td><td>ラ→リ→ル→レ→ロ</td></tr>
<tr><td>(0)</td><td>0</td><td>空白→!→?→:→;→&→／
$←”←¥←#←*←)←(
%→+→<→=→>→[→〜
}←|←{←‘←’←^←]</td><td>ワ→ヲ→ン→ー→、
・←」←「←。</td></tr>
<tr><td>(*)</td><td></td><td>@→.→-→_→,</td><td>゛→゜</td></tr>
<tr><td>(#)</td><td colspan="3">改行します。</td></tr>
<tr><td>(消去)(親機)
(保留/消去)(子機)</td><td colspan="3">点滅している文字を1文字削除します。</td></tr>
<tr><td>(>)</td><td colspan="3">点滅を右に移動します。（スペースを入力することもできます。）</td></tr>
<tr><td>(<)</td><td colspan="3">点滅を左に移動します。</td></tr>
</table>

ナンバー・ディスプレイの使いかた

ナンバー・ディスプレイを使うために

「ナンバー・ディスプレイ」サービスとは

電話に出る前にかけてきた相手の電話番号を専用の電話機などの表示窓に表示するNTTのサービスです。

「ナンバー・ディスプレイ」サービスを利用するには

ご注意

- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTにお問い合わせください。
- 接続については、14ページをご覧ください。

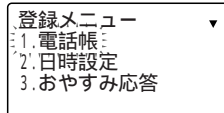
1 NTTの「ナンバー・ディスプレイ」サービス（有料）に加入してください。

ナンバー・ディスプレイに関するお問い合わせは、局番なしの116番におかけください。

2 本機では、お買い上げ時にナンバー・ディスプレイの設定が「しない」になっています。本機のナンバー・ディスプレイの設定を「する」にしてください。

本機はNTTの「キャッチホン・ディスプレイ」サービスに対応しています。詳しくは89ページをご覧ください。

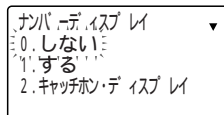
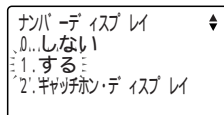
ナンバー・ディスプレイを設定するには（親機）

1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

```
登録メニュー ▼
1. 電話帳
2. 日時設定
3. おやすみ応答
```

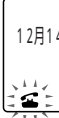
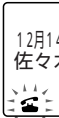
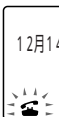
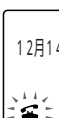
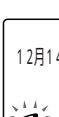
2 **（5）を押すか、ローラージョグを回して「5.ナンバー・ディスプレイ」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

```
ナンバーディスプレイ ▼
0. しない
1. する
2. キャッチホン・ディスプレイ
```

3 **（1）を押すか、ローラージョグを回して「1.する」を点滅させる。**

```
ナンバーディスプレイ ▲▼
0. しない
1. する
2. キャッチホン・ディスプレイ
```

4 **（登録／決定）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

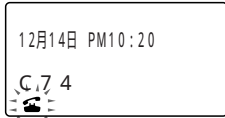
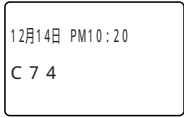
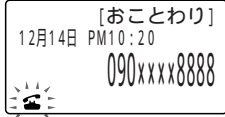
ISDN回線のターミナルアダプターに接続している場合

ターミナルアダプター側のスイッチをアナログ回線に切り換える必要があります。詳しくはターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイ設定を「しない」に戻すには

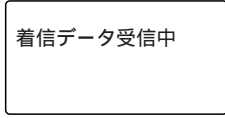
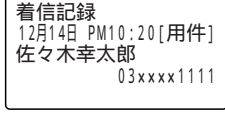
上記の手順3で（0）を押します。
（登録／決定）を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。

ナンバー・ディスプレイの使いかた

つづく→

電話がかかってきたときの表示

	親機の表示	子機の表示
相手の電話番号が、電話帳に登録してある電話番号と一致しない場合	12月14日 PM10:20 090XXXX2222	12月14日 PM10:20 090XXXX2222
相手の電話番号が、電話帳に名前を登録してある電話番号と一致した場合	12月14日 PM10:20 佐々木幸太郎 03XXXX1111	12月14日 PM10:20 佐々木幸太郎 03XXXX1111
相手の電話番号が名前なしで電話帳に登録してある電話番号と一致した場合	12月14日 PM10:20 03XXXX1111	12月14日 PM10:20 03XXXX1111
公衆電話からかけてきた場合	12月14日 PM10:20 公衆電話	12月14日 PM10:20 公衆電話
番号通知できない地域や回線からかけてきた場合 携帯やPHSで番号表示をOFFしている場合*	12月14日 PM10:20 表示圏外	12月14日 PM10:20 表示圏外
「184」をつけてかけてきた場合 「通常非通知(回線ごと非通知)」の電話からかけてきた場合 携帯やPHSで番号表示をOFFしている場合**	12月14日 PM10:20 非通知	12月14日 PM10:20 非通知
本機がナンバー・ディスプレイ未加入／手続き中、または本機のナンバー・ディスプレイ設定が「しない」の場合	12月14日 PM10:20 着信	12月14日 PM10:20 着信

* 携帯、PHSは、「非通知」または「表示圏外」と表示される場合があります。詳しくは、携帯、PHSの契約会社にお問い合わせください。

ご注意

表示窓に「非通知」と表示される相手が電話をかけてきてもベルはふつうに鳴ります。ベルを鳴らさずに自動的に切るようにするためには、63ページをご覧になって「非通知」をおことわり登録してください。

ナンバー・ディスプレイを使うために（つづき）

	親機の表示	子機の表示
番号データの受信に失敗した場合	12月14日 PM10:20 C74	12月14日 PM10:20 C74
おことわり登録している電話番号と一致した場合**	[おことわり] 12月14日 PM10:20 090XXXX8888	

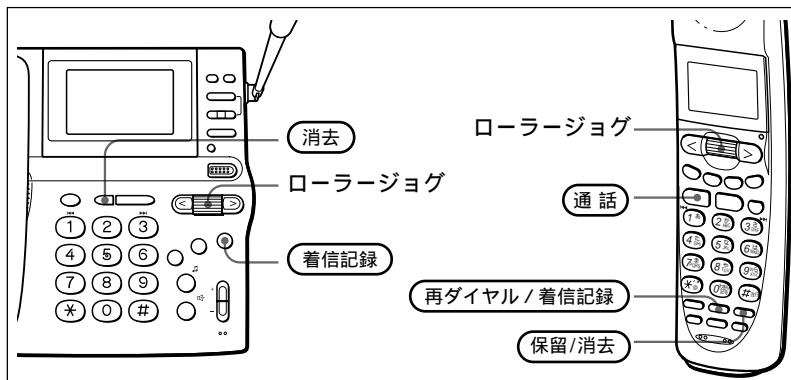
** おことわり登録された非通知や電話番号と一致すると、「おことわり」が表示されます。

その他の表示（親機のみ）

相手が発信を放棄した場合 子機で電話を受けた場合 用件録音された場合	電話着信がありました
電話がかかり、表示窓に相手の電話番号が表示される前に受話器を取った場合	着信データ受信中
用件が録音されている場合	着信記録 12月14日 PM10:20 [用件] 佐々木幸太郎 03XXXX1111

ナンバー・ディスプレイ情報の受信について

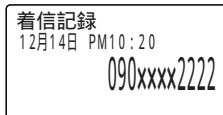
回線事情や雑音によってナンバー・ディスプレイの情報が正しく受信されない場合、電話番号が表示されません。このとき、自己診断機能により「C74」と表示されますが、本機は正常に動作しているので、通常通りお使いいただけます。

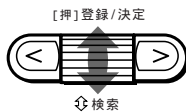
つづく→

着信記録を確認する

💡 **ちょっと一言**
着信データ履歴から電話帳に登録することもできます。詳しくは、「着信記録から登録する」（☞72ページ）をご覧ください。

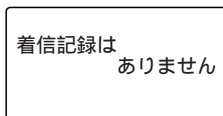
1 **親機** **受話器を置いたままで、（着信記録）を押す。**
子機 **通話を切った状態で、（再ダイヤル／着信記録）を2回押す。**

最新の着信記録が表示されます。

例：電話帳に登録された相手の場合

20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときはもう一度（着信記録）（子機では（再ダイヤル／着信記録））を押してください。

2 **ローラージョグを回す。**

新しい着信記録から順に20件まで確認できます。
最後の記録を表示後、更にローラージョグを回すと、「ピッ」という音が鳴ります。

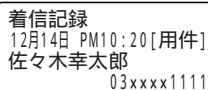
着信記録がないときは

手順1で、表示窓に次の表示が出ます。

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは（着信記録）（子機では（再ダイヤル／着信記録））を押してください。

着信記録が20件を超えると

古いものから消えます。

💡 **ちょっと一言**
表示窓に「用件」が点灯していると（親機のみ）

着信記録
12月14日 PM10:20 [用件]
佐々木幸太郎
03XXXX1111

留守番電話に用件が録音されています。この用件を手軽に再生できます（ダイレクト用件再生 ☞59ページ）。

着信記録から電話をかける

ご注意

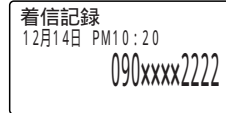
着信記録に電話番号がない場合（「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」など）は、着信記録から電話をかけることはできません。

ちょっと一言

手順2で（スピーカーホン）（子機では（スピーカーホン音量））を押すとスピーカホン通話（☞30ページ）ができます。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（着信記録）を押して、ローラージョグを回し、かけたい着信記録を表示させる。**

子機 **通話を切った状態で、（再ダイヤル／着信記録）を2回押して、ローラージョグを回し、かけたい着信記録を表示させる。**

```
着信記録
12月14日 PM10:20
        090XXXX2222
```

2 **親機** **受話器を取る。**

子機 **充電台から取る、または（通話）を押す。**

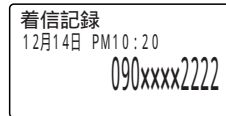
着信記録を消す

ちょっと一言

- 消したい着信記録に用件がある場合、着信記録を消去しても用件は消去されません。
- 着信記録を消去すると、表示は次の着信記録になります。続けて消去するときは、手順2〜3を行ってください。

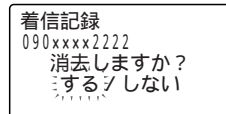
1件ずつ消去します。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（着信記録）を押して、ローラージョグを回し、消したい着信記録を表示させる。**

子機 **通話を切った状態で、（再ダイヤル／着信記録）を2回押して、ローラージョグを回し、消したい着信記録を表示させる。**

```
着信記録
12月14日 PM10:20
        090XXXX2222
```

2 **親機** **（消去）を押して「する」を点滅させる。**

子機 **（保留/消去）を押して「する」を点滅させる。**

```
着信記録
090XXXX2222
  消去しますか？
  する／しない
```

3 **親機** **もう一度（消去）を押す。**

子機 **もう一度（保留/消去）を押す。**

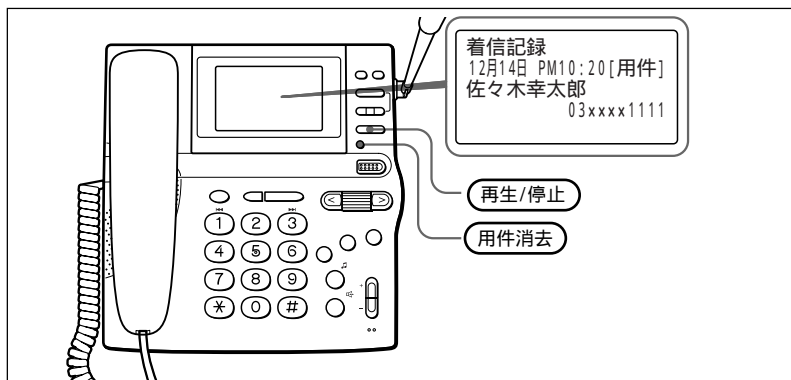
確認のために、「ピー」と鳴ります。

消去を中止するには

手順2のあとで、（再生/停止）（子機では（切））を押します。

つづく→

着信記録から用件を再生／消去する（親機のみ）

着信記録を表示中、「用件」が表示されたら、その着信記録には留守番電話の用件が録音されています。用件を再生したり、消去したりするには、**親機で操作します。**

着信記録から用件を再生するには（ダイレクト用件再生）

ちょっと一言
今聞いている用件をもう一度聞くには（リピート）、(1)（I◀◀）を押します。

(再生/停止)を押す。
その用件のみを再生します。

用件がなかった場合
(再生/停止)を押すと「用件はありません」のメッセージが流れます。

着信記録から用件を消去するには

1 **(再生/停止)を押して、消したい用件を再生する。**

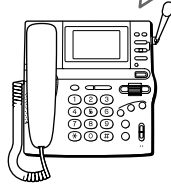
2 **用件を再生中に(用件消去)を押す。**
「もう一度用件消去を押してください」

3 **もう一度(用件消去)を押す。**
表示窓の「用件」が消えます。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

着信音鳴り分け機能を使う

ご注意
電話帳が市外局番から登録されていないと、鳴り分け機能は使えません（☞67ページ）。

ナンバー・ディスプレイ（☞54ページ）と、電話帳機能（☞66ページ）をあわせて使うとこの機能が使えます。親機・子機それぞれの電話帳に登録してある相手から電話がかかってきたときに、ベル音が変わり、親しい人からであることが分かります。

親機

電話帳に登録してある相手から電話がかかってきたとき

電話帳に登録してある相手から電話がかかってきたとき

登録してあるグループ（グループ1～グループ4)によって４種類の着信音（パターン1～パターン4)で鳴り分けます。

電話帳登録は、親機・子機それぞれで登録できるため、鳴り分けもそれぞれに対して行います。

特定の電話からつながらないようにする（おことわり機能）

つづく→

ご注意

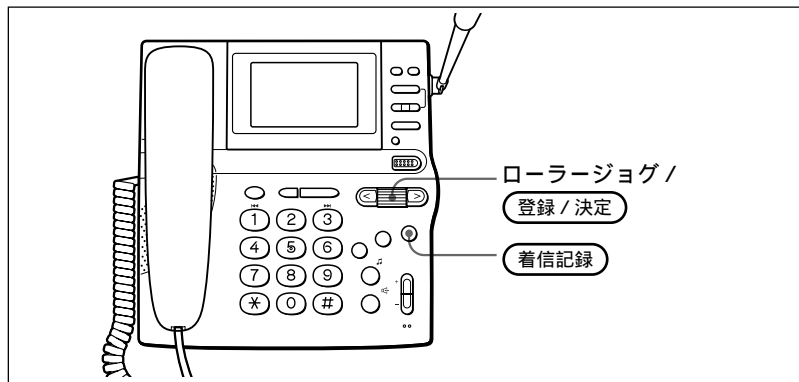
- おことわり動作中に受話器を上げると、通話状態になってしまいます。表示窓に「おことわり」が点灯しているときはご注意ください。
- おことわり動作中に子機は使えません。

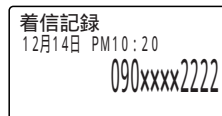
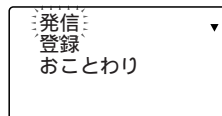
ナンバー・ディスプレイを使うと、特定の電話からつながらないようにできます。いたずら電話など、二度と受けたくない電話を登録しておけば、次回からはベルを鳴らさずに自動的に応答し、切ります。（相手には通話料金がかかります。）最大20件まで登録できます。

親機で操作します。

おことわり先に登録した相手から電話がかかってくると「この電話は、お受けできません」というおことわりメッセージが、3回相手の電話に流れて、自動的に電話を切ります。

ことわりたい相手を着信記録から登録する

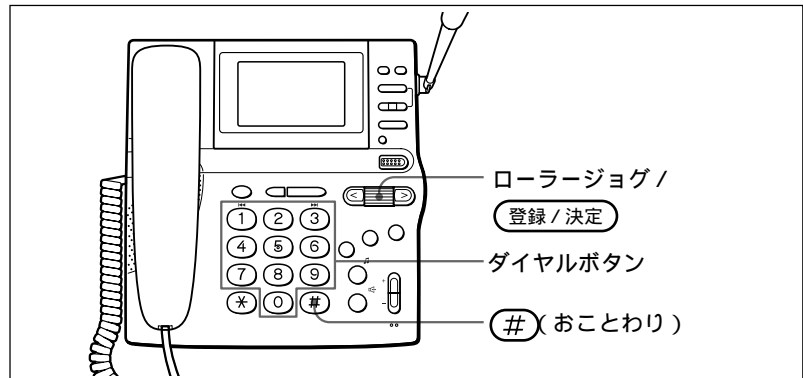
ご注意

- 表示窓に「C42」が出たら、おことわりが満杯です。不要なおことわりデータを消去して（☞64ページ）、登録し直してください。
- 着信記録のうち、「公衆電話」「表示圏外」「C74」はおことわり登録できません。

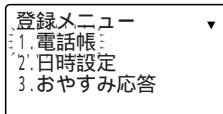
1 **受話器を置いたままで、（着信記録）を押す。**

2 **ローラージョグを回して、断わりたい電話番号または「非通知」を点滅させてから、（登録／決定）を押す。**

3 **ローラージョグを回して、「おことわり」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

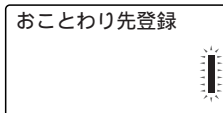
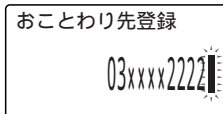
確認のために、「ピー」と鳴ります。

ナンバー・ディスプレイの使いかた

ことわりたい相手を電話番号で登録する

ご注意

- 表示窓に「C42」が出たら、おことわりが満杯です。不要なおことわりデータを消去して（☞64ページ）、登録し直してください。
- 市外局番から入れなかった場合は、「ピピピピピ」と鳴ります。手順1からやり直してください。

1 **受話器を置いたままで、登録／決定 を押す。**

2 **＃（おことわり）を押すか、ローラージョグを回して「＃.おことわり先」を点滅させ、登録／決定 を押す。**

「おことわり先を市外局番から押して、最後に登録を押してください」と聞こえます。

3 **ダイヤルボタンを使って、相手の電話番号を市外局番から押す。**

4 **登録／決定 を押す。**

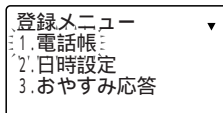
確認のために、「ピー」と鳴ります。

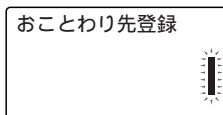
「非通知」をおことわり登録する

ご注意

すべての非通知の電話を受けられなくなりますのでご注意ください。

「非通知」の相手から電話がかかってくると、「恐れいりますが、186を最初にダイヤルしてからおかけ直しください」というおことわりのメッセージが3回流れ、電話を自動的に切ります。

1 受話器を置いたままで、(登録/決定)を押す。

2 (#)(おことわり)を押すか、ローラージョグを回して「#. おことわり先」を点滅させ、(登録/決定)を押す。

「おことわり先を市外局番から押して、最後に登録を押してください」と聞こえます。

3 電話番号の代わりに(1)(8)(4)を押す。

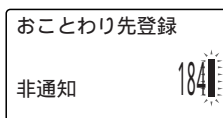
4 (登録/決定)を押す。

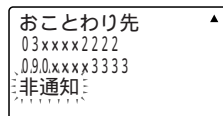
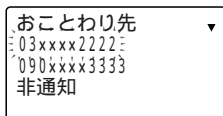
確認のために、「ピー」と鳴ります。

ちょっと一言

- 「非通知」をおことわり登録すると、下記のように表示されます。

おことわり先
03XXXX2222
090XXXX3333
非通知

- 「非通知」をおことわり先から消去する方法については64ページをご覧ください。

おことわり先を確認する

受話器を置いたままで、(#)(おことわり)を押します。

表示窓に「おことわり先」と相手の電話番号を表示します。ローラージョグを回して確認します。

登録順に20件まで確認できます。

20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときは(再生/停止)を押してください。

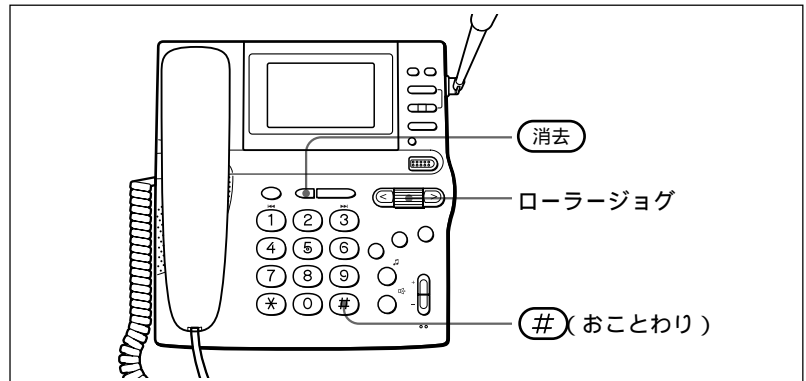
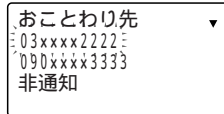
1件もおことわりの登録がされていないときは

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは(再生/停止)を押してください。

おことわり先は
登録されていません

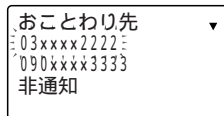
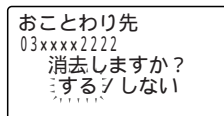
おことわり登録から消去する

1件ずつ消去します。

親機で操作します。

1 **受話器を置いたままで、#（おことわり）を押す。**

2 **ローラージョグを使って、消去したい電話番号または「非通知」を点滅させる。**

おことわり先
03XXXX2222
090XXXX3333
非通知

3 **消去を押す。**

おことわり先
03XXXX2222
消去しますか？
する／しない

4 **もう一度消去を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

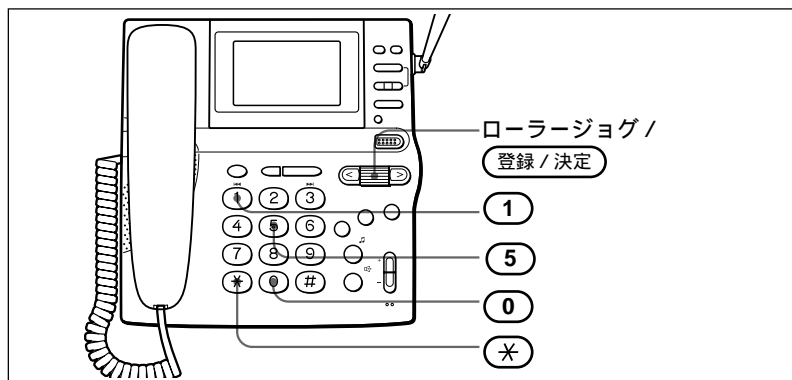
消去を中止するときは、手順3の後に再生/停止を押してください。

「非通知」をおことわり登録から消去する

上記の手順2で「非通知」を点滅させてから、消去を2回押す。

確認のために、「ピー」と鳴ります。

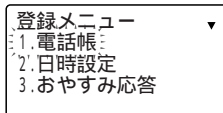
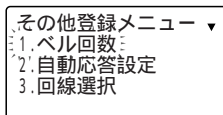
非通知理由音声呼び出し機能を解除する

音声呼び出し機能が設定されている（表示窓に「名のってる」が点灯、☞87ページ）場合に、非通知・公衆電話・表示圏外からの着信があると、非通知理由「非通知です」、「公衆電話です」、「表示圏外です」とお知らせするようになっています。この機能を親機、子機とも解除することができます。

ちょっと一言

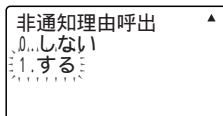
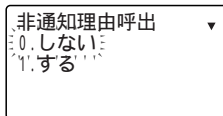
- お買い上げ時は非通知理由音声呼び出し機能設定は「する」になっています。
- 操作は親機で行いますが、親機・子機両方とも解除されます。

1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

2 **（＊）を押す。または、ローラージョグを回して、「＊.その他の登録」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

その他登録メニュー
1. ベル回数
2. 自動応答設定
3. 回線選択

3 **（5）を押す。または、ローラージョグを回して、「5.非通知理由呼出」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

4 **（0）を押す。または、ローラージョグを回して、「0.しない」を点滅させる。**

非通知理由呼出
0. しない
1. する

5 **（登録／決定）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

非通知理由音声呼び出し設定を「する」に戻すには

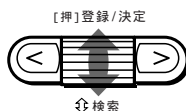
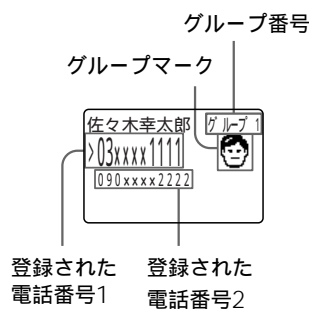
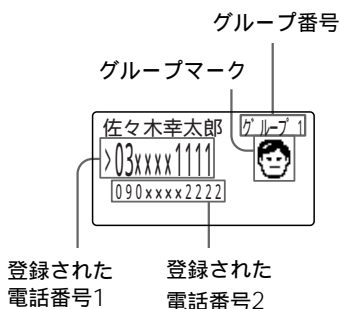
上記の手順4で（1）を押します。
（登録／決定）を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳機能・電話帳グループについて

電話帳機能とは

よくかける電話番号を登録しておくと、ローラージョグで簡単に検索して、かけることができます。
親機、子機ともそれぞれ100件まで登録することができます（1件の電話帳につき電話番号は2番号、各20桁まで、名前は全角6文字（半角12文字）まで)。

電話帳表示例

ローラージョグを回して相手を選択し、(登録／決定)を押します。

ちょっと一言
グループマークの設定については111ページをご覧ください。

電話帳機能とナンバー・ディスプレイ（☞54ページ）を使うと

相手の名前がベル音と交互に再生され、誰からの着信か分かるようにできます（音声呼び出し機能、☞81ページ)。

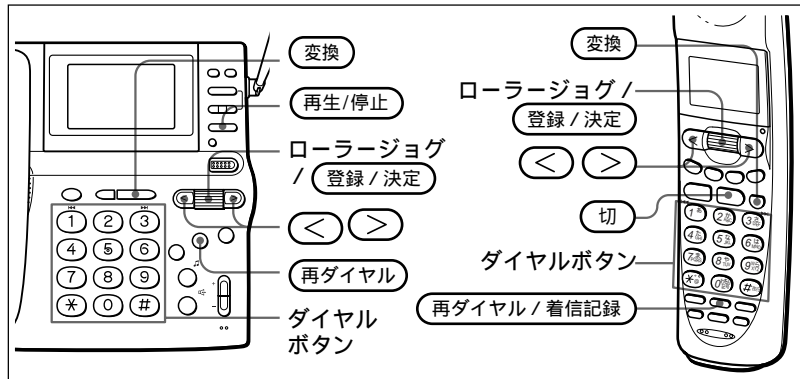
電話帳グループとナンバー・ディスプレイ（☞54ページ）を使うと

電話帳は、1～4のグループを指定することによって、4つあるグループの1つに振り分けて登録することができます（☞68ページ)。

- 親機、子機とも電話帳に登録されている相手からの着信ベル音をグループごとに変えます（着信音鳴り分け機能、☞60ページ)。
- 親機では用件転送を設定するときに電話帳グループを選んで転送できます（グループ別用件転送、☞125ページ)。

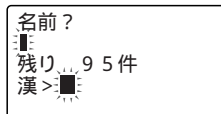
電話帳に名前と電話番号を登録する

つづく→

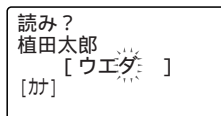
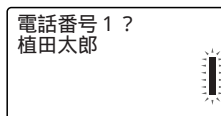
よくかける電話番号を登録しておくと、ローラージョグで簡単に検索して、かけることができます。

ちょっと一言

- ナンバー・ディスプレイ（☞54ページ）をお使いの場合は、グループに振り分けて登録すると、グループ着信音鳴り分け機能（☞60ページ）とグループ用件転送機能（☞125ページ）が使えます。
- 電話帳には、あらかじめ天気予報、時報、電報、番号案内、KDDIカスタマセンターの5件が登録されています。これらの番号が不要な場合は消去（☞76ページ）してお使いください。

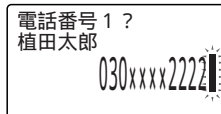
1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

2 **（1）またはもう一度（登録／決定）を押す。**

アルファベット、数字を入力する場合は（変換）を押して「英」または「数」を点灯させます。

3 **71ページの手順にしたがって名前を入力する。（全角6文字、半角12文字以内）**

名前を入力しない場合は、（登録／決定）を押して手順5に進んでください。

4 **（登録／決定）を押す。**

5 **ダイヤルボタンを使って、登録したい電話番号を市外局番から押す（20桁以内）。**

ちょっと一言

手順5で電話番号を間違えて入力したときは、（消去）で消してください。

ちょっと一言

- 電話番号の前に「184」や「186」をつけて登録することもできます。
- 市内の相手に市外局番からダイヤルしても、同じ料金でかかります。

6 （登録／決定）を押す。

7 手順5〜6を繰り返して2件目の電話番号を入力する。

2件目の電話番号を入力しない場合は、（登録／決定）を押して手順8に進んでください。

8 （＜）、（＞）を押して入力した名前と電話番号を登録したいグループ番号を点滅させる。

```
グループ？
植田太郎
     [1 2 3 4]
```

9 （登録／決定）を押す。

確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳が満杯のときは

手順2を行うと、エラー音が鳴り表示窓に次の表示が出ます。

```
１００件登録済み
Ｃ４２　　メモリ満杯
```

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは（再生/停止）（子機では（切））を押してください。

ポーズ（待ち時間）の必要な電話番号を登録するには

ちょっと一言

構内交換機に接続して使う場合はポーズが必要なことがあります。

次のボタンを1回押すと約4秒間の待ち時間ができます。

親機 ▶ **電話番号の間に（再ダイヤル）を押す。**

表示窓には「P」が表示されます。必要な待ち時間の長さに合わせて（再ダイヤル）を何度か押します。

子機 ▶ **電話番号の間に（再ダイヤル／着信記録）を押す。**

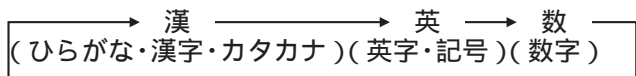
表示窓には「P」が表示されます。必要な待ち時間の長さに合わせて（再ダイヤル／着信記録）を何度か押します。

つづく→

入力できる文字について

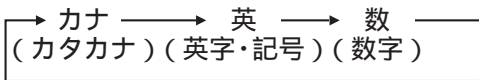
名前の入力について

ダイヤルボタンを使って、電話帳に登録する名前の文字を指定することができます。ひらがな、英字、数字を入力できます。ひらがなで入力した場合は、(変換)を押して漢字や全角カタカナ、半角カタカナに変換できます。英字または数字で入力した場合は、(変換)を押して全角、半角に変換できます。
入力モードを切り換えるには、(変換)を繰り返し押します。押すたびに以下のように換わります。

→ 漢（ひらがな・漢字・カタカナ）→ 英（英字・記号）→ 数（数字）→（漢に戻る）

押すボタン	漢（ひらがな・漢字・カタカナ）	英（英字・記号）	数（数字）
1	→あ→い→う→え→お→ぉ→ぇ→ぅ→ぃ→ぁ→		1
2	→か→き→く→け→こ→	→A→B→C→a→b→c→	2
3	→さ→し→す→せ→そ→	→D→E→F→d→e→f→	3
4	→た→ち→つ→て→と→っ→	→G→H→I→g→h→i→	4
5	→な→に→ぬ→ね→の→	→J→K→L→j→k→l→	5
6	→は→ひ→ふ→へ→ほ→	→M→N→O→m→n→o→	6
7	→ま→み→む→め→も→	→P→Q→R→S→p→q→r→s→	7
8	→や→ゆ→よ→ゃ→ゅ→ょ→	→T→U→V→t→u→v→	8
9	→ら→り→る→れ→ろ→	→W→X→Y→Z→w→x→y→z→	9
0	→わ→を→ん→ー→	→！→？→．→ー→：→＆→／→（→）→＊→＃→	0
＊	→゛→゜→		
消去（親機） 保留/消去（子機）	点滅している文字を1文字削除します。		
＞	点滅を右に移動します。（スペースを入力することもできます。）		
＜	点滅を左に移動します。		

電話帳に名前と電話番号を登録する（つづき）

読みコードの入力について

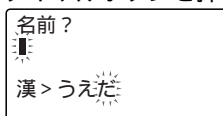
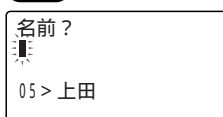
ダイヤルボタンを使って、全角カタカナ、全角英字、全角数字を入力できます。入力モードを切り換えるには、(変換)を繰り返し押します。押すたびに以下のように換わります。

→ カナ（カタカナ）→ 英（英字・記号）→ 数（数字）

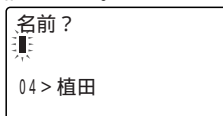
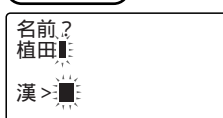
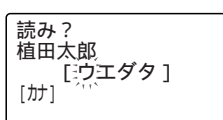
押すボタン	カナ(カタカナ)	英(英字・記号)	数(数字)
1	ア→イ→ウ→エ→オ→ォ→ェ→ゥ→ィ→ァ		1
2	カ→キ→ク→ケ→コ	A→B→C→a→b→c	2
3	サ→シ→ス→セ→ソ	D→E→F→d→e→f	3
4	タ→チ→ツ→テ→ト→ッ	G→H→I→g→h→i	4
5	ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ	J→K→L→j→k→l	5
6	ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ	M→N→O→m→n→o	6
7	マ→ミ→ム→メ→モ	P→Q→R→S→p→q→r→s	7
8	ヤ→ユ→ヨ→ャ→ュ→ョ	T→U→V→t→u→v	8
9	ラ→リ→ル→レ→ロ	W→X→Y→Z→w→x→y→z	9
0	ワ→ヲ→ン→ー	！→？→．→ー→：→&→／→（→）→＊→＃	0
＊	゛→゜		
消去(親機) 保留/消去(子機)	点滅している文字を1文字削除します。		
＞	点滅を右に移動します。（スペースを入力することもできます。）		
＜	点滅を左に移動します。		

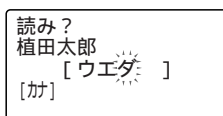
電話帳機能の使いかた

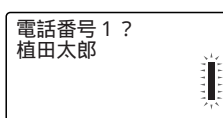
文字入力のしかた

入力するには、ダイヤルボタンを押して文字を選びます。別のダイヤルボタンを押すと、その文字が確定し、入力位置は右に移動します。
入力できる文字については69ページの表をご覧ください。
半角のときは、濁点の「゛」、半濁音の「゜」も1文字に数えます。スペース（空白）を入れるときは、（＞）を押します。

ちょっと一言
すぐ前に押したボタンと同じボタンで入力する場合は、（＞）で点滅を移動してからダイヤルボタンを押してください。

漢字入力のご注意
本機では、代表的な名字はそのまま変換できます。それ以外の漢字は1文字ずつ変換してください。

ちょっと一言
アルファベット、数字を入力する場合は、（変換）を押して「英」または「数」を点灯させます。

例：植田太郎を登録する場合

1 **ダイヤルボタンを押して名字を入力する。**

2 **（変換）を押す。**

3 **ローラージョグを回して、または（変換）を押して登録したい漢字表記を選ぶ。**

4 **（登録／決定）を押して漢字を確定する。**

5 **手順1から4を繰り返して名前をすべて入力したあと、（登録／決定）を押す。**

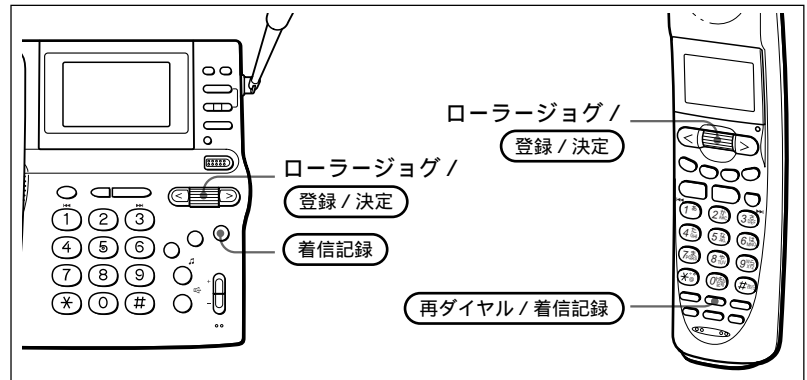
読み？
植田太郎
［ウエダタ］
［カナ］

名前の読み（先頭から4文字）が表示されます。

6 **（＜）、（＞）で点滅を動かして、ダイヤルボタン、（消去）（子機では（保留/消去））を使用して正しい読みに変更する。**

読み？
植田太郎
［ウエダ ］
［カナ］

7 **（登録／決定）を押す。**

着信記録から登録する

ナンバー・ディスプレイ（☞54ページ）をお使いのかたは、着信記録を使って電話帳登録ができます。着信記録の電話番号は電話帳の「電話番号1」に登録されます。

ちょっと一言
- 着信データが1件もなかった場合、「着信記録はありません」と表示されます。
- 電話番号以外の着信記録は登録されません。

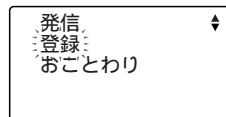
1 **親機** **受話器を置いたままで、(着信記録)とローラージョグを使って登録したい電話番号を選ぶ。**
子機 **通話を切った状態で、(再ダイヤル／着信記録)とローラージョグを使って登録したい電話番号を選ぶ。**

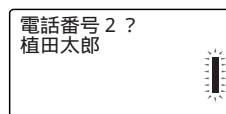
2 **(登録／決定)を押す。**

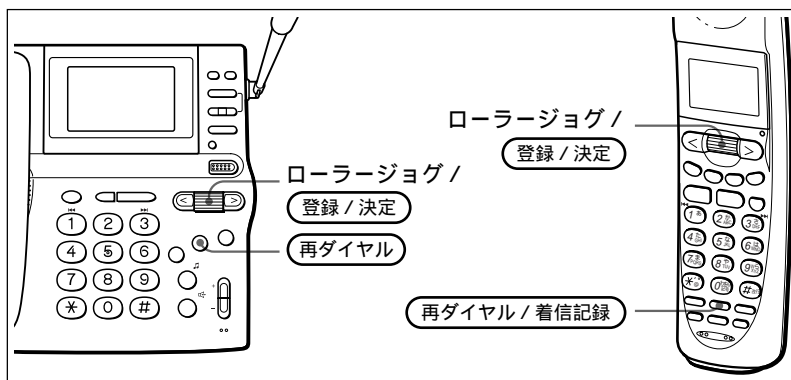
3 **ローラージョグを回して「登録」を点滅させる。**

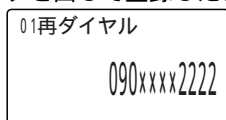
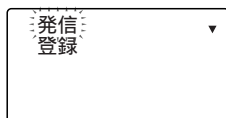
ご注意
電話帳が満杯の場合、エラー音が鳴り、「C42 」と表示されます。

4 **(登録／決定)を押す。**

ちょっと一言
アルファベット、数字を入力する場合は(変換)を押して「英」または「数」を点灯させます。

5 **71ページの手順にしたがって名前と読みを入力する。**
名前を登録しない場合は手順6に進んでください。
着信記録の電話番号は、電話帳の「電話番号1」に登録されます。

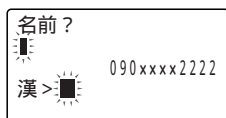
6 **(登録／決定)を押す。**

7 **68ページの手順7〜9にしたがって2件目の電話番号とグループ番号を登録する。**

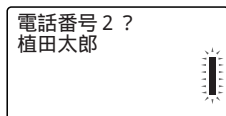
再ダイヤルから登録する

ちょっと一言
再ダイヤルが1件もなかった場合、「再ダイヤルはありません」と表示されます。

1 **親機** **受話器を置いたままで、（再ダイヤル）とローラージョグを回して登録したい電話番号を選ぶ。**
子機 **通話を切った状態で、（再ダイヤル／着信記録）とローラージョグを回して登録したい電話番号を選ぶ。**

2 **（登録／決定）を押す。**

3 **ローラージョグを回して「登録」を点滅させる。**

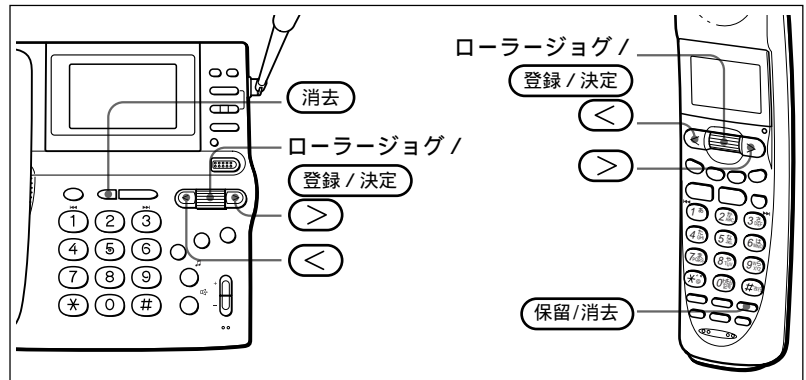
4 **（登録／決定）を押す。**

ご注意
電話帳が満杯の場合、エラー音が鳴り、「C42」と表示されます。

ちょっと一言
アルファベット、数字を入力する場合は（変換）を押して「英」または「数」を点灯させます。

5 **71ページの手順にしたがって名前と読みを入力する。**
名前を登録しない場合は手順6に進んでください。
再ダイヤルの電話番号は、電話帳の「電話番号1」に登録されます。

6 **（登録／決定）を押す。**

7 **68ページの手順7〜9にしたがって2件目の電話番号とグループ番号を登録する。**

電話帳を修正・消去する

修正するには

ちょっと一言
電話帳データが1件もなかった場合、「登録されていません」と表示されます。

1 **親機** **受話器を置いたままで、ローラージョグを回して修正したい電話帳を表示させる。**

子機 **通話を切った状態で、ローラージョグを回して修正したい電話帳を表示させる。**

検索のしかたについては、79ページをご覧ください。

2 **（登録／決定）を押す。**

3 **ローラージョグを回して名前を点滅させて（登録／決定）を押す。**

4 **ローラージョグを回して「修正」を点滅させて（登録／決定）を押す。**

名前？
佐々木幸太郎
漢>■

（＜）、（＞）を押して修正したい文字まで点滅を移動してから、ダイヤルボタンを使って名前を入力し直す。

名前を修正しない場合は、（登録／決定）を押して手順6に進んでください。

5 **（登録／決定）を押す。**

（＜）、（＞）を押して修正したい文字まで点滅を移動してから、ダイヤルボタンを使って読みコードを入力し直す。

読みコードを修正しない場合は、手順6に進んでください。

つづく→

6 **（登録／決定）を押す。**

電話番号1が表示されます。

電話番号1を修正しない場合は手順8に進みます。

7 **（消去）（子機では（保留/消去））を押して修正したい番号まで消してから、ダイヤルボタンを使って電話番号を入力し直す。**

8 **（登録／決定）を押す。**

電話番号2が表示されます。

電話番号２？
佐々木光太郎
090XXXX2222

電話番号2を修正しない場合は手順10に進みます。

9 **手順7と同様に電話番号2を修正する。**

10 **（登録／決定）を押す。**

グループ？
植田太郎
[1 2 3 4]

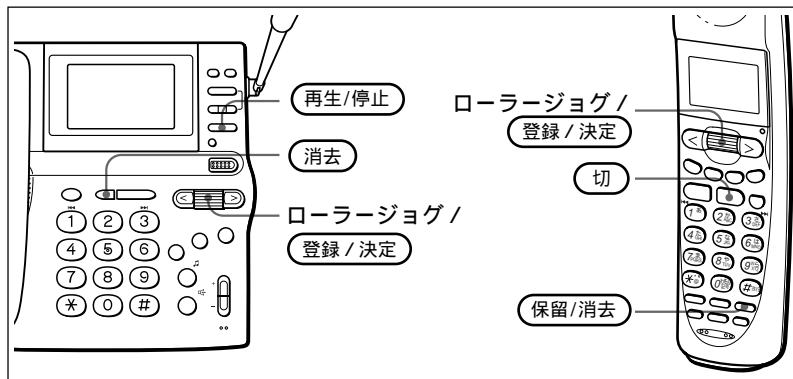
11 **（＜）、（＞）を押して入力した名前と電話番号を登録したいグループ番号を点滅させる。**

グループ？
植田太郎
[1 2 3 4]

12 **（登録／決定）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳から消去するには

1件ずつ消去してください。

ちょっと一言
電話帳データが1件もなかった場合、「登録されていません」と表示されます。

1 **親機 受話器を置いたままで、ローラージョグを回して、消去したい電話帳を表示させる。**
子機 通話を切った状態で、ローラージョグを回して、消去したい電話帳を表示させる。
検索のしかたについては、79ページをご覧ください。

佐々木幸太郎　ｸﾞﾙｰﾌﾟ1
>03XXXX4444
090XXXX2222

2 **消去（子機では保留/消去）を押す。**

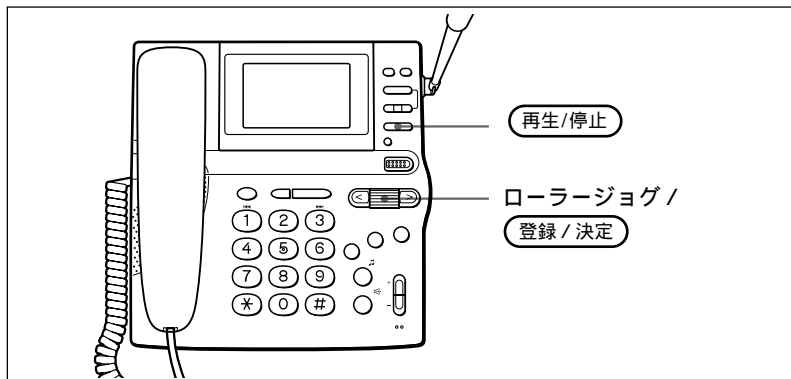
佐々木幸太郎　ｸﾞﾙｰﾌﾟ1
消去しますか？
する／しない

3 **もう一度消去（子機では保留/消去）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳の消去を途中で止めるには

手順2のあとで、再生/停止（子機では切）を押します。

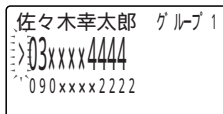
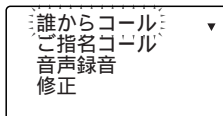
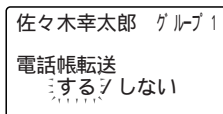
電話帳を転送する

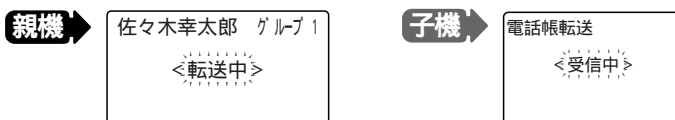
親機に登録した電話帳から1件ずつ子機に転送することができます。
親機で操作します。

ちょっと一言

- 電話帳に登録した名前、読み、電話番号1、電話番号2、グループ番号が転送されます。
- 親機の電話帳に登録、録音した呼び出し音は転送されません。
- 増設子機SPP-HG600をお使いの場合、子機番号選択画面で、番号は表示されますが、電話帳転送はできません。

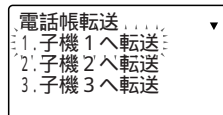
ご注意

子機の電話帳が満杯の場合、エラー音が鳴り、「C42」と表示されます。

1 **受話器を置いたままで、ローラージョグを回して転送したい電話帳を表示させ、(登録／決定)を押す。**

2 **ローラージョグを回して、名前を点滅させ、(登録／決定)を押す。**

3 **ローラージョグを回して「電話帳転送」を点滅させ、(登録／決定)を押す。**

4 **もう一度(登録／決定)を押す。**

電話帳転送が始まります。

転送終了後、確認のために、「ピー」と鳴ります。

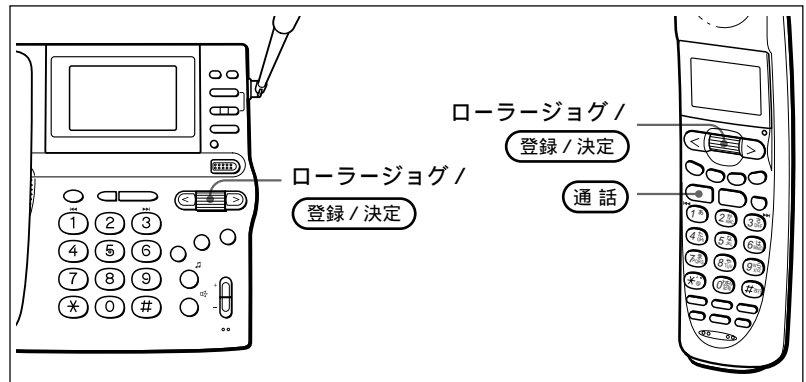
子機が2台以上あるときは

手順4で右の表示が出ます（例：子機が3台の場合）。ローラージョグを回して転送先の子機番号を点滅させてから(登録／決定)を押すか、(1)〜(3)のダイヤルボタンを押してください。

電話帳の転送を途中で止めるには

上記の手順4の前で、(再生/停止)を押します。

電話帳を使って電話をかける

電話帳に登録してある電話番号を、ローラージョグで手早く検索して電話をかけることができます。

電話をかける

ちょっと一言

- 電話帳データが1件もなかった場合、「登録されていません」と表示されます。
- 手順1の状態で受話器を取る（子機では（通 話）を押す）と、「>」マークのついた電話番号にかかります。

1 **親機▶ 受話器を置いたままで、ローラージョグを回してかけたい電話番号を表示させる。**

子機▶ 通話を切った状態で、ローラージョグを回してかけたい電話番号を表示させる。

検索のしかたについては79ページをご覧ください。

2 **（登録／決定）を押す。**

3 **ローラージョグを回して、かけたい電話番号に「>」マークを移動させる。**

4 **受話器を取る（子機では（通 話）を押す）。**

表示された電話番号に電話がかかります。

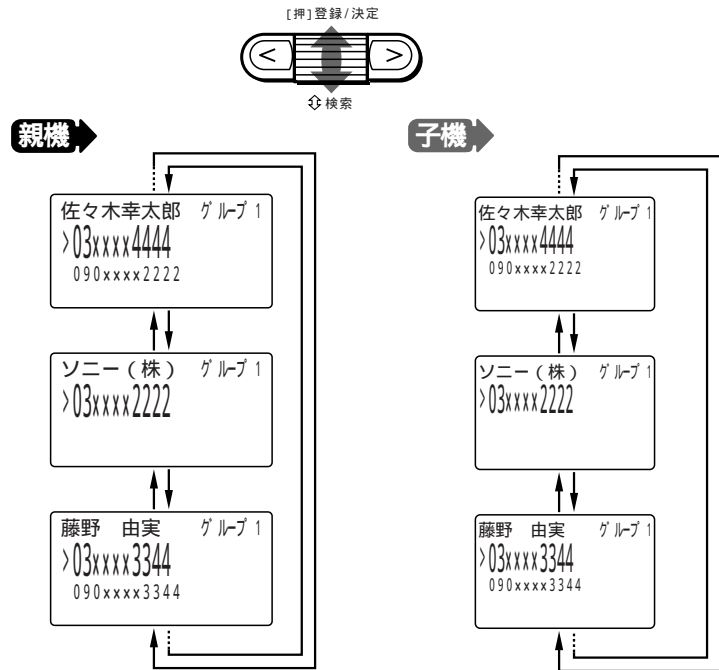
ちょっと一言

手順4で（スピーカーホン）（子機では（スピーカーホン音量））を押すとスピーカホン通話（☞30ページ）ができます。

つづく→

検索のしかたについて

電話帳は名前の読みコード（☞70ページ）の順番に並び変えられていますので、ローラージョグを回せば順番に表示することができます。名前が表示される順番はカタカナ（50音順）→ 英文字（アルファベット順）→ 数字（0〜9）→ 記号です。
また、名前が登録されていない場合や名前の1文字目にスペース（空白）が登録されているものは、他の名前より前に表示されます。

例：

読みコードが同じ場合は、登録した順に表示されます。

ダイヤルボタンで検索するには

ちょっと一言
指定した文字で始まる名前が登録されていない場合、その次に登録されている文字で始まる名前を表示します。

ダイヤルボタンを使って、電話帳に登録された読みコードの1文字めを指定して検索することができます。
ダイヤルボタンを押すたびに、以下の順序で検索できます。

押すボタン	検索できる文字	押すボタン	検索できる文字
1	あ→い→う→え→お→1	6	は→ひ→ふ→へ→ほ→M→N→O→6
2	か→き→く→け→こ→A→B→C→2	7	ま→み→む→め→も→P→Q→R→S→7
3	さ→し→す→せ→そ→D→E→F→3	8	や→ゆ→よ→T→U→V→8
4	た→ち→つ→て→と→G→H→I→4	9	ら→り→る→れ→ろ→W→X→Y→Z→9
5	な→に→ぬ→ね→の→J→K→L→5	0	わ→を→ん→記号→0

例：「藤野由美」を検索する場合

1 (6)を押す。

2 (6)を押す。

3 (6)を押す。

4 ローラージョグを回す。

または、手順１の後、「藤野由美」が表示されるまでローラージョグを回します。

表示を切り換えるには

電話番号が12桁以上のときは、始めの10桁しか表示されません。続きを表示させるには、(>)を押して表示を切り換えます。表示は(<)で戻ります。

例：20桁の場合

1件も電話帳に登録されていないときは

電話帳は
登録されていません

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻すには(再生/停止)（子機では(切)）を押してください。

電話帳検索を中止するには

親機 (再生/停止)を押す。

子機 (切)を押す。

通話中に電話帳から電話番号を探すには

通話中にローラージョグを回して電話番号を検索します。電話番号は約20秒間表示されて通話時間表示に戻ります。20秒たつ前に通話時間表示に戻すには(再生/停止)（子機では(優先)）を押してください。

電話帳機能の使いかた

呼び出し音を相手の名前などに変える（音声呼び出し機能）

つづく→

呼び出し音を相手の名前などに変える（音声呼び出し機能）と、色々な使いかたができます。

親機の表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください（☞87ページ）。

- ナンバー・ディスプレイと電話帳をあわせて使うと、電話が鳴ったときの呼び出し音を下記の音声のどれかに変えることができます。1つの電話番号の呼び出し音声は1つなので、既に登録されている番号にもう一度登録すると上書きされます。
  電話帳については66ページをご覧ください。

誰からコール

70種類の中から選んでください（☞82～84ページ）。

ご指名コール

10種類の中から選んでください（☞84～85ページ）。

自分で録音

ご自分で、お好きな名前を録音して使えます（☞86～87ページ）。

親機音声設定（☞88ページ）

「する」のときは
親機で音声呼び出しが登録されている相手から電話がかかってくると、子機でも同じ呼び出し音声が聞こえます。

「しない」にすると
親機で音声呼び出しが登録された相手から電話がかかってきても、その子機の電話帳に登録されていなければ、呼び出し音声は聞こえません。

音声呼び出しする／しない（☞87ページ）

名のってるボタンを使って、呼び出し音声を消去せずに、一時的に切っておくことができます（☞87ページ）。来客時などにお使いいただけます。

ご注意

親機と子機の電話帳に同じ番号が登録されている場合は、子機には音声の登録（誰からコール・ご指名コール）および録音は行わないでください。親機での着信音鳴り分け機能と着信メロディーが働かなくなります。

誰からコールを登録する

本機には、よく使う呼び名20種類・名字50種類があらかじめ録音されています（☞83ページ）。その番号を選ぶことで、電話帳に登録されている人からの呼び出し音を音声に変えることができます。

操作の前に、親機の表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください（☞87ページ）。

電話帳については66ページをご覧ください。

1 **親機** **受話器を置いたままで、ローラージョグを回して、誰からコールを登録したい電話番号を検索して表示させる。**

子機 **通話を切った状態で、ローラージョグを回して、誰からコールを登録したい電話番号を検索して表示させる。**

佐々木幸太郎　グループ1
>03XXXX4444
090XXXX2222

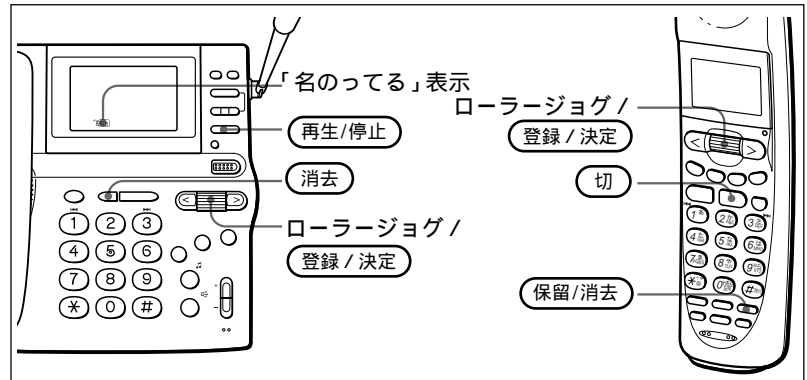
2 **（登録／決定）を押す。**

佐々木幸太郎　グループ1
>03XXXX4444
090XXXX2222

3 **ローラージョグを回して名前を点滅させる。**

佐々木幸太郎　グループ1
>03XXXX4444
090XXXX2222

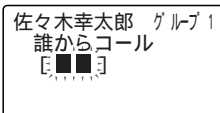
4 **（登録／決定）を押す。**

誰からコール
ご指名コール
音声録音
修正

ちょっと一言
誰からコールが登録済みの場合は、メニューの前に＊が表示されます。

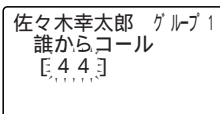
ご注意
呼び出し音声が録音されている同じ電話帳の相手に登録すると、登録した誰からコールが優先され、録音された内容が消去されます。

つづく→

5 **もう一度（登録／決定）を押す。**

佐々木幸太郎　グループ1
誰からコール
[■■]

誰からコールが登録済みの場合は、登録された誰からコールの番号が出て、再生されます。

6 **2桁の番号を押すか、ローラージョグを回して、登録したい誰からコールを選ぶ。**

佐々木幸太郎　グループ1
誰からコール
[44]

選択された誰からコールが聞こえます。

7 **（登録／決定）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴り、登録された音声が聞こえます。

誰からコールは下記の番号で登録されています。

00	お父さん	18	彼氏	36	ゴトウさん	54	ハヤシさん
01	お母さん	19	彼女	37	コバヤシさん	55	フジイさん
02	パパ	20	アベさん	38	コンドウさん	56	フジタさん
03	ママ	21	アライさん	39	サイトウさん	57	フジワラさん
04	お兄さん	22	イケダさん	40	サカモトさん	58	マエダさん
05	お姉さん	23	イシイさん	41	ササキさん	59	マツモトさん
06	弟さん	24	イシカワさん	42	サトウさん	60	ムラカミさん
07	妹さん	25	イトウさん	43	シミズさん	61	モチヅキさん
08	お爺ちゃん	26	イノウエさん	44	スズキさん	62	モリさん
09	お婆ちゃん	27	ウエダさん	45	タカハシさん	63	ヤマグチさん
10	おじさん	28	エンドウさん	46	タナカさん	64	ヤマザキさん
11	おばさん	29	オオニシさん	47	タニグチさん	65	ヤマシタさん
12	お孫さん	30	オカモトさん	48	チバさん	66	ヤマダさん
13	実家	31	カトウさん	49	ナカジマさん	67	ヤマモトさん
14	お得意様	32	キクチさん	50	ナカムラさん	68	ヨシダさん
15	会社	33	キムラさん	51	ニシムラさん	69	ワタナベさん
16	社長さん	34	クドウさん	52	ハシモトさん		
17	お店	35	コウノさん	53	ハマダさん		

ご注意

- 実際にはこのあとに「からです」がつきます。
- 手順7ではボイスガイドは「XXXからです」となります。

登録した誰からコールを確認するには

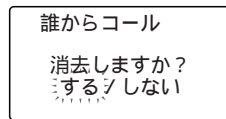
82〜83ページの手順1〜5を行います。手順5のあとで登録した誰からコールが再生されます。そのまま(再生/停止)（子機では(切)）を押します。

登録をやり直すには

82〜83ページの手順1〜7をもう一度行ってください。誰からコールは新しく登録されたものに変更されます。

登録した誰からコールを消去するには

1 手順5の後で 登録した誰からコールの番号が出ているときに(消去)（子機では(保留/消去)）を押す。

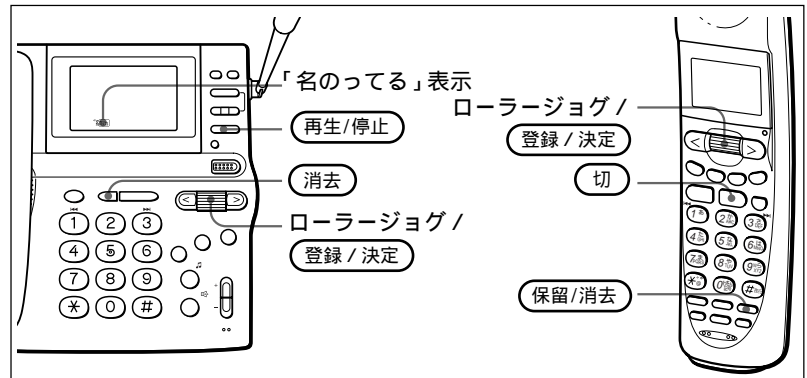
誰からコール 消去しますか？ する／しない

2 20秒以内にもう一度 (消去)（子機では(保留/消去)）を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

ご指名コールを登録する

本機には、10種類の呼びかけかたがあらかじめ録音されています（☞85ページ）。その番号を選ぶことで呼び出し音を音声に変えることができます（電話帳に登録された相手のみ）。

操作の前に、親機の表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください（☞87ページ）。

電話帳については66ページをご覧ください。

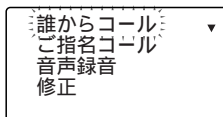
つづく→

ご注意
呼び出し音声が録音されている同じ電話帳の相手に登録すると、登録したご指名コールが優先され、録音された内容が消去されます。

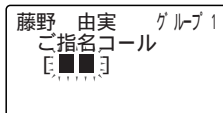
ちょっと一言
ご指名コールが登録済みの場合は、メニューの前に*が表示されます。

ご指名コールは下記の番号で登録されています。

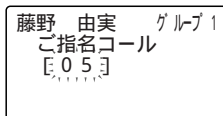
00　お父さ～ん
01　お母さ～ん
02　パパ～
03　ママ～
04　お兄ちゃ～ん
05　お姉ちゃ～ん
06　お爺ちゃ～ん
07　お婆ちゃ～ん
08　旦那さま～
09　奥さま～

1 **「誰からコールを登録する」**（☞82ページ）**の手順1～4を行う。**

誰からコール ▼
ご指名コール
音声録音
修正

2 **ローラージョグを回して「ご指名コール」を点滅させ（登録／決定）を押す。**

藤野　由実　グループ1
ご指名コール
[■■]

ご指名コールが登録済みの場合は、登録されたご指名コールの番号が出て、再生されます。

3 2**桁の番号を押すか、ローラージョグを回して、登録したいご指名コールを選ぶ。**

藤野　由実　グループ1
ご指名コール
[0 5]

選択されたご指名コールが聞こえます。

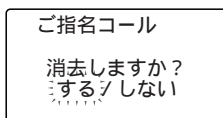
4 **（登録／決定）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴り、登録された音声が聞こえます。

ご指名コールを確認するには
手順1～2を行います。手順2のあとで登録したご指名コールが再生されます。そのまま（再生/停止）（子機では（切））を押します。

登録をやり直すには
手順1～4をもう一度行ってください。ご指名コールは新しく登録されたものに変更されます。

登録したご指名コールを消去するには

1 手順2の後で 登録したご指名コールの番号が出ているときに（消去）（子機では（保留/消去））を押す。

ご指名コール
消去しますか？
する／しない

2 20秒以内にもう一度（消去）（子機では（保留/消去））を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

呼び出し音声を録音する

誰からコール、ご指名コール以外に、親機では50件まで、子機では10件までご自分で呼び出し音声を録音することもできます（電話帳に登録された相手のみ）。

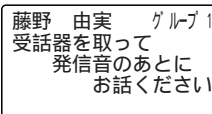
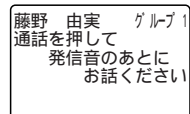
操作の前に、親機の表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください（☞87ページ）。

電話帳について66ページをご覧ください。

1 「誰からコールを登録する」（☞82ページ）の手順1～4を行う。

2 ローラージョグを回して「音声録音」を点滅させ、（登録／決定）を押す。

藤野　由実　グループ1
受話器を取って
発信音のあとに
お話ください

藤野　由実　グループ1
通話を押して
発信音のあとに
お話ください

呼び出し音声が録音済みの場合（呼び出し音声を再生しながら、バー表示が2秒間で左から右へ1つずつ消灯します。再生終了後、上の表示になります。）

3 親機 受話器を取って、「ピー」と鳴ったらマイクに向かって呼び出し音声を話す。

子機 （通 話）を押して、「ピー」と鳴ったらマイクに向かって呼び出し音声を話す。

「ピー」と鳴ると、バー表示が2秒間で左から右へ1つずつ消灯します。

録音が終わると「ピー」と鳴り、電話番号が点灯し、録音した呼び出し音声が聞こえます。録音内容を確認してください。

ご注意

- 呼び出し音声を録音すると、留守番電話の用件録音時間がやや短くなります。
- 呼び出し音声は、聞き取りやすいようにはっきりと話してください。
- 誰からコール・ご指名コールが登録されている同じ電話帳の相手に録音すると、録音した呼び出し音声が優先され、登録された内容が消去されます。
- 録音しようとするとき、エラー音が聞こえたら、用件がいっぱいに録音されていて、メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください（☞118ページ）。用件の録音時間は、自分で録音した応答メッセージ、呼び出し音声を含め、約10分です。
- 手順3で20秒以内に受話器を取る、または（通 話）を押さないと、録音できません。手順1からやり直してください。
- 各手順は20秒以上かけないでください。

ちょっと一言

呼出し音声が録音済みの場合は、メニューの前に＊が表示されます。

つづく→

録音した呼び出し音声を確認するには

手順1〜2を行います。録音した呼び出し音声が再生されます。

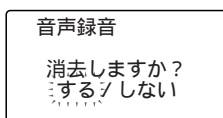
録音をやり直すには

手順1〜3をもう一度行ってください。呼び出し音声は新しく録音されたものに変更されます。

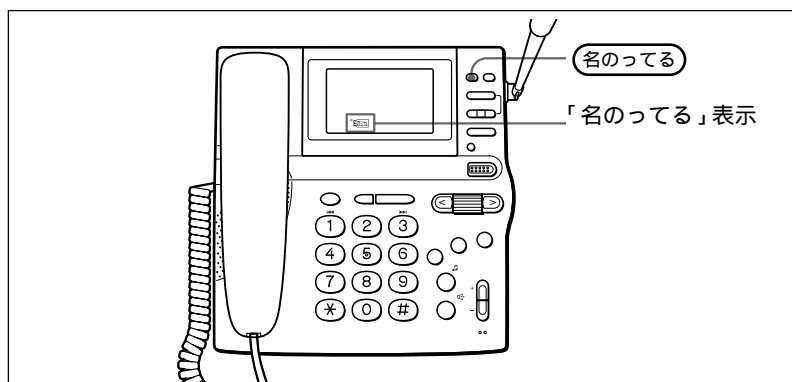
録音した呼び出し音声を消去するには

1 手順2のあとで 録音した呼び出し音声を再生中に(消去)（子機では(保留/消去)）を押す。

音声録音

消去しますか？
する／しない

2 20秒以内にもう一度 (消去)（子機では(保留/消去)）を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

音声呼び出し機能を解除する

音声呼び出し（誰からコール・ご指名コール・録音した呼び出し音声・非通知理由）を、切っておくことができます。
親機で操作します。

ちょっと一言
- 来客時などに、お使いください。
- 操作は親機で行いますが、親機・子機両方とも解除されます。

受話器を置いたままで、(名のってる)を押して表示窓の「名のってる」表示を消灯させる。

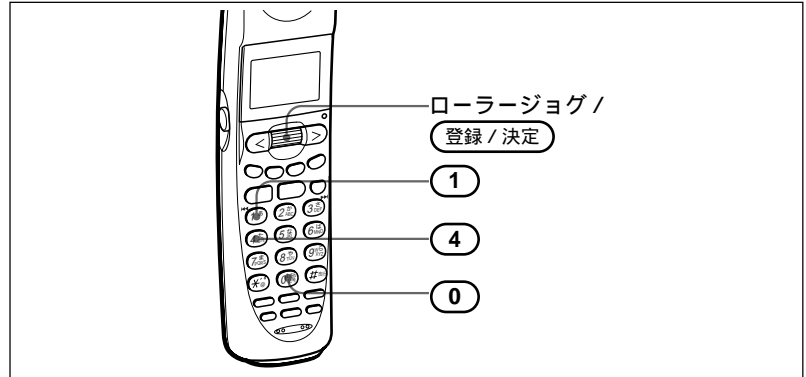
音声呼び出し機能を再び設定するには

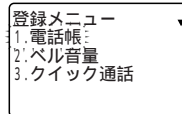
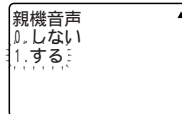
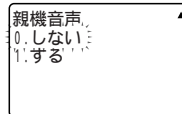
受話器を置いたままで、(名のってる)を押して表示窓に「名のってる」表示を点灯させます。

子機音声呼び出しをその子機の電話帳のみにする（親機音声設定の解除）

お買い上げ時は、親機で音声呼び出し登録した相手から電話がかかってくると、子機でも同じ呼び出し音声が聞こえます（親機音声設定）。親機音声設定を「しない」にすると、その子機で登録してある呼び出し音声のみが聞こえます。

その子機で操作します。

ご注意

親機と子機の電話帳に同じ番号が登録されていると、親機音声設定が解除されていても、親機で登録した音声が優先されます。

1 **通話を切った状態で、（登録／決定）を押す。**

2 **（4）を押す。または、ローラージョグを回して、「4.親機音声」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

3 **（0）を押す。または、ローラージョグを回して、「0.しない」を点滅させる。**

4 **（登録／決定）を押す**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

親機音声設定に戻すには

上記の手順3で（1）（する）を選びます。
（登録／決定）を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。

キャッチホン・ディスプレイを使うために

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスとは

通話中に電話がかかってきた場合、かけてきた相手（割り込み者）の電話番号を専用の電話機などの表示窓に表示するNTTの「ナンバー・ディスプレイ」のオプションサービスです。

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスを利用するには

1 **NTTの「キャッチホン・ディスプレイ」サービス（有料）に加入してください。**
（「ナンバー・ディスプレイ」（有料）と「キャッチホン」（有料）の両方のサービスに加えて月額付加機能使用料が必要です。）

> キャッチホン・ディスプレイに関するお問い合わせは、局番なしの116番におかけください。

2 本機のキャッチホン・ディスプレイの設定をしてください。詳しくは下記をご覧ください。

キャッチホン・ディスプレイを設定する

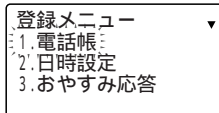
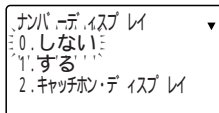
ご注意
「キャッチホン・ディスプレイ」に加入しない場合は、本機のキャッチホン・ディスプレイの設定を行わないでください。

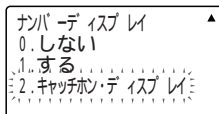
ちょっと一言
キャッチホン・ディスプレイを設定すると、同時にナンバー・ディスプレイも設定されます。

1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

```
登録メニュー
1.電話帳
2.日時設定
3.おやすみ応答
```

2 **（5）を押す。またはローラージョグを回して「5.ナンバー・ディスプレイ」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

```
ナンバーディスプレイ
0.しない
1.する
2.キャッチホン・ディスプレイ
```

3 **（2）を押す。またはローラージョグを回して「2.キャッチホン・ディスプレイ」を点滅させる。**

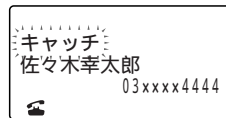
```
ナンバーディスプレイ
0.しない
1.する
2.キャッチホン・ディスプレイ
```

4 **（登録／決定）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

キャッチホン・ディスプレイの設定を「しない」に戻すには

上記の手順3で（0）を押します。
（登録／決定）を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。
このとき、ナンバー・ディスプレイの設定も「しない」になります。

キャッチホン・ディスプレイを受ける（キャッチボタン）

キャッチボタンは、通話中情報通知サービス「キャッチホン・ディスプレイ」を利用するためのボタンです。

キャッチホンの呼び出し音に続き、「ピッ」という割り込み音がしたあと、約1秒間の無音状態になります。そのあと、あとからかかってきた電話の電話番号などが表示されます。表示は上から2行目に「キャッチ」が点滅する以外「ナンバー・ディスプレイ」の表示と同じです（☞55〜56ページ）。

1 **キャッチ（子機ではキャッチ/再生）を押す。**

あとからかかってきた電話に出られます。

2 **もとの通話に戻るには、もう1度キャッチ（子機ではキャッチ/再生）を押す。**

通話中に電話がかかってくると

↓

キャッチホンの呼び出し音がします。

↓

「ピッ」という割り込み音がします。

↓

約1秒間、無音の状態になります。 *

↓

あとからかけてきた相手（割り込み者）の電話番号などが表示窓に表示されます。 **

* 本機と、通話中の相手とそのどちらにも、無音の状態になります。

**大きな声で話しているときや、NTTの交換機と本機の距離が遠い場合には電話番号が表示されないことがあります。

ちょっと一言

- 通話中にキャッチホン・ディスプレイを受けて相手の番号が表示されてから、約20秒後に通話時間表示に戻ります。
- 通話の保留中や取り次ぎ中にかかってきた電話の番号は表示されません。

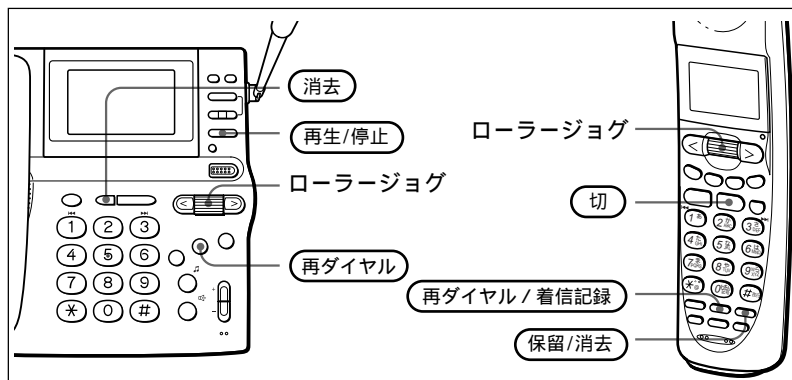
ご注意

- キャッチホン・ディスプレイで表示された相手が、おことわり登録してある電話番号でも、おことわり動作は行いません。
- キャッチホンの呼び出し音がしていないときに押すと通話が切れてしまいます。
- キャッチホン・ディスプレイの表示は、親機で通話中の場合は親機にのみ、子機で通話中の場合は子機のみに表示されます。

ご注意

キャッチホン・ディスプレイの設定をされると、本機が通話中の会話をキャッチホンの割り込み音と誤認して動作することがあります。その場合、約4秒間無音の状態になりますが、故障ではありません。

再ダイヤルから電話をかける つづく→

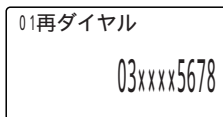
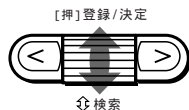
お話し中だった相手や、一度切った相手に再びかけ直すときに便利です。親機、子機それぞれ最近かけた10件の番号が記憶されます。（子機が2台以上ある場合は、それぞれの子機でかけた番号が記憶されます。）

再ダイヤルを確認する

ご注意

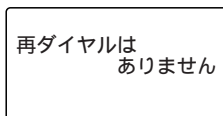
再ダイヤルに登録できるのは20桁以内です。21桁以上の場合、最初の20桁のみ履歴に残ります。

ちょっと一言

- 再ダイヤルから電話帳に登録することもできます。詳しくは、「再ダイヤルから登録する」（☞73ページ）をご覧ください。
- 同じ電話番号にかけたときは、新しい再ダイヤルのみが残ります。

1 **親機▶ 受話器を置いたままで、（再ダイヤル）を押す。**
子機▶ 電話を切った状態で、（再ダイヤル／着信記録）を押す。

20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときは（再生/停止）(子機では（切）) を押してください。

2 **ローラージョグを回す。**

新しい再ダイヤルから順に、親機・子機それぞれ10件まで確認できます。最後のデータを表示したあと、更にローラージョグを回すと、最初のデータに戻ります。
電話帳に名前が登録されている電話番号の場合は、名前が表示されます。

再ダイヤルがないときは

再ダイヤルは
ありません

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは（再生/停止）(子機では（切）) を押してください。

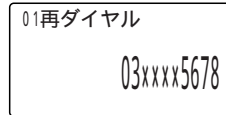
再ダイヤルが10件を超えると

古いものから消えます。

再ダイヤルから電話をかける

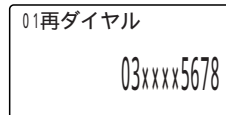
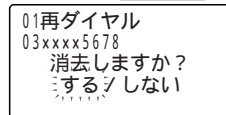
ご注意
21桁以上の番号にかけた場合、最初の20桁のみが再ダイヤルに残るため、最初の20桁だけがダイヤルされます。

1 **親機 受話器を置いたままで、（再ダイヤル）を押して、ローラージョグを回し、かけたい再ダイヤルを表示させる。**
子機 通話を切った状態で、（再ダイヤル／着信記録）を押して、ローラージョグを回し、かけたい再ダイヤルを表示させる。
検索のしかたについては、79ページをご覧ください。

01再ダイヤル
03XXXX5678

2 **親機 受話器を取る。**
子機 充電台から取る、または（通 話）を押す。

再ダイヤルを消す

1件ずつ消去します。

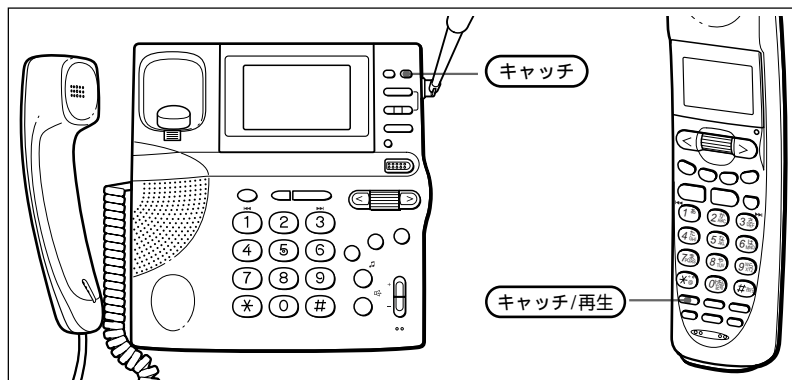
1 **親機 受話器を置いたままで、（再ダイヤル）を押して、ローラージョグを回し、消したい再ダイヤルを表示させる。**
子機 通話を切った状態で、（再ダイヤル／着信記録）を押して、ローラージョグを回し、消したい再ダイヤルを表示させる。
検索のしかたについては、79ページをご覧ください。

01再ダイヤル
03XXXX5678

ちょっと一言
再ダイヤルを消去すると、表示は次の再ダイヤルになります。続けて消去するときは、手順2～3を行ってください。

2 **親機 （消去）を押して「する」を点滅させる。**
子機 （保留/消去）を押して「する」を点滅させる。

01再ダイヤル
03XXXX5678
消去しますか？
する／しない

3 **親機 もう一度（消去）を押す。**
子機 もう一度（保留/消去）を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

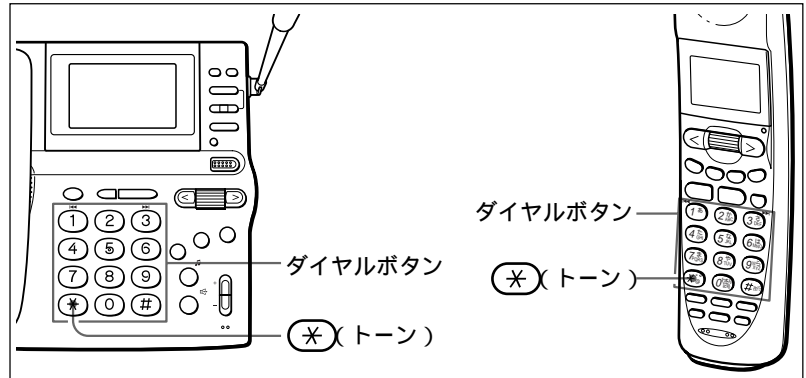
キャッチホンを受ける（キャッチボタン）

キャッチボタンは、NTTの通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するためのボタンです。**「キャッチホン」を利用するためには、NTTとの契約が必要です。お近くのNTT支店、営業所または局番なしの116番にお申し込みください。**

ご注意
キャッチホンの呼び出し音がしていないときに(キャッチ)(子機では(キャッチ/再生))を押すと通話が切れてしまいます。

1 親機 **キャッチホンの呼び出し音がしたら、(キャッチ)を押す。**
子機 **キャッチホンの呼び出し音がしたら、(キャッチ/再生)を押す。**
あとからかかってきた電話に出られます。

2 親機 **もとの通話に戻るには、もう1度(キャッチ)を押す。**
子機 **もとの通話に戻るには、もう1度(キャッチ/再生)を押す。**

プッシュホンサービスを利用する(トーンボタン)

ダイヤル回線（☞17ページ）でも、預金残高照会や航空券の予約などのプッシュホンサービスをご利用になれます。
プッシュ回線の場合はこの操作は必要ありません。

ご注意
(＊)(トーン) を使っても、サービスを受けられない場合もあります。詳しくは各サービス機関にお問い合わせください。

ちょっと一言
(＊)(トーン) は一度押すと通話を切るまで働きます。ダイヤルボタンを押すたびに押す必要はありません。

1 **電話をかける。**

2 **ダイヤル回線の場合：** **電話がつながったら(＊)(トーン) を押す。**
プッシュホン信号に切り換わります。
プッシュ回線の場合： **この操作は必要ありません。**

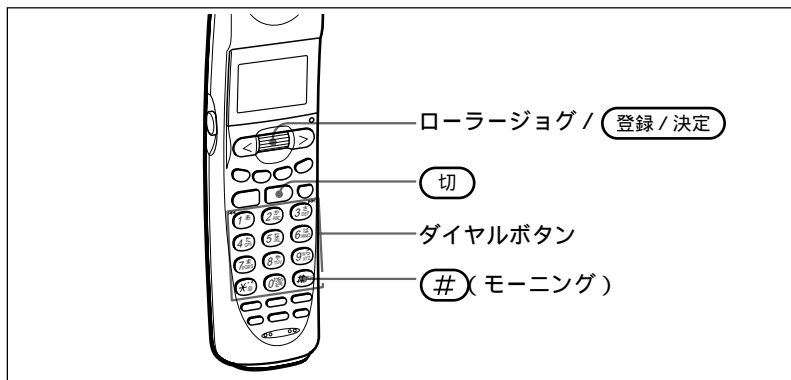
3 **相手の指示に従ってダイヤルボタンを押す。**

指定した時刻に子機のベルを鳴らす（モーニングコール機能）

つづく→

ちょっと一言
- モーニングコールのベル音・音声は、ベル音量を「切」にしていても聞こえます。
- 子機が2台以上あるときは、それぞれの子機で設定することができます。

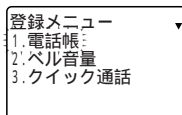
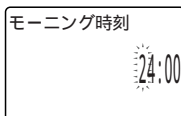
時刻を指定し、その時刻になると、約2分間、子機にベル音を鳴らすことができるので、子機を目覚まし時計やタイマーの代わりに使うことができます。また、ベル音をKDDIの「えらんでメロディ」で取り込んだメロディーに変えることができます。詳しくは「モーニングコールアラームをメロディーに変えるには」（☞105ページ）をご覧ください。

必ず日付•時刻は合わせておいてください（☞15ページ）。
鳴らしたい子機で操作します。

モーニングコールを設定する

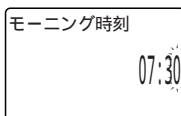
ご注意
指定時刻になったときに、その子機が電話中だったり、他の操作中の場合には、ベル音は鳴りません。

ご注意
「C53 時刻未設定」が表示されたときは、日付・時刻を設定してからやり直してください（☞15ページ）。

ちょっと一言
手順3で時刻を間違えて入力したときは、＜、＞で点滅を動かし、新しい時刻を上書きすることができます。

1 **通話を切った状態で、登録／決定を押す。**

2 **5または＃を押す。または、ローラージョグを回して、「5. モーニング時刻」を点滅させ、登録／決定を押す。**

3 **時刻を押す。**

24時間制です。ひと桁の時刻を設定するときは前に「0」を付けて4桁を入力します。

例：午前7時30分は「0」「7」「3」「0」と押す。

4 **登録／決定を押す。**

「((🔔))」が表示され、確認のために、「ピー」と鳴ります。

便利な使いかた

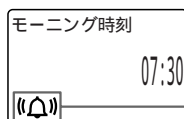
指定した時刻になると

ご注意
- ベル音が鳴っているときやモーニングコールのボイスガイドを聞いている最中に外から電話がかかってくるとモーニングコール機能が中止され、通常の着信ベル音が鳴ります。
- 親機の使用中には、右記の「おはようございます、‥」のボイスガイドは聞こえません。
- モーニングコール中に内線呼び出しがあると、ベル音が止まります。

子機でベル音が鳴り、1分たつとベル音が大きくなります。約2分間ベル音が鳴りますが、鳴っている途中で止めるには、子機のボタンのどれかを押すか、または充電台から持ち上げます。
「おはようございます、午前（または午後）XX時XX分です」が3回聞こえます。
指定した時刻になると予約は解除になるので、次の日も使うのであれば、下記の「モーニングコールを予約する」の手順を行ってください。

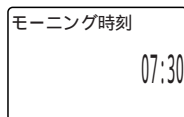
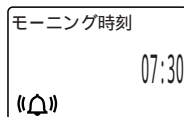
モーニングコールの時刻を確認するには

ちょっと一言
(#)(モーニング）を押したとき、「24:00」が点滅した場合は、95ページの手順でモーニングコールの時刻を設定してください。

通話を切った状態で、(#)(モーニング）を押す。
設定時刻が表示されます。

20秒たつと、エラー音が鳴りもとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときは(切)を押してください。

モーニングコールを予約する

ご注意
エラー音が聞こえ、「((🔔))」が表示されないときは、親機や別の子機の通話を終えてから操作してください。

1 **通話を切った状態で、(#)(モーニング）を押す。**

2 **(1)を押す。**
「((🔔))」が点灯し、確認のために、「ピー」と鳴ります。

モーニングコール予約を解除するには

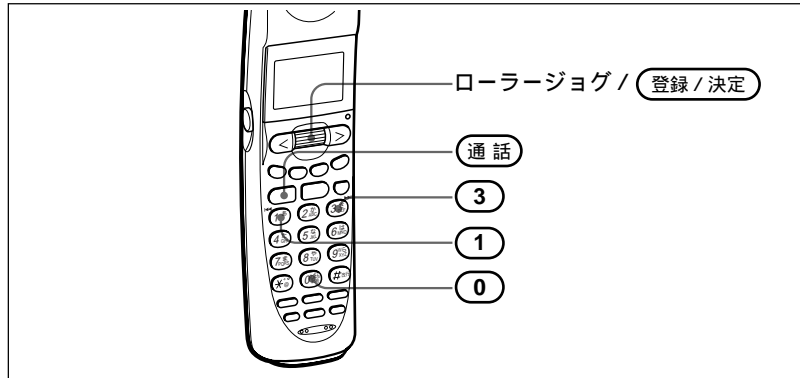
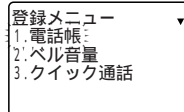
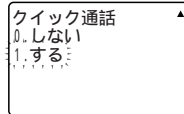
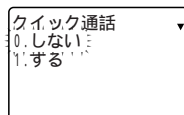
モーニングコールは、設定した時刻になると自動的に解除されますが、その前に解除するには以下の操作をします。
モーニングコールが予約されている子機で操作します。

1 **通話を切った状態で、(#)(モーニング）を押す。**

2 **(0)を押す。**
「((🔔))」が消え、確認のために、「ピー」と鳴ります。

便利な使いかた

クイック通話の設定を変える

子機は(通話)を押さなくても充電台から子機を持ち上げるだけで通話ができるようになっています（クイック通話「設定する」）。クイック通話の設定を解除することもできます。

1 **通話を切った状態で、(登録／決定)を押す。**

2 **(通話)または(3)を押す。または、ローラージョグを回して「3.クイック通話」を点滅させ、(登録／決定)を押す。**

3 **(0)を押す。または、ローラージョグを回し、「0.しない」を点滅させる。**

4 **(登録／決定)を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

クイック通話機能に戻すには

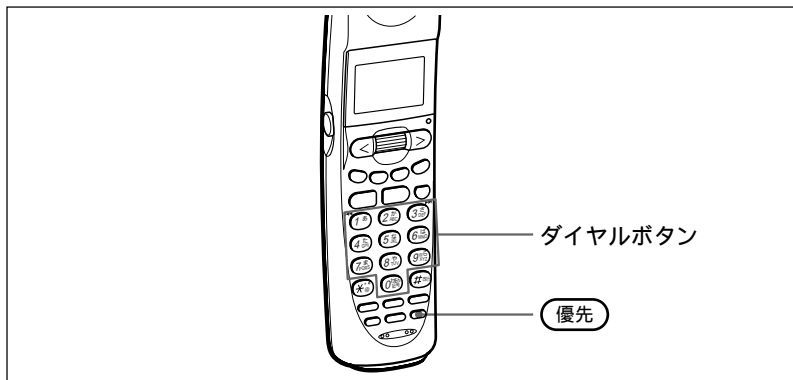
上記の手順3で(1)（する）を押します。
(登録／決定)を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。

便利な使いかた

指定した子機を先に鳴らす（優先着信）

ご注意

優先着信にしているときは、トールセーバー機能（☞120ページ）は使えません。

子機のベルを親機よりも先に約4回鳴らすことができます（優先着信）。友達からの電話を家族よりも先に取りたいときなどに便利です。子機が2台以上ある場合は、いずれかひとつの子機で設定できます。
優先着信は、設定してから1〜9時間（指定した時間）後に自動的に解除されます。
先に鳴らしたい子機で操作します。

ご注意

- 他の子機が優先着信になっているときは設定できません。
- すでに優先着信に設定されている子機でこの操作をすると、設定内容が更新されます。
- 他の子機で設定済みのときは、「C52 他の子機で予約済み」と表示されます。
- 子機のベル音量を「切」にしていると、ベルは鳴りません。

ちょっと一言

- 留守番状態にしているときは、親機のベルが鳴り始めてから設定されているベルの回数（☞117ページ）のあとで応答メッセージが流れます。
- 電話をかけてきた相手に聞こえるベルの回数は、子機または親機で鳴る回数より1〜2回多く聞こえます。

1 **通話を切った状態で、（優先）を押す。**

2 **（1）〜（9）で 優先着信が自動的に解除される時間（1桁）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。
電話がかかってくると、その子機のベルが他より先に鳴ります。

優先着信をやめるには

優先着信は、設定した時間後に自動的に解除されますが、その前に解除するには以下の操作をしてください。
優先着信が設定されている子機で操作します。

1 **通話を切った状態で、（優先）を押す。**

2 **（0）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。
優先着信が解除されます。

子機が2台以上ある場合

優先着信を設定した子機で優先着信中（ベル4〜5回）に電話に出ると、他の子機には着信記録は残りません。（親機には残ります。）

ベル音量を調節する

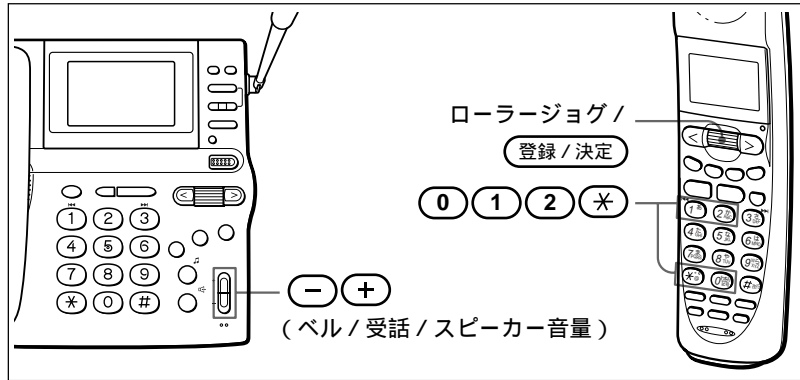
親機 ベル音量大、ベル音量中、ベル音量小、ベル音「切」の4つから選びます。

子機 ベル音量大、ベル音量小、ベル音「切」の３つから選びます。

親機のベル音量

受話器を置いたままで、＋（大）または－（小）（ベル／受話／スピーカー音量）ボタンを押す。

大⟷中⟷小と切り換わり、設定した音量でベルが鳴ります。ベル音を「切」にするには、ベル／受話／スピーカー音量ボタンの－を「ベルOFFです」と聞こえるまで押し続けます（約2秒間）。

おやすみ応答（☞100ページ）になっているときは、続けて「おやすみ応答設定しました」と聞こえます。

ちょっと一言

- 「切」ではベルが鳴りませんが、この表示が点滅して、電話がかかってきたことが分かります。
- お買い上げ時は、「中」になっています。

子機のベル音量

1 **通話を切った状態で（登録／決定）を押す。**

2 **（2）または（⚹）を押す。またはローラージョグを回して「2.ベル音量」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

3 **（0）（切）（1）（小）（2）（大）のうちひとつを押す。または、ローラージョグを回し「0.音（切）」か「1.音量小」か「2.音量大」を点滅させる。**

選んだ音量でベルが鳴ります。

4 **（登録／決定）を押す。**

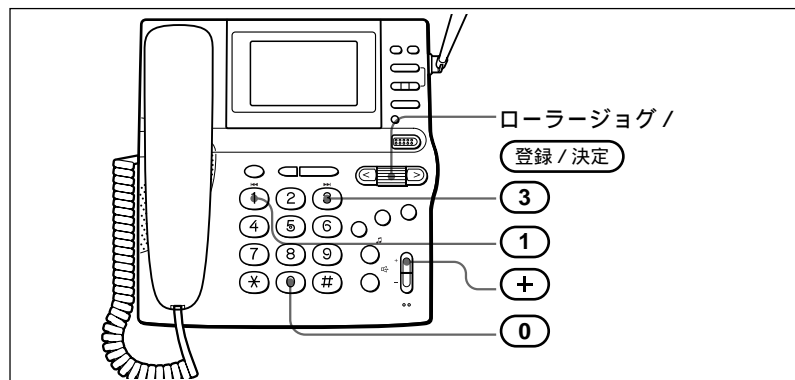
確認のために、「ピー」と鳴ります。

ちょっと一言

- 「切」ではベルが鳴りませんが、着信／充電ランプなどの点滅で、電話がかかってきたことが分かります。
- お買い上げ時は、「大」になっています。
- 内線通話のベル音量は「切」になっていても「小」で鳴ります。
- ベル音が「切」になっていても、モーニングコールのベル音・音声は聞こえます。

留守番電話の応答を聞こえなくする（おやすみ応答）

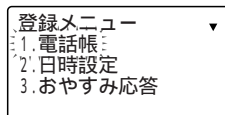
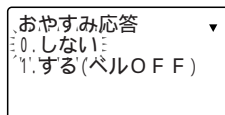
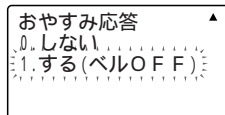
おやすみ応答を設定すると、親機のベル音も「切」になり、留守設定中に電話がかかってきたとき、応答メッセージや相手の声が聞こえなくなります。

親機で操作します。

- お買い上げ時はおやすみ応答は「しない」になっています。
- おやすみ応答設定時には

この表示の点滅で、電話がかかってきたことが分かります。

ちょっと一言

- ベル音「切」のまま、おやすみ応答のみを解除するには手順3で(0)（しない）を選んで(登録／決定)を押します。
- 右記の方法で、ベル音量を小、中または大にした場合、次にベル音「切」にすると、自動的におやすみ応答になります。

1 **受話器を置いたままで、(登録／決定)を押す。**

2 **(3)を押す。または、ローラージョグを回して、「3.おやすみ応答」を点滅させ、(登録／決定)を押す。**

3 **(1)を押す。または、ローラージョグを回して、「1.する（ベルOFF)」を点滅させる。**

4 **(登録／決定)を押す。**

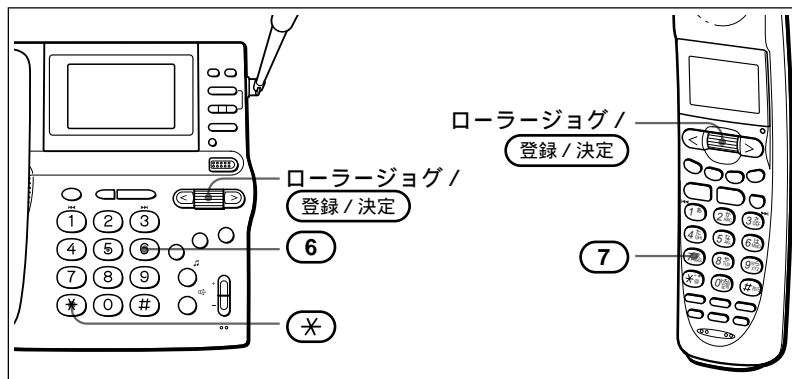
確認のために、「ピー」と鳴ります。

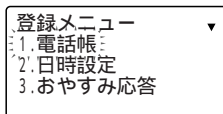
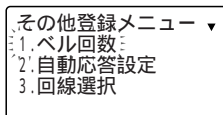
おやすみ応答を解除に戻すには

99ページのように、(＋)（大）を押して、ベル音量を小、中または大にします。「おやすみ応答、設定を解除しました」

便利な使いかた

表示窓のコントラストを調整する

周囲の明るさやお好みによって、表示窓のコントラストを調整することができます。

💡 **ちょっと一言**
お買い上げ時は「ほぼ中央」になっています。

1 **親機** **受話器を置いたままで、(登録／決定)を押す。**
子機 **通話を切った状態で(登録／決定)を押す。**

2 **（親機のみ）(*)を押す。または、ローラージョグを回して「*.その他の登録」を点滅させ、(登録／決定)を押す。**

3 **親機** **(6)を押す。または、ローラージョグを回して「6.コントラスト調整」を点滅させ、(登録／決定)を押す。**
子機 **(7)を押す。または、ローラージョグを回して「7.コントラスト調整」を点滅させ、(登録／決定)を押す。**

4 **ローラージョグを回して表示窓のコントラストを調整する。**
ローラージョグを下に回すとコントラストが強くなり、上に回すと弱くなります。

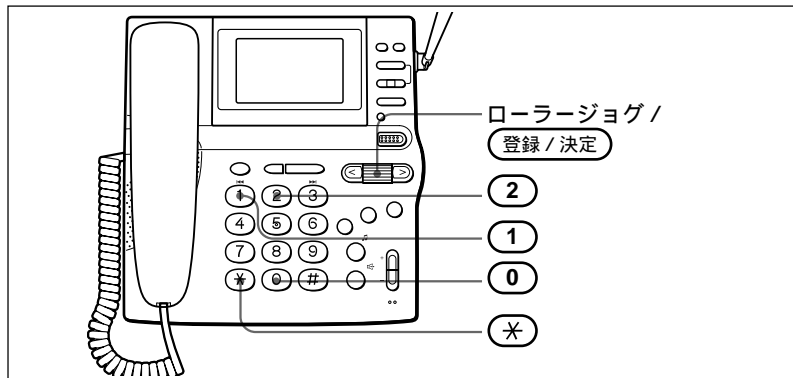
5 **(登録／決定)を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話の自動応答をやめる（自動応答解除）

ご注意

- 自動応答を解除すると、留守設定をしていない時は留守電のリモコン操作ができなくなります。
- 自動応答を解除すると、留守設定をしていない時は77セレクティのデータ受信ができなくなります。

ベルが鳴っても電話に出ないと、15回ベルが鳴ったときに、「ただ今留守にしています。のちほどおかけ直しください。」のメッセージが流れます。この自動応答機能を解除することができます。

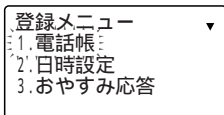
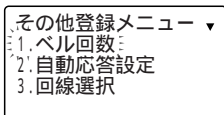
親機で操作します。

ちょっと一言

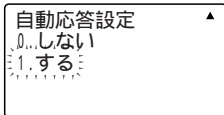
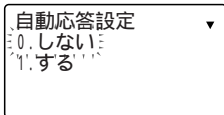
お買い上げ時は自動応答機能は設定（する）になっています。

1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

登録メニュー
1. 電話帳
2. 日時設定
3. おやすみ応答

2 **（＊）を押す。または、ローラージョグを回して、「＊.その他の登録」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

その他登録メニュー
1. ベル回数
2. 自動応答設定
3. 回線選択

3 **（2）を押す。または、ローラージョグを回して、「2.自動応答設定」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

自動応答設定
0. しない
1. する

4 **（0）を押す。または、ローラージョグを回して、「0.しない」を点滅させる。**

5 **（登録／決定）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

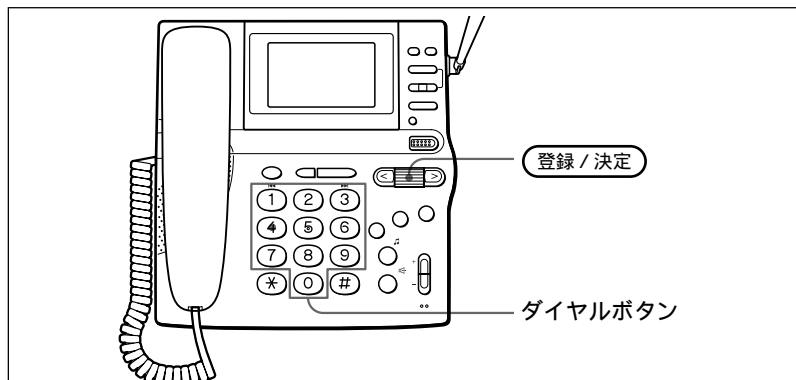
自動応答を設定に戻すには

上記の手順4で（1）（する）を押します。

（登録／決定）を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。

便利な使いかた

子機で着信メロディーを利用する

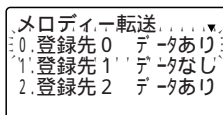
親機に登録されたメロディーを子機に転送し、子機で着信メロディーやモーニングコールメロディーとして利用することができます。また、子機1台につき最大3曲まで転送することができます。
親機にメロディーを登録するには、「えらんでメロディサービスを利用する」(☞134ページ) をご覧ください。
親機で操作します。

ご注意
親機に着信メロディーが登録されていない場合、エラー音が鳴り、「C62」が表示されます。

1 受話器を置いたままで、(登録／決定)、(7)を続けて押す。

メロディー転送
0.ジングルベル
1.キヨシコノヨル
2.モリノクマサン

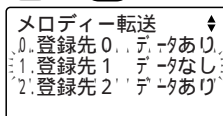
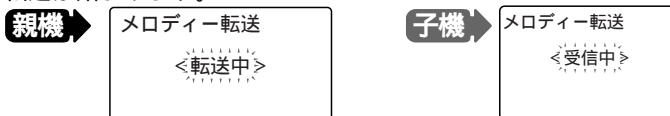
2 (0)～(9)を押して転送するメロディーを選ぶ。

メロディー転送
1.子機１へ転送
2.子機２へ転送
3.子機３へ転送

3 (1)(子機1)、(2)(子機2)、または(3)(子機3) を押して転送先の子機を選ぶ。

すでにメロディーを登録している場合は、登録先番号のあとに「データあり」と表示されます。登録されていない場合は、「データなし」と表示されます。メロディー登録済みの登録先を選ぶと、新しいメロディーが上書きされます。

ちょっと一言
- 子機が1台の場合に手順2の操作を行うと、手順3の表示になります。
  手順4から操作を行ってください。
- 増設子機SPP-HG600をお使いの場合、子機番号選択画面で、番号は表示されますが、メロディー転送はできません。
- 右記の曲名は例です。実際には「えらんでメロディ」で取り込まれた曲名が表示されます。
- 子機に転送されたメロディーは単音になります。

4 (0)～(2)を押して転送先子機の登録先を選ぶ。

メロディー転送
0.登録先０　データあり
1.登録先１　データなし
2.登録先２　データあり

5 そのまま(登録／決定)を押す。
転送が始まります。

転送が正常に終了すると、確認のために、「ピー」と鳴ります。

ちょっと一言
「ピピピピピ」と鳴り、「C73」と表示されたときは、手順1からやり直してください。

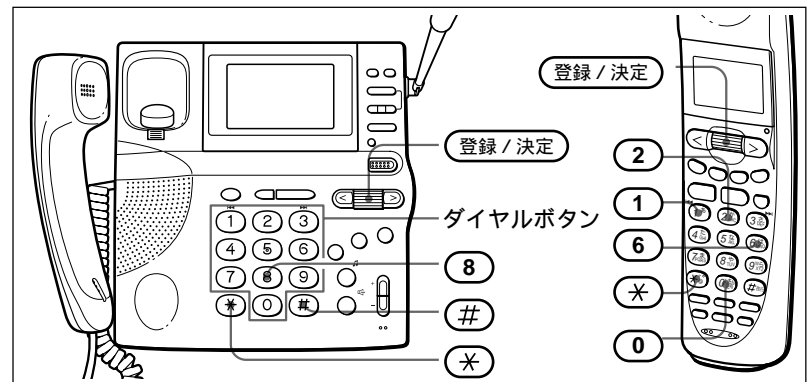
着信音／モーニングコールを取り込んだメロディーに変える

ご注意
曲名はすべて例です。実際の表示とは異なります。

通常の着信音、またはモーニングコールアラームの代わりに、KDDIの「えらんでメロディ」（☞134ページ）（77セレクティご利用のかたのみ）で取り込んだメロディーのうち1曲に変えることができます。子機では、着信メロディーをあらかじめ親機から転送する必要があります（☞103ページ）。

着信音をメロディーに変える

ご注意
ナンバー・ディスプレイ（☞54ページ）をお使いの場合は、以下のようになります。
- 音声呼び出し機能が設定されている場合、非通知理由音声呼び出し、呼び出し音声による着信のほうが着信メロディーよりも優先されます。
- 着信音をメロディーに変えると、着信音鳴り分け機能は働かなくなります。

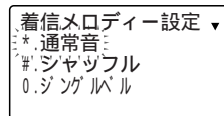
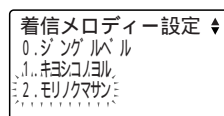
親機では、取り込んだメロディー（最大10曲）のうちから1曲を着信メロディーとして利用できます。また、着信があるたびにメロディーをランダムに選び再生する「シャッフル機能」に設定（親機のみ）することもできます。
子機では、親機から転送したメロディー（最大3曲）のうち1曲を着信メロディーとして利用できます。

親機の着信音をメロディーに変える

ご注意
手順1で、メロディーが登録されていない場合、エラー音が鳴り、「C62」と表示されます。

ご注意
「⚹.通常音」または「#.シャッフル」を選んだときは、手順3で再生されません。

1 **受話器を置いたままで、(登録／決定)、(8)を続けて押す。**

着信メロディー設定 ▾
⚹.通常音
#.シャッフル
0.ジングルベル

2 **ダイヤルボタンを押して、メロディーを選ぶ。**

着信メロディー設定 ⬍
0.ジングルベル
1.キヨシコノヨル
2.モリノクマサン

(⚹)：通常着信音
(#)：シャッフル
(0)〜(9)：着信メロディー0〜9

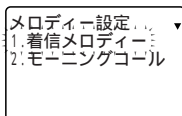
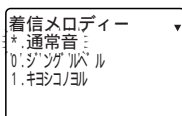
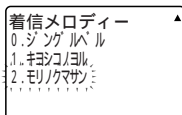
3 **(登録／決定)を押す。**
選んだ曲が再生されます。

4 **(登録／決定)を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

子機の着信音をメロディーに変える

ご注意
メロディーが子機に転送されていない場合、エラー音が鳴り、「C62」と表示されます。

1 **通話を切った状態で（登録／決定）、（6）を続けて押す。**

メロディー設定
1. 着信メロディー
2. モーニングコール

2 **（1）を押して「着信メロディー」を選ぶ。**

3 **ダイヤルボタンを押して、着信メロディーを選ぶ。**

（＊）：通常着信音
（0）〜（2）：着信メロディー0〜2

ご注意
「＊.通常音」を選んだときは、手順4で再生されません。

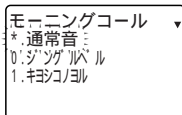
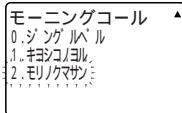
4 **（登録／決定）を押す。**
選んだ曲が再生されます。

5 **（登録／決定）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

モーニングコールアラームをメロディーに変えるには（子機のみ）

モーニングコールのアラームを登録したメロディーに変えることができます。メロディーをあらかじめ親機から転送する必要があります（☞103ページ）。

1 **上記の手順2で（2）を押して「モーニングコール」を選ぶ。**

モーニングコール
*. 通常音
0. ジングルベル
1. キヨシコノヨル

2 **ダイヤルボタンを押して、メロディーを選ぶ。**

（＊）：モーニングコールアラーム
（0）〜（2）：メロディー0〜2

ご注意
「＊.通常音」を選んだときは、手順3で再生されません。

3 **（登録／決定）を押す。**
選んだ曲が再生されます。

4 **（登録／決定）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

ドアホンの呼び出しに答える

💡 **ちょっと一言**
ドアホンの呼び出しベル音は、ベル音量が「切」になっていても「小」で鳴ります。

別売りのドアホンターミナルTL-DT1を使って、別売りのドアホンTL-D1を2台までつなぐことができます。ドアホンのつなぎかたについては「ドアホンをつなぐ」（☞140ページ）をご覧ください。
ドアホンの呼び出しベル音は2種類あります。ドアホンを2台つないでも、どちらのドアホンから呼び出しを受けたかがベル音でわかります。

ドアホン1：
「ピロピロピロピロ・・・・、・・・・　ピロピロピロピロ」

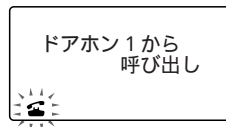
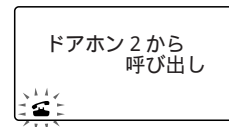
ドアホン2：
「ピロピロ・・・・ピロピロ・・・・、・・・・　ピロピロ・・・・ピロピロ」

呼び出しベルが鳴ると、親機の表示窓には下記の表示が20秒間出ます。

ドアホン1：

ドアホン１から
呼び出し

ドアホン2：

ドアホン２から
呼び出し

親機 **ドアホンが鳴ったら受話器を取る。**

子機 **ドアホンが鳴ったら充電台から取る。**
充電台にのせていないときは
ドアホンが鳴ったら(通話)を押します。

💡 **ちょっと一言**
ドアホンと通話中は次のような表示になります。

<ドアホン１
通話中>

ドアホン通話が終わったら

親機 受話器を戻します。

子機 充電台に戻すか、(切)を押します。

外線通話中にドアホンの呼び出しがあると

外線通話中は、ドアホン通話はできません。通話を切ってからドアホンに出てください。

親機で通話中の場合

親機 ドアホンのベルが鳴ります。通話を切って、いったん受話器を戻してから受話器を取ります。

子機 ドアホンの呼び出し音は聞こえません。

子機で通話中の場合

親機 ドアホンのベルが鳴ります。子機で通話を切ってから受話器を取ります。

子機 通話中の子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。通話を切ってから(通話)を押します。

ドアホン通話中に電話がかかってくると

ちょっと一言
ドアホン通話中に電話がかかってきた場合は、ナンバー・ディスプレイの表示は親機でのみ表示します。

ご注意
子機から聞こえる呼び出し音は親機で設定された音が聞こえます。

ドアホン通話を切ってから外線電話に出てください。

親機で通話中の場合

親機 外線電話のベルが鳴ります。通話を切って、いったん受話器を戻してから受話器を取ります。

子機 外線電話の呼び出し音は聞こえません。

子機で通話中の場合

親機 外線電話のベルは鳴りません。

子機 通話中の子機で外線電話の呼び出し音が聞こえます。通話を切ってから（通話）を押します。

内線通話中にドアホンの呼び出しがあると

ご注意
子機間通話中（子機が2台以上ある場合のみ）の時は、通話が切れて、ドアホンのベルが鳴ります。

通話中はドアホン通話はできません。内線通話を切ってからドアホンに出てください。

 ドアホンのベルが鳴ります。通話を切って、いったん受話器を戻してから受話器を取ります。

 通話中の子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。通話を切ってから（通話）を押します。

ドアホン通話中に他のドアホンの呼び出しがあると（ドアホンが2台ある場合）

ドアホン通話中は他のドアホン通話はできません。最初のドアホン通話を切ってから他のドアホンに出てください。

親機で通話中の場合

親機 ドアホンのベルが鳴ります。通話を切って、いったん受話器を戻してから受話器を取ります。

子機 ドアホンの呼び出し音は聞こえません。

子機で通話中の場合

親機 ドアホンのベルが鳴ります。子機で通話を切ってから受話器を取ります。

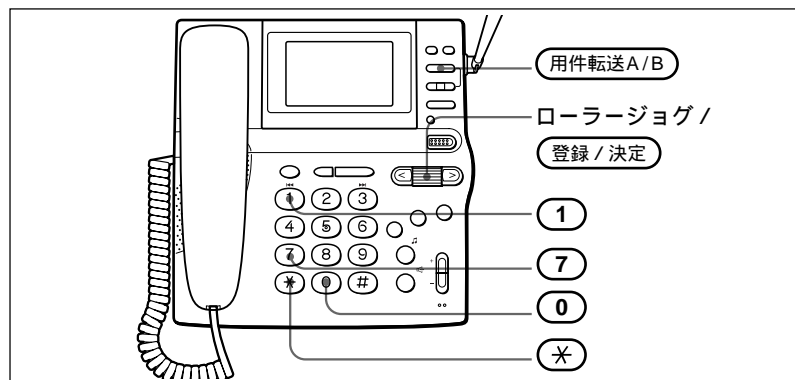
子機 通話中の子機でドアホンの呼び出し音が聞こえます。通話を切ってから（通話）を押します。

ご注意

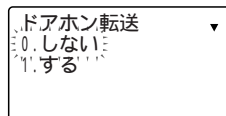
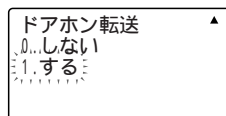
- 電話機の操作中や動作中（電話がかかっているとき、留守番応答中など）はドアホンのベルが鳴らない場合もあります。
- ドアホン通話中に外線電話がかかってきた場合は、電話機の機能（留守録音・おことわり・優先着信など）が働かない場合があります。

ドアホンと外出先で通話するには（ドアホン転送機能）

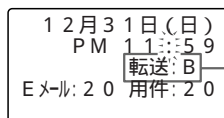
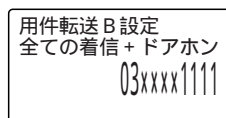
ご注意
- 転送先の電話が留守番応答すると、ドアホン側にメッセージが聞こえます。
- 転送先の電話を切った後、ドアホン側には「プープープー」という音が聞こえます。
- 「ドアホン転送です」が2回聞こえた後も、止まらない場合は、(#)(#)を押してください。

留守中に外来者からのドアホン呼び出しがあると、あらかじめ登録しておいた外出先電話番号（用件転送に登録した番号☞124ページ）に電話をかけ、「ドアホン転送です」と2 回聞こえた後、ドアホンと外出先とで通話することができます。
親機で操作します。

ちょっと一言
お買い上げ時はドアホン転送機能は「しない」に設定されています。

ご注意
「ピピピピピ」とエラー音がなったときは、下記の項目を確認してください。
- 表示窓に「C62」が表示されていたら、暗証番号が登録されているか、または転送先が登録されているか（☞119, 124ページ）確認してください。
- 表示窓に「C42」が表示された場合、メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください（☞118ページ）。

1 受話器を置いたままで、(登録／決定)、(＊)、(7)を続けて押す。

2 (1)を押す。または、ローラージョグを回して、「1.する」を点滅させる。

3 (登録／決定)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。（日時表示に戻ります。）

4 受話器を置いたままで、(用件転送A/B)を何度か押して転送先を選ぶ。

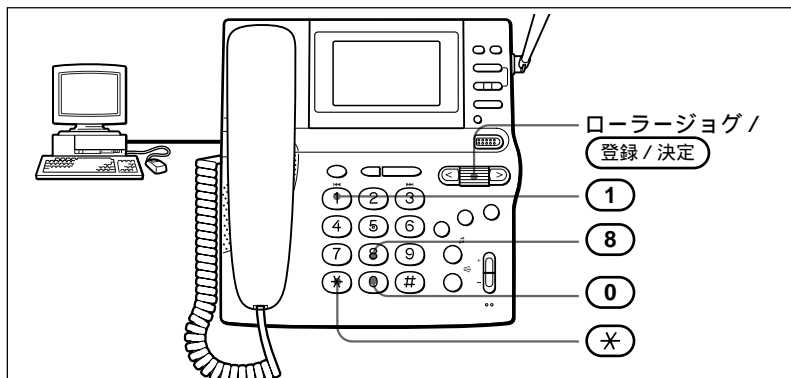
「転送：A」または「転送：B」が点灯

確認のために、ピーと鳴ります。
選んだ転送先により、表示窓に「転送：A」または「転送：B」が点灯します。
留守番状態になっていないときは、留守ボタンが点灯し、留守設定され、応答メッセージが聞こえます。

ドアホン転送を「しない」に設定するには

手順2で(0)を押します。
(登録／決定)を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。

便利な使いかた

パソコンと接続する（パソコンコネクト機能）

別売りのパソコンをつなぐことができます。パソコンの接続については「親機を準備する」（☞12ページ）をご覧ください。
親機で操作します。

ご注意
パソコンコネクト端子にパソコンを接続して使うときは、本機の電源アダプターをつないだままでご使用ください。

ちょっと一言
お買い上げ時はパソコン接続は「しない」に設定されています。

ご注意
パソコンを接続するときは、必ず右記の操作でパソコン接続を「する」に設定してください。

1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

2 **（＊）を押す。または、ローラージョグを回して、「＊.その他の登録」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

その他登録メニュー
1. ベル回数
2. 自動応答設定
3. 回線選択

3 **（8）を押す。または、ローラージョグを回して、「8.パソコン接続」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

4 **（1）を押す。または、ローラージョグを回して、「1.する」を点滅させる。**

5 **（登録／決定）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

パソコン接続設定を「しない」に戻すには

上記の手順4で（0）を押します。
（登録／決定）を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。

便利な使いかた

コードレス通信ユニットをつなぐ（デジタルチューナーリンク）

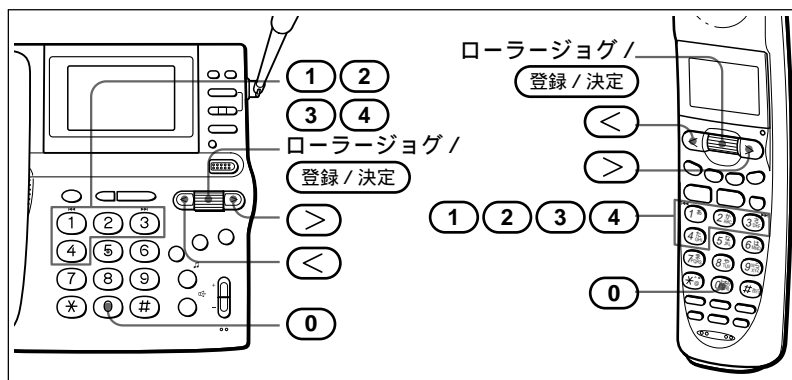
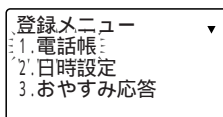
ちょっと一言
デジタルCSチューナー、BSデジタルチューナー、デジタルテレビ（デジタルベガシリーズ）は、契約された有料番組やチャンネルでご利用になった料金情報などを自動的に電話回線から通知する機能を持っています。

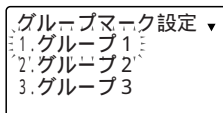
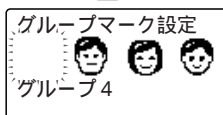
別売りのデジタルチューナーユニットSPP-TU1を使うと、ソニー製のデジタルCSチューナー、BSデジタルチューナー、デジタルテレビ（デジタルベガシリーズ）と電話回線を無線でつなぐことができます。チューナーやテレビのある部屋と電話回線が離れていても、本機とコードレス通信ユニットの間で無線通信することにより、電話線を引き回す必要がなくなります。

接続、操作については、デジタルチューナーユニットSPP-TU1の取扱説明書をご覧ください。

ご注意
- デジタルチューナーリンクのご使用中は電話機を使用できません。
- 増設できるデジタルチューナーユニットは1台です。

電話帳グループにマークを設定する

電話帳グループ（☞66ページ）に色々なマークから1つを設定することができ、電話帳の検索が分かりやすくなります。
お買い上げ時は何も設定されていません。

1 親機 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**
子機 **通話を切った状態で（登録／決定）を押す。**

2 **（0）を押す。または、ローラージョグを回して「0.グループマーク設定」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

グループマーク設定
1. グループ1
2. グループ2
3. グループ3

3 **（1）～（4）を押して、マークを設定したいグループを選ぶ。**

現在設定されているマークが点滅します。

4 **（＜）または（＞）を押して、設定したいマークを点滅させる。**
選べるマークは10種類あります。

5 **（登録／決定）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

便利な使いかた

留守番電話の基本の使いかた

外出前に

必ず日付•時刻は合わせておいてください（☞15ページ）。
親機で操作します。

(留守)を押して点灯させる。

🔊「ただ今留守にしています。発信音のあとにお話しください」と聞こえます。

留守中に電話がかかると

かかってきた電話に誰も出ないと、女性の声で🔊「ただ今留守にしています。発信音のあとにお話しください」が流れ、相手の話した用件を録音します。

用件の録音時間は

合計約10分（最大20件）まで録音できます。用件がいっぱいになると、それ以上は録音できません。自分で応答メッセージを録音した場合や、呼び出し音声を録音した場合は、用件を録音できる時間が短くなります。

自分で応答メッセージを録音するには

115ページをご覧ください。

相手を確かめてから電話に出るには

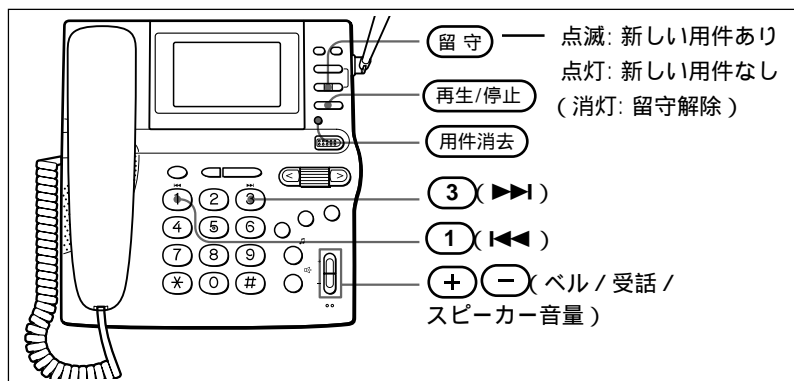
応答メッセージと相手の声は親機のスピーカーから聞こえます。この間に親機または子機で電話に出られます。電話に出ると録音は止まります。

ご注意

- (留守)を押したときにエラー音が聞こえ、「C42」と表示されたときは、メモリーが満杯です。不要な用件を消去(☞118ページ）してから、もう一度(留守)を押してください。
- 相手が約7秒以上黙っていると電話は切れます。
- 留守中に用件がいっぱいになったときは、応答専用メッセージ🔊「ただ今留守にしています。のちほどおかけ直しください。」に切り換わり、用件は録音されません。
帰宅してから不要な用件を消去するか(☞118ページ)、外出先からリモコン操作で用件を聞いたあと、消去してください(☞121ページ)。

つづく→

帰宅してから

親機で操作します。

ご注意

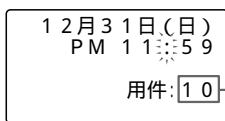
- 用件の再生中に電話がかかってくると、再生は止まります。
- 外出先からリモコン操作で用件を聞いた場合、留守ボタンは点灯に変わりません。

ちょっと一言

- 用件がないときに(再生/停止)を押すと「用件はありません」と聞こえます。
- 用件がないときに(留守)を押して留守解除すると「用件はありません」と聞こえます。

1 新しい用件があるか確かめる。

(留守)点滅：新しい用件あり

(留守)点灯：新しい用件なし

2 留守番状態のまま用件を聞くには

(再生/停止)を押す。

「用件はXX件です」

↓

用件の再生が始まる。1件終わるごとに、

「X月X日、X曜日、午前（午後）XX時XX分」（タイムスタンプ機能）

↓

すべての用件を再生し終わると、再生を停止します。

「再生終了」

↓

(留守)ボタンのランプが点灯に変わります。

留守番状態を解除して用件を聞くには(留守)を押す。

(留守)ボタンのランプが消え、

「用件はXX件です」

↓

用件の再生が始まる。1件終わるごとに、

「X月X日、X曜日、午前（午後）XX時XX分」（タイムスタンプ機能）

↓

すべての用件を再生し終わると、再生を停止します。（着信データ履歴から用件を再生するには（ダイレクト用件再生）☞59ページ）

用件の再生を途中でやめるには

(再生/停止)を押します。

用件をもう一度聞くには

(再生/停止)を押すと1件めからもう一度聞くことができます。

用件を消すには

(用件消去)を押します。
（詳しくは118ページをご覧ください。）
すべての用件を消すと表示窓の「用件：XX」が消えます。

今聞いている用件をもう一度聞くには（リピート）

(1)（I◀◀）を押します。
再生が始まってから2秒以内にボタンを押したときは1つ前の用件に戻ります。

次の用件を聞くには（スキップ）

(3)（▶▶I）を押します。
次の用件の最初から再生します。

用件再生の音量は

(＋)（大）または(－)（小）（ベル／受話／スピーカー音量）ボタンで調節します（☞30ページ）。

子機で用件を再生するには

ご注意
子機で用件を再生し終わっても(留守)ボタンのランプは点滅のままです。

(キャッチ/再生)を押す。

充電台にあるときは、背面のスピーカーから用件が聞こえます。
（そのあと子機を充電台から持ち上げても、用件はスピーカーから聞こえます。）
充電台にないときは、受話口から用件が聞こえます。

用件の再生を途中でやめるには

(切)を押します。

用件をもう一度聞くには

(キャッチ/再生)を押すと1件めからもう一度聞くことができます。

今聞いている用件をもう一度聞くには（リピート）

(1)（I◀◀）を押します。
再生が始まってから2秒以内にボタンを押したときは1つ前の用件に戻ります。

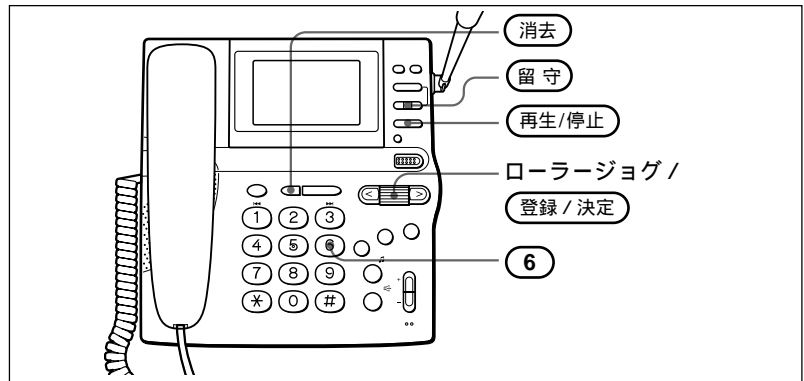
次の用件を聞くには（スキップ）

(3)（▶▶I）を押します。
次の用件の最初から再生します。

用件再生の音量は

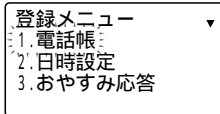
子機が充電台にあるときは、(スピーカーホン音量)ボタンで調節します（☞31ページ）。
子機が充電台にないときは、(通話)（音量）ボタンで調節します（☞21ページ）。

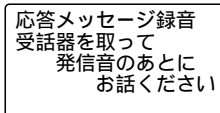
自分で応答メッセージを録音する

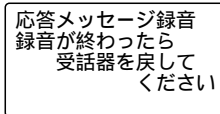
あらかじめ録音されている応答メッセージ(☞112ページ）を使いたくないときは、自分で応答メッセージを録音できます。
親機で操作します。

ちょっと一言
自分で応答メッセージを録音すると、留守番電話の応答はそのメッセージに変わります。あらかじめ録音されている応答メッセージに戻すには116ページをご覧ください。

ご注意

- 応答メッセージは、聞き取りやすいように、ゆっくり、はっきりと話してください。
- 録音しようとするとき、エラー音が聞こえ、「C42」と表示されたときは、用件がいっぱいに録音されていて、メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください（☞118ページ)。
  本機の録音可能時間は、用件、自分で録音した応答メッセージ、呼び出し音声を含めて約10分です。

1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

2 **（6）を押す。または、ローラージョグを回して「6.応答メッセージ録音」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

応答メッセージ録音
受話器を取って
発信音のあとに
お話ください

3 **受話器を取り、「ピー」と鳴ったら受話器に向かって応答メッセージを話す。**

応答メッセージ録音
録音が終わったら
受話器を戻して
ください

4 **（再生/停止）を押す。または受話器を戻す。**
「ピー」と鳴り、録音した応答メッセージが聞こえます。
録音内容を確認してください。

録音した応答メッセージを聞くには

（留守）を押して、留守番状態に設定します。

録音した応答メッセージを消去するには

1 （留守）を押して応答メッセージを再生中に（消去）を押します。
「もう一度消去を押してください」
2 もう一度（消去）を押します。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

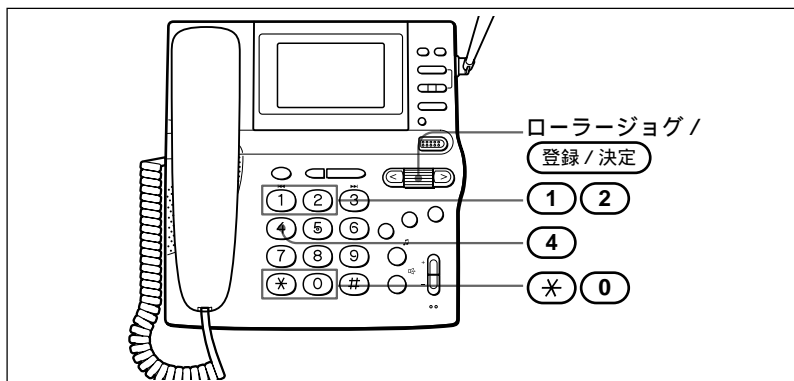
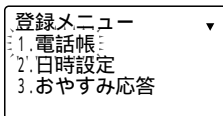
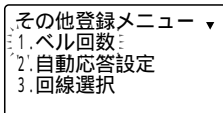
応答メッセージを選ぶ

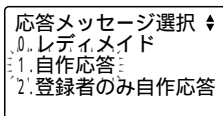
応答メッセージを選ぶことができます（メッセージの内容については手順4をご覧ください）。
お買い上げ時はあらかじめ録音されたメッセージ（レディメイドメッセージ）で応答し、応答メッセージを録音すると、そのメッセージに変わるようになっています。
親機で操作します。

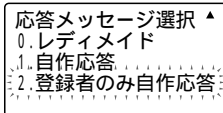
1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

登録メニュー
1. 電話帳
2. 日時設定
3. おやすみ応答

2 **（＊）を押す。またはローラージョグを回して「＊.その他の登録」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

その他登録メニュー
1. ベル回数
2. 自動応答設定
3. 回線選択

3 **（4）を押す。または、ローラージョグを回して「4.応答メッセージ選択」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

応答メッセージ選択
0. レディメイド
1. 自作応答
2. 登録者のみ自作応答

4 **（0）～（2）を押して希望の応答メッセージを選ぶ。または、ローラージョグで選ぶ。**

応答メッセージ選択
0. レディメイド
1. 自作応答
2. 登録者のみ自作応答

（0） あらかじめ録音されている応答メッセージ（☞112ページ）
（1） 自分で録音した応答メッセージ（☞115ページ）
（2） 電話帳に登録された（☞67ページ）相手にだけ自作の応答メッセージで応答する（ナンバー・ディスプレイ（☞54ページ）をお使いの場合）（自動切り換え応答）

5 **（登録／決定）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

ご注意

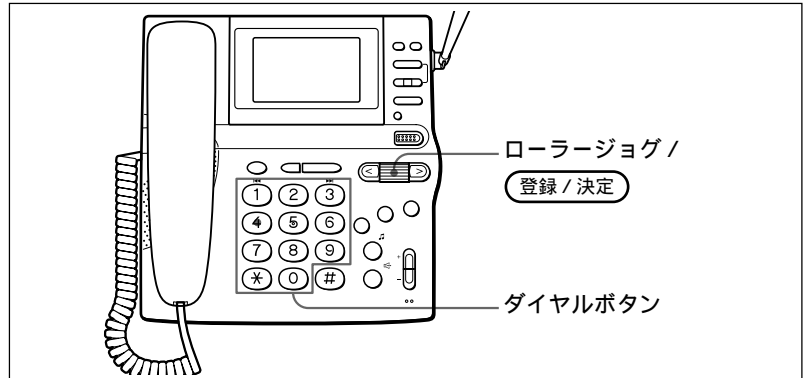
- 自作の応答メッセージがない状態で手順4で「1」または「2」を選んだ場合は、あらかじめ録音されている応答メッセージで応答します。
- ナンバー・ディスプレイが「しない」になっているとき（☞54ページ）は「2」を選んでも、あらかじめ録音された応答メッセージのみが使われます。

ちょっと一言

手順4で「0」に設定してあっても、応答メッセージを録音（☞115ページ）すると、自動的に「1」に変わります。

ベルの鳴る回数を変える

ご注意
このページで説明している「ベルの鳴る回数」とは、かけてきた相手に聞こえるベル音の回数のことです。本機側で聞こえる回数とは異なる場合があります。ご注意ください。

留守番電話として使っているときに応答メッセージが流れるまでに鳴るベルの回数を選ぶことができます。お買い上げ時は、用件がないときは約5回、再生されていない用件があるときは約2回鳴ってからつながるようになっています（トールセーバー機能、☞120ページ）。
ベルの回数は、2回〜9回の間で選ぶことができます。ベルの鳴る回数を変えると、用件の有無に関係なく、選んだ回数だけベルが鳴ります。トールセーバー機能は使えません。
親機で操作します。

1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

2 **（＊）を押す。またはローラージョグを回して「＊. その他の登録」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

その他登録メニュー ▼
1. ベル回数
2. 自動応答設定
3. 回線選択

3 **（登録／決定）を押す。**

ベル回数 ▼
0. トールセーバー
1. ベル回数２
2. ベル回数３

4 **（2）〜（9）を押して回数を選ぶ。または、ローラージョグを回して回数を点滅させる。**

ベル回数 ▲
7. ベル回数７
8. ベル回数８
9. ベル回数９

5 **（登録／決定）を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴ります。

トールセーバー機能に戻すには

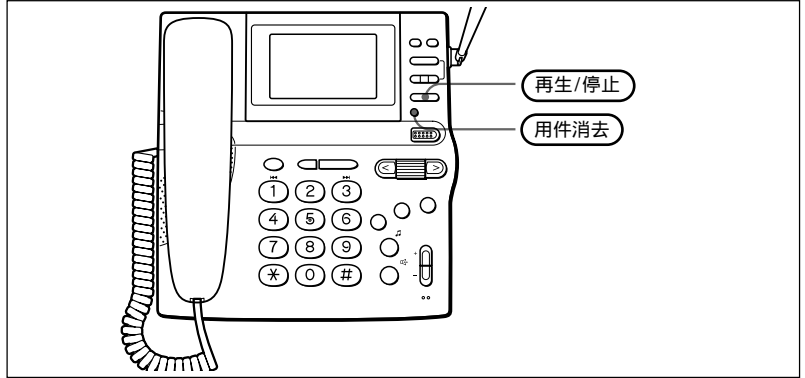
上記の手順4で（0）を押す。
（登録／決定）を押すと、確認のために、「ピー」と鳴ります。

留守番電話の使いかた

用件を消す

ご注意

- 用件は、親機またはリモコン操作で、一度は再生しないと消せません。
- 子機では用件を消すことはできません。

録音した用件は、以下の操作またはリモコン操作(☞121ページ)で消去するまで残っています。用件がいっぱいになってしまうと(約10分)新しい用件を録音できなくなるので、不要な用件は消してください。一度にすべての用件を消すことも、不要な用件だけを消すこともできます。
親機で操作します。

すべての用件を一度に消す

ご注意

(用件消去)を押したときに、「ピピピピピ」と鳴って「C61」が表示されたら、すべての用件を再生してから操作をやり直してください。

1 **すべての用件を再生する(☞113ページ)。**
「再生終了」

2 **受話器を置いたままで、(用件消去)を押す。**
「もう一度用件消去を押してください」

3 **(用件消去)を押す。**
表示窓の「用件：XX」が消え、確認のために、「ピー」と鳴ります。

用件を1件ずつ再生しながら消す

1 **消したい用件を再生する(☞113ページ)。**

2 **再生している間に、(用件消去)を押す。**
「もう一度用件消去を押してください」

3 **(用件消去)を押す。**
確認のために、「ピー」と鳴り、次の用件の再生が始まります。
再生を止めるには、(再生/停止)を押します。

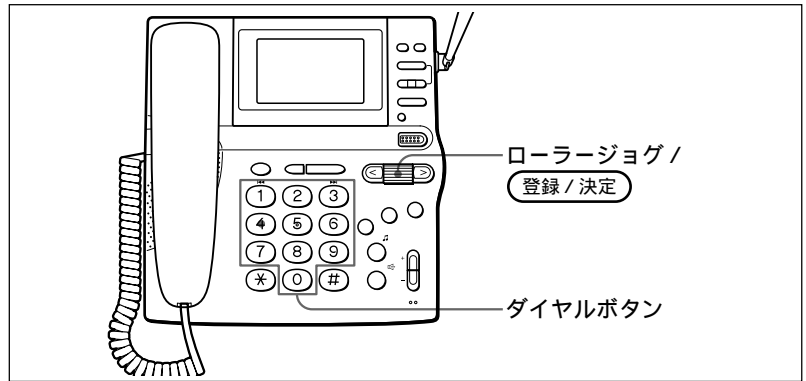
外出先で用件を聞く（リモコン操作）

つづく→

外出先から自宅に電話をかけて、留守中に録音された用件を聞くことができます。外出時には、121ページのリモコンカードを持っていくと便利です。

親機で操作します。

暗証番号を登録する

まず、暗証番号を登録します。この番号は「用件を外出先に転送する」（☞123ページ）でも共通に使います。

ご注意

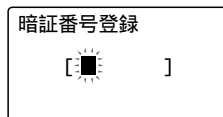
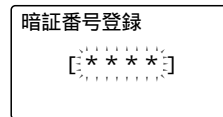
- 暗証番号は確認することができません。忘れてしまったら、登録し直してください。
- 暗証番号を消すことはできません。

1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

2 **（4）を押す。または、ローラージョグを回して「4.暗証番号」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

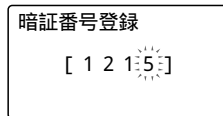
初めて設定する場合

暗証番号登録

[■　　　]

設定済みの場合

3 **ダイヤルボタンで4桁の数字を押す。**

例：1215を登録する場合

暗証番号登録

[1 2 1 5]

4 **（登録／決定）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。忘れないように、121ページのリモコンカードにメモしておいてください。

暗証番号を変えるには

上記の手順1〜4を行う。

外出先で用件を聞く

ご注意

- ダイヤル回線の場合、手順2の前にトーンボタンなどでプッシュホン信号に切り換えてから、(#)と暗証番号を押します。
- 暗証番号を3回間違えると電話は切れます。
- 命令待ちの20秒の間に何も操作しないと電話は切れます。
- 一連の操作は5秒以内に行ってください。（例えば(#)(2)(#)と操作する場合、(#)を押して5秒以内に(2)を、(2)を押して5秒以内に(#)を押してください。）5秒以上かかると、命令待ちの20秒に戻るので、もう一度操作をやり直してください。
- 親機の(留守)ボタンのランプが点滅しているとき、外出先で用件を再生してもランプは点滅したままです。

ちょっと一言

用件再生の途中で再生を停止したり、他のリモコン操作をしたい場合は、(＊)(＊)と押してください(☞122ページ)。

プッシュ回線の電話（公衆電話など）またはトーンボタンなどでプッシュホン信号の出せる電話機から操作してください。

1 **プッシュ回線の電話（公衆電話など）で本機に電話をかける。**

2 **応答メッセージが流れている間に(#)と4桁の暗証番号を押す。**
用件があるときは、「用件はXX件です」が聞こえ、用件が再生されます。再生が終わると「再生終了」と「ピー」という音の後に命令待ちの音「ピッ…ピッ…」が聞こえます。
用件がないときは、「用件はありません」が聞こえ、すぐに命令待ちになります。

3 **さらにリモコン操作をする場合は、121ページの表に従って操作する。**
リモコン操作をしない場合は、電話を切る。

留守番電話にするのを忘れて外出したら

ご注意

自動応答機能が解除されている(☞102ページ)と操作できません。

1 本機に電話をかけ、ベルが15回以上鳴るのを待つ。
2 「ただ今留守にしています・・・」が聞こえたら、(#)と暗証番号を押す。
「ピー」と鳴ります。
3 命令待ちの音が聞こえている間に(#)(0)(#)と押す。
応答メッセージが流れ、本機は留守番状態になります。

外出先で用件の有無を確かめるには（トールセーバー機能）

ご注意

ベルの鳴る回数を変えているとき(☞117ページ)は、トールセーバー機能は働きません。

お買い上げ時には、再生されていない用件があるときはベルが約2回、用件がないときはベルが約5回鳴るとつながるようになっています。
外出先から電話をして、ベルが3回鳴ってもつながらないときには用件は入っていませんので、この時点で電話を切れば電話料金がかかりません。

つづく→

外出先でできる操作

命令待ちの音「ピッ...ピッ...」(20秒間) が聞こえている間に以下の操作をしてください。
それぞれの操作が終わると確認音「ピー」が鳴り、命令待ちの状態に戻ります。

こんなときは	この操作をします
用件を聞く(再生)	(#)(2)(#)
今聞いている用件をとばして次の用件を聞く(スキップ)	再生中に：(#)(3)(#)
今聞いている用件をもう1度聞く(リピート)	再生中に：(#)(1)(#) 再生が始まってすぐに操作すると、1件前の用件に戻ります。
用件を全部消す(消去)	すべての用件を再生した後に：(#)(4)(#)→(5秒以内に)(#)(4)(#) (リモコン操作では特定の用件を消すことはできません。)
用件を録音する	(#)(5)(#)→「ピー」→用件を吹き込む→(*)(*)(停止命令)
「用件転送」(A)に設定する	(#)(7)(1)(#)(「用件転送B」は解除されます。)
「用件転送」(B)に設定する	(#)(7)(2)(#)(「用件転送A」は解除されます。)
「用件転送」(AまたはB)を解除する	(#)(8)(#)

リモコンカード

- 外出先からのリモコン操作にお使いください。
- 点線から切り取ってお使いください。
- 暗証番号を記入しておくと忘れたときなどに便利です。

SPP-E777/E777PG リモコン操作

暗証番号 # □□□□

外出先から用件を聞くには

1 **自宅に電話をかける。**
2 **応答メッセージが聞こえている間に、(#)と暗証番号を押す。**

用件が1件目から聞こえます。

外出先から留守番電話に設定するには

1 **自宅に電話をかけ、ベルが15回以上鳴るのを待つ。**
2 **「ただ今留守にしています・・」と聞こえたら、(#)と暗証番号を押す。**
3 **(#)(0)(#)と押す。**

応答メッセージが流れ、自宅の電話は留守番状態になります。

他の操作をするには、裏面を見てください。

SPP-E777/E777PG リモコン操作

暗証番号 # □□□□

外出先から用件を聞くには

1 **自宅に電話をかける。**
2 **応答メッセージが聞こえている間に、(#)と暗証番号を押す。**

用件が1件目から聞こえます。

外出先から留守番電話に設定するには

1 **自宅に電話をかけ、ベルが15回以上鳴るのを待つ。**
2 **「ただ今留守にしています・・」と聞こえたら、(#)と暗証番号を押す。**
3 **(#)(0)(#)と押す。**

応答メッセージが流れ、自宅の電話は留守番状態になります。

他の操作をするには、裏面を見てください。

外出先で用件を聞く（リモコン操作）（つづき）

こんなときは	この操作をします
留守番用件転送（☞123ページ）の用件の転送先を登録変更する	転送先Aに登録するには：#9→1→#→転送先電話番号→#9→1→# 転送先Bに登録するには：#9→2→#→転送先電話番号→#9→2→# 例：ポケベルを転送先のBに登録する場合：#92#→ポケベル番号→（本機をダイヤル回線で使っている場合のみ#3）→#4・#4・#4・#4・#4・#4（ポーズ6回分*）→メッセージ** →#2・#2（終了命令）→#92# #3は「トーン」を、#4は「ポーズ」を置き換えたものです。
応答メッセージを録音する	*7*→「ピー」→応答メッセージを吹き込む→**（停止命令）→応答メッセージの確認
留守番状態を設定/解除する	#0# 押すたびに、設定←→解除と切り換わります。 留守番に設定されたときは、応答メッセージが再生されます。 解除されたときは、「留守 設定を解除しました」と聞こえます。
リモコン操作をやり直す	** 今の操作が中止され、確認音が「ピー」と鳴り、命令待ちになります。用件再生中にリモコン操作をやめるときは、必ず*を2回 押してから受話器を戻してください。この操作をしないと、本機はすべての用件の再生が終わるまで話し中の状態が続く場合があります。

* サービス会社によって、ポーズ（#4）の登録回数が異なります。ポケベルが呼び出されたときに、登録したメッセージが表示されなかったときは、ポーズの回数を調節してください（ポーズ1回は約4秒です）。

** 電話番号やメッセージを入力するとき、*（アスタ）は#1に、#（シャープ）は#2に置き換えてください。

用件を聞く（**再生**）	#2#
次の用件を聞く（**スキップ**）	#3#
今聞いている用件をもう1度聞く（**リピート**）	#1#
用件を全部消す（**消去**）	#4#→#4#
用件録音	#5#
「用件転送」設定	#71~2#
「用件転送」解除	#8#
転送先登録	#9→1~2→#→電話番号→#9→1~2→#
留守設定・解除	#0#
応答メッセージ録音	*7*
リモコン操作やり直し	**

用件を聞く（**再生**）	#2#
次の用件を聞く（**スキップ**）	#3#
今聞いている用件をもう1度聞く（**リピート**）	#1#
用件を全部消す（**消去**）	#4#→#4#
用件録音	#5#
「用件転送」設定	#71~2#
「用件転送」解除	#8#
転送先登録	#9→1~2→#→電話番号→#9→1~2→#
留守設定・解除	#0#
応答メッセージ録音	*7*
リモコン操作やり直し	**

用件を外出先に転送する（用件転送）

つづく→

ご注意

- NTTの転送でんわサービスとは異なります。かけてきた相手と直接話をする機能ではありません。
- 用件を転送する料金は本機側の負担となります。

留守中に録音された用件を外出先に転送することができます。
携帯電話、PHS、外出先の電話、ポケベルなどを転送先として登録できます。
転送先は2か所（用件転送A、用件転送B）まで登録しておけますが一度に転送できるのは転送先Aか転送先Bのどちらかです。
転送は15分間隔で3回呼び出します。それでもつながらない場合は、そこで終了します。

操作の流れ

準備1：暗証番号を登録する　（☞119ページ）
準備2：転送先の電話番号を登録する（☞124ページ）
↓
外出前に：「用件転送」に設定する　（☞126ページ）
↓
外出先で：転送された用件を聞く　（☞127ページ）

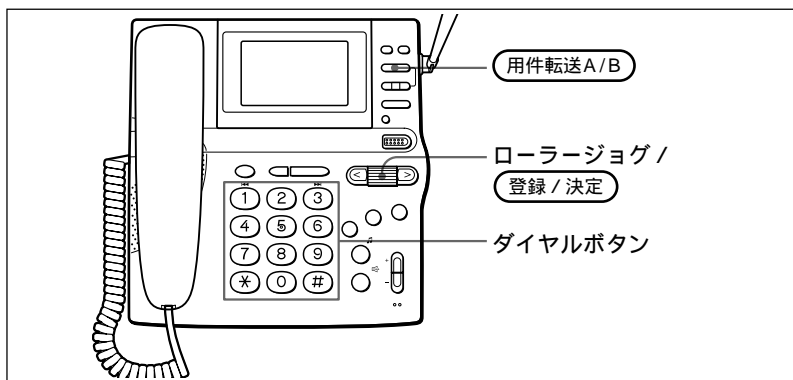
転送先として登録できるのは

- 携帯電話、PHS
- プッシュ回線の電話
- トーンボタンなどでプッシュホン信号の出せる電話機
- ポケベル

準備1：暗証番号を登録する

119ページ「暗証番号を登録する」の手順を行う。
暗証番号はリモコン操作（☞120ページ）で共通に使います。

準備2：転送先の電話番号を登録する

親機で操作します。

かかってきた用件をすべて転送する

ご注意
転送先の電話番号は2つまで登録しておくことができますが、外出の際にどちらに転送するか選ぶ必要があり、両方に転送することはできません。

ちょっと一言
- 手順3の「設定済みの場合」のときに（消去）を押すと、番号がすべて削除され、新たに入力することができます。
- 転送先の電話番号を修正するには手順４で（消去）を押すと、1文字削除されます。正しい数字を押してください。

1 **受話器を置いたままで、（登録／決定）を押す。**

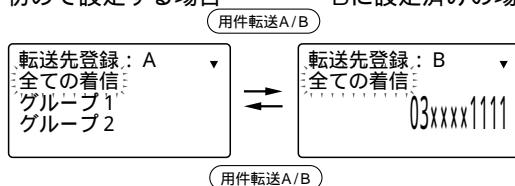
2 **（用件転送A/B）を何度か押して転送先を選ぶ。**

初めて設定する場合　　Bに設定済みの場合

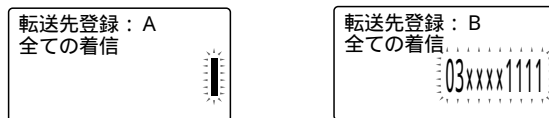
（用件転送A/B）

転送先登録：A ▼
全ての着信
グループ1
グループ2

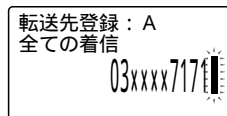
⇄

転送先登録：B ▼
全ての着信
03XXXX1111

（用件転送A/B）

3 **ローラージョグを回して登録したい電話帳グループを点滅させ、（登録／決定）を押す。**

初めて設定する場合　　設定済みの場合

番号を変更しない場合は手順5に進んでください。

4 **転送先の電話番号を押す。**

（用件転送A、Bとも40桁以内）
ポケベルに転送する場合は、次のページをご覧ください。

5 **（登録／決定）を押す。**

「ピー」と鳴り、確認のため登録した番号が聞こえます。

つづく→

登録してある転送先の電話番号を消すには

手順4で電話番号の代わりに(消去)を押し、(登録／決定)を押します。

かけてきた相手によって転送する・しないを選ぶ

ご注意

電話帳グループ設定を「全ての着信」に設定すると、電話帳に登録されていない人からの用件も転送されます。それ以外の設定では選択したグループに登録された人の用件が入ったときに転送されます。

ナンバー・ディスプレイ（☞54ページ）をお使いのとき、親機の電話帳グループ機能（☞66ページ）を使うと、電話帳に登録してある相手によって、用件を転送する・しないを選ぶことができます。

1. **「かかってきた用件をすべて転送する」の手順2で、ローラージョグを回して登録したいグループを点滅させる。**
2. **手順3以降に従って転送先の電話番号を登録する。**

ポケベルに転送するときは

ポケベルに表示させるメッセージも登録できます。

手順4で番号を登録するとき、以下のように入力します。

ポケベル番号 → (＊)（トーン）*→ (再ダイヤル)を6回**→ 表示させるメッセージ → (＃)(＃)

（40桁以内）

* 本機をダイヤル回線（☞17ページ）でお使いの場合のみ

** サービス会社によって、(再ダイヤル)ボタンの登録回数が異なります。ポケベルが呼び出されたときに、登録したメッセージが表示されなかったときは、(再ダイヤル)ボタンの登録回数を調節してください（(再ダイヤル)ボタンを1回押すごとに、約4秒のポーズが作られます）。

登録してある転送先の電話番号を消すには

転送先の電話番号が設定済みの場合、消去することができます。

1. 124**ページの手順**3**のあとで(消去)を押す。**

2. **そのまま(登録／決定)を押す。**

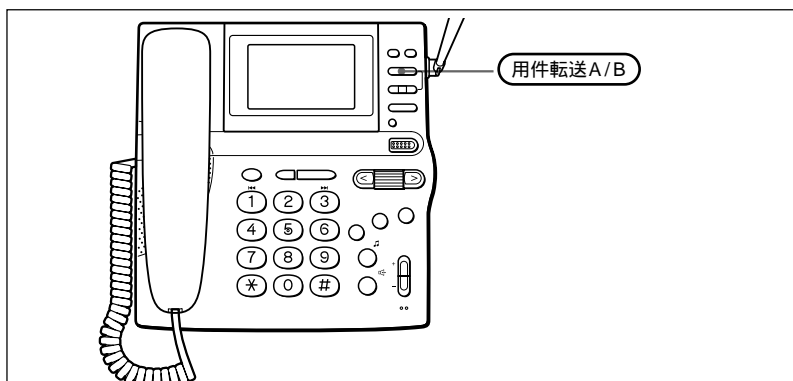
確認のために、「ピー」と鳴ります。

転送先登録：Ｂ
転送先Ｂを
消去しました

外出先での操作

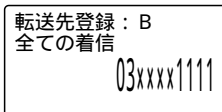
外出前に：「用件転送」に設定する

ご注意

- 「ピピピピピ」とエラー音が鳴ったときは、下記の項目を確認してください。
- 表示窓に「C62」が出た場合：
  - 暗証番号が登録されているか（☞119ページ）。
  - 転送先が登録されているか（☞124ページ）。
- 「C42」が出た場合：
  メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください（☞118ページ）。

ちょっと一言

一度「用件転送A」または「用件転送B」に設定すると、解除するまで、留守番状態にするたびに自動的に「用件転送A」または「用件転送B」に設定されます。

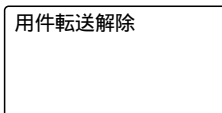
親機で操作します。

受話器を置いたままで、用件転送A/Bを何度か押して転送先を選ぶ。

確認のために、「ピー」と鳴ります。
選んだ転送先により、表示窓の転送表示（「転送：A」または「転送：B」）が点灯します。

「転送：A」または「転送：B」が点灯します

留守番状態になっていないときは留守ボタンも点灯し、留守番状態になり、応答メッセージが聞こえます。

用件転送の設定を解除するには

受話器を置いたままで、用件転送A/Bを何度か押して「転送：A」または「転送：B」の転送表示を消します。

確認のために、「ピー」と鳴ります。
（このとき、留守番状態は解除されません。）

外出先から転送を解除するときは121ページをご覧ください。

外出先で：転送された用件を聞く

ご注意

- ダイヤル回線の電話から操作する場合は、トーンボタンなどでプッシュホン信号に切り換えてから、(#)と暗証番号を押します。
- 暗証番号を3回間違えると電話は切れます。
- 電話のベルが鳴ってから約40秒以内に暗証番号を押さないと、電話は切れます。
- 外出先からリモコン操作で用件を聞いても、(留守)ボタンのランプは点滅のままです。

1　外出先の電話またはポケベルが鳴ったら、以下の操作をする。

- 転送先が電話のとき：電話を取り「暗証番号を押してください」が聞こえたら、(#)と4桁の暗証番号を押す。
- 転送先がポケベルのとき：本機に電話をかけ、応答メッセージが聞こえている間に(#)と4桁の暗証番号を押す。

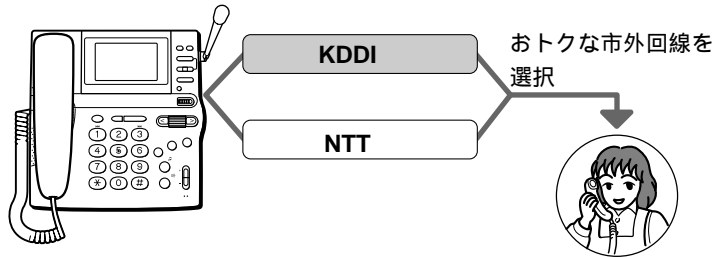
用件が1件めから聞こえます。再生が終わると命令待ちの音「ピッ…ピッ…」が聞こえます。

2　さらにリモコン操作をする場合は、121〜122ページ**の表に従って操作する。リモコン操作しないときは、電話を切る。**

0077 SELECTY 77セレクティとは？

「77セレクティ」は、親機をつなぐだけで、市外へ電話をかける場合、ダイヤルした相手先の電話番号と、曜日、時間帯により、KDDI*1の0077市外電話サービスとNTT*2回線のうち、通常通話料金*3のおトクな回線を本機が自動的に選択してくれる機能です。
電話をかけるとき、「0077」をダイヤルする必要がありません。
これまで通り市外局番からダイヤルするだけで、そのままKDDIの0077市外電話サービスがご利用いただけます*4。

- 親機をつなぐだけで、通常約1時間後にはそのままご利用いただけます。
- 登録料、定額料金等は一切不要です。（KDDIをご利用になった通話料金等は、KDDIから請求されます。）
- NTTと同額の場合は、KDDI (「0077」)を選択します。

*1 KDDI（株式会社ディーディーアイ）：2000年10月1日、DDI、KDD、IDOは合併しました。
*2 NTTコミュニケーションズ、NTT東日本、NTT西日本をいいます。
NTT東日本、NTT西日本の各社は、お住いの地域によってどちらか一方のご利用となります。
*3 割り引きサービス適用前の料金です。
*4 INS64等のダイヤルイン子番号に本機を設置された場合、KDDI とのご契約電話番号はダイヤルイン親番号となります。

77セレクティをご利用になると：

えらんでメロディ（えらんでメロディ）

最新ヒット曲のなかから、お好きな曲を着信メロディーとして取り込むことができます（☞134ページ）。

77セレクティの問い合わせは、下記にご連絡ください。

他社の割引サービスをご利用されている場合

市外への通話がすべてKDDI通話となることにより、割引が適用されなくなる場合がございますので、ご注意ください。ご不明な点がございましたら、KDDIカスタマサービスセンターまでお問い合わせください。

KDDI **カスタマサービスセンター**

フリーコール 0077-772（**無料**）

受付時間 9:00〜21:00

（土・日・祝も受付中）

0077 SELECTY 77セレクティをご利用になるには

ご注意

- 次の場合は，77セレクティを正しくご利用いただけない場合があります。KDDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。
  - ホームテレホンや構内交換機、ピンク電話、共同電話、着信専用電話等に接続したとき。
  - 移転などにより電話番号に変更があったとき。
  - 時計の設定に誤りがあるとき。（時刻は正しく設定してください、 ☞15ページ。）
- 本機からの発信時のみ77セレクティをご利用いただけます。本機以外からKDDIを利用して電話をおかけになりたい場合は、市外局番の前に「0077」をつけてダイヤルしてください。

ご注意

- 77セレクティのご利用開始のご案内は翌日になる場合があります。
- 話し中等により、KDDIからのご利用開始の電話によるアナウンスをお聞きにならなかった場合でも、表示窓の「0077」表示が点灯していれば、77セレクティが作動します。

001*1国際電話を利用する

「001」をダイヤルしてください。次に、国番号、地域番号、電話番号の順にダイヤルします。
例：アメリカのニューヨークの123-4567へかける場合
001 → 1*2 → 212*3 → 123-4567*4

*1 KDDIの国際アクセス番号
*2 アメリカの国番号
*3 ニューヨークの地域番号
*4 通話相手先の電話番号

本機には77セレクティがついています。77セレクティは、親機をつなぐだけで、通常約1時間後、そのままご利用いただけます。登録料金などはかかりません。0077市外電話をご利用になった通話料金のみKDDIから請求されます。

- NTTの基本料金は通常通りNTTから請求されます。

親機を接続します

「この電話機は、お取り付けいただくだけで、KDDIのおトクな0077市外電話を自動的に選択します。ご利用を希望されないお客様は次の操作を行ってください。77セレクティ、＃（シャープ）、77セレクティと押して、液晶の「0077」が消灯したことを確認してください」と聞こえます。

↓（約1時間後）

本機が自動的にKDDIのセンターに電話をかけ、77セレクティのデータを受け取ります（料金無料）

オンライン通信
（☞132ページ）

↓ 表示窓の「0077」表示が点灯します。

77セレクティがご利用になれます

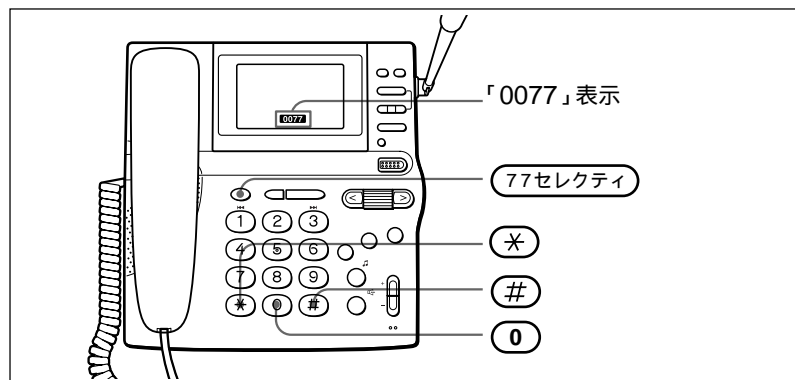
（KDDIから77セレクティご利用開始の電話によるアナウンス）
「こちらはKDDIです。おトクな0077市外電話の自動選択機能、77セレクティが設定されました。液晶の「0077」マークが点灯していることをご確認ください」と聞こえます。

0077市外電話を利用する

相手先の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。（「0077」のアクセス番号のダイヤルの必要はありません。）

- NTTと同額の場合は、KDDI（「0077」）を選択します。
- 通話料金は、利用した電話会社からそれぞれ請求されます。

0077 SELECTY 77セレクティをご利用にならない場合は／再びご利用になる場合は

0077市外電話をご利用にならない場合、または、ホームテレホンや構内交換機、ピンク電話、共同電話などのご利用のため、77セレクティをご利用になれない場合、次の操作を行ってください。
親機で操作します。

77セレクティをご利用にならない場合は

ご注意
- 「77セレクティをご利用にならない場合は」の操作を行った場合でも、データが送信される（データ通信中は表示窓の「0077」が点滅する）ことがありますが、ご利用にならない状態になっています。
- KDDIの割り引きサービスなどをご利用されている場合は、別途KDDIとのご解約の手続きが必要です。KDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。ご連絡いただけない場合は、月額料などが引き続きかかる場合があります。

受話器を置いたままで、(77セレクティ)、(＃)、(77セレクティ)と続けて押す。
「ピー」と鳴り，「77セレクティ、設定を解除しました」と聞こえます。
表示窓の「0077」が消灯します。

77セレクティを再びご利用になる場合は

受話器を置いたままで、(77セレクティ)、(＊)、(77セレクティ)と続けて押す。
「ピー」と鳴り，「77セレクティ、設定しました」と聞こえます。
操作後（約1分後）、本機が自動的にKDDIセンターに電話をかけ、77セレクティのデータを受け取ります（オンライン通信）。（料金無料）オンライン通信については132ページをご覧ください。
表示窓の「0077」が点灯します。

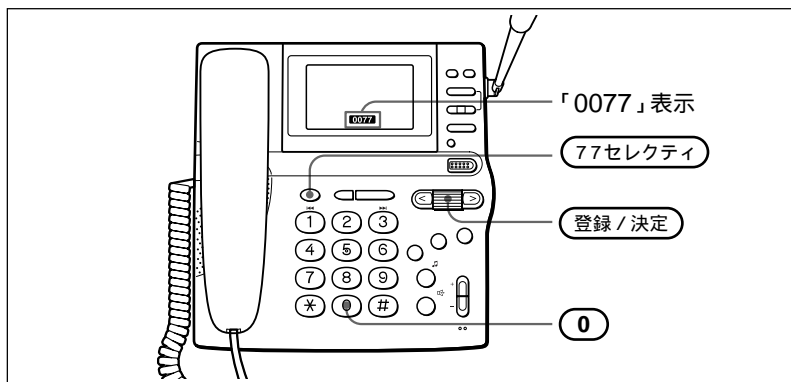
その通話に限り77セレクティを使用しない場合は

ちょっと一言
NTTエリアプラスなどを使って電話をかける場合、エリアプラス登録の相手先番号を「0000」から電話帳に登録すると便利です。

一時的に77セレクティを働かせないで、NTT市外回線を指定して電話をかけるときは、電話番号を押す前に(0)(0)(0)(0)を押してください。

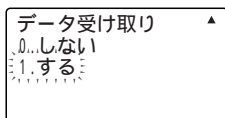
電話番号が変わったとき

77セレクティのデータを受け取る

転居して電話番号に変更があった場合や、表示窓の「0077」の表示が点灯後、何らかの理由により点滅した場合は、次の操作を行ってください。
親機で操作します。

ちょっと一言
この操作を行うと、それまでの77セレクティのデータはすべて消去されます。

ご注意
- KDDIの割り引きサービス等をご利用されている場合、KDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。
- 表示窓の「0077」の表示が点灯後、何らかの理由により点滅した場合は、右の操作を行わないと77セレクティは正常に動作しません。
- 右の操作により、現在、NTTのエリアプラス、テレホーダイ、テレチョイス等の割り引きサービスにご加入のお客様は、市外への通話がすべてKDDI通話となることにより、割り引きが適用されなくなる場合がございますのでご注意ください。ご不明な点がございましたら、KDDIカスタマサービスセンターまでお問い合わせください。

1 **受話器を置いたままで、（77セレクティ）を押す。**

2 **（0）を押す。**

3 **そのまま（登録／決定）を押す。**

確認のために、「ピー」と鳴ります。

操作後（約1分後）、本機が自動的にKDDIセンターに電話をかけ、77セレクティのデータを受け取ります（オンライン通信）。（料金無料）オンライン通信については132ページをご覧ください。

0077 SELECTY (77セレクティ)オンライン通信について

下記のような場合は、本機がKDDIのセンターへ自動的に電話をかけ、77セレクティのデータを受信します。

- お買い上げ時に電源を入れ、電話回線コードを接続したとき（約1時間後にオンライン通信が始まります。）
- 「電話番号が変わったとき」（☞131ページ）の操作をしたとき（約1分後にオンライン通信が始まります。）
- 「77セレクティを再びご利用になる場合は」（☞130ページ）の操作をしたとき（約1分後にオンライン通信が始まります。）

通話料金は一切かかりません。
表示窓の「0077」の表示が点灯すれば、77セレクティをご利用いただけます。

上記のオンライン通信の際、本機は自動的にKDDIのセンターへ電話をかけます。
これにより、NTTの発信者番号表示サービスにより、お客様のご利用されている電話番号がKDDIに通知されます。この場合、「通常非通知（回線ごと非通知）」でNTTと契約されているお客様の電話番号も、「186」が付加されKDDIへ通知されますので、ご了承ください。
「オンライン通信」はお客様がお使いになる地域の料金データ等をKDDIからお客様にお送りするために必要です。

お客様の電話番号などの情報は、KDDIのご利用サービスのみに利用するもので、他の目的に利用するものではありません。

尚、お買い上げ時に電源を入れ、電話回線コードを接続してすぐに「77セレクティをご利用にならない場合は」（☞130ページ）の操作をしたときには、KDDIとのオンライン通信はされないことがあります。

77セレクティのご利用開始後も、料金の改定などに際し、必要に応じてKDDIから自動的にデータの更新のために電話がかかってくることがあります。

- データ受信のために電話を受けたときに、受話器を上げると、「ピポパ」音のあとに「こちらはKDDIです。ただいまからデータを送信します。ありがとうございました。」と聞こえます。電話を切ってしばらくお待ちください（約1〜2分）。
- 留守番電話に設定されていなくても、呼び出し音が15回鳴ると、自動的に本機が対応して、データを受信します。
- 同じ回線につないでいる他の電話機（ブランチ接続等）でオンライン通信の電話を受けたときは、「ピポパ」音を繰り返し、電話は切れます。KDDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。

ご注意

- データ通信中は、表示窓の「0077」が点滅していますが、そのときでも、親機では電話をかけることができます。電話をかけるには、受話器を上げ「ブッブッブッ」という音を確認してから電話をいったん切り、しばらく待ってからおかけ直しください。その場合、データ通信は中断され、後ほど再び行われます。
- 留守番電話に設定していないとき、自動応答機能が解除されていると（☞102ページ）、オンライン通信ができません。自動応答を「設定する」に戻してください。
- データが正常に受信できなかった場合などは、再度送られてくることがあります。
- 西暦、日付、時刻を合わせていなくても、データ受信が終了すると、KDDI標準時刻に書き換えられます。
- 77セレクティご利用開始後、KDDIからご利用確認の連絡が入ることがあります。

ご利用にあたってのご注意・お願い

「77**セレクティ」のご利用に基づき、**KDDI**から提供される電話サービス等は、**KDDI**電話サービス等契約約款によります。**

KDDI**の**0077**市外電話サービス、および他のサービスをご利用された料金は、**KDDI**から請求されます。**

（NTTご利用の通話料金は従来通りNTTから請求されます。）

次のようなときにはKDDI **カスタマサービスセンターへご連絡ください。**

- 表示窓の「0077」の表示が点灯後、何らかの理由により点滅または消灯したとき
- 通話料金・サービスなどに関してのお問い合わせ
- 転居などにより住所、電話番号が変更になったとき
- ダイヤルイン子番号に本機を設置したとき
- 本機を取り外したとき
- 本機を電話回線に接続後、数日たっても表示窓の「0077」の表示が点灯しないとき

KDDI **のご利用料金のご請求およびお支払いについて**

- ご利用料金は、銀行、郵便局等の金融機関ならびにコンビニエンスストア等の窓口にてお支払いいただけます。また、口座振り替えでもお支払いいただけます。
- 口座振り替えはお手続きが必要となりますので、KDDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- 通話料金等のご請求のため、必要に応じ、お客様の電話番号、住所、氏名等についてKDDIがNTTから情報の提供を受けることがあります。

2001**年**5**月のマイライン導入について**

「マイライン***」（電話会社選択サービス）をご利用の場合**

ご登録されている電話会社にかかわらず、77セレクティが作動し、KDDI「0077」を選択します。

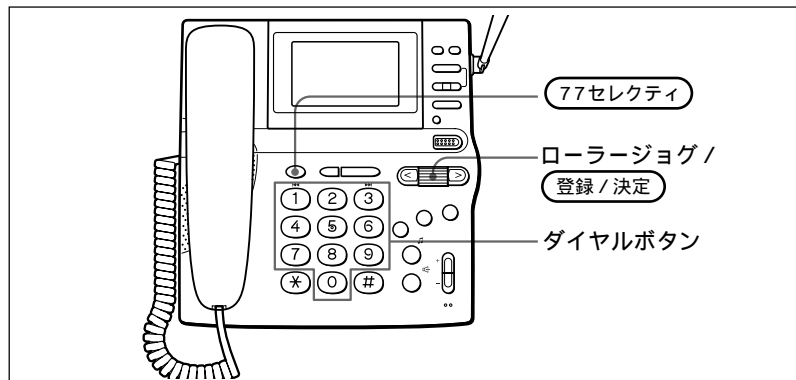
「マイラインプラス***」（電話会社固定サービス）をご利用の場合**

ご登録されている電話会社のみのご利用となります。

KDDIを「マイラインプラス*」にご登録されていない場合、KDDI「0077」は選択されません。電話をかけるときに「ピ、ピ、ピ」という機械音がする場合、KDDIカスタマサービスセンターまでお問い合わせください。

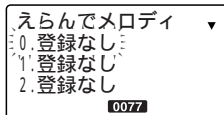
*「マイライン」「マイラインプラス」は、NTT東日本、NTT西日本のサービスです。

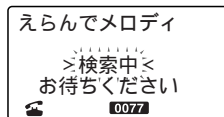
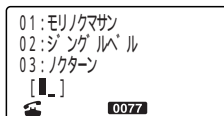
「えらんでメロディ」サービスを利用する

KDDIが提供している「えらんでメロディ」サービスより、親機に着信メロディーを10曲まで登録することができます。また、サービス基本料金や登録料金は必要なく、通話料金のみでご利用いただけます。
「えらんでメロディ」は、表示窓の「0077」が点灯している時にご利用いただけます（☞129ページ）。
親機で操作します。

ご注意
音声呼び出し機能が設定されている場合、非通知理由音声呼び出し、呼び出し音声による着信の方が着信メロディーよりも優先されます。

1 **受話器を置いたままで、（77セレクティ）を押す。**

2 **「えらんでメロディ」が表示されている番号を押す。または、ローラージョグを回して「えらんでメロディ」を点滅させ、（登録／決定）を押す。**

えらんでメロディ
0. 登録なし
1. 登録なし
2. 登録なし
0077

すでにメロディーを登録されている場合は、登録番号のあとに曲名が14文字以内で表示されます。

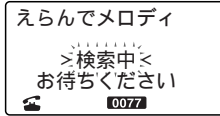
3 **（0）～（9）を押して、またはローラージョグを回して登録先を点滅させ、（登録／決定）を押す。**
メロディー登録済みの登録先を選ぶと、新しいメロディーに上書きされます。
自動的にサービスセンターに電話がかかります。

メロディー指定の準備が整うと、番号と曲名がリスト表示されます。

上記の楽曲はあくまでも例です。
また、楽曲は予告なく変更する場合があります。

ちょっと一言
• 手順3で（再生/停止）を押すと操作を中止できます。

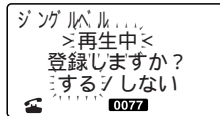
-えらんでメロディの曲目について-
下記にてご確認できます。
• KDDIカスタマサービスセンター
フリーコール 0077-772（無料）
受付時間　9:00～21:00
（土、日、祝も受付中）

ちょっと一言
曲の再生中に何も操作しないと手順3に戻ります。

4 ローラージョグを回して曲名を確認後、メロディーの曲番号を指定の桁数で押す。
メロディーの取り込みを開始します。

えらんでメロディ
＞検索中＜
お待ちください
0077

メロディーの取り込みが終了すると曲の再生が始まります。

ジングルベル
＞再生中＜
登録しますか？
する／しない
0077

ちょっと一言
メロディー再生を途中でやめるには、(再生/停止)を押してください。検索画面に戻ります。

5 登録したい曲が再生されたら、再生中に(登録／決定)を押す。
メロディーの保存を開始します。保存が終了すると電話は切れ、確認のために、「ピー」と鳴ります。

登録しない場合は

手順5で「しない」を選んで(登録／決定)を押します。
手順3の検索中の表示に戻ります。曲番号選択からやり直してください。

取り込んだメロディーを着信メロディーとして利用するには

「着信音をメロディーに変える」（☞104ページ）を行ってください。

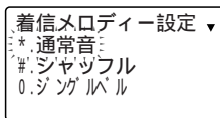
取り込んだメロディーを子機で利用するには

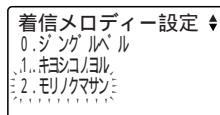
「子機で着信メロディーを利用する」（☞103ページ）を行ってください。

登録した着信メロディーを消去するには（親機のみ）

ちょっと一言
右記の曲名は例です。実際には「えらんでメロディ」で取り込んだ曲が表示されます。

1 受話器を置いたままで、(登録／決定)、(8)を続けて押す。

着信メロディー設定 ▼
＊.通常音
#.シャッフル
0.ジングルベル

2 ダイヤルボタンを押して、消去したいメロディーを選ぶ。

着信メロディー設定 ▲▼
0.ジングルベル
1.キヨシコノヨル
2.モリノクマサン

(0)〜(9)：着信メロディー0〜9

3 (登録／決定)を押す。
選択したメロディーが再生されます。

4 再生中に(消去)を押す。

5 もう一度(消去)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

正しくお使いいただくために

取り扱いについて

- 電話機の内部を改造することは法律で禁じられています。
- コードレス電話機は、親機と子機の間で電波を使って交信します。無線機を使用している場所や放送局の近くなどでは電波障害を受けることがあります。
- このコードレス電話機は国内用です。海外ではお使いになれません。
- このコードレス電話機は、交信に複数の電波を利用し傍受されにくいようにしてあります。しかし第三者が特殊手段を講じて通話内容を傍受するケースが全くないとは言えませんのでご注意ください。この電話機にはスクランブル（盗聴防止）機能はついていませんので、特に重要な通話には、親機をご利用ください。

電源について

- 親機はDC 9Vで動作します。付属の電源アダプターAC-T34を家庭用電源コンセント（AC 100V）につないでお使いください。
- 充電台はAC 100Vで動作します。電源コードを家庭用電源コンセント（AC 100V）につないでお使いください。
- 使用中、電源アダプターが温かくなりますが、故障ではありません。
- 電源アダプターや電源コードをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、必ず電源アダプター本体か電源プラグを持って抜いてください。またコードを傷つけないように注意してください。

お手入れについて

キャビネットのクリーニング

柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤液を水でうすめたもので湿らせた布で拭いたあと、から拭きします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

停電時のご使用について

つづく→

停電時に電話をかけたり受けたりするには

停電中でも、親機では電話をかけたり受けたりすることができます。
子機は使えません。

親機で

- 電話をかけたり受けたりすることはできます。
  ただし、プッシュ回線でお使いの場合は、2時間以上の停電中は電話機の設定がダイヤル回線になってしまうため、電話をかけられなくなることがあります。
  この時は、電話をかける度に(＊)（トーン）ボタンを押してから相手の電話番号を押してください（☞94ページ）。なお、停電から復帰すると、自動的にプッシュ回線に再設定されますので（☞17ページ）、通常通りお使いになれます。
- 電話がかかってくると、通常のベルではなく、停電時用のベルが鳴ります。
- 表示窓には何も表示されません。
- 受話音量は調節できません。
- ナンバー・ディスプレイ機能は使えません。
  ナンバー・ディスプレイに加入しているかたは、電話がかかってきたときに、最初に短く鳴っても電話に出ずに、普通にベルが鳴ってから出てください。電話に出るときに「ジャー」という音が聞こえた場合は、いったん受話器を戻してください。
- スピーカーホンは使えません。
- 77セレクティは使えません。
- 再ダイヤル、着信記録、電話帳は使えません。
- おことわり機能は使えません。
- 停電中、親機のすべてのランプは消えています。

留守番機能は

- 留守番電話としては使えません。
- 用件の再生など、留守番電話の機能はすべて使えません。

長い停電から復帰すると

長い停電のあとは、日時表示が2000年1月1日にリセットされます。日付、時刻を設定しなおしてください（☞15ページ）。77セレクティをお使いのかたは、約1時間で自動的に日付時刻が設定されます。日付、時刻が再設定されても表示窓の「0077」が点滅または消灯されているときは、KDDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。

電話帳などの登録内容や録音内容は？

以下の内容は、2時間以上の停電があった場合はお買い上げ時の状態に戻ります。（電源に接続してから2時間以上たっていないときは、2時間以内の停電であっても、お買い上げ時の状態に戻る場合があります。なお、電源アダプターを2時間以上抜いた場合も停電時と同じです。）

- 日付、時刻設定（2000年1月1日にリセットされます。☞15ページ）
- 親機の受話音量（☞20ページ）、親機のベル音量（☞99ページ）、スピーカー音量（☞30ページ）
- 優先着信の設定（☞98ページ）
- 再ダイヤルの内容（☞91ページ）
- 留守の設定（☞112ページ）

以下の内容は保持されます。

- 録音された用件とその時刻（タイムスタンプ）
- 録音した応答メッセージ
- 呼び出し音声
- ベルの回数
- 用件転送設定
- 用件転送先電話番号
- 用件転送グループ指定
- 暗証番号
- 電話帳の登録内容
- 着信記録
- おことわり先電話番号
- α-Eメールの設定
- 送受信メール
- 非通知理由音声呼び出し設定
- ナンバー・ディスプレイの設定
- キャッチホン・ディスプレイの設定
- 77セレクティの設定
- 応答メッセージの選択設定
- 着信メロディー
- 着信メロディー設定
- おやすみ応答設定
- 自動応答設定
- パソコン接続設定
- Eメールアドレスリスト

以下の内容は、子機のバッテリーをはずしたり、消耗した場合はお買い上げ時の状態に戻ります。

- クイック通話設定（☞97ページ）
- 子機のベル音量（☞99ページ）
- 子機の再ダイヤルの内容（☞91ページ）
- モーニングコール指定時刻（☞95ページ）
- モーニングコール予約設定（☞96ページ）

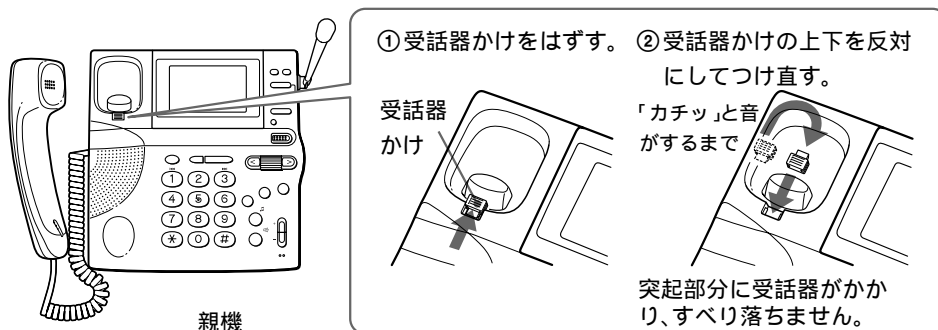
以下の内容は保持されます。

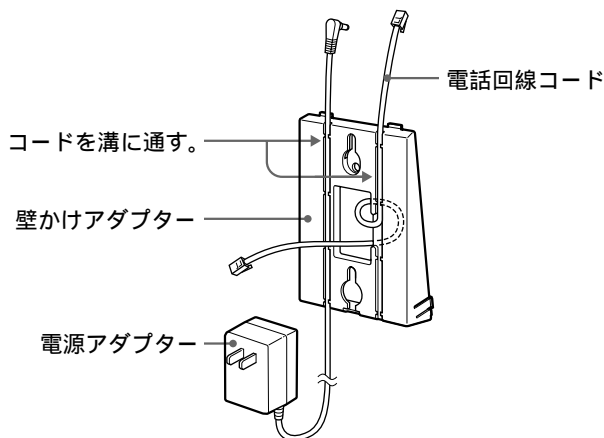
- 子機電話帳の登録内容
- 子機着信記録
- 親機音声設定
- 着信メロディー
- 着信メロディー設定
- モーニングコールメロディー設定
- Eメールアドレスリスト
- 一時保存メール

親機を壁に取り付ける

別売りの壁かけアダプターTL-E96を使って親機を壁に取り付けることができます。

- 電話回線と家庭用電源コンセントにつなぐことのできる場所を選んでください。
- 壁に親機の重みがかかりますので、しっかりした壁を選んで取り付けてください。

1 **親機を準備する。**

2 **壁かけアダプターを準備する。**

電話回線コードをアダプターの穴に通し、電源アダプターのコードを溝に通す。

3 **壁かけアダプターと親機を壁に取り付ける。**

取り付けかたについては、詳しくはTL-E96の「取り付けかた」をご覧ください。

ご注意

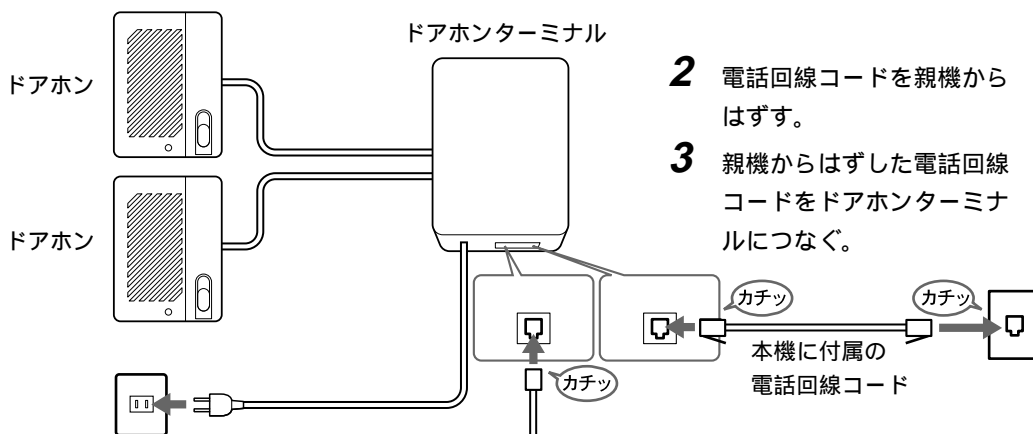
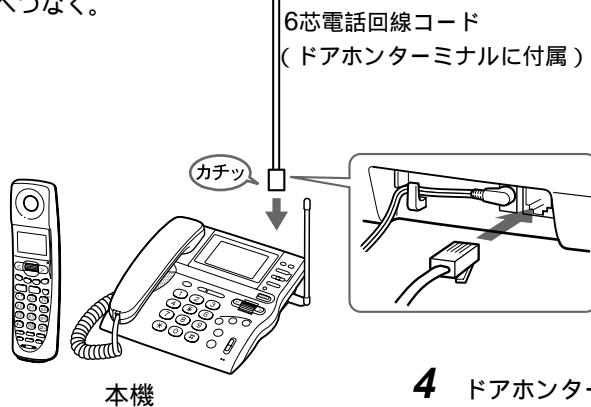
TL-E96に付属のネジをお使いください。

4 **アンテナをまっすぐに上に立てる。**

ドアホンをつなぐ

別売りのドアホンターミナルTL-DT1を使って、別売りのドアホンTL-D1を2台までつなぐことができます。取り付けかた、つなぎかたについて、詳しくはTL-DT1、TL-D1の取扱説明書をご覧ください。

なお、取り付け工事についてはお買い上げ店へお問い合わせください。

ドアホンを1台だけつなぐ場合は、ドアホンターミナルの「ドアホン1」につないでください。

- ドアホンターミナルと本機は30cm以上離してください。
- 本機とドアホンターミナルの接続には、必ずドアホンターミナルに付属のコードを使ってください。
- 接続が済んだらドアホンから呼び出しをして、ドアホンが正しくつながっていることを確かめてください。
- 親機の電源コードと電話回線コードは親機のアンテナからできるだけ離してお使いください。

故障かな？と思ったら

つづく→

親機

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
「ツー」という発信音が聞こえない。	• 電話回線コード、受話器コードはしっかりつながっていますか？	☞ 12
	• ナンバー・ディスプレイのデータ受信中ではありませんか？いったん受話器を置いて、普通にベルが鳴ってから、もう一度持ち上げてください。	☞ 14
電話をかけたり受けたりはできるが、その他の操作ができない。	• 停電中ではありませんか？停電の間は親機の受話器でのみかけたり受けたりすることができます。（スピーカーホン通話できません。）	☞ 137
	• 電源アダプターはしっかりつながっていますか？	☞ 12
スピーカーホン通話できない。	• 停電中ではありませんか？　停電中はスピーカーホン通話できません。	☞ 137
スピーカーから聞こえる音が小さい。	• スピーカー音量が最小になっていませんか？ 通話中にベル／受話／スピーカー音量ボタンを押して聞きやすい音量に調節してください。	☞ 30
ベルが鳴らない。	• ベル音量を「切」にしていませんか？	☞ 99
子機で保留にした電話を親機で受けようとしても受けられない。	• 子機で保留にしたあと、充電台に戻すか、切ボタンを押しましたか？いずれかをしないと、親機で電話に出ることはできません。	☞ 25
再ダイヤルから電話できない。	• 21桁以上ダイヤルしませんでしたか？	☞ 91
	• 再ダイヤルすべてを消去してありませんか？	☞ 92
	• 電源アダプターを抜くか停電がありませんでしたか？	☞ 137
受話器を上げたのにベルが鳴っている。	• ナンバー・ディスプレイのデータの着信中です。 いったん受話器を置いてから、もう一度持ち上げてください。	☞ 14
3桁の番号が表示され、呼び上げられる。	• 販売店で設定するための機能です。故障ではありません。	—
色々な表示が次々に出て、どのボタンを押しても動作しない。	• 電話回線コードは接続されていますか？	☞ 13

子機

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
ベルが鳴らない。	• バッテリーが消耗していませんか？バッテリーを10時間ほど充電してみてください。	☞ 19
	• 本機の近くで他のコードレス電話を使っていませんか？2組以上のコードレス電話機を使用するときはできるだけ離れた場所に設置してください。	☞ 11
	• ベル音量を「切」にしていませんか？	☞ 99
	• 他の子機を優先着信に設定していませんか？	☞ 98

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
「ツー」という発信音が聞こえない。（充電台から取ったとき、または通話ボタンを押したとき）	• バッテリーが消耗していませんか？バッテリーを10時間ほど充電してみてください。	☞ 19
	• 停電中ではありませんか？停電中は子機では電話をかけたり受けたりできません。	☞ 137
	• 親機の電話回線コードや電源アダプターはしっかりつながっていますか？	☞ 12
	• 親機に子機を近づけて再び試してみてください。	☞ 11
雑音が多い。	• 親機と離れすぎていませんか？	☞ 11
	• 他の電化製品から離してみてください（親機、子機とも）。	☞ 10
電話を受けようとしたが、通話できない。	• 子機のベルが鳴り始める前に、電話を受けようとしませんでしたか？子機のベルが鳴り始める前に、電話を受けると、通話できないことがあります。	☞ 22
親機（または他の子機）で保留にした電話を子機で受けようとしても、受けられない。	• 親機（または他の子機）で保留にしたあと、受話器を戻しましたか？親機（または他の子機）の受話器を戻さないと、子機では電話に出ることはできません。	☞24、26
再ダイヤルから電話できない。	• 21桁以上ダイヤルしませんでしたか？	☞ 91
	• 再ダイヤルすべてを消去してありませんか？	☞ 92
モーニングコールが鳴らない。	• 指定時刻になったときに電話中だったり、他の操作中の場合には、ベル音は鳴らないことがあります。	☞ 95
充電できない。	• 充電台の上に子機を置いたとき、ランプは点灯していますか？充電台の電源コードが電源コンセントにしっかりつながれているかどうか確認してください。	☞ 18
	• バッテリーの寿命ではありませんか？	☞ 19
子機を充電台にのせても充電ランプが点灯しない.。	• 充電台の電源コードが電源コンセントにしっかりつながれているかどうか確認してください。	☞ 18
子機で通話していないのに通話ボタンのランプが点灯している。	• 子機を充電台にのせたまま充電台の電源コードを抜きませんでしたか？充電台を電源コンセントにつないでください。	☞ 18

親機/子機共通

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
電話をかけても電話がかからないか、違う相手にかかる。	• 電話回線の種類の設定を確かめてください。使用している電話回線の種類に合わせます。	☞ 17
	• 停電中ではありませんか？親機でも、プッシュ回線でお使いの場合、2時間以上の停電中は、電話機の設定がダイヤル回線になってしまうために、電話をかけられなくなることがあります。この場合は、電話をかける度に(＊)（トーン）ボタンを押してから相手の電話番号を押してください。	☞ 137
内線通話ができない。	• 停電中ではありませんか？	☞ 137
	• 電源アダプターはしっかりつながっていますか？	☞ 12
電話をかけていないのに電話がかかってしまった。	• 用件の転送中の可能性があります。受話器を戻し、本機が再び転送を始める前に転送を解除してください。	☞ 123

つづく→

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
ベル音の種類が違うことがある。	• 電話帳に登録された相手からの通話を検出して鳴り分けています。	☞60、81
通話中の会話が途切れ、無音状態になる。	• キャッチホン・ディスプレイを設定していませんか？ キャッチホン・ディスプレイの設定をされると、本機が通話中の会話をキャッチホンの割り込み音と誤認して動作することがあります。その場合、約4秒間無音の状態になりますが、故障ではありません。	☞ 90
短いベル音が普通のベル音の前に鳴る。	• ナンバー・ディスプレイの設定が「しない」になっていませんか？	☞ 54
受話器を取ると「ジャー」という雑音が聞こえる。	• ナンバー・ディスプレイの設定が「しない」になっていませんか？	☞ 54

ナンバー・ディスプレイ機能

こんなときは…？	もう一度お確かめください…	参照ページ
相手の電話番号が表示されない。	• NTTのナンバー・ディスプレイに加入していますか？	☞ 54
	• ナンバー・ディスプレイの設定が「しない」になっていませんか？	☞ 54
	•「表示圏外」などの表示が点灯していませんか？	☞ 55
呼び出し音声が出ない。	•「名のってる」の表示が消灯していませんか？	☞ 87
	• 誰からコールが正しく登録されているか確認してください。	☞ 82
	• ご指名コールが正しく登録されているか確認してください。	☞ 84
	• 呼び出し音声が正しく録音されているか確認してください。	☞ 86
	• 非通知理由音声呼び出し機能が解除されていませんか？	☞ 65
	• 電話帳に登録するときに市外局番から登録してありますか？	☞ 67
外出先から電話すると「恐れいりますが、186を最初にダイヤルしてからおかけ直しください」と聞こえる。	•「非通知」をおことわり先に指定していませんか？ 「186」を頭につけてダイヤルしてください。	☞ 63

留守番機能

こんなときは…?	もう一度お確かめください…	参照ページ
留守ボタンが点灯しない。	• 用件が満杯ではありませんか？不要な用件は消去してください。	☞ 118
留守中に電話がかかったのに応答しない。	• 電話回線コードや電源アダプターはしっかりつながっていますか？	☞ 12
	• 停電がありませんでしたか？ 停電中は留守録音しません。	☞ 137
	• 留守番状態を解除していませんか？	☞ 113

こんなときは...?	もう一度お確かめください...	参照ページ
相手の用件を最後まで録音しない。	• 相手の声が小さすぎたり、言葉が途切れて約7秒以上黙ったままでいると電話は切れてしまいます。	☞ 112
用件を録音できない。	• 用件が満杯ではありませんか？不要な用件は消去してください。	☞ 118
用件を録音した時間（タイムスタンプ）が実際とずれる。	• 日付、時刻の設定は合っていますか？	☞ 15
	• 電源アダプターを抜いたか停電がありませんでしたか？日時の設定をし直してください。	☞ 15
自作応答メッセージが流れない。	• 自作応答メッセージが正しく録音されていますか？	☞ 115
	• 応答メッセージを切り換えていませんか？	☞ 116

外出先からリモコン操作するとき

こんなときは...?	もう一度お確かめください...	参照ページ
6回ベルを鳴らしても応答しない。	• 留守番状態を解除しているのではありませんか？	☞113、122
	• ベルの鳴る回数を変えていませんか？	☞ 117
暗証番号を押しても受け付けない。	• ダイヤル回線の電話ではありませんか？プッシュホン（トーン）信号を出す機能のある電話機の場合はプッシュホン信号に切り換えてください。 ない場合は、プッシュ回線の電話（公衆電話など）からかけ直してください。	☞ 120
暗証番号を押すとすぐ「暗証番号を押してください」が流れる。	• 電話機に登録した暗証番号と違う番号を押していませんか？暗証番号を3回間違えると電話は切れます。	☞ 120
(#)(0)(#)と押しても留守番状態にならない。	• 用件が満杯ではありませんか？不要な用件を消してから、やり直してください。	☞118、121
本機と同じ回線につないだファクシミリが動作してしまう。	• ファクシミリのリモコンモードに入っていませんか？ ファクシミリのリモコン命令番号を変更してください。	—
「恐れいりますが、186を最初にダイヤルしてからおかけ直しください」が流れる。	• 「非通知」をおことわり先に指定していませんか？（ただし、おことわりメッセージが流れている間に暗証番号を押すと、リモコン操作はできます。）	☞ 63

外出先へ用件を転送するとき

こんなときは...?	もう一度お確かめください...	参照ページ
外出先で転送されてきた用件が聞けない。	• 転送先の電話がダイヤル回線ではありませんか？ プッシュ回線またはプッシュホン信号の出せる電話でないと用件は聞けません。	☞ 123
用件の転送ができない。	• 暗証番号を登録してありますか？暗証番号を登録していないと転送はできません。	☞ 119
	• 転送先の電話番号を登録してありますか? 登録していないときや、他の番号を登録してあるときは、登録し直してください。	☞ 124

警告音

	こんな警告音が聞こえたら	もう一度お確かめください…
子機	「ピッ.....ピッ..... (3秒間隔)」	• バッテリーが消耗しています。子機を充電台に戻して充電してください。通話中のときは、通話を切るか、19ページの方法で親機で続けて通話することもできます。
	「ピッ・ピッ・ピッ… (1秒間隔)」	• 親機との距離が通話可能な範囲（見通しで約50〜100m)を越えています。約15秒間で通話が切れてしまうので、通話できる距離まで近づいてください（☞11ページ)。
		• 親機のアンテナをまっすぐ立ててください。
	「ピー・ピー・ピー・ピー・ピー」	• 子機でかけようとしたが、親機（または他の子機）で通話中または何らかの操作中のとき。 ➔このとき電話はかけられません。
		• 子機でかけようとしたが親機から離れすぎているとき。 ➔親機に近づいてみてください（☞11ページ)。
		• 子機でかけようとしたが停電のとき。 ➔このとき子機では電話はかけられません（☞137ページ)。
		• 子機でメールボックス検索、メールの送受信、作成したメールを保存しようとしたが、親機（または他の子機）で通話中または何らかの操作中のとき。 ➔このとき操作できません。
親機・子機共通	「ピー・ピー・ピー・ピー・ピー」	• 親機でかけようとしたが、子機で通話中または何らかの操作中のとき。 ➔このとき電話はかけられません。
		• 登録操作をしようとしたが、親機、または他の子機が通話中のとき。 ➔通話を切ってから操作をやり直してください。
		• 親機の設置場所をご確認ください（☞10ページ)。
	「ピピピピピ」	• 登録操作が間違っているとき。
	「プーッ・プーッ・プーッ (話し中の音)」	• 充電台の電源コードが抜けて通話ボタンのランプが点灯していませんか？ ➔充電台を電源コンセントにつないでください。
		• 親機の受話器がはずれていませんか？

アルファベットで始まる表示が出たら、次ページをご覧ください。

自己診断表示（アルファベットで始まる表示が出たら）

本機には自己診断表示がついています。
これは本機が正しく動作していないときに、表示窓にアルファベットと数字の表示でお知らせする機能です。表示によって、本機の状態がわかるようになっています。
以下の表をご覧になり、各表示にあった対応をしてください。

親機の表示	子機の表示	原因	対応のしかた
C42 １００件登録済み メモリ満杯	C42 １００件登録済 メモリ満杯	• 親機・子機の電話帳のメモリー満杯時にさらに登録しようとした。	不要な電話帳を消去してください（☞76ページ）。
C42 20件登録済み メモリ満杯		• おことわり先が20件登録されているときにさらにおことわり先登録を行おうとした。	不要なおことわり先を消去してください（☞64ページ）。
C42 子機電話帳 メモリ満杯		• 子機の電話帳のメモリー満杯時に親機から電話帳1件転送を行った。	子機の不要な電話帳を消去してください（☞76ページ）。
C42 50件録音済み メモリ満杯		• 親機の電話帳に50件の呼び出し音声が録音されているときにさらに呼び出し音声録音を行った。	不要な呼び出し音声を消去してください（☞87ページ）。
	C42 10件録音済み メモリ満杯	• 子機の電話帳に10件の呼び出し音声が録音されているときにさらに呼び出し音声録音を行った。	不要な呼び出し音声を消去してください（☞87ページ）。
C42 録音できません メモリ満杯	C42 録音できません メモリ満杯	• 録音用のメモリーが満杯時に応答メッセージ録音、または呼び出し音声録音を行った。	不要な用件を消去してください（☞118ページ）。
C42 設定できません メモリ満杯		• 録音用のメモリーが満杯時に留守設定、または転送設定を行った。	不要な用件を消去してください（☞118ページ）。
C42 送受信メールを確認後削除してください Eメール メモリ満杯	C42 送受信メールを確認後削除してください Eメール メモリ満杯	• Eメール保存用メモリー満杯時に、Eメールの新規作成、返信、転送、受信を行った。	読み取り・送信済みのメールを削除してください（☞46ページ）。
C42 未受信メールあり Eメール メモリ満杯	C42 未受信メールあり Eメール メモリ満杯	• Eメール受信中にメモリーが満杯になった。	送受信済みのメールを確認後削除してから、もう一度受信操作をやりなおしてください。
C43 子機使用中		• 子機で通話中のため、親機の操作ができない。	子機の通話を終えてから操作してください。
C51 操作エラー	C51 操作エラー	• 制限時間内に有効な操作をしなかった。	操作をやりなおしてください。
		• 登録できる桁数より多く、または少なく入力した。	正しい桁数で登録してください。
	C52 他の子機で 予約済み	• ある子機で優先着信設定済みのときに、別の子機で設定しようとした。	設定済み子機の設定を解除してから操作してください。
	C53 時刻未設定	• 現在時刻を設定せずにモーニングコールの時刻を設定しようとした。	日付・時刻を設定してから、やり直してください（☞15ページ）。
C61 Eメール操作無効 無効キー操作	C61 Eメール操作無効 無効キー操作	• Eメールアドレス登録が完了していないときに、Eメール作成などの操作を行った。	α-Eメールの利用登録が完了してから操作してくさい（☞34ページ）。
		• オンラインサインアップやオンラインユーザ設定操作、子機増設後、Eメール関連情報を更新しなかった。	子機でEメール関連情報を更新してください（☞49ページ）。
C61 用件未再生 無効キー操作		• 未再生用件が残っているときに消去しようとした。	用件をすべて再生してください。
C61 無効キー操作		• 登録時、無効なボタンを押した。	正しいボタンを押してください。
C62 暗証番号 未登録キー操作		• 暗証番号が未登録のまま転送設定を行った。	暗証番号を登録してから操作してください（☞119ページ）。
C62 転送先 未登録キー操作		• 転送先電話番号を登録せずに転送設定を行った。	転送先を登録してから操作してください（☞124ページ）。

親機の表示	子機の表示	原因	対応のしかた
C62　着信メロディー未登録キー操作	C62　メロディー未登録	• 着信メロディーを登録せずにメロディー設定や子機への転送をしようとした。	着信メロディーを登録してから操作してください。
C72　電話線外れ		• 電話回線がとだえた。	電話回線コードが正しく接続されているか確認してください（☞12ページ）。
			電話回線コードに重い物が乗っていたり、何かにはさまれていたりしないか確認してください。
		• 受話器が上がりっぱなしになっている。	受話器を戻してしばらくお待ちください。
C72　パソコン使用中電話線外れ		• パソコンコネクトに接続したパソコンが回線を使用している。	パソコンの使用が終わってから電話機を使用してください。
	C73	• 子機でベルが鳴る前に電話に出た。	子機でベルがなってから出てください。
		• 子機が親機と離れすぎている、または他の電化製品が近くにある。	置き場所を確認してください（☞10、11ページ）。
	C73　着信記録	• 子機で着信記録が正しく受信されなかった。	親機で着信記録を確認してください。
C73　電話帳転送		• 電話帳転送に失敗した。	もう一度操作してください（☞77ページ）。
C73　メロディー転送		• 子機への着信メロディー転送に失敗した。	もう一度操作してください（☞103ページ）。
	C73　Eメール	• Eメールの転送に失敗した。	もう一度操作してください（☞46ページ）。
C74　Eメール	C74　Eメール	• Eメールセンターとの通信に失敗した。	時間をおいて、もう一度操作してください（☞40、44ページ）。
C74　ナンバーディスプレイ		• FAX、モデム、ISDN回線のターミナルアダプターを接続してある。	これらの機器をつないでいると、ナンバー・ディスプレイが正しく受信されないことがあります。FAX、モデム、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。
		• ナンバー・ディスプレイが正しく受信されなかった。	回線事情や雑音によってナンバー・ディスプレイの情報が正しく受信できなかったときは、電話番号が表示されません。この場合は、「C74」という表示が出ますが、本機は正常に動作しているので、そのままお使いいただけます。
			この表示が頻繁に出るときは、お買い上げ店かサービス窓口にご相談ください。
E01　故障	E01　故障	• 故障	お買い上げ店かサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

機器名　SPP-E777またはSPP-E777PG
適合認定番号　親機の底面に記載
ダイヤル方式　回転ダイヤル回線/プッシュホン回線切り換え可能
付属品　受話器（1個）
受話器コード（1本）
電話回線コード（長さ2m）（1本）
電源アダプターAC-T34（長さ1.8m）（1本）
バッテリーパック（充電式ニカド電池）BP-T50（子機用）（SPP-E777:1個、SPP-E777PG:2個）
子機（SPP-E777:1台、SPP-E777PG:2台）
充電台（SPP-E777:1台、SPP-E777PG:2台）
「77セレクティ」パンフレット（1式）
内線呼び出し番号一覧シール（SPP-E777PGのみ）3枚
取扱説明書（1部）
保証書（1部）
ソニーご相談窓口のご案内（1部）

親機

電源　付属の電源アダプターAC-T34使用（入力：AC100V、10VA、50/60Hz 出力：DC9V）
消費電力　着信待機時：約1.5W
動作時最大：約3W
最大外形寸法　約200×88×196mm（幅/高さ/奥行き、アンテナ含む）
質量　約760g
保留メロディー
「主よ、人の望みの喜びを」

子機

電源　バッテリーパック（充電式ニカド電池）（BP-T50、DC2.4V、600mAh、Ni-Cd）
充電時間　約10時間
バッテリーの使用可能時間
待ち受け時：約240時間（約10日間）
連続通話時：約6時間
最大外形寸法　約48×189×40mm（幅/高さ/奥行き）
質量　約184g（付属のバッテリーを含む）

充電台

電源　AC100V
最大外形寸法　約78×59×105mm（幅/高さ/奥行き）
質量　約140g

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

別売り品

- 増設用子機SPP-HE777、SPP-HG600
  別売りの子機を増やすことができます（SPP-E777にはあと2台、SPP-E777PGにはあと1台）。
  －SPP-E777/E777PGの子機として増設できるのは、上記の指定された別売りの増設用子機のみです。ソニー製の他の電話機に付属の子機はお使いになれません。
  －子機を増設してお使いいただくためには、IDコードの登録が必要です。コードレス子機をお買い上げの際、必ず親機と付属の子機をご持参のうえ、お買い上げ店でIDコードを登録していただくよう、お願いいたします（IDコードの登録は有料となります）。
- デジタルチューナーユニットSPP-TU1
- バッテリーパックBP-T50
- 壁かけ用アダプターTL-E96
- ドアホンTL-D1
- ドアホンターミナルTL-DT1

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

正常な使用状態で本製品に故障が生じた場合、当社は本製品の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。ただし、本製品の故障、誤動作または不具合により、録音、通話などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、電話機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低7年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては、修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

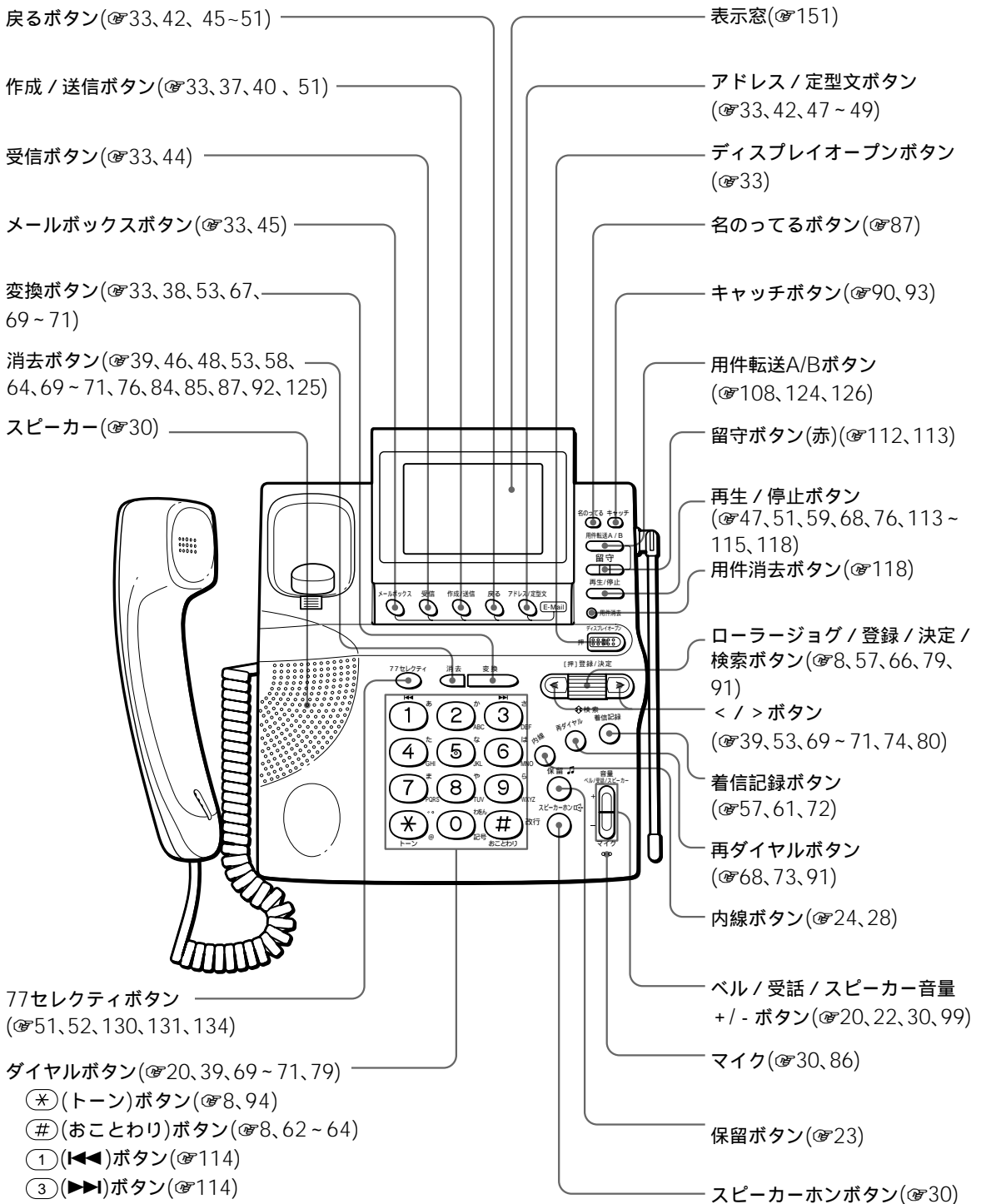
- **型名：**SPP-E777/E777PG
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **お買い上げ年月日**

アフターサービスを依頼するときは

必ず親機とすべての子機・充電台(増設子機を含む)とバッテリーをお持ちください。すべてそろっていないと修理できないことがあります。

各部の名前　**各部の説明は（　）内のページをご覧ください**

親機

つづく→

表示窓

次の表示が出ます
- 日付、現在時刻（操作をしていないとき）
- ダイヤルしている電話番号
- α-Eメール情報(☞33〜53)
- 着信記録(☞57、61、72)
- 再ダイヤル(☞68、73、91)
- おおよその通話時間
- 登録された名前、電話番号、グループ番号、グループマーク(☞66、79、111)
- 内線・取り次ぎ情報(☞24)
- 自己診断表示(☞146)

子機

表示窓(☞下記)

子機間通話ボタン(☞27)

受信ボタン(☞33、44、49)

メールボックスボタン(☞33、45)

切ボタン(☞21、22、68、76、114)

戻るボタン(☞33、42、45～49)

通話ボタン(☞21、22、24、26～28、31、86、97)

音量ボタン(☞21、22)

①(⏮)ボタン(☞114)

トーンボタン(☞94)

キャッチ／再生ボタン(☞90、93、114)

内線ボタン(☞25、26、29)

再ダイヤル／着信記録ボタン(☞57、68、72、73、91)

マイク(☞31、86)

ローラージョグ／登録／決定／検索ボタン(☞9、57、66、79、91)

＜／＞ボタン(☞39、53、69～71、74、80)

作成／送信ボタン(☞33、37)

アドレス／定型文ボタン(☞33、42、47～49)

変換ボタン(☞33、38、53、67、69～71)

③(⏭)ボタン(☞114)

ダイヤルボタン(☞21、39、69～71、79)

モーニングボタン(☞95、96)

保留／消去ボタン (☞23、39、46、48、53、58、69～71、76、84、85、87、92)

優先ボタン(☞98)

スピーカーホン音量ボタン(☞31、32)

表示窓

次の表示が出ます
- ダイヤルしている電話番号
- α-Eメール情報(☞33～53)
- 着信記録(☞57、72)
- 再ダイヤル(☞73、91)
- おおよその通話時間
- 登録された名前、電話番号、グループ番号、グループマーク(☞66、79、111)
- 内線・取り次ぎ情報(☞25)
- モーニングコール設定／設定された時間(☞96)
- 自己診断表示(☞146)

モーニングコール予約が設定されているときに点灯(☞95、96)

バッテリーが消耗したときに点灯(☞19)

子機用充電台

区点コード一覧表

0101
、 0102
。 0103
， 0104
． 0105
・ 0106
： 0107
； 0108
？ 0109
！ 0110
゛ 0111
゜ 0112
´ 0113
｀ 0114
¨ 0115
＾ 0116
￣ 0117
＿ 0118
ヽ 0119
ヾ 0120
ゝ 0121
ゞ 0122
〃 0123
仝 0124
々 0125
〆 0126
〇 0127
ー 0128
― 0129
‐ 0130
／ 0131
＼ 0132
～ 0133
‖ 0134
｜ 0135
… 0136
‥ 0137
‘ 0138
’ 0139
“ 0140
” 0141
（ 0142
） 0143
〔 0144
〕 0145
［ 0146
］ 0147
｛ 0148
｝ 0149
〈 0150
〉 0151
《 0152
》 0153
「 0154
」 0155
『 0156
』 0157
【 0158
】 0159
＋ 0160
－ 0161
± 0162
× 0163
÷ 0164
＝ 0165
≠ 0166
＜ 0167
＞ 0168
≦ 0169
≧ 0170
∞ 0171
∴ 0172
♂ 0173
♀ 0174
° 0175
′ 0176
″ 0177
℃ 0178
￥ 0179
＄ 0180
￠ 0181
￡ 0182
％ 0183
＃ 0184
＆ 0185
＊ 0186
＠ 0187
§ 0188
☆ 0189
★ 0190
○ 0191
● 0192
◎ 0193
◇ 0194

◆ 0201
□ 0202
■ 0203
△ 0204
▲ 0205
▽ 0206
▼ 0207
※ 0208
〒 0209
→ 0210
← 0211
↑ 0212
↓ 0213
〓 0214

∈ 0226
∋ 0227
⊆ 0228
⊇ 0229
⊂ 0230
⊃ 0231
∪ 0232
∩ 0233

∧ 0242
∨ 0243
￢ 0244
⇒ 0245
⇔ 0246
∀ 0247
∃ 0248

∠ 0260
⊥ 0261
⌒ 0262
∂ 0263
∇ 0264
≡ 0265
0266
≪ 0267
≫ 0268
√ 0269
∽ 0270
∝ 0271
∵ 0272
∫ 0273
∬ 0274

Å 0282
‰ 0283
♯ 0284
♭ 0285
♪ 0286
† 0287
‡ 0288
¶ 0289

◯ 0294

0 0316
1 0317
2 0318
3 0319
4 0320
5 0321
6 0322
7 0323
8 0324
9 0325

A 0333
B 0334
C 0335
D 0336
E 0337
F 0338
G 0339
H 0340
I 0341
J 0342
K 0343
L 0344
M 0345
N 0346
O 0347
P 0348
Q 0349
R 0350
S 0351
T 0352
U 0353
V 0354
W 0355
X 0356
Y 0357
Z 0358

a 0365
b 0366
c 0367
d 0368
e 0369
f 0370
g 0371
h 0372
i 0373
j 0374
k 0375
l 0376
m 0377
n 0378
o 0379
p 0380
q 0381
r 0382
s 0383
t 0384
u 0385
v 0386
w 0387
x 0388
y 0389
z 0390

ぁ 0401
あ 0402
ぃ 0403
い 0404
ぅ 0405
う 0406
ぇ 0407
え 0408
ぉ 0409
お 0410
か 0411
が 0412
き 0413
ぎ 0414
く 0415
ぐ 0416
け 0417
げ 0418
こ 0419
ご 0420
さ 0421
ざ 0422
し 0423
じ 0424
す 0425
ず 0426
せ 0427
ぜ 0428
そ 0429
ぞ 0430
た 0431
だ 0432
ち 0433
ぢ 0434
っ 0435
つ 0436
づ 0437
て 0438
で 0439
と 0440
ど 0441
な 0442
に 0443
ぬ 0444
ね 0445
の 0446
は 0447
ば 0448
ぱ 0449
ひ 0450
び 0451
ぴ 0452
ふ 0453
ぶ 0454
ぷ 0455
へ 0456
べ 0457
ぺ 0458
ほ 0459
ぼ 0460
ぽ 0461
ま 0462
み 0463
む 0464
め 0465
も 0466
ゃ 0467
や 0468
ゅ 0469
ゆ 0470
ょ 0471
よ 0472
ら 0473
り 0474
る 0475
れ 0476
ろ 0477
ゎ 0478
わ 0479
ゐ 0480
ゑ 0481
を 0482
ん 0483

ァ 0501
ア 0502
ィ 0503
イ 0504
ゥ 0505
ウ 0506
ェ 0507
エ 0508
ォ 0509
オ 0510
カ 0511
ガ 0512
キ 0513
ギ 0514
ク 0515
グ 0516
ケ 0517
ゲ 0518
コ 0519
ゴ 0520
サ 0521
ザ 0522
シ 0523
ジ 0524
ス 0525
ズ 0526
セ 0527
ゼ 0528
ソ 0529
ゾ 0530
タ 0531
ダ 0532
チ 0533
ヂ 0534
ッ 0535
ツ 0536
ヅ 0537
テ 0538
デ 0539
ト 0540
ド 0541
ナ 0542
ニ 0543
ヌ 0544
ネ 0545
ノ 0546
ハ 0547
バ 0548
パ 0549
ヒ 0550
ビ 0551
ピ 0552
フ 0553
ブ 0554
プ 0555
ヘ 0556
ベ 0557
ペ 0558
ホ 0559
ボ 0560
ポ 0561
マ 0562
ミ 0563
ム 0564
メ 0565
モ 0566
ャ 0567
ヤ 0568
ュ 0569
ユ 0570
ョ 0571
ヨ 0572
ラ 0573
リ 0574
ル 0575
レ 0576
ロ 0577
ヮ 0578
ワ 0579
ヰ 0580
ヱ 0581
ヲ 0582
ン 0583
ヴ 0584
ヵ 0585
ヶ 0586

Α 0601
Β 0602
Γ 0603
Δ 0604
Ε 0605
Ζ 0606
Η 0607
Θ 0608
Ι 0609
Κ 0610
Λ 0611
Μ 0612
Ν 0613
Ξ 0614
Ο 0615
Π 0616
Ρ 0617
Σ 0618
Τ 0619
Υ 0620
Φ 0621
Χ 0622
Ψ 0623
Ω 0624

α 0633
β 0634
γ 0635
δ 0636
ε 0637
ζ 0638
η 0639
θ 0640
ι 0641
κ 0642
λ 0643
μ 0644
ν 0645
ξ 0646
ο 0647
π 0648
ρ 0649
σ 0650
τ 0651
υ 0652
φ 0653
χ 0654
ψ 0655
ω 0656

А 0701
Б 0702
В 0703
Г 0704
Д 0705
Е 0706
Ё 0707
Ж 0708
З 0709
И 0710
Й 0711
К 0712
Л 0713
М 0714
Н 0715
О 0716
П 0717
Р 0718
С 0719
Т 0720
У 0721
Ф 0722
Х 0723
Ц 0724
Ч 0725
Ш 0726
Щ 0727
Ъ 0728
Ы 0729
Ь 0730
Э 0731
Ю 0732
Я 0733

а 0749
б 0750
в 0751
г 0752
д 0753
е 0754
ё 0755
ж 0756
з 0757
и 0758
й 0759
к 0760
л 0761
м 0762
н 0763
о 0764
п 0765
р 0766
с 0767
т 0768
у 0769
ф 0770
х 0771
ц 0772
ч 0773
ш 0774
щ 0775
ъ 0776
ы 0777
ь 0778
э 0779
ю 0780
я 0781

─ 0801
│ 0802
┌ 0803
┐ 0804
┘ 0805
└ 0806
├ 0807
┬ 0808
┤ 0809
┴ 0810
┼ 0811
━ 0812
┃ 0813
┏ 0814
┓ 0815
┛ 0816
┗ 0817
┣ 0818
┳ 0819
┫ 0820
┻ 0821
╋ 0822
┠ 0823
┯ 0824
┨ 0825
┷ 0826
┿ 0827
┝ 0828
┰ 0829
┥ 0830
┸ 0831
╂ 0832

【あ】
亜 1601
唖 1602
娃 1603
阿 1604
哀 1605
愛 1606
挨 1607
姶 1608
逢 1609
葵 1610
茜 1611
穐 1612
悪 1613
握 1614
渥 1615
旭 1616
葦 1617
芦 1618
鯵 1619
梓 1620
圧 1621
斡 1622
扱 1623
宛 1624
姐 1625
虻 1626
飴 1627
絢 1628
綾 1629
鮎 1630
或 1631
粟 1632
袷 1633
安 1634
庵 1635
按 1636
暗 1637
案 1638
闇 1639
鞍 1640
杏 1641

【い】
以 1642
伊 1643
位 1644
依 1645
偉 1646
囲 1647
夷 1648
委 1649
威 1650
尉 1651
惟 1652
意 1653
慰 1654
易 1655
椅 1656
為 1657
畏 1658
異 1659
移 1660
維 1661
緯 1662
胃 1663
萎 1664
衣 1665
謂 1666
違 1667
遺 1668
医 1669
井 1670
亥 1671
域 1672
育 1673
郁 1674
磯 1675
一 1676
壱 1677
溢 1678
逸 1679
稲 1680
茨 1681
芋 1682
鰯 1683
允 1684
印 1685
咽 1686
員 1687
因 1688
姻 1689
引 1690
飲 1691
淫 1692
胤 1693
蔭 1694

院 1701
陰 1702
隠 1703
韻 1704
吋 1705

【う】
右 1706
宇 1707
烏 1708
羽 1709
迂 1710
雨 1711
卯 1712
鵜 1713
窺 1714
丑 1715
碓 1716
臼 1717
渦 1718
嘘 1719
唄 1720
欝 1721
蔚 1722
鰻 1723
姥 1724
厩 1725
浦 1726
瓜 1727
閏 1728
噂 1729
云 1730
運 1731
雲 1732

【え】
荏 1733
餌 1734
叡 1735
営 1736
嬰 1737
影 1738
映 1739
曳 1740
栄 1741
永 1742
泳 1743
洩 1744
瑛 1745
盈 1746
穎 1747
頴 1748
英 1749
衛 1750
詠 1751
鋭 1752
液 1753
疫 1754
益 1755
駅 1756
悦 1757
謁 1758
越 1759
閲 1760
榎 1761
厭 1762
円 1763
園 1764
堰 1765
奄 1766
宴 1767
延 1768
怨 1769
掩 1770
援 1771
沿 1772
演 1773
炎 1774
焔 1775
煙 1776
燕 1777
猿 1778
縁 1779
艶 1780
苑 1781
薗 1782
遠 1783
鉛 1784
鴛 1785
塩 1786

【お】
於 1787
汚 1788
甥 1789
凹 1790
央 1791
奥 1792
往 1793
応 1794
押 1801
旺 1802
横 1803
欧 1804
殴 1805
王 1806
翁 1807
襖 1808
鴬 1809
鴎 1810
黄 1811
岡 1812
沖 1813
荻 1814
億 1815
屋 1816
憶 1817
臆 1818
桶 1819
牡 1820
乙 1821
俺 1822
卸 1823
恩 1824
温 1825
穏 1826
音 1827

【か】
下 1828
化 1829
仮 1830
何 1831
伽 1832
価 1833
佳 1834
加 1835
可 1836
嘉 1837
夏 1838
嫁 1839
家 1840
寡 1841
科 1842
暇 1843
果 1844
架 1845
歌 1846
河 1847
火 1848
珂 1849
禍 1850
禾 1851
稼 1852
箇 1853
花 1854
苛 1855
茄 1856
荷 1857
華 1858
菓 1859
蝦 1860
課 1861
嘩 1862
貨 1863
迦 1864
過 1865
霞 1866
蚊 1867
俄 1868
峨 1869
我 1870
牙 1871
画 1872

臥 1873
芽 1874
蛾 1875
賀 1876
雅 1877
餓 1878
駕 1879
介 1880
会 1881
解 1882
回 1883
塊 1884
壊 1885
廻 1886
快 1887
怪 1888
悔 1889
恢 1890
懐 1891
戒 1892
拐 1893
改 1894

魁 1901
晦 1902
械 1903
海 1904
灰 1905
界 1906
皆 1907
絵 1908
芥 1909
蟹 1910
開 1911
階 1912
貝 1913
凱 1914
劾 1915
外 1916
咳 1917
害 1918
崖 1919
慨 1920
概 1921
涯 1922
碍 1923
蓋 1924
街 1925
該 1926
鎧 1927
骸 1928
浬 1929
馨 1930
蛙 1931
垣 1932
柿 1933
蛎 1934
鈎 1935
劃 1936
嚇 1937
各 1938
廓 1939
拡 1940
撹 1941
格 1942
核 1943
殻 1944
獲 1945
確 1946
穫 1947
覚 1948
角 1949
赫 1950
較 1951
郭 1952
閣 1953
隔 1954
革 1955
学 1956
岳 1957
楽 1958
額 1959
顎 1960
掛 1961
笠 1962
樫 1963
橿 1964
梶 1965
鰍 1966
潟 1967
割 1968
喝 1969
恰 1970
括 1971
活 1972
渇 1973
滑 1974
葛 1975
褐 1976
轄 1977
且 1978
鰹 1979
叶 1980
椛 1981
樺 1982
鞄 1983
株 1984
兜 1985
竃 1986
蒲 1987
釜 1988
鎌 1989
噛 1990
鴨 1991
栢 1992
茅 1993
萱 1994

粥 2001
刈 2002
苅 2003
瓦 2004
乾 2005
侃 2006
冠 2007
寒 2008
刊 2009
勘 2010
勧 2011
巻 2012
喚 2013
堪 2014
姦 2015
完 2016
官 2017
寛 2018
干 2019
幹 2020
患 2021
感 2022
慣 2023
憾 2024
換 2025
敢 2026
柑 2027
桓 2028
棺 2029
款 2030
歓 2031
汗 2032
漢 2033
澗 2034
潅 2035
環 2036
甘 2037
監 2038
看 2039
竿 2040
管 2041
簡 2042
緩 2043
缶 2044
翰 2045
肝 2046
艦 2047
莞 2048
観 2049
諌 2050
貫 2051
還 2052
鑑 2053
間 2054
閑 2055
関 2056
陥 2057
韓 2058
館 2059
舘 2060
丸 2061
含 2062
岸 2063
巌 2064
玩 2065
癌 2066
眼 2067
岩 2068
翫 2069
贋 2070
雁 2071
頑 2072
顔 2073
願 2074

【き】
企 2075
伎 2076
危 2077
喜 2078
器 2079
基 2080
奇 2081
嬉 2082
寄 2083
岐 2084
希 2085
幾 2086
忌 2087
揮 2088
机 2089
旗 2090
既 2091
期 2092
棋 2093
棄 2094

機 2101
帰 2102
毅 2103
気 2104
汽 2105
畿 2106
祈 2107
季 2108
稀 2109
紀 2110
徽 2111
規 2112
記 2113
貴 2114
起 2115
軌 2116
輝 2117
飢 2118
騎 2119
鬼 2120
亀 2121
偽 2122
儀 2123
妓 2124
宜 2125
戯 2126
技 2127
擬 2128
欺 2129
犠 2130
疑 2131
祇 2132
義 2133
蟻 2134
誼 2135
議 2136
掬 2137
菊 2138
鞠 2139
吉 2140
吃 2141
喫 2142
桔 2143
橘 2144
詰 2145
砧 2146
杵 2147
黍 2148
却 2149
客 2150
脚 2151
虐 2152
逆 2153
丘 2154
久 2155
仇 2156
休 2157
及 2158
吸 2159
宮 2160
弓 2161
急 2162
救 2163
朽 2164
求 2165
汲 2166
泣 2167
灸 2168
球 2169
究 2170
窮 2171
笈 2172
級 2173
糾 2174
給 2175
旧 2176
牛 2177
去 2178
居 2179
巨 2180
拒 2181
拠 2182
挙 2183
渠 2184
虚 2185
許 2186
距 2187
鋸 2188
漁 2189
禦 2190
魚 2191
亨 2192
享 2193
京 2194

供 2201
侠 2202
僑 2203
兇 2204
競 2205
共 2206
凶 2207
協 2208
匡 2209
卿 2210
叫 2211
喬 2212
境 2213
峡 2214
強 2215
彊 2216
怯 2217
恐 2218
恭 2219
挟 2220
教 2221
橋 2222
況 2223
狂 2224
狭 2225
矯 2226
胸 2227
脅 2228
興 2229
蕎 2230
郷 2231
鏡 2232
響 2233
饗 2234
驚 2235
仰 2236
凝 2237
尭 2238
暁 2239
業 2240
局 2241
曲 2242
極 2243
玉 2244
桐 2245
粁 2246
僅 2247
勤 2248
均 2249
巾 2250
錦 2251
斤 2252
欣 2253
欽 2254
琴 2255
禁 2256
禽 2257
筋 2258
緊 2259
芹 2260
菌 2261
衿 2262
襟 2263
謹 2264
近 2265
金 2266
吟 2267
銀 2268

【く】
九 2269
倶 2270
句 2271
区 2272
狗 2273
玖 2274
矩 2275
苦 2276
躯 2277
駆 2278
駈 2279
駒 2280
具 2281
愚 2282
虞 2283
喰 2284
空 2285
偶 2286
寓 2287
遇 2288
隅 2289
串 2290
櫛 2291
釧 2292
屑 2293
屈 2294

掘 2301
窟 2302
沓 2303
靴 2304
轡 2305
窪 2306
熊 2307
隈 2308
粂 2309
栗 2310
繰 2311
桑 2312
鍬 2313
勲 2314
君 2315
薫 2316
訓 2317
群 2318
軍 2319
郡 2320

【け】
卦 2321
袈 2322
祁 2323
係 2324
傾 2325
刑 2326
兄 2327
啓 2328
圭 2329
珪 2330
型 2331
契 2332
形 2333
径 2334
恵 2335
慶 2336
慧 2337
憩 2338
掲 2339
携 2340
敬 2341
景 2342
桂 2343
渓 2344
畦 2345
稽 2346
系 2347
経 2348
継 2349
繋 2350
罫 2351
茎 2352
荊 2353
蛍 2354
計 2355
詣 2356
警 2357
軽 2358
頚 2359
鶏 2360
芸 2361
迎 2362
鯨 2363
劇 2364
戟 2365
撃 2366
激 2367
隙 2368
桁 2369
傑 2370
欠 2371
決 2372
潔 2373
穴 2374
結 2375
血 2376
訣 2377
月 2378
件 2379
倹 2380
倦 2381
健 2382
兼 2383
券 2384
剣 2385
喧 2386
圏 2387
堅 2388
嫌 2389
建 2390
憲 2391
懸 2392
拳 2393
捲 2394

検 2401
権 2402
牽 2403
犬 2404
献 2405
研 2406
硯 2407
絹 2408
県 2409
肩 2410
見 2411
謙 2412
賢 2413
軒 2414
遣 2415
鍵 2416
険 2417
顕 2418
験 2419
鹸 2420
元 2421
原 2422
厳 2423
幻 2424
弦 2425
減 2426
源 2427
玄 2428
現 2429
絃 2430
舷 2431
言 2432
諺 2433
限 2434

【こ】
乎 2435
個 2436
古 2437
呼 2438
固 2439
姑 2440
孤 2441
己 2442
庫 2443
弧 2444
戸 2445
故 2446
枯 2447
湖 2448
狐 2449
糊 2450
袴 2451
股 2452
胡 2453
菰 2454
虎 2455
誇 2456
跨 2457
鈷 2458
雇 2459
顧 2460
鼓 2461
五 2462
互 2463
伍 2464
午 2465
呉 2466
吾 2467
娯 2468
後 2469
御 2470
悟 2471
梧 2472
檎 2473
瑚 2474
碁 2475
語 2476
誤 2477
護 2478
醐 2479
乞 2480
鯉 2481
交 2482
佼 2483
侯 2484
候 2485
倖 2486
光 2487
公 2488
功 2489
効 2490
勾 2491
厚 2492
口 2493
向 2494

后 2501
喉 2502
坑 2503
垢 2504
好 2505
孔 2506
孝 2507
宏 2508
工 2509
巧 2510
巷 2511
幸 2512
広 2513
庚 2514
康 2515
弘 2516
恒 2517
慌 2518
抗 2519
拘 2520
控 2521
攻 2522
昂 2523
晃 2524
更 2525
杭 2526
校 2527
梗 2528
構 2529
江 2530
洪 2531
浩 2532
港 2533
溝 2534
甲 2535
皇 2536
硬 2537
稿 2538
糠 2539
紅 2540
紘 2541
絞 2542
綱 2543
耕 2544
考 2545
肯 2546
肱 2547
腔 2548
膏 2549
航 2550
荒 2551
行 2552
衡 2553
講 2554
貢 2555
購 2556
郊 2557
酵 2558
鉱 2559
砿 2560
鋼 2561
閤 2562
降 2563
項 2564
香 2565
高 2566
鴻 2567
剛 2568
劫 2569
号 2570
合 2571
壕 2572
拷 2573
濠 2574
豪 2575
轟 2576
麹 2577
克 2578
刻 2579
告 2580
国 2581
穀 2582
酷 2583
鵠 2584
黒 2585
獄 2586
漉 2587
腰 2588
甑 2589
忽 2590
惚 2591
骨 2592
狛 2593
込 2594

此 2601
頃 2602
今 2603
困 2604
坤 2605
墾 2606
婚 2607
恨 2608
懇 2609
昏 2610
昆 2611
根 2612
梱 2613
混 2614
痕 2615
紺 2616
艮 2617
魂 2618

【さ】
些 2619
佐 2620
叉 2621
唆 2622
嵯 2623
左 2624
差 2625
査 2626
沙 2627
瑳 2628
砂 2629
詐 2630
鎖 2631
裟 2632
坐 2633
座 2634
挫 2635
債 2636
催 2637
再 2638
最 2639
哉 2640
塞 2641
妻 2642
宰 2643
彩 2644
才 2645
採 2646
栽 2647
歳 2648
済 2649
災 2650
采 2651
犀 2652
砕 2653
砦 2654
祭 2655
斎 2656
細 2657
菜 2658
裁 2659
載 2660
際 2661
剤 2662
在 2663
材 2664
罪 2665
財 2666
冴 2667
坂 2668
阪 2669
堺 2670
榊 2671
肴 2672
咲 2673
崎 2674
埼 2675
碕 2676
鷺 2677
作 2678
削 2679
咋 2680
搾 2681
昨 2682
朔 2683
柵 2684
窄 2685
策 2686
索 2687
錯 2688
桜 2689
鮭 2690
笹 2691
匙 2692
冊 2693
刷 2694

察 2701
拶 2702
撮 2703
擦 2704
札 2705
殺 2706
薩 2707
雑 2708
皐 2709
鯖 2710
捌 2711
錆 2712
鮫 2713
皿 2714
晒 2715
三 2716
傘 2717
参 2718
山 2719
惨 2720
撒 2721

その他

散 2722
桟 2723
燦 2724
珊 2725
産 2726
算 2727
纂 2728
蚕 2729
讃 2730
賛 2731
酸 2732
餐 2733
斬 2734
暫 2735
残 2736

【し】
仕 2737
仔 2738
伺 2739
使 2740
刺 2741
司 2742
史 2743
嗣 2744
四 2745
士 2746
始 2747
姉 2748
姿 2749
子 2750
屍 2751
市 2752
師 2753
志 2754
思 2755
指 2756
支 2757
孜 2758
斯 2759
施 2760
旨 2761
枝 2762
止 2763
死 2764
氏 2765
獅 2766
祉 2767
私 2768
糸 2769
紙 2770
紫 2771
肢 2772
脂 2773
至 2774
視 2775
詞 2776
詩 2777
試 2778
誌 2779
諮 2780
資 2781
賜 2782
雌 2783
飼 2784
歯 2785
事 2786
似 2787
侍 2788
児 2789
字 2790
寺 2791
慈 2792
持 2793
時 2794

次 2801
滋 2802
治 2803
爾 2804
璽 2805
痔 2806
磁 2807
示 2808
而 2809
耳 2810
自 2811
蒔 2812
辞 2813
汐 2814
鹿 2815
式 2816
識 2817
鴫 2818
竺 2819
軸 2820
宍 2821
雫 2822
七 2823
叱 2824
執 2825
失 2826
嫉 2827
室 2828
悉 2829
湿 2830
漆 2831
疾 2832
質 2833
実 2834
蔀 2835
篠 2836
偲 2837
柴 2838
芝 2839
屡 2840
蕊 2841
縞 2842
舎 2843
写 2844
射 2845
捨 2846
赦 2847
斜 2848
煮 2849
社 2850
紗 2851
者 2852
謝 2853
車 2854
遮 2855
蛇 2856
邪 2857
借 2858
勺 2859
尺 2860
杓 2861
灼 2862
爵 2863
酌 2864
釈 2865
錫 2866
若 2867
寂 2868
弱 2869
惹 2870
主 2871
取 2872
守 2873
手 2874
朱 2875
殊 2876
狩 2877
珠 2878
種 2879
腫 2880
趣 2881
酒 2882
首 2883
儒 2884
受 2885
呪 2886
寿 2887
授 2888
樹 2889
綬 2890
需 2891
囚 2892
収 2893
周 2894

宗 2901
就 2902
州 2903
修 2904
愁 2905
拾 2906
洲 2907
秀 2908
秋 2909
終 2910
繍 2911
習 2912
臭 2913
舟 2914
蒐 2915
衆 2916
襲 2917
讐 2918
蹴 2919
輯 2920
週 2921
酋 2922
酬 2923
集 2924
醜 2925
什 2926
住 2927
充 2928
十 2929
従 2930
戎 2931
柔 2932
汁 2933
渋 2934
獣 2935
縦 2936
重 2937
銃 2938
叔 2939
夙 2940
宿 2941
淑 2942
祝 2943
縮 2944
粛 2945
塾 2946
熟 2947
出 2948
術 2949
述 2950
俊 2951
峻 2952
春 2953
瞬 2954
竣 2955
舜 2956
駿 2957
准 2958
循 2959
旬 2960
楯 2961
殉 2962
淳 2963
準 2964
潤 2965
盾 2966
純 2967
巡 2968
遵 2969
醇 2970
順 2971
処 2972
初 2973
所 2974
暑 2975
曙 2976
渚 2977
庶 2978
緒 2979
署 2980
書 2981
薯 2982
藷 2983
諸 2984
助 2985
叙 2986
女 2987
序 2988
徐 2989
恕 2990
鋤 2991
除 2992
傷 2993
償 2994

勝 3001
匠 3002
升 3003
召 3004
哨 3005
商 3006
唱 3007
嘗 3008
奨 3009
妾 3010
娼 3011
宵 3012
将 3013
小 3014
少 3015
尚 3016
庄 3017
床 3018
廠 3019
彰 3020
承 3021
抄 3022
招 3023
掌 3024
捷 3025
昇 3026
昌 3027
昭 3028
晶 3029
松 3030
梢 3031
樟 3032
樵 3033
沼 3034
消 3035
渉 3036
湘 3037
焼 3038
焦 3039
照 3040
症 3041
省 3042
硝 3043
礁 3044
祥 3045
称 3046
章 3047
笑 3048
粧 3049
紹 3050
肖 3051
菖 3052
蒋 3053
蕉 3054
衝 3055
裳 3056
訟 3057
証 3058
詔 3059
詳 3060
象 3061
賞 3062
醤 3063
鉦 3064
鍾 3065
鐘 3066
障 3067
鞘 3068
上 3069
丈 3070
丞 3071
乗 3072
冗 3073
剰 3074
城 3075
場 3076
壌 3077
嬢 3078
常 3079
情 3080
擾 3081
条 3082
杖 3083
浄 3084
状 3085
畳 3086
穣 3087
蒸 3088
譲 3089
醸 3090
錠 3091
嘱 3092
埴 3093
飾 3094

拭 3101
植 3102
殖 3103
燭 3104
織 3105
職 3106
色 3107
触 3108
食 3109
蝕 3110
辱 3111
尻 3112
伸 3113
信 3114
侵 3115
唇 3116
娠 3117
寝 3118
審 3119
心 3120
慎 3121
振 3122
新 3123
晋 3124
森 3125
榛 3126
浸 3127
深 3128
申 3129
疹 3130
真 3131
神 3132
秦 3133
紳 3134
臣 3135
芯 3136
薪 3137
親 3138
診 3139
身 3140
辛 3141
進 3142
針 3143
震 3144
人 3145
仁 3146
刃 3147
塵 3148
壬 3149
尋 3150
甚 3151
尽 3152
腎 3153
訊 3154
迅 3155
陣 3156
靭 3157

【す】
笥 3158
諏 3159
須 3160
酢 3161
図 3162
厨 3163
逗 3164
吹 3165
垂 3166
帥 3167
推 3168
水 3169
炊 3170
睡 3171
粋 3172
翠 3173
衰 3174
遂 3175
酔 3176
錐 3177
錘 3178
随 3179
瑞 3180
髄 3181
崇 3182
嵩 3183
数 3184
枢 3185
趨 3186
雛 3187
据 3188
杉 3189
椙 3190
菅 3191
頗 3192
雀 3193
裾 3194

澄 3201
摺 3202
寸 3203

【せ】
世 3204
瀬 3205
畝 3206
是 3207
凄 3208
制 3209
勢 3210
姓 3211
征 3212
性 3213
成 3214
政 3215
整 3216
星 3217
晴 3218
棲 3219
栖 3220
正 3221
清 3222
牲 3223
生 3224
盛 3225
精 3226
聖 3227
声 3228
製 3229
西 3230
誠 3231
誓 3232
請 3233
逝 3234
醒 3235
青 3236
静 3237
斉 3238
税 3239
脆 3240
隻 3241
席 3242
惜 3243
戚 3244
斥 3245
昔 3246
析 3247
石 3248
積 3249
籍 3250
績 3251
脊 3252
責 3253
赤 3254
跡 3255
蹟 3256
碩 3257
切 3258
拙 3259
接 3260
摂 3261
折 3262
設 3263
窃 3264
節 3265
説 3266
雪 3267
絶 3268
舌 3269
蝉 3270
仙 3271
先 3272
千 3273
占 3274
宣 3275
専 3276
尖 3277
川 3278
戦 3279
扇 3280
撰 3281
栓 3282
栴 3283
泉 3284
浅 3285
洗 3286
染 3287
潜 3288
煎 3289
煽 3290
旋 3291
穿 3292
箭 3293
線 3294

繊 3301
羨 3302
腺 3303
舛 3304
船 3305
薦 3306
詮 3307
賎 3308
践 3309
選 3310
遷 3311
銭 3312
銑 3313
閃 3314
鮮 3315
前 3316
善 3317
漸 3318
然 3319
全 3320
禅 3321
繕 3322
膳 3323
糎 3324

【そ】
噌 3325
塑 3326
岨 3327
措 3328
曾 3329
曽 3330
楚 3331
狙 3332
疏 3333
疎 3334
礎 3335
祖 3336
租 3337
粗 3338
素 3339
組 3340
蘇 3341
訴 3342
阻 3343
遡 3344
鼠 3345
僧 3346
創 3347
双 3348
叢 3349
倉 3350
喪 3351
壮 3352
奏 3353
爽 3354
宋 3355
層 3356
匝 3357
惣 3358
想 3359
捜 3360
掃 3361
挿 3362
掻 3363
操 3364
早 3365
曹 3366
巣 3367
槍 3368
槽 3369
漕 3370
燥 3371
争 3372
痩 3373
相 3374
窓 3375
糟 3376
総 3377
綜 3378
聡 3379
草 3380
荘 3381
葬 3382
蒼 3383
藻 3384
装 3385
走 3386
送 3387
遭 3388
鎗 3389
霜 3390
騒 3391
像 3392
増 3393
憎 3394

臓 3401
蔵 3402
贈 3403
造 3404
促 3405
側 3406
則 3407
即 3408
息 3409
捉 3410
束 3411
測 3412
足 3413
速 3414
俗 3415
属 3416
賊 3417
族 3418
続 3419
卒 3420
袖 3421
其 3422
揃 3423
存 3424
孫 3425
尊 3426
損 3427
村 3428
遜 3429

【た】
他 3430
多 3431
太 3432
汰 3433
詑 3434
唾 3435
堕 3436
妥 3437
惰 3438
打 3439
柁 3440
舵 3441
楕 3442
陀 3443
駄 3444
騨 3445
体 3446
堆 3447
対 3448
耐 3449
岱 3450
帯 3451
待 3452
怠 3453
態 3454
戴 3455
替 3456
泰 3457
滞 3458
胎 3459
腿 3460
苔 3461
袋 3462
貸 3463
退 3464
逮 3465
隊 3466
黛 3467
鯛 3468
代 3469
台 3470
大 3471
第 3472
醍 3473
題 3474
鷹 3475
滝 3476
瀧 3477
卓 3478
啄 3479
宅 3480
托 3481
択 3482
拓 3483
沢 3484
濯 3485
琢 3486
託 3487
鐸 3488
濁 3489
諾 3490
茸 3491
凧 3492
蛸 3493
只 3494

叩 3501
但 3502
達 3503
辰 3504
奪 3505
脱 3506
巽 3507
竪 3508
辿 3509
棚 3510
谷 3511
狸 3512
鱈 3513
樽 3514
誰 3515
丹 3516
単 3517
嘆 3518
坦 3519
担 3520
探 3521
旦 3522
歎 3523
淡 3524
湛 3525
炭 3526
短 3527
端 3528
箪 3529
綻 3530
耽 3531
胆 3532
蛋 3533
誕 3534
鍛 3535
団 3536
壇 3537
弾 3538
断 3539
暖 3540
檀 3541
段 3542
男 3543
談 3544

【ち】
値 3545
知 3546
地 3547
弛 3548
恥 3549
智 3550
池 3551
痴 3552
稚 3553
置 3554
致 3555
蜘 3556
遅 3557
馳 3558
築 3559
畜 3560
竹 3561
筑 3562
蓄 3563

逐 3564
秩 3565
窒 3566
茶 3567
嫡 3568
着 3569
中 3570
仲 3571
宙 3572
忠 3573
抽 3574
昼 3575
柱 3576
注 3577
虫 3578
衷 3579
註 3580
酎 3581
鋳 3582
駐 3583
樗 3584
瀦 3585
猪 3586
苧 3587
著 3588
貯 3589
丁 3590
兆 3591
凋 3592
喋 3593
寵 3594

帖 3601
帳 3602
庁 3603
弔 3604
張 3605
彫 3606
徴 3607
懲 3608
挑 3609
暢 3610
朝 3611
潮 3612
牒 3613
町 3614
眺 3615
聴 3616
脹 3617
腸 3618
蝶 3619
調 3620
諜 3621
超 3622
跳 3623
銚 3624
長 3625
頂 3626
鳥 3627
勅 3628
捗 3629
直 3630
朕 3631
沈 3632
珍 3633
賃 3634
鎮 3635
陳 3636

【つ】

津 3637
墜 3638
椎 3639
槌 3640
追 3641
鎚 3642
痛 3643
通 3644
塚 3645
栂 3646
掴 3647
槻 3648
佃 3649
漬 3650
柘 3651
辻 3652
蔦 3653
綴 3654
鍔 3655
椿 3656
潰 3657
坪 3658
壷 3659
嬬 3660
紬 3661
爪 3662
吊 3663
釣 3664
鶴 3665

【て】

亭 3666
低 3667
停 3668
偵 3669
剃 3670
貞 3671
呈 3672
堤 3673
定 3674
帝 3675
底 3676
庭 3677
廷 3678
弟 3679
悌 3680
抵 3681
挺 3682
提 3683
梯 3684
汀 3685
碇 3686
禎 3687
程 3688
締 3689
艇 3690
訂 3691
諦 3692
蹄 3693
逓 3694

邸 3701
鄭 3702
釘 3703
鼎 3704
泥 3705
摘 3706
擢 3707
敵 3708
滴 3709
的 3710
笛 3711
適 3712
鏑 3713
溺 3714
哲 3715
徹 3716
撤 3717
轍 3718
迭 3719
鉄 3720
典 3721
填 3722
天 3723
展 3724
店 3725
添 3726
纏 3727
甜 3728
貼 3729
転 3730
顛 3731
点 3732
伝 3733
殿 3734
澱 3735
田 3736
電 3737

【と】

兎 3738
吐 3739
堵 3740
塗 3741
妬 3742
屠 3743
徒 3744
斗 3745
杜 3746
渡 3747
登 3748
菟 3749
賭 3750
途 3751
都 3752
鍍 3753
砥 3754
砺 3755
努 3756
度 3757
土 3758
奴 3759
怒 3760
倒 3761
党 3762
冬 3763
凍 3764
刀 3765
唐 3766
塔 3767
塘 3768
套 3769
宕 3770
島 3771
嶋 3772
悼 3773
投 3774
搭 3775
東 3776
桃 3777
梼 3778
棟 3779
盗 3780
淘 3781
湯 3782
涛 3783
灯 3784
燈 3785
当 3786
痘 3787
祷 3788
等 3789
答 3790
筒 3791
糖 3792
統 3793
到 3794

董 3801
蕩 3802
藤 3803
討 3804
謄 3805
豆 3806
踏 3807
逃 3808
透 3809
鐙 3810
陶 3811
頭 3812
騰 3813
闘 3814
働 3815
動 3816
同 3817
堂 3818
導 3819
憧 3820
撞 3821
洞 3822
瞳 3823
童 3824
胴 3825
萄 3826
道 3827
銅 3828
峠 3829
鴇 3830
匿 3831
得 3832
徳 3833
涜 3834
特 3835
督 3836
禿 3837
篤 3838
毒 3839
独 3840
読 3841
栃 3842
橡 3843
凸 3844
突 3845
椴 3846
届 3847
鳶 3848
苫 3849
寅 3850
酉 3851
瀞 3852
噸 3853
屯 3854
惇 3855
敦 3856
沌 3857
豚 3858
遁 3859
頓 3860
呑 3861
曇 3862
鈍 3863

【な】

奈 3864
那 3865
内 3866
乍 3867
凪 3868
薙 3869
謎 3870
灘 3871
捺 3872
鍋 3873
楢 3874
馴 3875
縄 3876
畷 3877
南 3878
楠 3879
軟 3880
難 3881
汝 3882

【に】

二 3883
尼 3884
弐 3885
迩 3886
匂 3887
賑 3888
肉 3889
虹 3890
廿 3891
日 3892
乳 3893
入 3894

如 3901
尿 3902
韮 3903
任 3904
妊 3905
忍 3906
認 3907

【ぬ】

濡 3908

【ね】

禰 3909
祢 3910
寧 3911
葱 3912
猫 3913
熱 3914
年 3915
念 3916
捻 3917
撚 3918
燃 3919
粘 3920

【の】

乃 3921
廼 3922
之 3923
埜 3924
嚢 3925
悩 3926
濃 3927
納 3928
能 3929
脳 3930
膿 3931
農 3932
覗 3933
蚤 3934

【は】

巴 3935
把 3936
播 3937
覇 3938
杷 3939
波 3940
派 3941
琶 3942
破 3943
婆 3944
罵 3945
芭 3946
馬 3947
俳 3948
廃 3949
拝 3950
排 3951
敗 3952
杯 3953
盃 3954
牌 3955
背 3956
肺 3957
輩 3958
配 3959
倍 3960
培 3961
媒 3962
梅 3963
楳 3964
煤 3965
狽 3966
買 3967
売 3968
賠 3969
陪 3970
這 3971
蝿 3972
秤 3973
矧 3974
萩 3975
伯 3976
剥 3977
博 3978
拍 3979
柏 3980
泊 3981
白 3982
箔 3983
粕 3984
舶 3985
薄 3986
迫 3987
曝 3988
漠 3989
爆 3990
縛 3991
莫 3992
駁 3993
麦 3994

函 4001
箱 4002
硲 4003
箸 4004
肇 4005
筈 4006
櫨 4007
幡 4008
肌 4009
畑 4010
畠 4011
八 4012
鉢 4013
溌 4014
発 4015
醗 4016
髪 4017
伐 4018
罰 4019
抜 4020
筏 4021
閥 4022
鳩 4023
噺 4024
塙 4025
蛤 4026
隼 4027
伴 4028
判 4029
半 4030
反 4031
叛 4032
帆 4033
搬 4034
斑 4035
板 4036
氾 4037
汎 4038
版 4039
犯 4040
班 4041
畔 4042
繁 4043
般 4044
藩 4045
販 4046
範 4047
釆 4048
煩 4049
頒 4050
飯 4051
挽 4052
晩 4053
番 4054
盤 4055
磐 4056
蕃 4057
蛮 4058

【ひ】

匪 4059
卑 4060
否 4061
妃 4062
庇 4063
彼 4064
悲 4065
扉 4066
批 4067
披 4068
斐 4069
比 4070
泌 4071
疲 4072
皮 4073
碑 4074
秘 4075
緋 4076
罷 4077
肥 4078
被 4079
誹 4080
費 4081
避 4082
非 4083
飛 4084
樋 4085
簸 4086
備 4087
尾 4088
微 4089
枇 4090
毘 4091
琵 4092
眉 4093
美 4094

鼻 4101
柊 4102
稗 4103
匹 4104
疋 4105
髭 4106
彦 4107
膝 4108
菱 4109
肘 4110
弼 4111
必 4112
畢 4113
筆 4114
逼 4115
桧 4116
姫 4117
媛 4118
紐 4119
百 4120
謬 4121
俵 4122
彪 4123
標 4124
氷 4125
漂 4126
瓢 4127
票 4128
表 4129
評 4130
豹 4131
廟 4132
描 4133
病 4134
秒 4135
苗 4136
錨 4137
鋲 4138
蒜 4139
蛭 4140
鰭 4141
品 4142
彬 4143
斌 4144
浜 4145
瀕 4146
貧 4147
賓 4148
頻 4149
敏 4150
瓶 4151

【ふ】

不 4152
付 4153
埠 4154
夫 4155
婦 4156
富 4157
冨 4158
布 4159
府 4160
怖 4161
扶 4162
敷 4163
斧 4164
普 4165
浮 4166
父 4167
符 4168
腐 4169
膚 4170
芙 4171
譜 4172
負 4173
賦 4174
赴 4175
阜 4176
附 4177
侮 4178
撫 4179
武 4180
舞 4181
葡 4182
蕪 4183
部 4184
封 4185
楓 4186
風 4187
葺 4188
蕗 4189
伏 4190
副 4191
復 4192
幅 4193
服 4194

福 4201
腹 4202
複 4203
覆 4204
淵 4205
弗 4206
払 4207
沸 4208
仏 4209
物 4210
鮒 4211
分 4212
吻 4213
噴 4214
墳 4215
憤 4216
扮 4217
焚 4218
奮 4219
粉 4220
糞 4221
紛 4222
雰 4223
文 4224
聞 4225

【へ】

丙 4226
併 4227
兵 4228
塀 4229
幣 4230
平 4231
弊 4232
柄 4233
並 4234
蔽 4235
閉 4236
陛 4237
米 4238
頁 4239
僻 4240
壁 4241
癖 4242
碧 4243
別 4244
瞥 4245
蔑 4246
箆 4247
偏 4248
変 4249
片 4250
篇 4251
編 4252
辺 4253
返 4254
遍 4255
便 4256
勉 4257
娩 4258
弁 4259
鞭 4260

【ほ】

保 4261
舗 4262
鋪 4263
圃 4264
捕 4265
歩 4266
甫 4267
補 4268
輔 4269
穂 4270
募 4271
墓 4272
慕 4273
戊 4274
暮 4275
母 4276
簿 4277
菩 4278
倣 4279
俸 4280
包 4281
呆 4282
報 4283
奉 4284
宝 4285
峰 4286
峯 4287
崩 4288
庖 4289
抱 4290
捧 4291
放 4292
方 4293
朋 4294

法 4301
泡 4302
烹 4303
砲 4304
縫 4305
胞 4306
芳 4307
萌 4308
蓬 4309
蜂 4310
褒 4311
訪 4312
豊 4313
邦 4314
鋒 4315
飽 4316
鳳 4317
鵬 4318
乏 4319
亡 4320
傍 4321
剖 4322
坊 4323
妨 4324
帽 4325
忘 4326
忙 4327
房 4328
暴 4329
望 4330
某 4331
棒 4332
冒 4333
紡 4334
肪 4335
膨 4336
謀 4337
貌 4338
貿 4339
鉾 4340
防 4341
吠 4342
頬 4343
北 4344
僕 4345
卜 4346
墨 4347
撲 4348
朴 4349
牧 4350
睦 4351
穆 4352
釦 4353
勃 4354
没 4355
殆 4356
堀 4357
幌 4358
奔 4359
本 4360
翻 4361
凡 4362
盆 4363

【ま】

摩 4364
磨 4365
魔 4366
麻 4367
埋 4368
妹 4369
昧 4370
枚 4371
毎 4372
哩 4373
槙 4374
幕 4375
膜 4376
枕 4377
鮪 4378
柾 4379
鱒 4380
桝 4381
亦 4382
俣 4383
又 4384
抹 4385
末 4386
沫 4387
迄 4388
侭 4389

区点コード一覧表（つづき）

繭 4390
麿 4391
万 4392
慢 4393
満 4394

漫 4401
蔓 4402

【み】
味 4403
未 4404
魅 4405
巳 4406
箕 4407
岬 4408
密 4409
蜜 4410
湊 4411
蓑 4412
稔 4413
脈 4414
妙 4415
粍 4416
民 4417
眠 4418

【む】
務 4419
夢 4420
無 4421
牟 4422
矛 4423
霧 4424
鵡 4425
椋 4426
婿 4427
娘 4428

【め】
冥 4429
名 4430
命 4431
明 4432
盟 4433
迷 4434
銘 4435
鳴 4436
姪 4437
牝 4438
滅 4439
免 4440
棉 4441
綿 4442
緬 4443
面 4444
麺 4445

【も】
摸 4446
模 4447
茂 4448
妄 4449
孟 4450
毛 4451
猛 4452
盲 4453
網 4454
耗 4455
蒙 4456
儲 4457
木 4458
黙 4459
目 4460
杢 4461
勿 4462
餅 4463
尤 4464
戻 4465
籾 4466
貰 4467
問 4468
悶 4469
紋 4470
門 4471
匁 4472

【や】
也 4473
冶 4474
夜 4475
爺 4476
耶 4477
野 4478
弥 4479
矢 4480
厄 4481
役 4482
約 4483
薬 4484
訳 4485
躍 4486
靖 4487
柳 4488
薮 4489
鑓 4490

【ゆ】
愉 4491
愈 4492
油 4493
癒 4494

諭 4501
輸 4502
唯 4503
佑 4504
優 4505
勇 4506
友 4507
宥 4508
幽 4509
悠 4510
憂 4511
揖 4512
有 4513
柚 4514
湧 4515
涌 4516
猶 4517
猷 4518
由 4519
祐 4520
裕 4521
誘 4522
遊 4523
邑 4524
郵 4525
雄 4526
融 4527
夕 4528

【よ】
予 4529
余 4530
与 4531
誉 4532
輿 4533
預 4534
傭 4535
幼 4536
妖 4537
容 4538
庸 4539
揚 4540
揺 4541
擁 4542
曜 4543
楊 4544
様 4545
洋 4546
溶 4547
熔 4548
用 4549
窯 4550
羊 4551
耀 4552
葉 4553
蓉 4554
要 4555
謡 4556
踊 4557
遥 4558
陽 4559
養 4560
慾 4561
抑 4562
欲 4563
沃 4564
浴 4565
翌 4566
翼 4567
淀 4568

【ら】
羅 4569
螺 4570
裸 4571
来 4572
莱 4573
頼 4574
雷 4575
洛 4576
絡 4577
落 4578
酪 4579
乱 4580
卵 4581
嵐 4582
欄 4583
濫 4584
藍 4585
蘭 4586
覧 4587

【り】
利 4588
吏 4589
履 4590
李 4591
梨 4592
理 4593
璃 4594

痢 4601
裏 4602
裡 4603
里 4604
離 4605
陸 4606
律 4607
率 4608
立 4609
葎 4610
掠 4611
略 4612
劉 4613
流 4614
溜 4615
琉 4616
留 4617
硫 4618
粒 4619
隆 4620
竜 4621
龍 4622
侶 4623
慮 4624
旅 4625
虜 4626
了 4627
亮 4628
僚 4629
両 4630
凌 4631
寮 4632
料 4633
梁 4634
涼 4635
猟 4636
療 4637
瞭 4638
稜 4639
糧 4640
良 4641
諒 4642
遼 4643
量 4644
陵 4645
領 4646
力 4647
緑 4648
倫 4649
厘 4650
林 4651
淋 4652
燐 4653
琳 4654
臨 4655
輪 4656
隣 4657
鱗 4658
麟 4659

【る】
瑠 4660
塁 4661
涙 4662
累 4663
類 4664

【れ】
令 4665
伶 4666
例 4667
冷 4668
励 4669
嶺 4670
怜 4671
玲 4672
礼 4673
苓 4674
鈴 4675
隷 4676
零 4677
霊 4678
麗 4679
齢 4680
暦 4681
歴 4682
列 4683
劣 4684
烈 4685
裂 4686
廉 4687
恋 4688
憐 4689
漣 4690
煉 4691
簾 4692
練 4693
聯 4694

蓮 4701
連 4702
錬 4703

【ろ】
呂 4704
魯 4705
櫓 4706
炉 4707
賂 4708
路 4709
露 4710
労 4711
婁 4712
廊 4713
弄 4714
朗 4715
楼 4716
榔 4717
浪 4718
漏 4719
牢 4720
狼 4721
篭 4722
老 4723
聾 4724
蝋 4725
郎 4726
六 4727
麓 4728
禄 4729
肋 4730
録 4731
論 4732

【わ】
倭 4733
和 4734
話 4735
歪 4736
賄 4737
脇 4738
惑 4739
枠 4740
鷲 4741
亙 4742
亘 4743
鰐 4744
詫 4745
藁 4746
蕨 4747
椀 4748
湾 4749
碗 4750
腕 4751

弌 4801
丐 4802
丕 4803
个 4804
丱 4805
丶 4806
丼 4807
丿 4808
乂 4809
乖 4810
乘 4811
亂 4812
亅 4813
豫 4814
亊 4815
舒 4816
弍 4817
于 4818
亞 4819
亟 4820
亠 4821
亢 4822
亰 4823
亳 4824
亶 4825
从 4826
仍 4827
仄 4828
仆 4829
仂 4830
仗 4831
仞 4832
仭 4833
仟 4834
价 4835
伉 4836
佚 4837
估 4838
佛 4839
佝 4840
佗 4841
佇 4842
佶 4843
侈 4844
侏 4845
侘 4846
佻 4847
佩 4848
佰 4849
侑 4850
佯 4851
來 4852
侖 4853
儘 4854
俔 4855
俟 4856
俎 4857
俘 4858
俛 4859
俑 4860
俚 4861
俐 4862
俤 4863
俥 4864
倚 4865
倨 4866
倔 4867
倪 4868
倥 4869
倅 4870
伜 4871
俶 4872
倡 4873
倩 4874
倬 4875
俾 4876
俯 4877
們 4878
倆 4879
偃 4880
假 4881
會 4882
偕 4883
偐 4884
偈 4885
做 4886
偖 4887
偬 4888
偸 4889
傀 4890
傚 4891
傅 4892
傴 4893
傲 4894

僉 4901
僊 4902
傳 4903
僂 4904
僖 4905
僞 4906
僥 4907
僭 4908
僣 4909
僮 4910
價 4911
僵 4912
儉 4913
儁 4914
儂 4915
儖 4916
儕 4917
儔 4918
儚 4919
儡 4920
儺 4921
儷 4922
儼 4923
儻 4924
儿 4925
兀 4926
兒 4927
兌 4928
兔 4929
兢 4930
竸 4931
兩 4932
兪 4933
兮 4934
冀 4935
冂 4936
囘 4937
册 4938
冉 4939
冏 4940
冑 4941
冓 4942
冕 4943
冖 4944
冤 4945
冦 4946
冢 4947
冩 4948
冪 4949
冫 4950
决 4951
冱 4952
冲 4953
冰 4954
况 4955
冽 4956
凅 4957
凉 4958
凛 4959
几 4960
處 4961
凩 4962
凭 4963
凰 4964
凵 4965
凾 4966
刄 4967
刋 4968
刔 4969
刎 4970
刧 4971
刪 4972
刮 4973
刳 4974
剏 4975
剄 4976
剋 4977
剌 4978
剞 4979
剔 4980
剪 4981
剴 4982
剩 4983
剳 4984
剿 4985
剽 4986
劍 4987
劔 4988
劒 4989
剱 4990
劈 4991
劑 4992
辨 4993
辨 4994

辧 5001
劬 5002
劭 5003
劼 5004
劵 5005
勁 5006
勍 5007
勗 5008
勞 5009
勣 5010
勦 5011
飭 5012
勠 5013
勳 5014
勵 5015
勸 5016
勹 5017
匆 5018
匈 5019
甸 5020
匍 5021
匐 5022
匏 5023
匕 5024
匚 5025
匣 5026
匯 5027
匱 5028
匳 5029
匸 5030
區 5031
卆 5032
卅 5033
丗 5034
卉 5035
卍 5036
凖 5037
卞 5038
卩 5039
卮 5040
夘 5041
卻 5042
卷 5043
厂 5044
厖 5045
厠 5046
厦 5047
厥 5048
厮 5049
厰 5050
厶 5051
參 5052
簒 5053
雙 5054
叟 5055
曼 5056
燮 5057
叮 5058
叨 5059
叭 5060
叺 5061
吁 5062
吽 5063
呀 5064
听 5065
吭 5066
吼 5067
吮 5068
吶 5069
吩 5070
吝 5071
呎 5072
咏 5073
呵 5074
咎 5075
呟 5076
呱 5077
呷 5078
呰 5079
咒 5080
呻 5081
咀 5082
呶 5083
咄 5084
咐 5085
咆 5086
哇 5087
咢 5088
咸 5089
咥 5090
咬 5091
哄 5092
哈 5093
咨 5094

咫 5101
哂 5102
咤 5103
咾 5104
咼 5105
哘 5106
哥 5107
哦 5108
唏 5109
唔 5110
哽 5111
哮 5112
哭 5113
哺 5114
哢 5115
唹 5116
啀 5117
啣 5118
啌 5119
售 5120
啜 5121
啅 5122
啖 5123
啗 5124
唸 5125
唳 5126
啝 5127
喙 5128
喀 5129
咯 5130
喊 5131
喟 5132
啻 5133
啾 5134
喘 5135
喞 5136
單 5137
啼 5138
喃 5139
喩 5140
喇 5141
喨 5142
嗚 5143
嗅 5144
嗟 5145
嗄 5146
嗜 5147
嗤 5148
嗔 5149
嘔 5150
嗷 5151
嘖 5152
嗾 5153
嗽 5154
嘛 5155
嗹 5156
噎 5157
噐 5158
營 5159
嘴 5160
嘶 5161
嘲 5162
嘸 5163
噫 5164
噤 5165
嘯 5166
噬 5167
噪 5168
嚆 5169
嚀 5170
嚊 5171
嚠 5172
嚔 5173
嚏 5174
嚥 5175
嚮 5176
嚶 5177
嚴 5178
囂 5179
嚼 5180
囁 5181
囃 5182
囀 5183
嚸 5184
囈 5185
囎 5186
囑 5187
囓 5188
囗 5189
囮 5190
囹 5191
圀 5192
囿 5193
圄 5194

圉 5201
圈 5202
國 5203
圍 5204
圓 5205
團 5206
圖 5207
嗇 5208
圜 5209
圦 5210
圷 5211
圸 5212
坎 5213
圻 5214
址 5215
坏 5216
坩 5217
埀 5218
垈 5219
坡 5220
坿 5221
垉 5222
垓 5223
垠 5224
垳 5225
垤 5226
垪 5227
垰 5228
埃 5229
埆 5230
埔 5231
埒 5232
埓 5233
堊 5234
埖 5235
埣 5236
堋 5237
堙 5238
堝 5239
塲 5240
堡 5241
塢 5242
塋 5243
塰 5244
毀 5245
塒 5246
堽 5247
塹 5248
墅 5249
墹 5250
墟 5251
墫 5252
墺 5253
壞 5254
墻 5255
墸 5256
墮 5257
壅 5258
壓 5259
壑 5260
壗 5261
壙 5262
壘 5263
壥 5264
壜 5265

その他

つづく→

壟 5266
壯 5267
壺 5268
壹 5269
壻 5270
壼 5271
壽 5272
夂 5273
夊 5274
夐 5275
夛 5276
梦 5277
夥 5278
夬 5279
夭 5280
夲 5281
夸 5282
夾 5283
竒 5284
奕 5285
奐 5286
奎 5287
奚 5288
奘 5289
奢 5290
奠 5291
奧 5292
奬 5293
奩 5294

奸 5301
妁 5302
妝 5303
佞 5304
侫 5305
妣 5306
妲 5307
姆 5308
姨 5309
姜 5310
妍 5311
姙 5312
姚 5313
娥 5314
娟 5315
娑 5316
娜 5317
娉 5318
娚 5319
婀 5320
婬 5321
婉 5322
娵 5323
娶 5324
婢 5325
婪 5326
媚 5327
媼 5328
媾 5329
嫋 5330
嫂 5331
媽 5332
嫣 5333
嫗 5334
嫦 5335
嫩 5336
嫖 5337
嫺 5338
嫻 5339
嬌 5340
嬋 5341
嬖 5342
嬲 5343
嫐 5344
嬪 5345
嬶 5346
嬾 5347
孃 5348
孅 5349
孀 5350
孑 5351
孕 5352
孚 5353
孛 5354
孥 5355
孩 5356
孰 5357
孳 5358
孵 5359
學 5360
斈 5361
孺 5362
宀 5363
它 5364
宦 5365
宸 5366
寃 5367
寇 5368
寉 5369
寔 5370
寐 5371
寤 5372
實 5373
寢 5374
寞 5375
寥 5376
寫 5377
寰 5378
寶 5379
寳 5380
尅 5381
將 5382
專 5383
對 5384
尓 5385
尠 5386
尢 5387
尨 5388
尸 5389
尹 5390
屁 5391
屆 5392
屎 5393
屓 5394

屐 5401
屏 5402
孱 5403
屬 5404
屮 5405
乢 5406
屶 5407
屹 5408
岌 5409
岑 5410
岔 5411
妛 5412
岫 5413
岻 5414
岶 5415
岼 5416
岷 5417
峅 5418
岾 5419
峇 5420
峙 5421
峩 5422
峽 5423
峺 5424
峭 5425
嶌 5426
峪 5427
崋 5428
崕 5429
崗 5430
嵜 5431
崟 5432
崛 5433
崑 5434
崔 5435
崢 5436
崚 5437
崙 5438
崘 5439
嵌 5440
嵒 5441
嵎 5442
嵋 5443
嵬 5444
嵳 5445
嵶 5446
嶇 5447
嶄 5448
嶂 5449
嶢 5450
嶝 5451
嶬 5452
嶮 5453
嶽 5454
嶐 5455
嶷 5456
嶼 5457
巉 5458
巍 5459
巓 5460
巒 5461
巖 5462
巛 5463
巫 5464
已 5465
巵 5466
帋 5467
帚 5468
帙 5469
帑 5470
帛 5471
帶 5472
帷 5473
幄 5474
幃 5475
幀 5476
幎 5477
幗 5478
幔 5479
幟 5480
幢 5481
幤 5482
幇 5483
幵 5484
并 5485
幺 5486
麼 5487
广 5488
庠 5489
廁 5490
廂 5491
廈 5492
廐 5493
廏 5494

廖 5501
廣 5502
廝 5503
廚 5504
廛 5505
廢 5506
廡 5507
廨 5508
廩 5509
廬 5510
廱 5511
廳 5512
廰 5513
廴 5514
廸 5515
廾 5516
弃 5517
弉 5518
彝 5519
彜 5520
弋 5521
弑 5522
弖 5523
弩 5524
弭 5525
弸 5526
彁 5527
彈 5528
彌 5529
彎 5530
弯 5531
彑 5532
彖 5533
彗 5534
彙 5535
彡 5536
彭 5537
彳 5538
彷 5539
徃 5540
徂 5541
彿 5542
徊 5543
很 5544
徑 5545
徇 5546
從 5547
徙 5548
徘 5549
徠 5550
徨 5551
徭 5552
徼 5553
忖 5554
忻 5555
忤 5556
忸 5557
忱 5558
忝 5559
悳 5560
忿 5561
怡 5562
恠 5563
怙 5564
怐 5565
怩 5566
怎 5567
怱 5568
怛 5569
怕 5570
怫 5571
怦 5572
怏 5573
怺 5574
恚 5575
恁 5576
恪 5577
恷 5578
恟 5579
恊 5580
恆 5581
恍 5582
恣 5583
恃 5584
恤 5585
恂 5586
恬 5587
恫 5588
恙 5589
悁 5590
悍 5591
惧 5592
悃 5593
悚 5594

悄 5601
悛 5602
悖 5603
悗 5604
悒 5605
悧 5606
悋 5607
惡 5608
悸 5609
惠 5610
惓 5611
悴 5612
忰 5613
悽 5614
惆 5615
悵 5616
惘 5617
慍 5618
愕 5619
愆 5620
惶 5621
惷 5622
愀 5623
惴 5624
惺 5625
愃 5626
愡 5627
惻 5628
惱 5629
愍 5630
愎 5631
慇 5632
愾 5633
愨 5634
愧 5635
慊 5636
愿 5637
愼 5638
愬 5639
愴 5640
愽 5641
慂 5642
慄 5643
慳 5644
慷 5645
慘 5646
慙 5647
慚 5648
慫 5649
慴 5650
慯 5651
慥 5652
慱 5653
慟 5654
慝 5655
慓 5656
慵 5657
憙 5658
憖 5659
憇 5660
憬 5661
憔 5662
憚 5663
憊 5664
憑 5665
憫 5666
憮 5667
懌 5668
懊 5669
應 5670
懷 5671
懈 5672
懃 5673
懆 5674
憺 5675
懋 5676
罹 5677
懍 5678
懦 5679
懣 5680
懶 5681
懺 5682
懴 5683
懿 5684
懽 5685
懼 5686
懾 5687
戀 5688
戈 5689
戉 5690
戍 5691
戌 5692
戔 5693
戛 5694

戞 5701
戡 5702
截 5703
戮 5704
戰 5705
戲 5706
戳 5707
扁 5708
扎 5709
扞 5710
扣 5711
扛 5712
扠 5713
扨 5714
扼 5715
抂 5716
抉 5717
找 5718
抒 5719
抓 5720
抖 5721
拔 5722
抃 5723
抔 5724
拗 5725
拑 5726
抻 5727
拏 5728
拿 5729
拆 5730
擔 5731
拈 5732
拜 5733
拌 5734
拊 5735
拂 5736
拇 5737
抛 5738
拉 5739
挌 5740
拮 5741
拱 5742
挧 5743
挂 5744
挈 5745
拯 5746
拵 5747
捐 5748
挾 5749
捍 5750
搜 5751
捏 5752
掖 5753
掎 5754
掀 5755
掫 5756
捶 5757
掣 5758
掏 5759
掉 5760
掟 5761
掵 5762
捫 5763
捩 5764
掾 5765
揩 5766
揀 5767
揆 5768
揣 5769
揉 5770
插 5771
揶 5772
揄 5773
搖 5774
搴 5775
搆 5776
搓 5777
搦 5778
搶 5779
攝 5780
搗 5781
搨 5782
搏 5783
摧 5784
摯 5785
摶 5786
摎 5787
攪 5788
撕 5789
撓 5790
撥 5791
撩 5792
撈 5793
撼 5794

據 5801
擒 5802
擅 5803
擇 5804
撻 5805
擘 5806
擂 5807
擱 5808
擧 5809
舉 5810
擠 5811
擡 5812
抬 5813
擣 5814
擯 5815
攬 5816
擶 5817
擴 5818
擲 5819
擺 5820
攀 5821
擽 5822
攘 5823
攜 5824
攅 5825
攤 5826
攣 5827
攫 5828
攴 5829
攵 5830
攷 5831
收 5832
攸 5833
畋 5834
效 5835
敖 5836
敕 5837
敍 5838
敘 5839
敞 5840
敝 5841
敲 5842
數 5843
斂 5844
斃 5845
變 5846
斛 5847
斟 5848
斫 5849
斷 5850
旃 5851
旆 5852
旁 5853
旄 5854
旌 5855
旒 5856
旛 5857
旙 5858
无 5859
旡 5860
旱 5861
杲 5862
昊 5863
昃 5864
旻 5865
杳 5866
昵 5867
昶 5868
昴 5869
昜 5870
晏 5871
晄 5872
晉 5873
晁 5874
晞 5875
晝 5876
晤 5877
晧 5878
晨 5879
晟 5880
晢 5881
晰 5882
暃 5883
暈 5884
暎 5885
暉 5886
暄 5887
暘 5888
暝 5889
曁 5890
暹 5891
曉 5892
暾 5893
暼 5894

曄 5901
暸 5902
曖 5903
曚 5904
曠 5905
昿 5906
曦 5907
曩 5908
曰 5909
曵 5910
曷 5911
朏 5912
朖 5913
朞 5914
朦 5915
朧 5916
霸 5917
朮 5918
朿 5919
朶 5920
杁 5921
朸 5922
朷 5923
杆 5924
杞 5925
杠 5926
杙 5927
杣 5928
杤 5929
枉 5930
杰 5931
枩 5932
杼 5933
杪 5934
枌 5935
枋 5936
枦 5937
枡 5938
枅 5939
枷 5940
柯 5941
枴 5942
柬 5943
枳 5944
柩 5945
枸 5946
柤 5947
柞 5948
柝 5949
柢 5950
柮 5951
枹 5952
柎 5953
柆 5954
柧 5955
檜 5956
栞 5957
框 5958
栩 5959
桀 5960
桍 5961
栲 5962
桎 5963
梳 5964
栫 5965
桙 5966
档 5967
桷 5968
桿 5969
梟 5970
梏 5971
梭 5972
梔 5973
條 5974
梛 5975
梃 5976
檮 5977
梹 5978
桴 5979
梵 5980
梠 5981
梺 5982
椏 5983
梍 5984
桾 5985
椁 5986
棊 5987
椈 5988
棘 5989
椢 5990
椦 5991
棡 5992
椌 5993
棍 5994

棔 6001
棧 6002
棕 6003
椶 6004
椒 6005
椄 6006
棗 6007
棣 6008
椥 6009
棹 6010
棠 6011
棯 6012
椨 6013
椪 6014
椚 6015
椣 6016
椡 6017
棆 6018
楹 6019
楷 6020
楜 6021
楸 6022
楫 6023
楔 6024
楾 6025
楮 6026
椹 6027
楴 6028
椽 6029
楙 6030
椰 6031
楡 6032
楞 6033
楝 6034
榁 6035
楪 6036
榲 6037
榮 6038
槐 6039
榿 6040
槁 6041
槓 6042
榾 6043
槎 6044
寨 6045
槊 6046
槝 6047
榻 6048
槃 6049
榧 6050
樮 6051
榑 6052
榠 6053
榜 6054
榕 6055
榴 6056
槞 6057
槨 6058
樂 6059
樛 6060
槿 6061
權 6062
槹 6063
槲 6064
槧 6065
樅 6066
榱 6067
樞 6068
槭 6069
樔 6070
槫 6071
樊 6072
樒 6073
櫁 6074
樣 6075
樓 6076
橄 6077
樌 6078
橲 6079
樶 6080
橸 6081
橇 6082
橢 6083
橙 6084
橦 6085
橈 6086
樸 6087
樢 6088
檐 6089
檍 6090
檠 6091
檄 6092
檢 6093
檣 6094

檗 6101
蘗 6102
檻 6103
櫃 6104
櫂 6105
檸 6106
檳 6107
檬 6108
櫞 6109
櫑 6110
櫟 6111
檪 6112
櫚 6113
櫪 6114
櫻 6115
欅 6116
蘖 6117
櫺 6118
欒 6119
欖 6120
鬱 6121
欟 6122
欸 6123
欷 6124

盜 6125
欷 6126
欹 6127
歃 6128
歇 6129
歉 6130
歐 6131
歙 6132
歔 6133
歛 6134
歟 6135
歡 6136
歸 6137
歹 6138
歿 6139
殀 6140
殄 6141
殃 6142
殍 6143
殘 6144
殕 6145
殞 6146
殤 6147
殪 6148
殫 6149
殯 6150
殲 6151
殱 6152
殳 6153
殷 6154
殼 6155
毆 6156
毋 6157
毓 6158
毟 6159
毬 6160
毫 6161
毳 6162
毯 6163
麾 6164
氈 6165
氓 6166
气 6167
氛 6168
氤 6169
氣 6170
汞 6171
汕 6172
汢 6173
汪 6174
沂 6175
沍 6176
沚 6177
沁 6178
沛 6179
汾 6180
汨 6181
汳 6182
沒 6183
沐 6184
泄 6185
泱 6186
泓 6187
沽 6188
泗 6189
泅 6190
泝 6191
沮 6192
沱 6193
沾 6194

沺 6201
泛 6202
泯 6203
泙 6204
泪 6205
洟 6206
衍 6207
洶 6208
洫 6209
洽 6210
洸 6211
洙 6212
洵 6213
洳 6214
洒 6215
洌 6216
浣 6217
涓 6218
浤 6219
浚 6220
浹 6221
浙 6222
涎 6223
涕 6224
濤 6225
涅 6226
淹 6227
渕 6228
渊 6229
涵 6230
淇 6231
淦 6232
涸 6233
淆 6234
淬 6235
淞 6236
淌 6237
淨 6238
淒 6239
淅 6240
淺 6241
淙 6242
淤 6243
淕 6244
淪 6245
淮 6246
渭 6247
湮 6248
渮 6249
渙 6250
湲 6251
湟 6252
渾 6253
渣 6254
湫 6255
渫 6256
湶 6257
湍 6258
渟 6259
湃 6260
渺 6261
湎 6262
渤 6263
滿 6264
渝 6265
游 6266
溂 6267
溪 6268
溘 6269
滉 6270
溷 6271
滓 6272
溽 6273
溯 6274
滄 6275
溲 6276
滔 6277
滕 6278
溏 6279
溥 6280
滂 6281
溟 6282
潁 6283
漑 6284
灌 6285
滬 6286
滸 6287
滾 6288
漿 6289
滲 6290
漱 6291
滯 6292
漲 6293
滌 6294

漾 6301
漓 6302
滷 6303
澆 6304
潺 6305
潸 6306
澁 6307
澀 6308
潯 6309
潛 6310
濳 6311
潭 6312
澂 6313
潼 6314
潘 6315
澎 6316
澑 6317
濂 6318
潦 6319
澳 6320
澣 6321
澡 6322
澤 6323
澹 6324
濆 6325
澪 6326
濟 6327
濕 6328
濬 6329
濔 6330
濘 6331
濱 6332
濮 6333
濛 6334
瀉 6335
瀋 6336
濺 6337
瀑 6338
瀁 6339
瀏 6340
濾 6341
瀛 6342
瀚 6343
潴 6344
瀝 6345
瀘 6346
瀟 6347
瀰 6348
瀾 6349
瀲 6350
灑 6351
灣 6352
炙 6353
炒 6354
炯 6355
烱 6356
炬 6357
炸 6358
炳 6359
炮 6360
烟 6361
烋 6362
烝 6363
烙 6364
焉 6365
烽 6366
焜 6367
焙 6368
煥 6369
煕 6370
熈 6371
煦 6372
煢 6373
煌 6374
煖 6375
煬 6376
熏 6377
燻 6378
熄 6379
熕 6380
熨 6381
熬 6382
燗 6383
熹 6384
熾 6385
燒 6386
燉 6387
燔 6388
燎 6389
燠 6390
燬 6391
燧 6392
燵 6393
燼 6394

燹 6401
燿 6402
爍 6403
爐 6404
爛 6405
爨 6406
爭 6407
爬 6408
爰 6409
爲 6410
爻 6411
爼 6412
爿 6413
牀 6414
牆 6415
牋 6416
牘 6417
牴 6418
牾 6419
犂 6420
犁 6421
犇 6422
犒 6423
犖 6424
犢 6425
犧 6426
犹 6427
犲 6428
狃 6429
狆 6430
狄 6431
狎 6432
狒 6433
狢 6434
狠 6435
狡 6436
狹 6437
狷 6438
倏 6439
猗 6440
猊 6441
猜 6442
猖 6443
猝 6444
猴 6445
猯 6446
猩 6447
猥 6448
猾 6449
獎 6450
獏 6451
默 6452
獗 6453
獪 6454
獨 6455
獰 6456
獸 6457
獵 6458
獻 6459
獺 6460
珈 6461
玳 6462
珎 6463
玻 6464
珀 6465
珥 6466
珮 6467
珞 6468
璢 6469
琅 6470
瑯 6471
琥 6472
珸 6473
琲 6474
琺 6475
瑕 6476
琿 6477
瑟 6478
瑙 6479
瑁 6480
瑜 6481
瑩 6482
瑰 6483
瑣 6484
瑪 6485
瑶 6486
瑾 6487
璋 6488
璞 6489
璧 6490
瓊 6491
瓏 6492
瓔 6493
珱 6494

瓠 6501
瓣 6502
瓧 6503
瓩 6504
瓮 6505
瓲 6506
瓰 6507
瓱 6508
瓸 6509
瓷 6510
甄 6511
甃 6512
甅 6513
甌 6514
甎 6515
甍 6516
甕 6517
甓 6518
甞 6519
甦 6520
甬 6521
甼 6522
畄 6523
畍 6524
畊 6525
畉 6526
畛 6527
畆 6528
畚 6529
畩 6530
畤 6531
畧 6532
畫 6533
畭 6534
畸 6535
當 6536
疆 6537
疇 6538
畴 6539
疊 6540
疉 6541
疂 6542
疔 6543
疚 6544
疝 6545
疥 6546
疣 6547
痂 6548
疳 6549
痃 6550
疵 6551
疽 6552
疸 6553
疼 6554
疱 6555
痍 6556
痊 6557
痒 6558
痙 6559
痣 6560
痞 6561
痾 6562
痿 6563
痼 6564
瘁 6565
痰 6566
痺 6567
痲 6568
痳 6569
瘋 6570
瘍 6571
瘉 6572
瘟 6573
瘧 6574
瘠 6575
瘡 6576
瘢 6577
瘤 6578
瘴 6579
瘰 6580
瘻 6581
癇 6582
癈 6583
癆 6584
癜 6585
癘 6586
癡 6587
癢 6588
癨 6589
癩 6590
癪 6591
癧 6592
癬 6593
癰 6594

癲 6601
癶 6602
癸 6603
發 6604
皀 6605
皃 6606
皈 6607
皋 6608
皎 6609
皖 6610
皓 6611
皙 6612
皚 6613
皰 6614
皴 6615
皸 6616
皹 6617
皺 6618
盂 6619
盍 6620
盖 6621
盒 6622
盞 6623
盡 6624
盥 6625
盧 6626
盪 6627
蘯 6628
盻 6629
眈 6630
眇 6631
眄 6632
眩 6633
眤 6634
眞 6635
眥 6636
眦 6637
眛 6638
眷 6639
眸 6640
睇 6641
睚 6642
睨 6643
睫 6644
睛 6645
睥 6646
睿 6647
睾 6648
睹 6649
瞎 6650
瞋 6651
瞑 6652
瞠 6653
瞞 6654
瞰 6655
瞶 6656
瞹 6657
瞿 6658
瞼 6659
瞽 6660
瞻 6661
矇 6662
矍 6663
矗 6664
矚 6665
矜 6666
矣 6667
矮 6668
矼 6669
砌 6670
砒 6671
礦 6672
砠 6673
礪 6674
硅 6675
碎 6676
硴 6677
碆 6678
硼 6679
碚 6680
碌 6681
碣 6682
碵 6683
碪 6684
碯 6685
磑 6686
磆 6687
磋 6688
磔 6689
碾 6690
碼 6691
磅 6692
磊 6693
磬 6694

磧 6701
磚 6702
磽 6703
磴 6704
礇 6705
礒 6706
礑 6707
礙 6708
礬 6709
礫 6710
祀 6711
祠 6712
祗 6713
祟 6714
祚 6715
祕 6716
祓 6717
祺 6718
祿 6719
禊 6720
禝 6721
禧 6722
齋 6723
禪 6724
禮 6725
禳 6726
禹 6727
禺 6728
秉 6729
秕 6730
秧 6731
秬 6732
秡 6733
秣 6734
稈 6735
稍 6736
稘 6737
稙 6738
稠 6739
稟 6740
禀 6741
稱 6742
稻 6743
稾 6744
稷 6745
穃 6746
穗 6747
穉 6748
穡 6749
穢 6750
穩 6751
龝 6752
穰 6753
穹 6754
穽 6755
窈 6756
窗 6757
窕 6758
窘 6759
窖 6760
窩 6761
竈 6762
窰 6763
窶 6764
竅 6765
竄 6766
窿 6767
邃 6768
竇 6769
竊 6770
竍 6771
竏 6772
竕 6773
竓 6774
站 6775
竚 6776
竝 6777
竡 6778
竢 6779
竦 6780
竭 6781
竰 6782
笂 6783
笏 6784
笊 6785
笆 6786
笳 6787
笘 6788
笙 6789
笞 6790
笵 6791
笨 6792
笶 6793
筐 6794

筺 6801
笄 6802
筍 6803
笋 6804
筌 6805
筅 6806
筵 6807
筥 6808
筴 6809
筧 6810
筰 6811
筱 6812
筬 6813
筮 6814
箝 6815
箘 6816
箟 6817
箍 6818
箜 6819
箚 6820
箋 6821
箒 6822
箏 6823
筝 6824
箙 6825
篋 6826
篁 6827
篌 6828
篏 6829
箴 6830
篆 6831
篝 6832
篩 6833
簑 6834
簔 6835
篦 6836
篥 6837
籠 6838
簀 6839
簇 6840
簓 6841
篳 6842
篷 6843
簗 6844
簍 6845
篶 6846
簣 6847
簧 6848
簪 6849
簟 6850
簷 6851
簫 6852
簽 6853
籌 6854
籃 6855
籔 6856
籏 6857
籀 6858
籐 6859
籘 6860
籟 6861
籤 6862
籖 6863
籥 6864
籬 6865
籵 6866
粃 6867
粐 6868
粤 6869
粭 6870
粢 6871
粫 6872
粡 6873
粨 6874
粳 6875
粲 6876
粱 6877
粮 6878
粹 6879
粽 6880
糀 6881
糅 6882
糂 6883
糘 6884
糒 6885
糜 6886
糢 6887
鬻 6888
糯 6889
糲 6890
糴 6891
糶 6892
糺 6893
紆 6894

紂 6901
紜 6902
紕 6903
紊 6904
絅 6905
絋 6906
紮 6907
紲 6908
紿 6909
紵 6910
絆 6911
絳 6912
絖 6913
絎 6914
絲 6915
絨 6916
絮 6917
絏 6918
絣 6919
經 6920
綉 6921
絛 6922
綏 6923
絽 6924
綛 6925
綺 6926
綮 6927
綣 6928
綵 6929
緇 6930
綽 6931
綫 6932
總 6933
綢 6934
綯 6935
緜 6936
綸 6937
綟 6938
綰 6939
緘 6940
緝 6941
緤 6942
緞 6943
緻 6944
緲 6945
緡 6946
縅 6947
縊 6948
縣 6949
縡 6950
縒 6951
縱 6952
縟 6953
縉 6954
縋 6955
縢 6956
繆 6957
繦 6958
縻 6959
縵 6960
縹 6961
繃 6962
縷 6963
縲 6964
縺 6965
繧 6966
繝 6967
繖 6968
繞 6969
繙 6970
繚 6971
繹 6972
繪 6973
繩 6974
繼 6975
繻 6976
纃 6977
緕 6978

つづく→

繽 6979
辮 6980
繿 6981
纈 6982
纉 6983
續 6984
纒 6985
纐 6986
纓 6987
纔 6988
纖 6989
纎 6990
纛 6991
纜 6992
缸 6993
缺 6994

罅 7001
罌 7002
罍 7003
罎 7004
罐 7005
网 7006
罕 7007
罔 7008
罘 7009
罟 7010
罠 7011
罨 7012
罩 7013
罧 7014
罸 7015
羂 7016
羆 7017
羃 7018
羈 7019
羇 7020
羌 7021
羔 7022
羞 7023
羝 7024
羚 7025
羣 7026
羯 7027
羲 7028
羹 7029
羮 7030
羶 7031
羸 7032
譱 7033
翅 7034
翆 7035
翊 7036
翕 7037
翔 7038
翡 7039
翦 7040
翩 7041
翳 7042
翹 7043
飜 7044
耆 7045
耄 7046
耋 7047
耒 7048
耘 7049
耙 7050
耜 7051
耡 7052
耨 7053
耿 7054
耻 7055
聊 7056
聆 7057
聒 7058
聘 7059
聚 7060
聟 7061
聢 7062
聨 7063
聳 7064
聲 7065
聰 7066
聶 7067
聹 7068
聽 7069
聿 7070
肄 7071
肆 7072
肅 7073
肛 7074
肓 7075
肚 7076
肭 7077
冐 7078
肬 7079
胛 7080
胥 7081
胙 7082
胝 7083
胄 7084
胚 7085
胖 7086
脉 7087
胯 7088
胱 7089
脛 7090
脩 7091
脣 7092
脯 7093
腋 7094

隋 7101
腆 7102
脾 7103
腓 7104
腑 7105
胼 7106
腱 7107
腮 7108
腥 7109
腦 7110
腴 7111
膃 7112
膈 7113
膊 7114
膀 7115
膂 7116
膠 7117
膕 7118
膤 7119
膣 7120
腟 7121
膓 7122
膩 7123
膰 7124
膵 7125
膾 7126
膸 7127
膽 7128
臀 7129
臂 7130
膺 7131
臉 7132
臍 7133
臑 7134
臙 7135
臘 7136
臈 7137
臚 7138
臟 7139
臠 7140
臧 7141
臺 7142
臻 7143
臾 7144
舁 7145
舂 7146
舅 7147
與 7148
舊 7149
舍 7150
舐 7151
舖 7152
舩 7153
舫 7154
舸 7155
舳 7156
艀 7157
艙 7158
艘 7159
艝 7160
艚 7161
艟 7162
艤 7163
艢 7164
艨 7165
艪 7166
艫 7167
舮 7168
艱 7169
艷 7170
艸 7171
艾 7172
芍 7173
芒 7174
芫 7175
芟 7176
芻 7177
芬 7178
苡 7179
苣 7180
苟 7181
苒 7182
苴 7183
苳 7184
苺 7185
莓 7186
范 7187
苻 7188
苹 7189
苞 7190
茆 7191
苜 7192
茉 7193
苙 7194

茵 7201
茴 7202
茖 7203
茲 7204
茱 7205
荀 7206
茹 7207
荐 7208
荅 7209
茯 7210
茫 7211
茗 7212
茘 7213
莅 7214
莚 7215
莪 7216
莟 7217
莢 7218
莖 7219
茣 7220
莎 7221
莇 7222
莊 7223
荼 7224
莵 7225
荳 7226
荵 7227
莠 7228
莉 7229
莨 7230
菴 7231
萓 7232
菫 7233
菎 7234
菽 7235
萃 7236
菘 7237
萋 7238
菁 7239
菷 7240
萇 7241
菠 7242
菲 7243
萍 7244
萢 7245
萠 7246
莽 7247
萸 7248
蔆 7249
菻 7250
葭 7251
萪 7252
萼 7253
蕚 7254
蒄 7255
葷 7256
葫 7257
蒭 7258
葮 7259
蒂 7260
葩 7261
葆 7262
萬 7263
葯 7264
葹 7265
萵 7266
蓊 7267
葢 7268
蒹 7269
蒿 7270
蒟 7271
蓙 7272
蓍 7273
蒻 7274
蓚 7275
蓐 7276
蓁 7277
蓆 7278
蓖 7279
蒡 7280
蔡 7281
蓿 7282
蓴 7283
蔗 7284
蔘 7285
蔬 7286
蔟 7287
蔕 7288
蔔 7289
蓼 7290
蕀 7291
蕣 7292
蕘 7293
蕈 7294

蕁 7301
蘂 7302
蕋 7303
蕕 7304
薀 7305
薤 7306
薈 7307
薑 7308
薊 7309
薨 7310
蕭 7311
薔 7312
薛 7313
藪 7314
薇 7315
薜 7316
蕷 7317
蕾 7318
薐 7319
藉 7320
薺 7321
藏 7322
薹 7323
藐 7324
藕 7325
藝 7326
藥 7327
藜 7328
藹 7329
蘊 7330
蘓 7331
蘋 7332
藾 7333
藺 7334
蘆 7335
蘢 7336
蘚 7337
蘰 7338
蘿 7339
虍 7340
乕 7341
虔 7342
號 7343
虧 7344
虱 7345
蚓 7346
蚣 7347
蚩 7348
蚪 7349
蚋 7350
蚌 7351
蚶 7352
蚯 7353
蛄 7354
蛆 7355
蚰 7356
蛉 7357
蠣 7358
蚫 7359
蛔 7360
蛞 7361
蛩 7362
蛬 7363
蛟 7364
蛛 7365
蛯 7366
蜒 7367
蜆 7368
蜈 7369
蜀 7370
蜃 7371
蛻 7372
蜑 7373
蜉 7374
蜍 7375
蛹 7376
蜊 7377
蜴 7378
蜿 7379
蜷 7380
蜻 7381
蜥 7382
蜩 7383
蜚 7384
蝠 7385
蝟 7386
蝸 7387
蝌 7388
蝎 7389
蝴 7390
蝗 7391
蝨 7392
蝮 7393
蝙 7394

蝓 7401
蝣 7402
蝪 7403
蠅 7404
螢 7405
螟 7406
螂 7407
螯 7408
蟋 7409
螽 7410
蟀 7411
蟐 7412
雖 7413
螫 7414
蟄 7415
螳 7416
蟇 7417
蟆 7418
螻 7419
蟯 7420
蟲 7421
蟠 7422
蠏 7423
蠍 7424
蟾 7425
蟶 7426
蟷 7427
蠎 7428
蟒 7429
蠑 7430
蠖 7431
蠕 7432
蠢 7433
蠡 7434
蠱 7435
蠶 7436
蠹 7437
蠧 7438
蠻 7439
衄 7440
衂 7441
衒 7442
衙 7443
衞 7444
衢 7445
衫 7446
袁 7447
衾 7448
袞 7449
衵 7450
衽 7451
袵 7452
衲 7453
袂 7454
袗 7455
袒 7456
袮 7457
袙 7458
袢 7459
袍 7460
袤 7461
袰 7462
袿 7463
袱 7464
裃 7465
裄 7466
裔 7467
裘 7468
裙 7469
裝 7470
裹 7471
褂 7472
裼 7473
裴 7474
裨 7475
裲 7476
褄 7477
褌 7478
褊 7479
褓 7480
襃 7481
褞 7482
褥 7483
褪 7484
褫 7485
襁 7486
襄 7487
褻 7488
褶 7489
褸 7490
襌 7491
褝 7492
襠 7493
襞 7494

襦 7501
襤 7502
襭 7503
襪 7504
襯 7505
襴 7506
襷 7507
襾 7508
覃 7509
覈 7510
覊 7511
覓 7512
覘 7513
覡 7514
覩 7515
覦 7516
覬 7517
覯 7518
覲 7519
覺 7520
覽 7521
覿 7522
觀 7523
觚 7524
觜 7525
觝 7526
觧 7527
觴 7528
觸 7529
訃 7530
訖 7531
訐 7532
訌 7533
訛 7534
訝 7535
訥 7536
訶 7537
詁 7538
詛 7539
詒 7540
詆 7541
詈 7542
詼 7543
詭 7544
詬 7545
詢 7546
誅 7547
誂 7548
誄 7549
誨 7550
誡 7551
誑 7552
誥 7553
誦 7554
誚 7555
誣 7556
諄 7557
諍 7558
諂 7559
諚 7560
諫 7561
諳 7562
諧 7563
諤 7564
諱 7565
謔 7566
諠 7567
諢 7568
諷 7569
諞 7570
諛 7571
謌 7572
謇 7573
謚 7574
諡 7575
謖 7576
謐 7577
謗 7578
謠 7579
謳 7580
鞫 7581
謦 7582
謫 7583
謾 7584
謨 7585
譁 7586
譌 7587
譏 7588
譎 7589
證 7590
譖 7591
譛 7592
譚 7593
譫 7594

譟 7601
譬 7602
譯 7603
譴 7604
譽 7605
讀 7606
讌 7607
讎 7608
讒 7609
讓 7610
讖 7611
讙 7612
讚 7613
谺 7614
豁 7615
谿 7616
豈 7617
豌 7618
豎 7619
豐 7620
豕 7621
豢 7622
豬 7623
豸 7624
豺 7625
貂 7626
貉 7627
貅 7628
貊 7629
貍 7630
貎 7631
貔 7632
豼 7633
貘 7634
戝 7635
貭 7636
貪 7637
貽 7638
貲 7639
貳 7640
貮 7641
貶 7642
賈 7643
賁 7644
賤 7645
賣 7646
賚 7647
賽 7648
賺 7649
賻 7650
贄 7651
贅 7652
贊 7653
贇 7654
贏 7655
贍 7656
贐 7657
齎 7658
贓 7659
賍 7660
贔 7661
贖 7662
赧 7663
赭 7664
赱 7665
赳 7666
趁 7667
趙 7668
跂 7669
趾 7670
趺 7671
跏 7672
跚 7673
跖 7674
跌 7675
跛 7676
跋 7677
跪 7678
跫 7679
跟 7680
跣 7681
跼 7682
踈 7683
踉 7684
跿 7685
踝 7686
踞 7687
踐 7688
踟 7689
蹂 7690
踵 7691
踰 7692
踴 7693
蹊 7694

蹇 7701
蹉 7702
蹌 7703
蹐 7704
蹈 7705
蹙 7706
蹤 7707
蹠 7708
踪 7709
蹣 7710
蹕 7711
蹶 7712
蹲 7713
蹼 7714
躁 7715
躇 7716
躅 7717
躄 7718
躋 7719
躊 7720
躓 7721
躑 7722
躔 7723
躙 7724
躪 7725
躡 7726
躬 7727
躰 7728
軆 7729
躱 7730
躾 7731
軅 7732
軈 7733
軋 7734
軛 7735
軣 7736
軼 7737
軻 7738
軫 7739
軾 7740
輊 7741
輅 7742
輕 7743
輒 7744
輙 7745
輓 7746
輜 7747
輟 7748
輛 7749
輌 7750
輦 7751
輳 7752
輻 7753
輹 7754
轅 7755
轂 7756
輾 7757
轌 7758
轉 7759
轆 7760
轎 7761
轗 7762
轜 7763
轢 7764
轣 7765
轤 7766
辜 7767
辟 7768
辣 7769
辭 7770
辯 7771
辷 7772
迚 7773
迥 7774
迢 7775
迪 7776
迯 7777
邇 7778
迴 7779
逅 7780
迹 7781
迺 7782
逑 7783
逕 7784
逡 7785
逍 7786
逞 7787
逖 7788
逋 7789
逧 7790
逶 7791
逵 7792
逹 7793
迸 7794

遏 7801
遐 7802
遑 7803
遒 7804
逎 7805
遉 7806
逾 7807
遖 7808
遘 7809
遞 7810
遨 7811
遯 7812
遶 7813
隨 7814
遲 7815
邂 7816
遽 7817
邁 7818
邀 7819
邊 7820
邉 7821
邏 7822
邨 7823
邯 7824
邱 7825
邵 7826
郢 7827
郤 7828
扈 7829
郛 7830
鄂 7831
鄒 7832
鄙 7833
鄲 7834
鄰 7835
酊 7836
酖 7837

区点コード一覧表（つづき）

酘 7838
酣 7839
酥 7840
酩 7841
酳 7842
酲 7843
醋 7844
醉 7845
醂 7846
醢 7847
醫 7848
醯 7849
醪 7850
醵 7851
醴 7852
醺 7853
釀 7854
釁 7855
釉 7856
釋 7857
釐 7858
釖 7859
釟 7860
釡 7861
釛 7862
釼 7863
釵 7864
釶 7865
鈞 7866
釿 7867
鈔 7868
鈬 7869
鈕 7870
鈑 7871
鉞 7872
鉗 7873
鉅 7874
鉉 7875
鉤 7876
鉈 7877
銕 7878
鈿 7879
鉋 7880
鉐 7881
銜 7882
銖 7883
銓 7884
銛 7885
鉚 7886
鋏 7887
銹 7888
銷 7889
鋩 7890
錏 7891
鋺 7892
鍄 7893
錮 7894

錙 7901
錢 7902
錚 7903
錣 7904
錺 7905
錵 7906
錻 7907
鍜 7908
鍠 7909
鍼 7910
鍮 7911
鍖 7912
鎰 7913
鎬 7914
鎭 7915
鎔 7916
鎹 7917
鏖 7918
鏗 7919
鏨 7920
鏥 7921
鏘 7922
鏃 7923
鏝 7924
鏐 7925
鏈 7926
鏤 7927
鐚 7928
鐔 7929
鐓 7930
鐃 7931
鐇 7932
鐐 7933
鐶 7934
鐫 7935
鐵 7936
鐡 7937
鐺 7938
鑁 7939
鑒 7940
鑄 7941
鑛 7942
鑠 7943
鑢 7944
鑞 7945
鑪 7946
鈩 7947
鑰 7948
鑵 7949
鑷 7950
鑽 7951
鑚 7952
鑼 7953
鑾 7954
钁 7955
鑿 7956
閂 7957
閇 7958
閊 7959
閔 7960
閖 7961
閘 7962
閙 7963
閠 7964
閨 7965
閧 7966
閭 7967
閼 7968
閻 7969
閹 7970
閾 7971
闊 7972
濶 7973
闃 7974
闍 7975
闌 7976
闕 7977
闔 7978
闖 7979
關 7980
闡 7981
闥 7982
闢 7983
阡 7984
阨 7985
阮 7986
阯 7987
陂 7988
陌 7989
陏 7990
陋 7991
陷 7992
陜 7993
陞 7994

陝 8001
陟 8002
陦 8003
陲 8004
陬 8005
隍 8006
隘 8007
隕 8008
隗 8009
險 8010
隧 8011
隱 8012
隲 8013
隰 8014
隴 8015
隶 8016
隸 8017
隹 8018
雎 8019
雋 8020
雉 8021
雍 8022
襍 8023
雜 8024
霍 8025
雕 8026
雹 8027
霄 8028
霆 8029
霈 8030
霓 8031
霎 8032
霑 8033
霏 8034
霖 8035
霙 8036
霤 8037
霪 8038
霰 8039
霹 8040
霽 8041
霾 8042
靄 8043
靆 8044
靈 8045
靂 8046
靉 8047
靜 8048
靠 8049
靤 8050
靦 8051
靨 8052
勒 8053
靫 8054
靱 8055
靹 8056
鞅 8057
靼 8058
鞁 8059
靺 8060
鞆 8061
鞋 8062
鞏 8063
鞐 8064
鞜 8065
鞨 8066
鞦 8067
鞣 8068
鞳 8069
鞴 8070
韃 8071
韆 8072
韈 8073
韋 8074
韜 8075
韭 8076
齏 8077
韲 8078
竟 8079
韶 8080
韵 8081
頏 8082
頌 8083
頸 8084
頤 8085
頡 8086
頷 8087
頽 8088
顆 8089
顏 8090
顋 8091
顫 8092
顯 8093
顰 8094

顱 8101
顴 8102
顳 8103
颪 8104
颯 8105
颱 8106
颶 8107
飄 8108
飃 8109
飆 8110
飩 8111
飫 8112
餃 8113
餉 8114
餒 8115
餔 8116
餘 8117
餡 8118
餝 8119
餞 8120
餤 8121
餠 8122
餬 8123
餮 8124
餽 8125
餾 8126
饂 8127
饉 8128
饅 8129
饐 8130
饋 8131
饑 8132
饒 8133
饌 8134
饕 8135
馗 8136
馘 8137
馥 8138
馭 8139
馮 8140
馼 8141
駟 8142
駛 8143
駝 8144
駘 8145
駑 8146
駭 8147
駮 8148
駱 8149
駲 8150
駻 8151
駸 8152
騁 8153
騏 8154
騅 8155
駢 8156
騙 8157
騫 8158
騷 8159
驅 8160
驂 8161
驀 8162
驃 8163
騾 8164
驕 8165
驍 8166
驛 8167
驗 8168
驟 8169
驢 8170
驥 8171
驤 8172
驩 8173
驫 8174
驪 8175
骭 8176
骰 8177
骼 8178
髀 8179
髏 8180
髑 8181
髓 8182
體 8183
髞 8184
髟 8185
髢 8186
髣 8187
髦 8188
髯 8189
髫 8190
髮 8191
髴 8192
髱 8193
髷 8194

髻 8201
鬆 8202
鬘 8203
鬚 8204
鬟 8205
鬢 8206
鬣 8207
鬥 8208
鬧 8209
鬨 8210
鬩 8211
鬪 8212
鬮 8213
鬯 8214
鬲 8215
魄 8216
魃 8217
魏 8218
魍 8219
魎 8220
魑 8221
魘 8222
魴 8223
鮓 8224
鮃 8225
鮑 8226
鮖 8227
鮗 8228
鮟 8229
鮠 8230
鮨 8231
鮴 8232
鯀 8233
鯊 8234
鮹 8235
鯆 8236
鯏 8237
鯑 8238
鯒 8239
鯣 8240
鯢 8241
鯤 8242
鯔 8243
鯡 8244
鰺 8245
鯲 8246
鯱 8247
鯰 8248
鰕 8249
鰔 8250
鰉 8251
鰓 8252
鰌 8253
鰆 8254
鰈 8255
鰒 8256
鰊 8257
鰄 8258
鰮 8259
鰛 8260
鰥 8261
鰤 8262
鰡 8263
鰰 8264
鱇 8265
鰲 8266
鱆 8267
鰾 8268
鱚 8269
鱠 8270
鱧 8271
鱶 8272
鱸 8273
鳧 8274
鳬 8275
鳰 8276
鴉 8277
鴈 8278
鳫 8279
鴃 8280
鴆 8281
鴪 8282
鴦 8283
鶯 8284
鴣 8285
鴟 8286
鵄 8287
鴕 8288
鴒 8289
鵁 8290
鴿 8291
鴾 8292
鵆 8293
鵈 8294

鵝 8301
鵞 8302
鵤 8303
鵑 8304
鵐 8305
鵙 8306
鵲 8307
鶉 8308
鶇 8309
鶫 8310
鵯 8311
鵺 8312
鶚 8313
鶤 8314
鶩 8315
鶲 8316
鷄 8317
鷁 8318
鶻 8319
鶸 8320
鶺 8321
鷆 8322
鷏 8323
鷂 8324
鷙 8325
鷓 8326
鷸 8327
鷦 8328
鷭 8329
鷯 8330
鷽 8331
鸚 8332
鸛 8333
鸞 8334
鹵 8335
鹹 8336
鹽 8337
麁 8338
麈 8339
麋 8340
麌 8341
麒 8342
麕 8343
麑 8344
麝 8345
麥 8346
麩 8347
麸 8348
麪 8349
麭 8350
靡 8351
黌 8352
黎 8353
黏 8354
黐 8355
黔 8356
黜 8357
點 8358
黝 8359
黠 8360
黥 8361
黨 8362
黯 8363
黴 8364
黶 8365
黷 8366
黹 8367
黻 8368
黼 8369
黽 8370
鼇 8371
鼈 8372
皷 8373
鼕 8374
鼡 8375
鼬 8376
鼾 8377
齊 8378
齒 8379
齔 8380
齣 8381
齟 8382
齠 8383
齡 8384
齦 8385
齧 8386
齬 8387
齪 8388
齷 8389
齲 8390
齶 8391
龕 8392
龜 8393
龠 8394

堯 8401
槇 8402
遙 8403
瑤 8404
凜 8405
熙 8406

索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

A~Z

保証期間中のお取り扱いと技術的なお問い合わせは
●テクニカルインフォメーションセンターへ

フリーダイヤル **0120－51－7411**
受付時間 9:00〜18:00
（土・日・祝祭日を除く）

http://www.world.sony.com/

ソニー株式会社〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル……………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は… 03-5448-3311
● Fax ……………………………… 0466-31-2595

受付時間：
月〜金
9:00〜
20:00、
土・日・祝日
9:00〜
17:00

この説明書は再生紙を使用しています。

Printed in Japan

VOC（揮発性有機化合物）1%以下植物油インキ使用